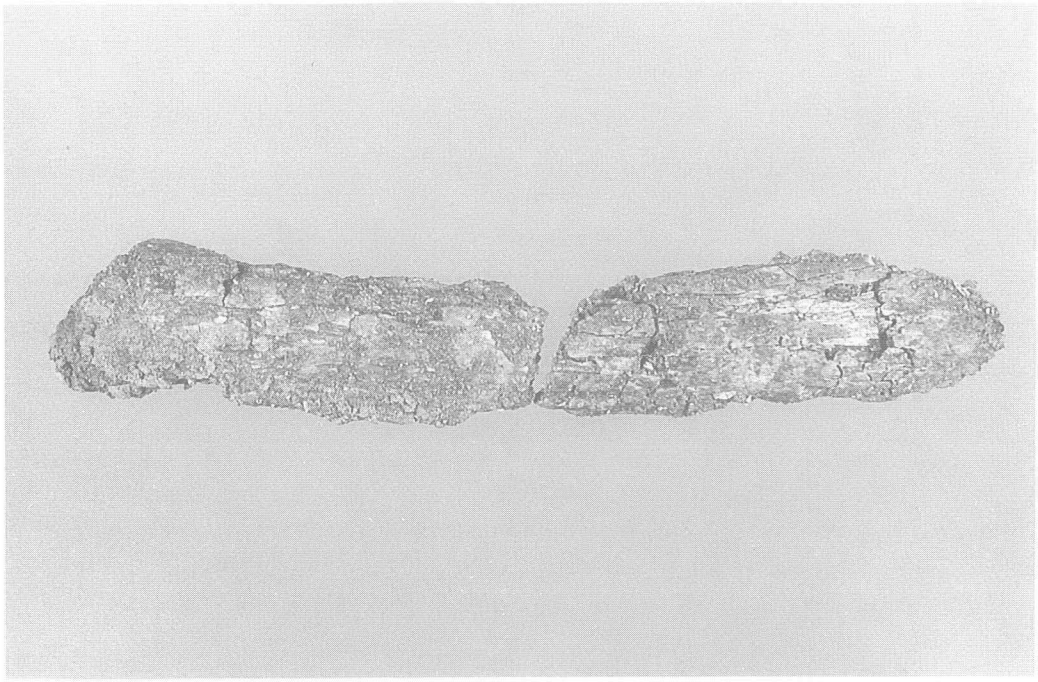


写真14　尺骨（推定）の状態（写真４の番号15，16）

写真15　大腿骨（推定）の状態（写真６の番号20，21，22）

写真16　右上顎の中切歯，側切歯の状態

写真17　部位不明の試料（写真３の番号８，９，10）

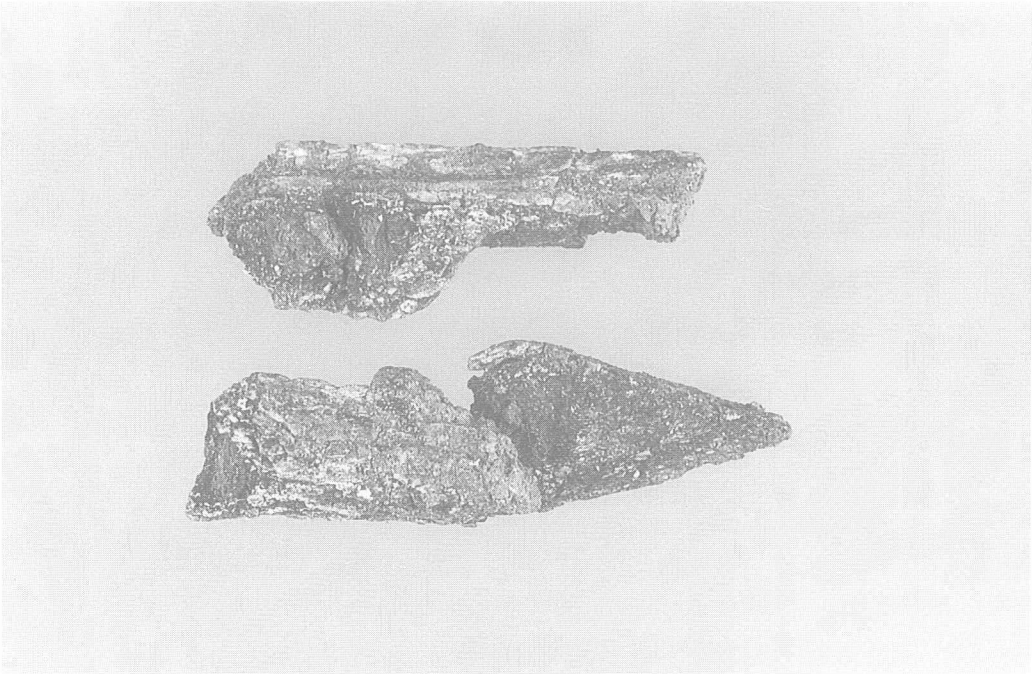


写真18　部位不明の試料（写真６の番号23）

(1)　この遺構の報告はすでに『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第二十六冊　川津一ノ又遺跡Ⅰ』で行っているが，諸事情により，鑑定書を掲載できなかったため，本報告で掲載する。

意見書[1]

目次

第一章　検査記録

第一　外観検査

第二　X線フィルム検査

第三　歯の萌出状態による年齢推定

第四　計測値による性別判定

第五　DNA分析による性別判定

第二章　説明

第三章　結論

添付写真一葉，附表一

第一章　検査記録

第一　外観検査

下顎骨は，五本の永久歯が認められる。歯冠の形態および歯の萌出状態から，左側第二小臼歯，同第一大臼歯，右側第二小臼歯，同第一大臼歯そして同第二大臼歯と思われる。歯はいずれも崩壊がみられ，歯冠部の形態がはっきり確認できるのは左側第二小臼歯と同第一大臼歯の二本のみである。また，左側第二小臼歯と同第一大臼歯は健全歯でう蝕および著明な着色などは認められないが，その他の三本は不明である。左側中切歯，同側切歯，同犬歯，同第一小臼歯，同第二大臼歯，右側中切歯，同側切歯，同犬歯そして同第一小臼歯の計九本の萌出部位には，歯冠は認められない。また，乳歯および左右第三大臼歯は認められない。

第二　X線フィルム検査

下顎骨は，神奈川歯科大学放射線学教室において，オルソパントモグラフィーによるX線撮影がおこなわれた。下顎の歯は五本で外観検査と同様の歯が認められた。歯根および顎骨は石灰化が著しく，未萌出歯，埋伏歯，過剰歯，さらに，根尖病巣をもつ歯など，確

認できなかった。

第三　歯の萌出状態による年齢推定

下顎骨に第二大臼歯が認められることから，十一歳以上と思われる。

第四　計測値による歯からの性別判定

下顎骨より，鑑識用の印象剤により印象を取り，石膏模型を作製し，最も歯冠の状態が保存されている左側第一大臼歯の歯冠幅（近遠心径）および歯冠厚を測定したところそれぞれ11.0，10.5㎜であった。これは1959年の権田の報告によると女性の計測値に近い値となっている（附表）。

第五　DNA分析による性別判定

歯の DNA は下顎左側第一大臼歯歯冠を機械的に粉末にし，蛋白分解酵素で完全に溶かした後，フェノール/クロロフォルム法でDNAを抽出した。DNAは分解が進行しており，分析法はDNAの特定領域を酵素的に増幅し分析可能な量まで増やすPCR法を選択した。

1．ヒト由来のDNAの確認

得られたDNAがヒト由来であることを確認するため，ヒト特異的な反復配列をもつAlu領域をPCRで増幅し，電気泳動でバンドを検出したところ，良好な増幅が認められた(写真)。

2．性別判定

DNA 分析による性別判定は，性染色体上に存在するアメロゲニン遺伝子の反復配列をPCR 法により増幅し，電気泳動でバンドを検出したところ，一本のバンドが認められた(写真)。

第二章　説明

一．歯

残存している臼歯五本は，歯冠の形態や萌出位置から，左側第二小臼歯，同第一大臼歯，右側第二小臼歯，同第一大臼歯そして同第二大臼歯の五本と思われる。しかし，永久歯のなかで最も早く萌出する，左側第一大臼歯の萌出位置が咬合平面よりかなり下方であるこ

とや，右側第二大臼歯の歯冠形態が異状であることなどから歯種を確実に決定することは困難であった。歯の認められない，九本の抜歯窩は，骨の状態が判定できないため，歯が生前に脱落あるいは死後変化によって脱落したか判定は不可能である。ただし，歯の萌出順序つまり，第一大臼歯，前歯，小臼歯，第二大臼歯の順に萌出すること，また，あきらかに若年者であることを考慮すると，死後変化による脱落の可能性が高い。

二．歯からの年齢推定および性別判定

年齢は歯の萌出状態からおこなった。一般に歯の萌出順序には規則性があり，下顎第二大臼歯はおよそ，11～13歳で萌出すると報告されている。また，性差は歯列弓の幅や歯冠の大きさなどから判定するが，試料は死後変化で歯の萌出状態が悪く，歯列弓の大きさでの判定は不可能であり，ほぼ原形をとどめている左側第一大臼歯の歯冠の大きさでおこなったところ，より女性に近いという結果を得た。

三．DNA分析

DNA 分析は，ヒト由来であることを確認するために Alu 領域を，性別判定として，性染色体上に存在するアメロゲニン遺伝子を検出することでおこなった。

Alu およびアメロゲニン遺伝子は PCR 増幅後，電気泳動で判定した。その結果，Alu は良好な増幅を示しヒト由来の DNA であることを，アメロゲニンは一本のバンドを認めたことから女性のDNAであることをそれぞれ確認した。

第三章　結論

一．歯の一般的所見

下顎骨に認められる五本の歯は，左側第二小臼歯，同第一大臼歯，右側第二小臼歯，同第一大臼歯そして同第二大臼歯と思われる。九本相当の歯の欠損原因は不明であるが死後脱落の可能性が高い。

一．歯からの推定年齢

年齢は歯の萌出状態から，11～13歳と推定される。

一，歯からの性別判定

下顎左側第一大臼歯の歯冠の大きさから，女性の可能性が高い。

一．DNA分析による性別判定

女性の可能性が高い。

写真の説明
レーン１，２
Alu；　　レーン１　歯由来DNA
　　レーン２　対照ヒトDNA
　　レーン３，４，５
Amelogenin；レーン３　歯由来DNA
　　レーン４　対照女性DNA
　　レーン５　対照男性DNA
レーンM　50bpラダーサイズマーカー

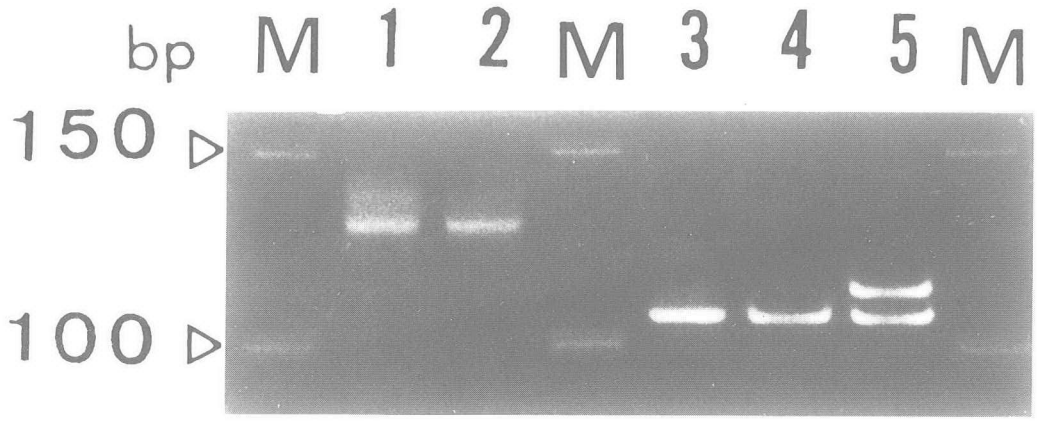


写真19　DNA分析

	歯種	冠長		冠幅		冠厚		根長		全長	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
上顎	中切歯	11.39	10.99	8.67	8.55	7.35	7.28	12.04	11.42	23.65	22.52
	側切歯	9.87	9.45	7.13	7.05	6.62	6.51	12.26	11.67	22.39	21.29
	犬歯	10.44	9.91	7.94	7.71	8.52	8.13	16.19	14.27	25.92	24.39
	第一小臼歯	8.38	8.10	7.38	7.37	9.54	9.43	12.11	11.67	20.66	19.90
	第二小臼歯	7.63	7.37	7.02	6.94	9.41	9.23	13.26	12.34	21.01	19.80
	第一大臼歯	6.95	6.70	10.68	10.47	11.75	11.40	11.87	11.35	18.50	18.11
	第二大臼歯	7.16	6.73	9.91	9.74	11.85	11.31	11.89	11.56	19.04	18.28
	第三大臼歯	6.27	6.03	8.94	8.86	10.79	10.50	10.03	10.61	16.35	16.66
下顎	中切歯	8.57	8.56	5.48	5.47	5.88	5.77	11.46	10.55	20.06	19.50
	側切歯	9.00	8.65	6.20	6.11	6.43	6.30	12.28	11.72	21.43	20.63
	犬歯	10.10	9.59	7.07	6.68	8.14	7.50	14.11	13.26	24.51	22.99
	第一小臼歯	8.24	8.09	7.31	7.19	8.06	7.77	13.01	12.40	21.42	20.60
	第二小臼歯	7.69	7.40	7.42	7.29	8.53	8.26	13.19	12.49	20.92	20.04
	第一大臼歯	6.70	6.43	11.72	11.32	10.89	10.55	13.44	13.03	20.09	19.53
	第二大臼歯	6.47	6.20	11.30	10.89	10.53	10.26	13.39	12.72	19.65	18.81
	第三大臼歯	6.17	5.96	10.96	10.65	10.28	10.02	11.11	11.32	17.16	17.04

第18表　日本人歯の解剖学的計測値（単位：mm）（『白骨死体の鑑定』令文社1990から転載）

編集注

(1)　この意見書は，香川医科大学法医学教室から神奈川歯科大学法医歯科学教室の山田良弘氏に DNA 鑑定を依頼して，その結果を山田氏から提出していただいたものである。

第５章　まとめ

第１節　川津一ノ又遺跡Ⅳ区の遺構の変遷（第402～414図）

これまで述べてきたように，川津一ノ又遺跡Ⅳ区では竪穴住居跡31，掘立柱建物跡133，柵列７，ピット多数，土坑33，井戸１，溝約100，川跡１等を検出した。

第３章では，これらの遺構を大きな時期区分によって並べ，各遺構の性格・更に細かな所属時期を検討した。

この項では，その検討結果を基に，より細かな時期区分によって遺構を分け，時期単位の遺構説明を行い，更にそれを年代を追って眺めることにより，川津一ノ又遺跡Ⅳ区の集落の変遷を明らかにしたい。また，川津一ノ又遺跡Ⅳ区は川津一ノ又遺跡という集落の中心でもあることから，これまでに報告されたⅢ区・改修区の結果も参考にし，川津一ノ又遺跡としての視点からも随時検討を行いたい。

弥生時代中期中葉

この時期以前では，Ⅲ区で旧石器及び縄文土器・弥生時代前期土器が出土している程度で，遺構は検出されていない。よって川津一ノ又遺跡での集落の成立は，この時期を始めてと考えることができる。

川津一ノ又遺跡Ⅳ区部分で，竪穴住居跡６，掘立柱建物跡１，土坑10，溝５，川跡１等を検出した。

川跡は遺跡南東から西へと巡る低地部で検出されているが，その他の遺構は微高地上で検出した。Ⅳ区中央を東西にＳＤ059/100，ＳＤ098が抜け，ほとんどの竪穴住居跡・掘立柱建物跡がその溝の北に集まることから，これらの溝が集落の南を限るものであったと思われる。

竪穴住居跡は溝南に１軒孤立するＳＨ21以外は，溝北でも特定の地点に集中する。この重なり具合から，中期中葉を古いＳＨ30・31と新しいＳＨ32・34の最低でも２つの小期に分けることが可能である。ＳＨ21も面積拡張による建て替えを２時期とみなせば，これに対応するものと見ることができなくもない。溝を境とする２つの竪穴住居跡群は構造によっても分かれ，北の群は四角に近い不整形で，主柱穴がなく，炉も持たない。一方，南

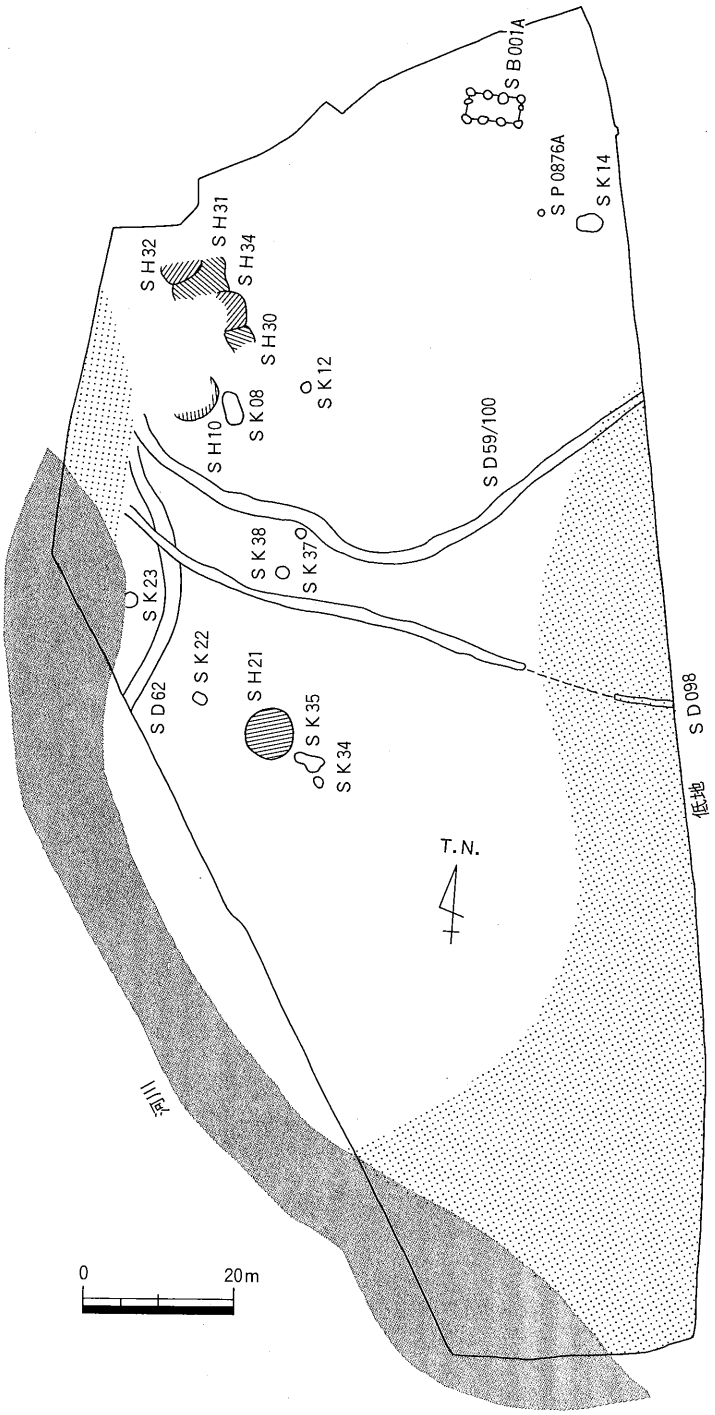
のＳＨ21は円形で，６本の主柱穴の中央に円形の炉を持つ。これが集団の何らかの相違を反映しているものなのかどうかは，今後の検討課題である。

一方，溝もＳＤ062を古，ＳＤ098を新とする２つの時期に分かれ，埋土からは，ＳＤ062を埋めることにより，ＳＤ098を作ったことが明らかである。ＳＤ059/100とＳＤ098の関係は，両者を同時期のものと見れば，集落南境の溝が２重になっていたことになるが，ＳＤ098は埋め立て，ＳＤ059/100は自然埋没という違いから，ＳＤ062同様埋め立てた方を古いものと見ることもできる。これらの溝のうち，ＳＤ059/100は改修区ＳＤ21につながる可能性がある。改修区でもＳＤ21の北で竪穴住居跡が検出されている。

この時期にはＢ区東部を南北に抜けるやや低い土地があり，ここに同時期の土器が多く捨てられていた。またＳＤ062西の低地でも同様のことが行われている。

以上，東西南北を低地或いは川によって囲まれた微高地という地形は，その中に営まれた竪穴住居跡群を単位集団と見ざるを得ない状況を作り出している。よって，微高地中央を南北に分ける溝より北では，この溝（一種の環濠）によって更に囲まれた２，３棟の竪穴住居跡と倉庫である掘立柱建物跡１棟という単位集団が，２小期間継続したことになる。更に言えば，ＳＨ10とＳＨ31が異なる時期のものであるなら，やや大きめの竪穴住居跡１棟と小型の竪穴住居跡１，２棟という構成で継続する可能性もある。２種の竪穴住居跡は，面積以外に特徴的な違いは現れず，この集団のリーダーの家といった役割が考えられる。ＳＤ059/100が改修区ＳＤ21につながる可能性を上述のように指摘したが，もしそうであるなら，70ｍほど離れた地点に別の単位集団が存在し，共通する溝は両者が同じ生産集団に属することを示していることになる。両単位集団のちょうど中間に位置するＳＢ001Aは，生産集団の倉庫である可能性も出てくる。

なお，この時期の集落は短期間で消滅し，この後Ⅳ区や改修区で後期前半～中葉の遺構がまばらに見られるものの，川津一ノ又遺跡で集落の繁栄が認められるのは，弥生時代終末期を待たねばならない。中期集落の消滅については，何ら根拠がないとはいえ，ＳＲ01から可能性の一つを読みとってみたい。即ちＳＲ01において認められた大木をも押し流すような激流を引き起こした集中豪雨により，集落自体が大損害を受けたと同時に，集落の生活を支えていた耕地や自然を破壊した結果，他の土地への移住を余儀なくされたのではなかろうか。この直後の時期の遺跡との関わりの中で考えていく必要がある。



第402図　遺構変遷図(1)（弥生時代中期）（S＝1/1000）

弥生時代終末期

川津一ノ又遺跡Ⅳ区部分で，竪穴住居跡17，土坑３，井戸１，溝13等を検出した。この時期の遺構は改修区では溝や土坑がわずかに検出され，Ⅲ区ではⅣ区と同じ集落の北半分が検出されている。集落の北と西には川の名残の低地があり，これらの低地にやはり大量の土器が捨てられていた。竪穴住居跡群は，Ⅲ区とⅣ区をまたいで北の低地と西の低地をつなぐ溝の西に偏っている。これは竪穴住居と溝が強い関係にあることを示し，この点については既にⅢ区の報告において，溝から派生する小溝が竪穴住居跡とつながり，一種の排水溝的な役割を果たしていたことが明らかにされている。

ここで改めて，各遺構を遺構・遺物の項で述べた細かな時期単位で分けてみると，

A．後期前半；ＳＨ13

終末期－１；ＳＨ09，ＳＨ22，ＳＨ23，ＳＨ24，ＳＨ26，ＳＨ27，ＳＨ29，ＳＨ33，ＳＫ09，ＳＥ01，ＳＤ097/113，ＳＤ112

終末期－１～２；ＳＨ25，ＳＫ21，ＳＤ001Ｆ，ＳＤ030，ＳＤ094，ＳＤ099，ＳＤ115

終末期－２；ＳＨ06，ＳＨ07，ＳＨ08，ＳＨ18，ＳＨ20

となる。

次に遺構の重なり具合から明らかになった新旧関係は，

B．ＳＨ27→ＳＤ030→ＳＨ07→ＳＨ06・ＳＨ08・ＳＨ18

ＳＨ22→ＳＨ07

ＳＨ13→ＳＨ06

ＳＨ17→ＳＨ16

ＳＨ29→ＳＨ33

である。ここまで，ＡとＢに矛盾はない。

次に，

C．ＳＤ030から派生するＳＤ115がＳＨ22の下につながる状況は，Ⅲ区でＳＤ03（Ⅳ区ＳＤ030）から派生するＳＤ08がＳＨ02の下につながる状況と同一のものであることから，これらを同時期のものと見なせる。よって，Ｂの第１項は

ＳＨ27→ＳＨ22・ＳＤ030→ＳＨ07→ＳＨ06・ＳＨ08・ＳＨ18

と追加できる。

更に，

D．Ａより，遺構全体が，終末期－１～２という実年代でも数十年以内の短い時間幅に集

中することから，このＢの第１項で明らかな４つの小期以上に時期を細分することは不可能という前提に立ち，Ｂの第１項の土器とその他の遺構の土器を比較して，その他の遺構も，後期前半を含めて５小期のいずれかに分けてみた。その結果，

①ＳＨ13

↓

②ＳＨ09・（ＳＨ24）・ＳＨ27・ＳＨ29・【ＳＨ06・ＳＨ07・ＳＨ08】

↓

③ＳＨ17・ＳＨ22・ＳＨ23・ＳＨ25・ＳＨ33・ＳＥ01・ＳＤ001F・ＳＤ030・ＳＤ115・（ＳＤ097/113・ＳＤ112）・【ＳＨ01・ＳＨ02・ＳＨ04・ＳＨ05・ＳＨ10・ＳＢ05・ＳＤ03・ＳＤ08・ＳＤ12】

↓

④ＳＨ07・ＳＨ28・（ＳＨ16）・ＳＨ20・（ＳＨ24）・ＳＨ26・（ＳＤ097/113・ＳＤ112）・【ＳＨ05】

↓

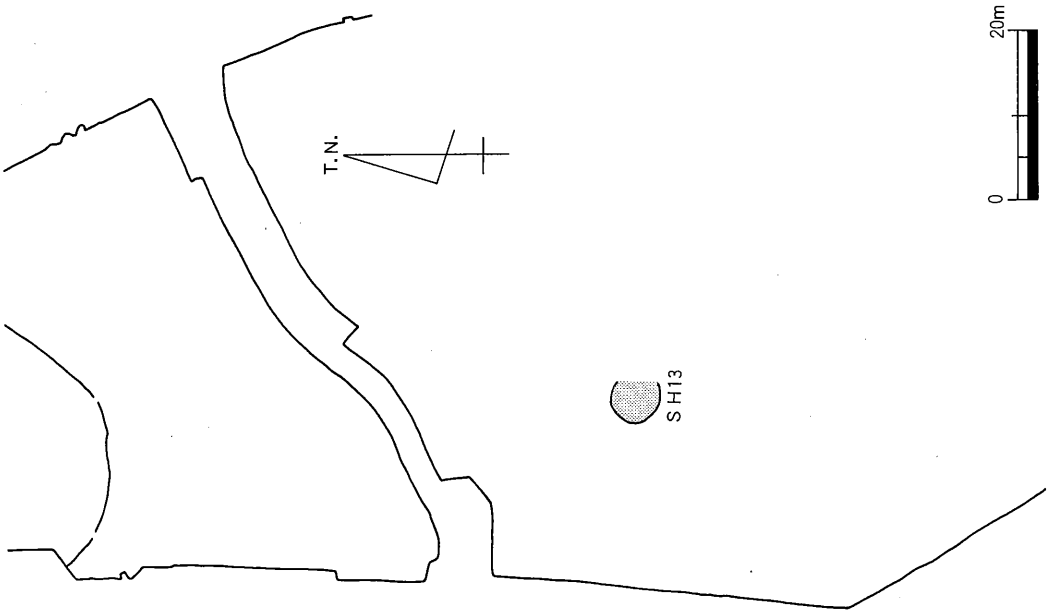
⑤ＳＨ06・（ＳＨ16）・ＳＨ08・ＳＨ18・【ＳＨ05】

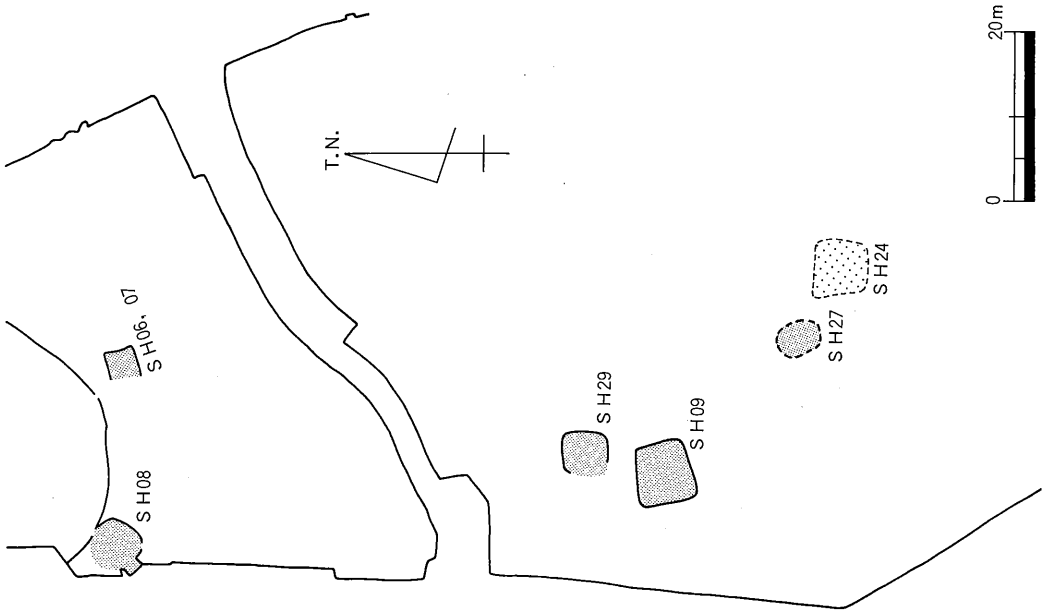
（ＳＨ16はＳＨ17との関係から，④か⑤期と考えた。ＳＨ24は③期の土器相に近いが，ＳＨ23と近すぎることから，前後の時期のものとした。ＳＤ097/113・ＳＤ112は，③期と④期の土器相を併せ持つことから，両期にまたがると考えた。【】内はⅢ区の遺構で，ＳＨ05は③期か④期か⑤期に属する。）

という結論を出した。

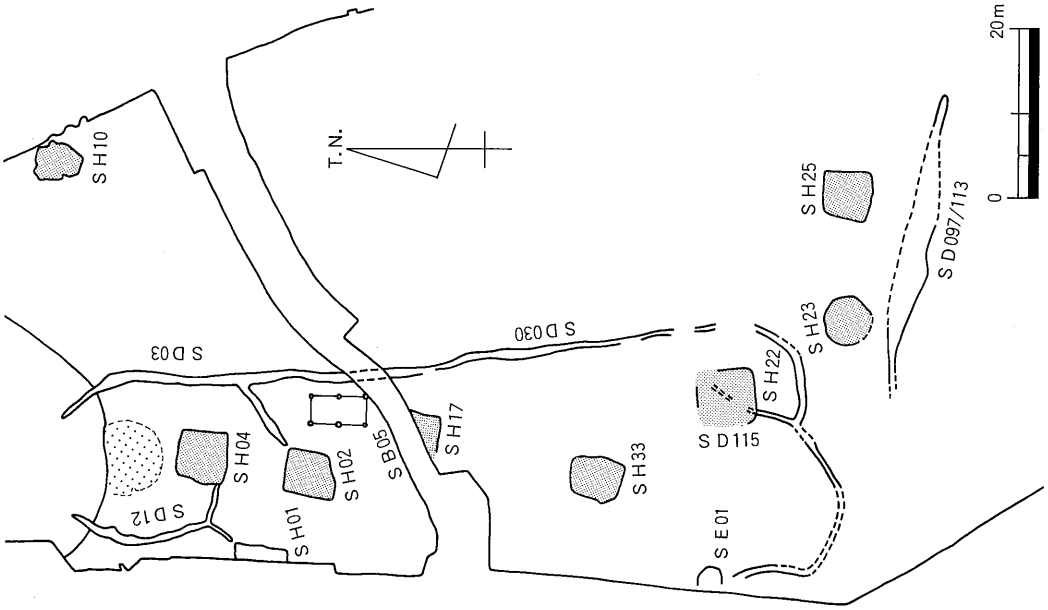
以下，Ⅲ区を含め，集落中心部の変遷をたどれば，①期の後期前半に竪穴住居跡が１棟のみ単独で現れる。ＳＨ13からは，朱の使用に関わることが指摘されている取手付広片口皿が出土している。朱の使用をこのような１軒のみの住居の人々が行いうるものとは考えにくいとすれば，他の竪穴住居跡が未検出なのか，あるいはＳＨ13の時期判断が間違っており，終末期の朱製造に関わる竪穴住居跡と考えた方がよいのかもしれない。

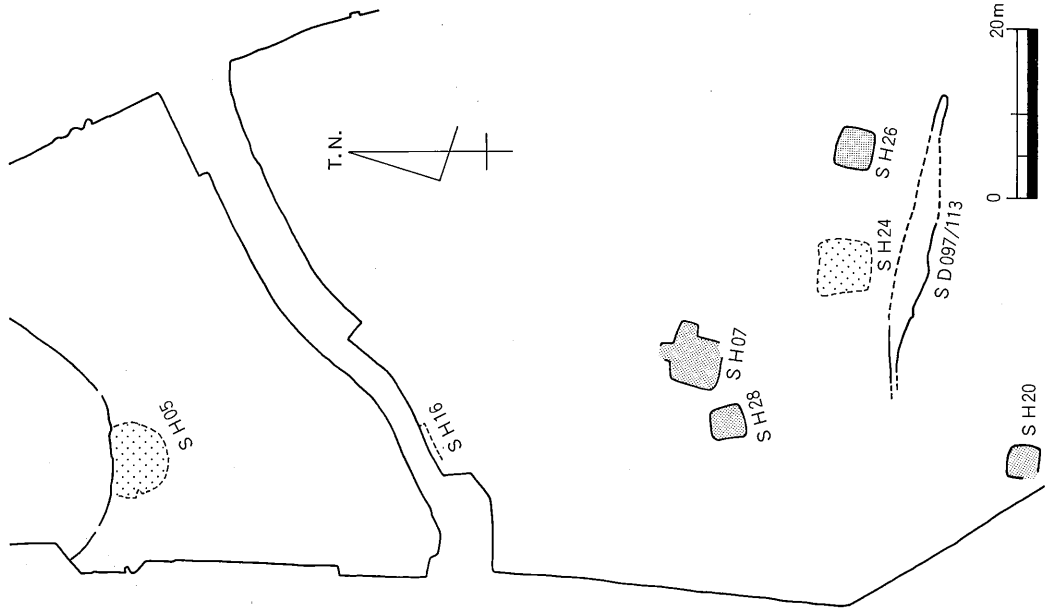
次に遺構が認められるのは終末期であり，②期に５，６棟の竪穴住居跡が認められる。弥生時代後期における川津一ノ又遺跡への定住は，この期に本格的に開始されたということになる。竪穴住居跡群は南北100ｍの間に点在し，南北２つの群に分かれる。南群ではＳＨ09が面積50㎡で，他の竪穴住居跡の30㎡より大きいが，それ以外には違いは認められず，ここでもこの集団内のリーダーの住居と考えておきたい。北群ではⅢ区ＳＨ08がそれ



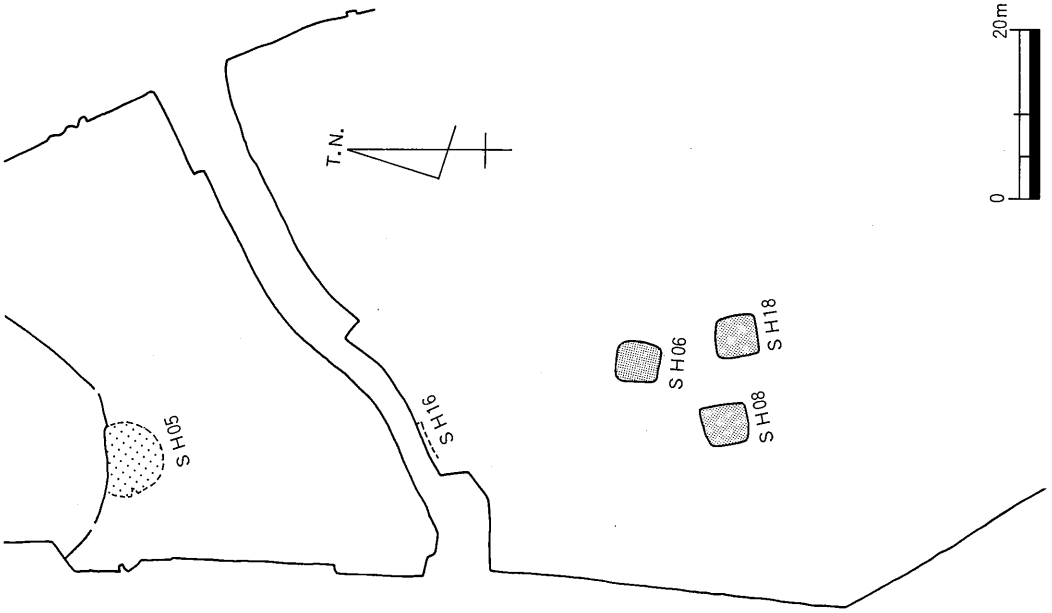


第403図　遺構変遷図(2)（弥生時代後期①・②）（S＝1/1000）





第404図　遺構変遷図(3)（弥生時代後期③・④）（S＝1/1000）



第405図　遺構変遷図(4)（弥生時代後期⑤）（S＝1/1000）

に該当する。その他の遺構は様相が不明であり，中期同様限定された微高地という状況の中で，２つの群を１つの単位集団と見なしうるのか，住居規模の関係から異なる単位集団とすべきか判断できない。

②期から③期にかけて集落は順調に発展する。②期に竪穴住居が建てられていた地点では，同じ地点に建てられた③期の竪穴住居を囲むために溝を巡らす。この溝は一種の環濠ではあるが，規模は小さく，またこの溝の外にも同時期の竪穴住居が存在することから，防御的な性格が薄い。まさに排水を第１目的としたものと考えられる。各竪穴住居にはこの溝から派生した溝がつながり，排水機能を高めている。南西隅には井戸が１基設けられ，集落の共同井戸としての役割を果たしている。ただし井戸の立地は，集落の端というよりは，湧水点までの掘削深度が相対的に浅い低地寄りの標高の低い地点を選んだものと思われる。埋没がこの期であり，②期から機能していた可能性もある。中央北寄りには掘立柱建物が１棟存在する。弥生時代の研究成果から，これはこの集落の共同の高床倉庫であったと考えられる。この囲い溝の外には，より北と南に，あたかも集落の範囲が広がるかのように竪穴住居が建てられる。南の群はその更に南に，囲まないとはいえ，この時期の集

落の境を示すかのように竪穴住居群と方向をにせて，溝が掘削されている。この時期に同時存在した竪穴住居を９棟と復元したが，１つの単位集団とするにはやや多い。溝を境に２つの単位集団として，集団の増加ととらえるのか（この場合，②期も１つの単位集団ということになる），更にそれ以上の単位集団ととらえるのか，或いは稀ではあるが１単位なのか，遺構・遺物からも判断できない。ＳＨ22は他の住居より大きく，ＳＨ09の建て替えの可能性が高いが，②期ほど他の竪穴住居との顕著な違いは見せない。改修区ではこの時期まで下る可能性も残る竪穴住居跡が検出されており，中期同様70ｍほど離れた地点に別の単位集団が存在している。

④期と判断した遺構は少ない。とはいえ，③期と同じ地点に遺構が作られており，集落としての継続は認められる。ＳＤ030は埋没したとはいえ，ＳＤ097/112は継続して使用されている。リーダーの家と考えたＳＨ22の後に建てられたＳＨ28はこの時期には規模が小さい。この時期で大きいのはⅢ区ＳＨ05と，２方向に張り出しを持つＳＨ07である。ここまで見てくると，ＳＨ07とＳＨ28の関係はともかく，規模の大きな竪穴住居跡が検出される地点は，③期に溝に囲まれた中の南北両端に集中することがわかる。これは，この２ケ所の竪穴住居が，建て替えられながらもリーダーの家であり続けたことを示している。朱付着土器が出土する遺構はＳＨ24・26のみであり，大がかりな使用は③期という限られた期間だけであったらしい。

⑤期には更に遺構は減少する。同規模で，構造も似た竪穴住居跡が３棟狭い範囲にまとまる。ＳＨ06のみから朱付着土器が出土している。

⑤期を最後に，川津一ノ又遺跡では再び遺構が一斉に見られなくなる。次節で述べるように，これは地域の動きと一致している。

古墳時代後期から平安時代

この時期の遺構として，竪穴住居跡７，掘立柱建物跡127，柵列７，土坑17，溝54，畑状遺構２，「大畦畔」等を検出した。Ⅲ区，改修区でも検出している。検出密度から，Ⅲ区はⅣ区を中心とする集落の縁辺部となる。弥生時代終末から400年の間に微高地周辺は埋没が進み，Ⅳ区南１/３を除いたほぼ全域に居住可能部分が広がり，Ⅲ区を含め南北140ｍの範囲に掘立柱建物跡が展開している。

とはいえ上記の遺構も，それぞれは存続期間が限られ，全体の時期を更に小期に分けることにより，空間内での遺構の変遷を追うことができる。遺構の時期を判断する場合，そ

の中心を占める掘立柱建物跡は通常柱穴からのみ遺物が出土し，しかも少量のそれらの遺物が掘立柱建物跡の時期を必ずしも示すものではない。そこで，方法として，まず遺構の重なりにより遺構同士の前後関係を明らかにした。次に遺物の量などから時期が明らかな遺構を押さえ，そこからその他の遺構の時期を限定した。更に溝であれば，現在の地割りに近い方位を取るものとそうでないものが分類基準となり，掘立柱建物跡であれば，主軸方位が似るかどうか，建物間の柱列が揃うかどうか，柱間の距離が建物間で類似性があるかどうかなども検討基準とした。既にⅢ区では同じ時期には建物の主軸方位がほぼ揃うという結果も出ている。遺構個々の検討結果は，それぞれの項で述べているので，ここでは，遺構同士のつながりを検討しながら，時期単位での遺構の変遷を述べていくことにする。ただし，掘立柱建物跡では，柱穴出土遺物より方位の類似性を優先したため，その多くで柱穴出土遺物が直接の時期を示さないという結論に至ってしまった。この点，資料操作が恣意的で，何を優先するかで掘立柱建物跡の時期が一変するとの批判はあろうし，時期判断に問題を含む遺構が存在することは認めざるを得ない。しかしその上で，集落全体の流れは把握できたものと考えている。

最後に遺構群に与えた時期は，出土遺物を参考にしながらも，100年単位で区切った場合，その中で掘立柱建物が矛盾なく共存しうるためには，最低３小期に分ける必要があったことによる。従って，１つの掘立柱建物の存続時期が更に短いとすれば，４小期以上に分かれるであろうし，その場合は共存した掘立柱建物の数は更に少なくなる。

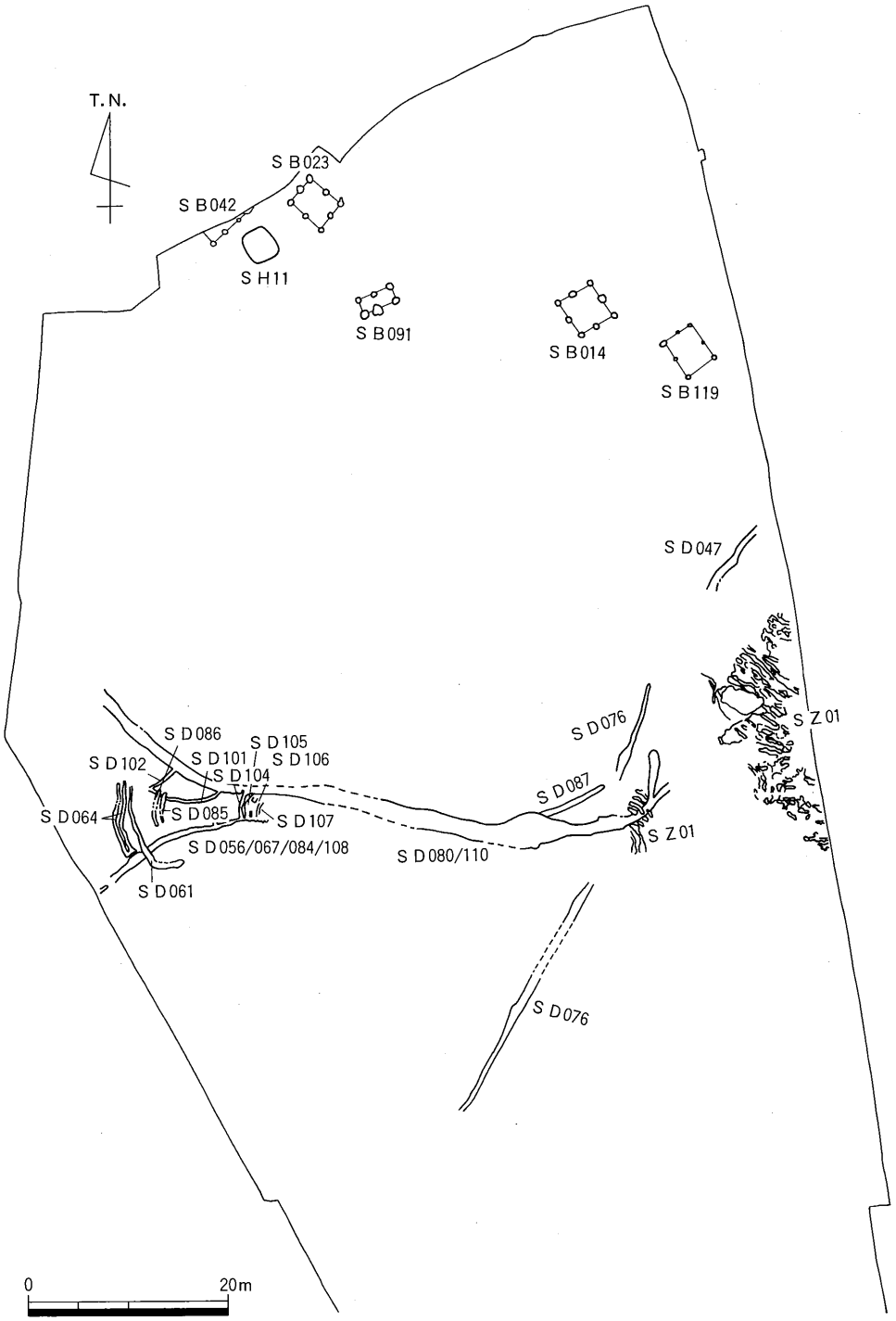
以下，①期～⑧期に分けた。

①期（７世紀前葉）

Ⅳ区部分で古代の遺構が認められるのがこの時期からである。それ以前，６世紀代の遺構はⅢ区で竪穴住居跡が１棟検出されており，北の川跡からも同時期の土器が出土している。

この時期の遺構は北に住居群，南の調査域中央に溝群や畑が認められる。住居群は位置関係から３群に分かれる。Ⅲ区との境にＳＨ11・ＳＢ023・ＳＢ042，その南東に小型のＳＢ091が１棟単独で，東にＳＢ014・ＳＢ119が位置する。掘立柱建物跡は２間×２間が主体で，面積は15m²前後である。主軸方位は群毎にしかまとまりが見られない。Ⅲ区の１群と方位の共通するものも見られない。

南の遺構群中，ＳＤ080/110は，その後の溝群の重複により，全体像がはっきり摑めない。



第406図　遺構変遷図(5)（古代①）（S＝1/700）

東西の端が存在しないのだとすれば，水路というよりは，弥生時代中期に見たように集落境の溝としての評価しか与えられないであろうし，東西ともその周囲に畑があることを強調すれば，畑[1]近くまで水を運ぶような小水路とも考えうる。もう一つ平面的に同じ溝とも見えるＳＤ076・047が存在する。ＳＤ080/110との関係は明らかでないが，共存しない可能性が高い。ＳＤ076の役割も把握しにくい。

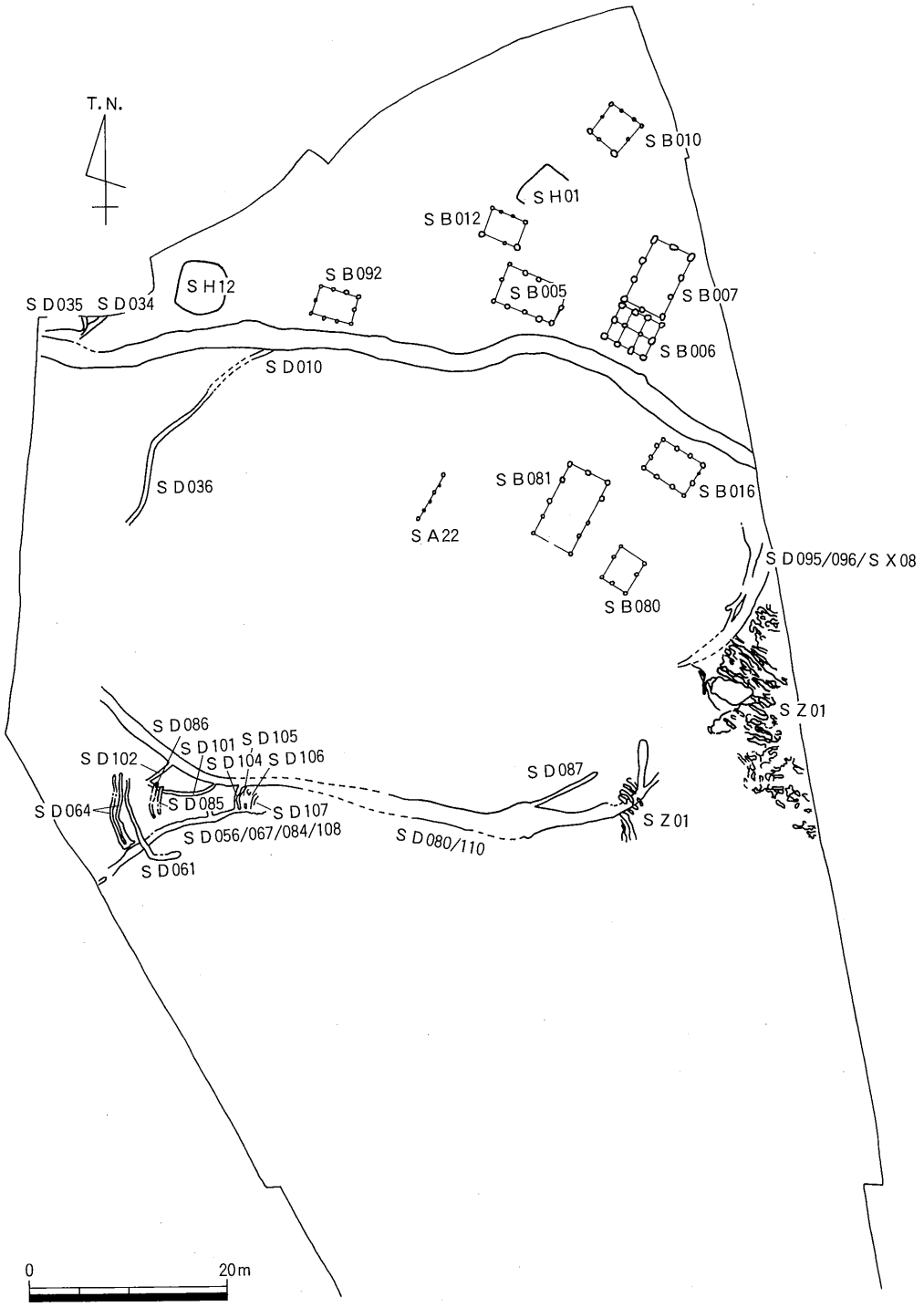
②期（７世紀中葉）

遺構数は増加する。北側はＳＤ010が新たに掘削され，それと方位を揃えながら，溝の両岸に建物群が建てられる。ＳＨ12はＳＨ11の建て替えの可能性がある。ＳＢ092はＳＢ091の建て替えであろうし，ＳＨ12と同一群の可能性も残る。その東の群は竪穴住居跡１棟と掘立柱建物跡５棟からなる。総柱建物跡１棟を含み，全体的に面積も前代より広くなっている。溝の南には掘立柱建物跡３棟が並んでいる。ＳＢ081はＳＢ007と，ＳＢ016はＳＢ005と，ＳＢ080はＳＢ012と面積がほぼ等しい。同様な建物の役割分担が考えられるのであろうか。主軸方位は群毎に揃い，N72°W，N65°W，N35°Wとなる。いずれも①期とは異なり，またⅢ区の１群とも異なる。

南は①期と同様の遺構が存続する。ＳＤ095/096/ＳＸ08はＳＤ047に代わる溝であろう。畑の耕作には，ウシやウマが利用されていたと思われる。ウマの蹄の跡と思われるような窪みも畝溝状の痕跡に混じって少数検出しており，ＳＤ010出土の獣骨もこれを裏付ける。更にⅢ区北の川跡で検出された水田でも，下川津遺跡で出土したような犂(からすき)をウシやウマに引かせた作業が行われたであろう。

ＳＤ010はＳＤ080/110に比べ，幅・深さとも大きく，また明らかに東西とも調査域外に延長する。東は改修区ＳＤ15とつながると見られる。恐らく基幹水路として掘削されたものであろう。しかし，この溝は短期間で埋め戻される。大量に出土した土師器の年代からいえば，７世紀第２四半期という年代が与えられる。出土した須恵器・土師器は完形品も多く含み，敢えて捨てられた状況を示している。また，ウシやウマの骨も出土している。これらは５世紀以来，乗馬の風習あるいは農業技術の革新に伴って，徐々に導入されつつあった家畜であり，この時期にあっても一般集落では貴重であったことが，知られている。

(1) ＳＺ01が畑であったかどうか，あるいは何が栽培されていたかは，その付近より採取した試料により行った第４章第１節の分析の最後に，編注として少し考えを述べている。この分析はＢ区東半分のこの後の土地利用にも深く関わる問題を提起している。



第407図　遺構変遷図(6)（古代②）（S＝1/700）

ＳＤ010出土のウシやウマは食用に供されたようで，解体痕が多数認められる。合計数頭分が数えられ，貴重なウシやウマを日常的に食したものでないとすれば，集落の構成員全員がこれだけの量の肉食に関わる必要性があったと思われる。とすれば使用可能な土器を大量に捨て，その上で基幹水路を埋め戻すという大きな行事と密接に結びついていたことは間違いない。

もう一つＳＤ010で重要なことは，捨てられていた多量の土師器が「畿内産土師器」と酷似することである。これについては貴重な分析が既になされており，本報告でも以下の第４節であらためて取り上げている。供膳具ばかりでなく，日常用器である煮沸具までも畿内の煮沸具と似ているという事実は，ここに畿内からの人間集団の移動を考えざるを得ない。恐らくこれによって畿内と同じ土師器を作ることが当然であったであろうし，畜耕という最新技術をこの当時に持ち得たのであろう。

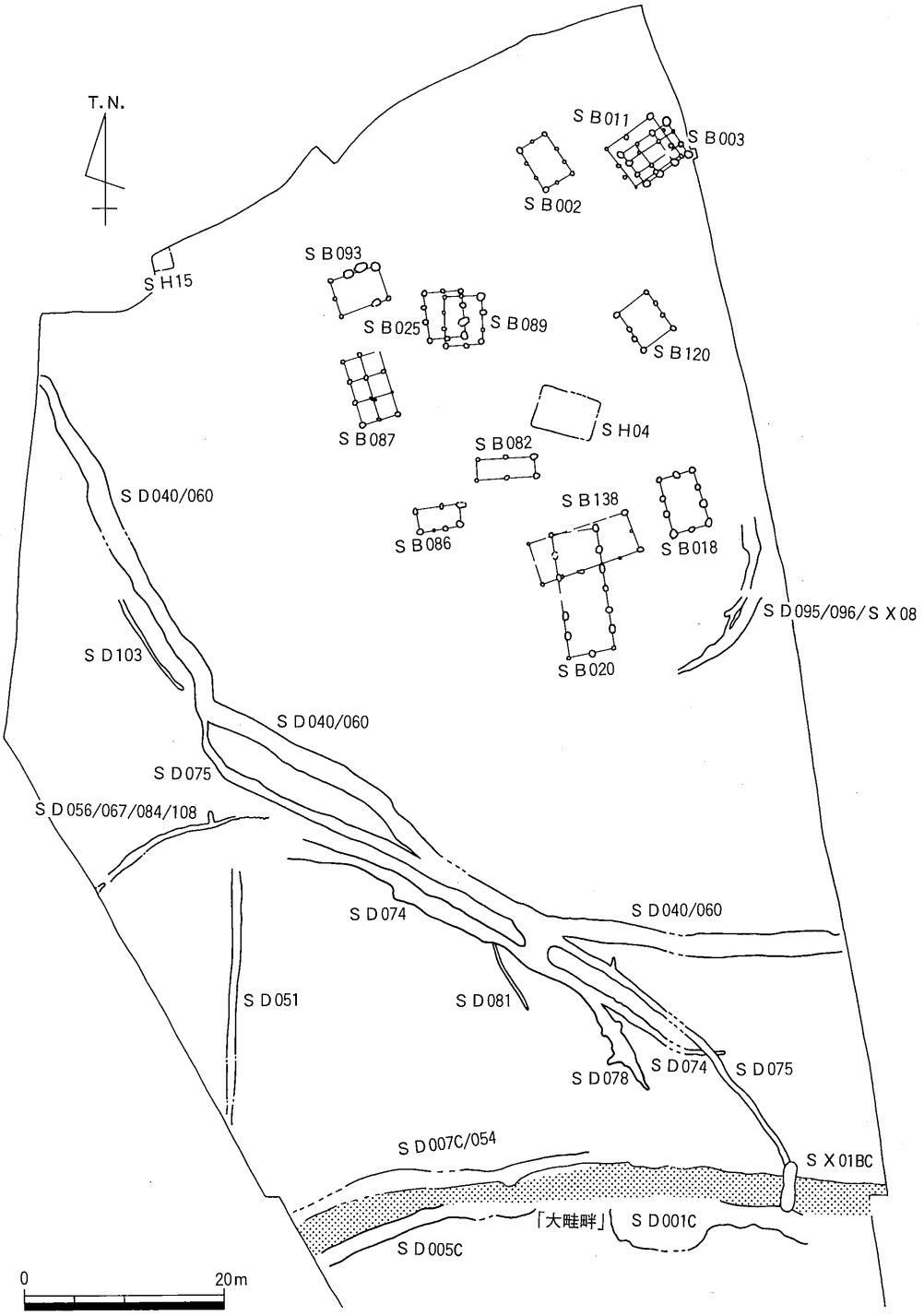
③期（７世紀後葉）

調査域南部の溝の大幅な付け替えが行われる。ＳＤ040/060は埋め立てたＳＤ010の代わりに掘削された基幹水路で，より南に水を流すようになっている。この時期改修区にはＳＤ41が存在し，②期にあたる７世紀前半のＳＤ44及びＳＤ45からの付け替えが認められる。これらの溝は東から西に水を流す構造になっており，Ⅳ区と改修区の間の未調査域に東西から水を集める結果になる。その水を利用するための生産域が広がるのかどうか，今後調査が行われる際には，注目される。

この他，ＳＤ040/060からは南にＳＤ051，南東にＳＤ075が分流する。ＳＤ075を伝った水は「大畦畔」を横切るＳＸ01BCを通して南の低地に流れ込む。「大畦畔」の設置が溝の付け替えと同時であることは，その南に「大畦畔」と水路を伝う水を必要とするものが新たに作られたことを意味する。痕跡としては残されていないが，恐らくそこには水田が形成されたのではないだろうか。調査域外にはなるが，ＳＤ051もＳＤ040/060もその南は，「大畦畔」を横切る木樋を通して，水田に水が導かれたと考えておきたい。

畑に伴うＳＤ056/067/084/108は，この時代にも継続しており，新たに宅地化される９世紀まで，畑もまた営まれていた可能性は残る。

一方，北側では建物群が４群に分かれる，Ⅲ区との境のＳＨ15はⅣ区内で他に伴う建物が認められない。他の建物群と異なり，建物群として大きくなりえず，この時期を最後に消えてしまう。その東のＳＢ025・087・089・093は総柱建物を１棟持つ。北東のＳＢ002・003・011・120も総柱建物を１棟持つ。南部のＳＨ04・ＳＢ018・020・082・086・138は



第408図　遺構変遷図(7)（古代③）（S＝1/700）

東西に長い棟が多く，ＳＢ020は面積50㎡以上で最大の建物である。ＳＨ15以外の３群はその中に建て替えの建物を含む。これを２時期に分けるなら，②期をＳＤ010から７世紀第２四半期とし，①期を第１四半期，③期を第３・４四半期とする方がよいのかもしれない。この時期も群単位でしか主軸方位は揃わない。

④期（８世紀前葉）

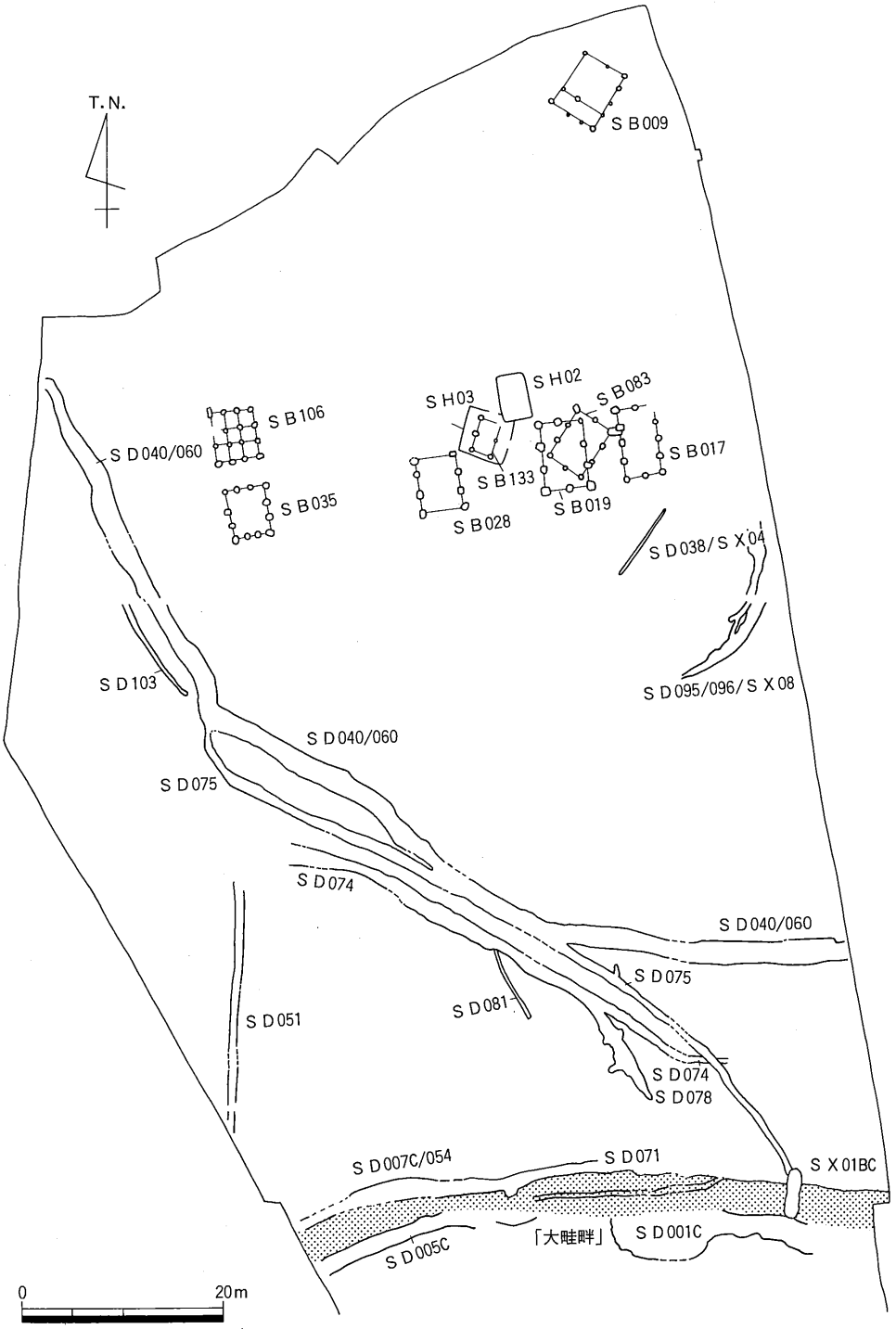
調査域南部では，この時期にＳＤ040/060等が自然埋没する。⑤期には建物群１つという人口減を思わせる現象が，基幹水路を維持できないという事態に結びつくのであろうか。或いはⅢ区北部の川跡の水田の形成による調査域外南部の水田からの撤退を示すのか，基幹水路が再び付け替えられたのか，様々な理由が考えられる。森下英治氏は丸亀平野における条里地割の施行を７世紀末～８世紀初頭であろうと考えており[(1)]，同じ丸亀平野の東端部に属する川津一ノ又遺跡でも，何らかの土地改革が行われたのであろうか。

一方，北の建物群はこの時期から群単位での消長が活発になる。Ⅲ区との境にあった群は消滅し，その南に新たにＳＢ035・106が出現する。面積20㎡前後で側柱建物と総柱建物が１棟ずつで構成される。ＳＨ15の東にあったＳＢ025等の群も消滅する。北東の群もＳＢ009のみとなる。総じて，次の南東群以外はこの期を最後に消滅してしまう。③期に最大群であった南東群は，この期も建物数は多い。建て替えを考慮すると，恐らくＳＨ03・ＳＢ083とＳＢ017・019・028・133に分かれ，後者はＳＢ035とも主軸方位（Ｎ07°Ｗ）が揃う。竪穴住居跡はこの時期まで存続するが，ＳＨ02は規模からいって住居以外の用途が考えられる。改修区でも同時期の竪穴住居跡ＳＨ05が検出されている。こちらも面積10㎡で住居とはいえ小さい。実質的には竪穴住居は７世紀に役割を終えたと見てよいであろう。県内では８世紀に下る竪穴住居跡は他に検出されていないことから，これは地域的な動きと見られる。

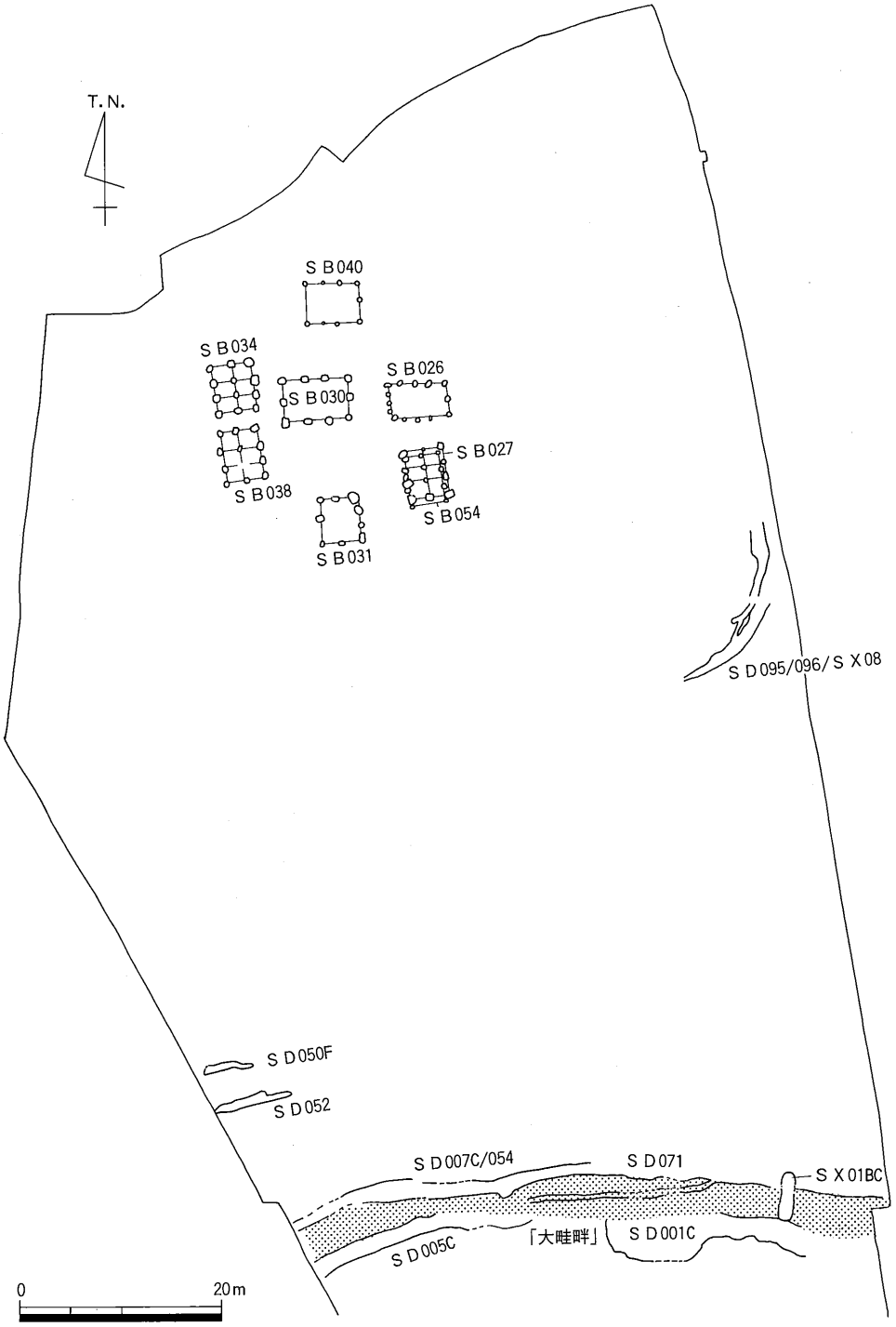
⑤期（８世紀中葉）

④期まで建物群として大きかった南東群は，この期に消滅する。唯一の群となったＳＢ026・027・030・031・034・038・040・054は，④期より極端に建物数が増加し，中央に側柱建物，東西に総柱建物という構成をとる。主軸方位は真北～Ｎ08°Ｗで揃う。南西のＳＢ027・054は④期の南東群のＳＢ028とほぼ重なり，南東群はあるいは吸収されてしまったとも考えられる。

(1) 森下英治　1997「丸亀平野条里型地割の考古学的検討」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター研究紀要Ⅴ』財団法人香川県埋蔵文化財調査センター



第409図　遺構変遷図(8)（古代④）（S＝1/700）



第410図　遺構変遷図(9)（古代⑤）（S＝1/700）

調査域南部では，ＳＤ040/060等の埋没後も「大畦畔」はその痕跡が残り，継続して何らかの利用がなされたようである。

⑥期（８世紀後葉）

唯一の建物群は主軸方位をＮ12°Ｗへと少し変える。30㎡のＳＢ033を中心として，大小の総柱建物を配し，西には西庇のＳＢ036が建つ。

南では「大畦畔」の北にＳＤ053/070が掘削され，「大畦畔」の維持が意図されているようである。

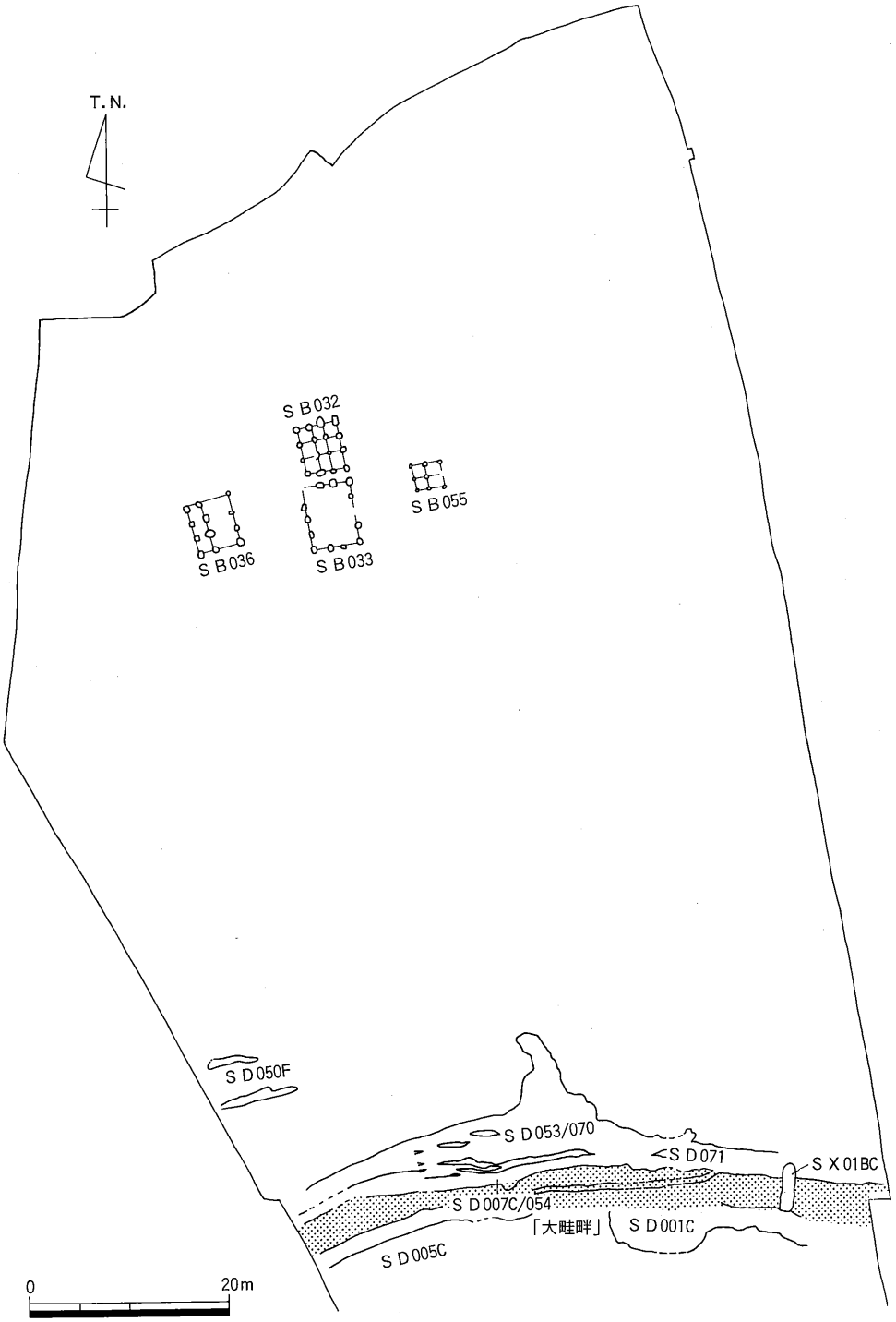
⑦期（９世紀前半）

調査域北部では，⑥期までの建物群は消滅し，その北東部に新たに３棟以下の建物群が出現する。面積はＳＢ004が27㎡と割合広いが，倉となる総柱建物跡は存在しない。

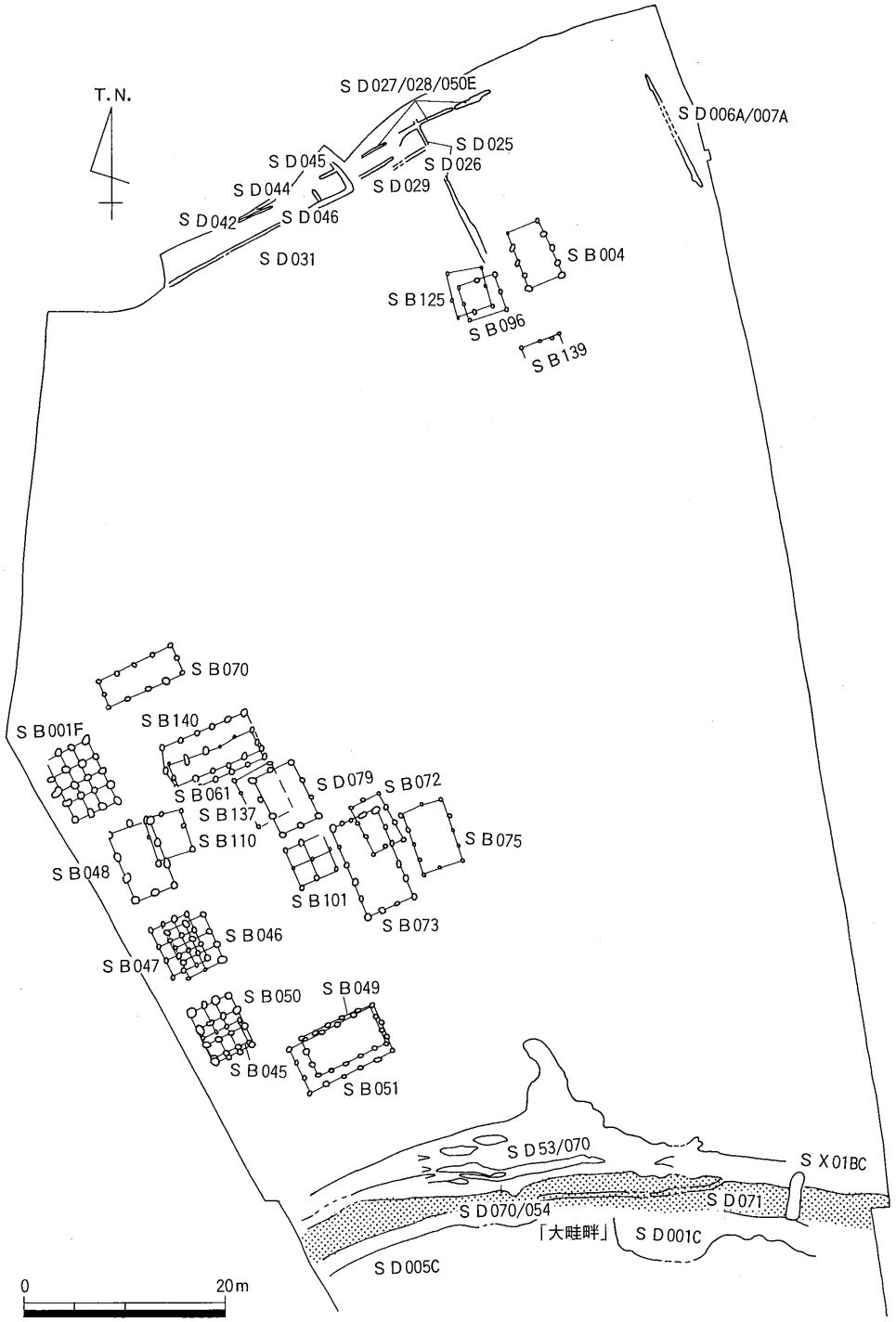
一方，南部では溝群の埋没という結果により，居住域としての利用が可能となり，しかもこちらが中心となるかのような多くの棟が整然と配置された建物群が出現する。西辺には総柱建物を含む３棟が並び，その両端から東に長方形の大型の建物を同規模で建て，東辺もＳＢ079・101が並び，またＳＢ047に対置してＳＢ073が存在する。その南に空間があり，ここが建物群内の敷地への入り口であろう。この長方形配置の外側にはＳＢ001FやＳＢ070などが更に建てられている。建物群は建て替えにより２時期に分かれるが，それでも１時期当たりの建物数は10棟前後を数える。

このような大規模建物群の出現を，⑥期以前の建物群に求めてよいのかどうかわからないものの，川津一ノ又遺跡の古代集落の展開の中で一つの転換点と見ることはできよう。ＳＢ049からは帯金具片も出土しており，畿内中央権力とのつながりを考えることはできるが，Ⅲ区で奈良時代の墨書土器片がわずかに出土した程度であり，この時期の墨書土器・硯或いは斎串等の祭祀遺物の出土が皆無なことから，官衙的な建物とは考えにくい。とりあえず有力者の居宅とのみ判断しておく。

調査域北端部では，この時期から直線の溝が縦横に交差するように掘削されている。これらの溝も建物群と同じＮ28°Ｗを軸にしており，当地の現在に残る条里地割の方向とほぼ一致する。少なくとも９世紀前半には，条里地割の施行が及んでいたと判断できる。ただし川津一ノ又遺跡全体を見ると，この時期の条里地割の溝はⅣ区北端部でしか見つかっていない。規模が小さいことから削平されたと見ることもできる。ＳＤ027/028/50EやＳＤ026・031は中世以来現在まで残りⅢ区とⅣ区の境としても利用された坪界の基幹水路のすぐ脇に平行することから，小さいとはいえ当初に設計された坪界溝である可能性を考えたい。



第411図　遺構変遷図(10)（古代⑥）（S＝1/700）



第412図　遺構変遷図(11)（古代⑦）（S＝1/700）

同様にＳＤ006A/007Aは，南北の坪界溝の可能性のあるＳＤ001A・002Aの西に接している。ちなみにＳＤ006A/007AとＳＤ025間の距離は１町(109m)の２割に近似する。

条里地割が及んだとはいえ，南の「大畦畔」は，出土遺物から見て，この時期にも存在を続ける。北の坪界から１町の地点と「大畦畔」が交錯し，坪界の役割を与えられていた可能性もある。これより南には地形が傾斜しており，ここが条里地割の及びうる南限であったことは，現在の地割りを見ても明らかである。

以上の建物群・溝の検討及びⅢ区３調査区のこの時期の遺構の状況から，一坪の中に有力者の居宅が建てられ，北東隅にそれに従う層の人の住居があるといった状況を復元できる。

⑧期（９世紀後半～10世紀前半）

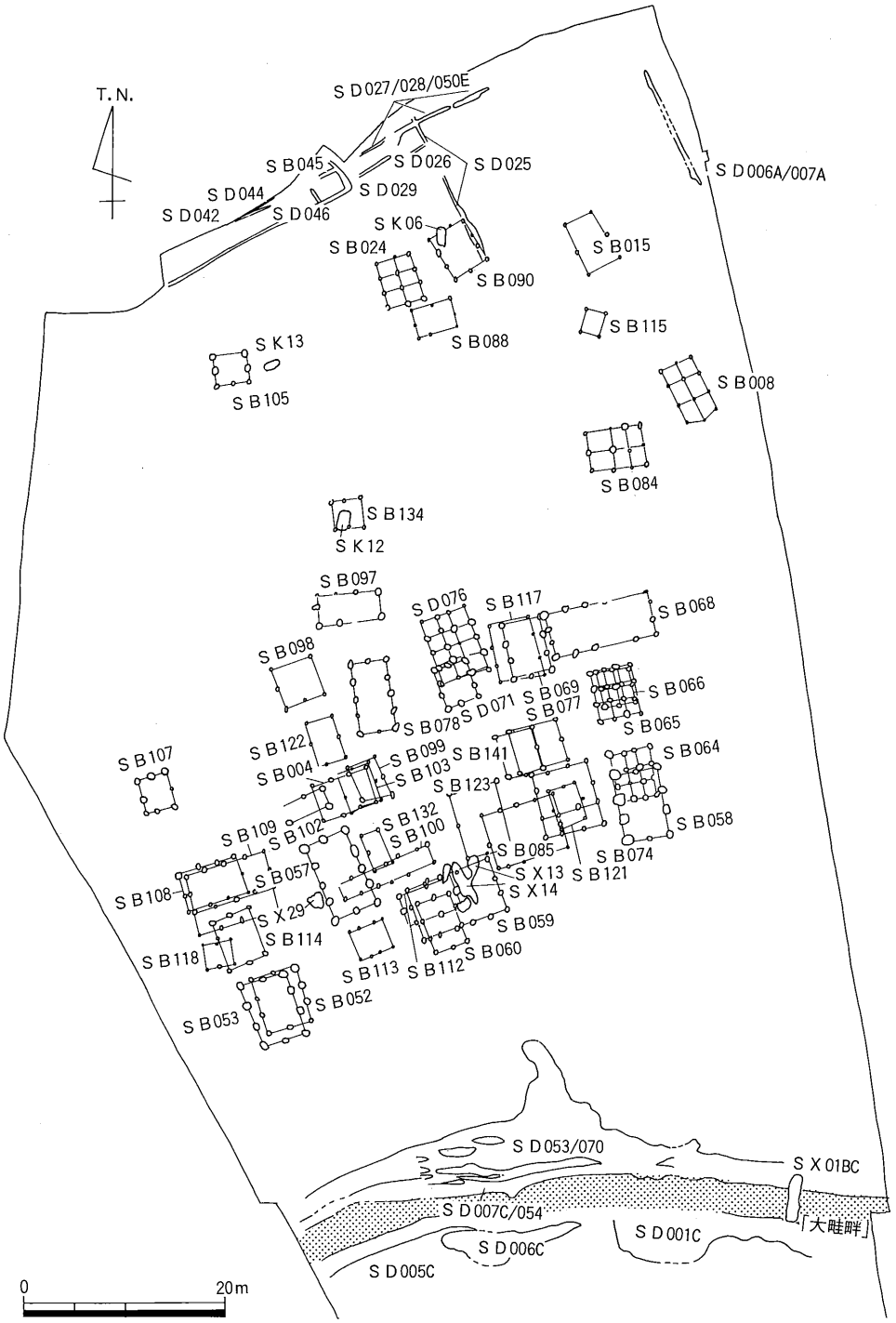
溝や「大畦畔」に変動はないが，有力者の居宅は消え，「大畦畔」より北の調査域全域に掘立柱建物跡が検出される。この時期だけで46棟を数える。ただし，主軸方位から見ると３～４期に細分できる。建物の重なりからでも最低３期には分かれ，しかも同じ方位のものが重なったりと，細分をより複雑なものにしている。結果的に建物間の前後関係まで明らかにし得なかったが，主軸方位ではＮ９°Ｗ，Ｎ14～20°Ｗ，Ｎ28°Ｗに分かれる。

Ｎ９°Ｗは６棟あり，ＳＢ078・097・134が１群を構成する。Ｎ28°Ｗは条里地割に沿っているが３棟しかなく，地割溝のある北西隅に固まる（ＳＢ008・015・090)。残りの殆どはＮ14～20°Ｗであり，位置的にもこの時期の中心を占める。小群を構成する可能性が高いのは，ＳＢ068・066（065）・064（058）・074・123・117，ＳＢ085・141，ＳＢ098・122，ＳＢ057・059・132・113，ＳＢ052・109，ＳＢ108・114・053等であり，いずれも⑦期のような大規模な建物群は構成しない。

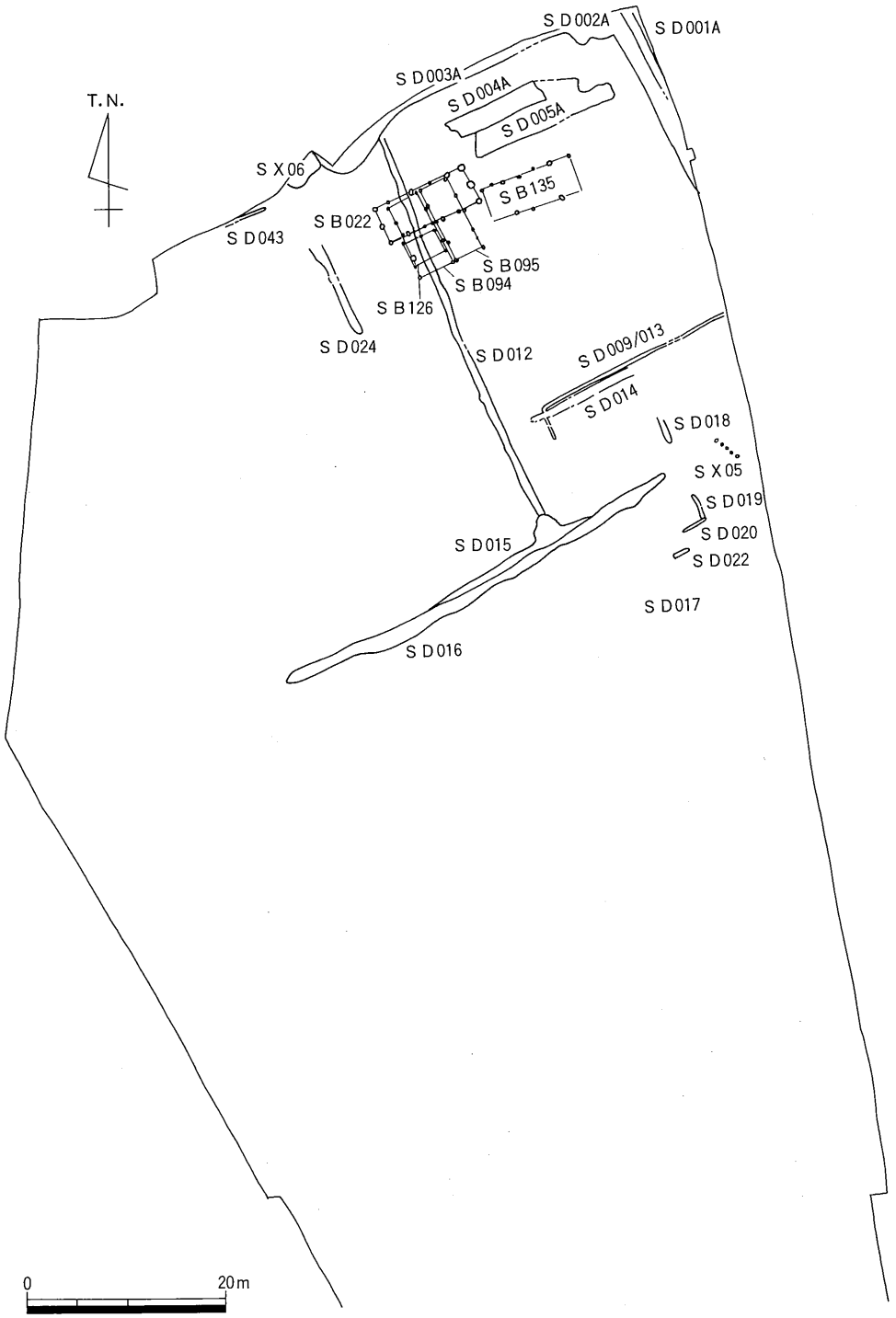
とはいえ，このような状況は，条里地割に沿わない掘立柱建物跡が全体の７割以上を占めると解釈し，その理由を何らかの事態に求めるのか，多少の振れを含めて，大きくは条里地割に沿っていると見てもよいのか，理解に苦しむところである。改修区でも13世紀前後にＮ20°Ｗに交錯する溝が存在することから，⑧期の一部の建物の時期を下らせることも考えられる。いずれにしても県内でも他に例を見ない事例である。

中・近世

13世紀以降の遺構をここに一括しておく。この時期以降は遺構の変化がほとんどなくなることによる。



第413図　遺構変遷図⑿（古代⑧）（S＝1/700）



第414図　遺構変遷図(13)（中・近世）（S＝1/700）

この期の遺構は北にのみ分布する。調査域北辺或いは東辺沿いにはＳＤ001A～003Aがあり，現在も水路となって残る。浅いが幅は広いようで，現在の水路を挟んだⅢ区でも続きが検出されていることから，３～４ｍ幅と推定される。条里地割の復元案に重ねるとＳＤ003Aは坪界溝にあたる。南北方向の溝はⅢ区２④⑤ＳＤ01も規模が大きく，いずれが坪界溝か決定できない。この他，ＳＤ009/013・012・015・016等もしっかりした溝である。

一方，掘立柱建物跡も数棟検出した。中世のピットはⅢ区で数多く検出しており，住居域としてはこちらが中心であったと思われる。また改修区でもこの期の掘立柱建物跡・土坑墓・溝などが検出されている。分布密度もほぼ等しく，集落の中心が別の土地へ移動したか，中心を持たない拡散した集落形態に変化したかなどが想定される。改修区では中世が３期に分けられている。Ⅳ区でもＳＤ012と掘立柱建物跡は時期が前後し，更に掘立柱建物跡も最低２時期に分かれる。長軸が長く面積も広い建物が多い。特にＳＤ094・095は規模の同じものが２棟接している。

掘立柱建物跡は中世を最後に検出していないことから，この期以降Ⅳ区は耕作地としての利用が主体を占めていったものと思われる。

第２節　川津一ノ又遺跡と弥生時代の大東川流域の遺跡

前節により，川津一ノ又遺跡Ⅳ区の変遷を明らかにし，また川津一ノ又遺跡全体の変遷を追うようにつとめた。しかし，遺跡はそれだけで存在するものではなく，同時期に存在する他の遺跡と有機的に関連を結びながら，展開するものでもある。この項ではそのような状況を前提として，川津一ノ又遺跡の３つの調査の整理報告を終えた現時点での弥生時代における大東川中下流域の遺跡の変遷を考えてみたい。

弥生時代の始まりは稲作の導入を前提としているが，前期に大東川下流の川津下樋遺跡で水田跡が検出されており，この地域における稲作の開始は時代の流れに乗ったものといえる。下川津遺跡では竪穴住居跡を中心として集落が営まれており，まず河口に近い下流から定住が始まったものであろう。

下川津遺跡では前期で集落は一旦消滅し，中期から後期前半代の遺構・遺物は皆無となる。代わりにそれと一時期重なるような遺跡が下川津遺跡の南１kmの地点に現れる。この西又遺跡では，大規模な環濠とそれに伴う多数のピットを検出している。環濠内出土の土

器から，前期後半から中期前葉の遺跡であることが判明している。環濠規模からいって，西又遺跡は大東川中下流域の拠点集落と認めてもよく，下川津遺跡と同一集団であるとすれば，集団として順調に発展したことになる。両遺跡の中間に川津下樋遺跡があり，同じ生産域を有しながら，川の対岸に居住域が移動したととらえることができる。

ところで，前節で明らかにしたように川津一ノ又遺跡の中期集落は，１つ～２つの単位集団がⅢ期前半を中心としてⅡ期後半からⅢ期後半の間営まれたものであった。隣接する西又遺跡とは一時期共存していたことになる。集落の規模からみて，拠点的集落である西又遺跡から新たな生産域拡大のために進出した小集落が，川津一ノ又遺跡のこの時期の姿と思われる。西又遺跡の廃絶後も川津一ノ又遺跡は存続するが，母集団がいなくなった後も，細々と水稲耕作に従事したのであろうか。それにしても，やがて川津一ノ又遺跡の小集落も廃絶してしまうことになり，拠点集落の撤退が影を落としているようである。

次に川津一ノ又遺跡で遺構が認められる後期の集落を考えてみたい。

後期の遺跡は中期に比べ飛躍的に増加する。集落では下川津遺跡，川津中塚遺跡，川津二代取遺跡，川津元結木遺跡，川津一ノ又遺跡，川津東山田遺跡がある。

下川津遺跡は大東川東岸にあり，後期の竪穴住居跡が33棟検出されている[(1)]。前葉のもの１棟を除き，中頃から終末の竪穴住居跡は第１微高地北部と南部・第２微高地の２～３のまとまりに分かれる。各まとまりは径80mの範囲内に住居が点在する。川津一ノ又遺跡でも集落区画の溝の南北距離がほぼ90mであり，これから区画内を１つのまとまりと見ることもできる。下川津遺跡のまとまり間の距離は150mほどである。全体で４期に分けられ，それぞれの変遷を見ると，２～５棟が各まとまりの１時期の竪穴住居跡数になる[(2)]。

川津中塚遺跡は下川津遺跡の南に隣接し，後期前半の３棟の竪穴住居跡と土坑墓群を検出している。

川津二代取遺跡は下川津遺跡と川津一ノ又遺跡の中間に位置する。住居遺構は未検出だが，溝から終末期～古墳時代初頭の土器が多量に出土しており，付近に集落の存在が予想される。

川津元結木遺跡は大東川西岸にあり，終末期－１の竪穴住居跡２棟を検出している。

川津東山田遺跡は飯野山南麓に位置し，未整理であるが，終末期の竪穴住居跡10棟前後と掘立柱建物跡数棟を検出している。遺構の重なり具合から，２時期に分かれるようである。

上記遺跡中下川津遺跡以外は，いずれも集落全域を調査したものではないとはいえ，一

集落は竪穴住居跡数棟を基本構成としていることが読みとれる。この数は単位集団を構成する程度のものである。とすると，大束川中下流域にはこの川に沿うように，単位集団が点在して居住していたという状況が予想される。拠点集落となるような大集団が存在せず，中には２～３の単位集団が隣接しあうことにより規模の大きい集落のような形態をとる程度がありえたというのが，弥生時代後期の大束川中下流域の集落景観であったのではなかろうか。

ところで，この地域には古墳時代前期に川津茶臼山古墳・聖通寺山古墳・田尾茶臼山古墳・吉岡神社古墳という前方後円墳を主とする首長墓系列が認められる[(3)]。古墳を生み出すには首長層の成長とそれを促すだけの集団内での余剰品の蓄積が必要であるが，現状で上記の弥生後期集落にそれを見いだすとすれば，下川津遺跡の竪穴住居跡から出土する鉄器や青銅鏡に求められるであろう。鉄という資源の掌握が集落の再編成・序列化，そして前方後円墳の成立につながるものであるなら，やはり規模の大きい集落がその中心になっていったのであろうか。現状では古墳と同じ時期の生活遺構が存在する遺跡の発見は少なく，下川津遺跡と川津二代取遺跡以外はほぼ弥生時代終末で途絶える。県下での古墳時代前期集落の発見自体が古墳の数に比べて少ないことから言えば，未発見の可能性が高い。前方後円墳の成立に伴い，集落の立地に変動が起こったのであろうか。今後の課題といえよう。

注

(1) 以下の時期別遺構等の数は参考文献の田崎1995による。

(2) 参考文献の田崎1995による。

(3) 大久保徹也「歴史的環境」（参考文献の香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・本州四国連絡橋公団1990）

参考文献

甲元眞之　1986「農耕集落」『岩波講座日本考古学４』岩波書店

都出比呂志　1989『日本農耕社会の成立過程』岩波書店

田崎博之　1995「四国」『ムラと地域社会の変貌』埋蔵文化財研究会第37回集会発表要旨

香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・本州四国連絡橋公団　1990『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅶ　下川津遺跡』

香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団　1995『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第二十一冊　川津下樋遺跡』

香川県教育委員会　1990「西又遺跡」『香川県埋蔵文化財調査概報集』

香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団　1994『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第十四冊　川津中塚遺跡』

香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団　1995『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第十六冊　川津二代取遺跡』

香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター　1992『中小河川大東川改修工事（津ノ郷橋～弘光橋間）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　川津元結木遺跡』
香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団高松建設局　1991『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報　平成２年度』

第３節　弥生時代後期の赤色顔料関連土器

第４章第２節で分析を行ったのは，弥生時代の土器である。１点以外は終末期に属し，49点中47点が朱，２点がベンガラであった。１点は後期前半であり，朱使用に特定されている器種である。ここではこれら全部を赤色顔料関連土器として扱うことにする。

これらの土器は終末期でも特に③期の遺構から集中して出土している。遺構単位での疎密はないことから，この集落が一体となって関わっていた可能性が高いと見られる。用いられた土器は不要となった後，他の土器と一緒に周辺の低地や川に捨てられている。改修区の川跡からも，朱の付着した土器片が出土しており，この付近でも関わる遺構があるか，ここまで運ばれていた可能性がある。

朱については，県内でもこのような出土状況を示すものはこの時期には他にあまりなく，またこの時期の集落内での朱の使われ方も不明瞭な点が多い。

朱が付着していた土器は，壷・高杯・鉢がある。中でも鉢が主要器種を占め，大型・小型とも用いられている。朱付着土器が多量に出土した後期初頭の上天神遺跡では取手付片口皿と大型鉢が多い[(1)]。このような使用器種の変化はこの時期における器種としての小鉢の普及を背景としている。壷では大中小各大きさのものに付着が見られる。把手付広片口皿は赤色顔料の付着は見られなかったが，朱使用に特定される器種であることが西日本的に明らかにされつつあり，県内でも，高松平野以外で出土したことにより，普遍的に用いられていた可能性が出てきた。

一方，ベンガラは鉢と甕内面に認められた。その使用は朱を補完するものであったことが，分析者によって推測されている。

この他，川津一ノ又遺跡ではその製造を示す朱の付着した石杵や石皿は出土していない。この点でも，上天神遺跡と同様であり，このような状況が一般集落における朱に関わるあり方であったと予想される。なお，使用の一端を示すものとして，改修区出土鉢の分析により，沸点以下で水銀朱を加熱したことが明らかにされている[(2)]。

(1) 大久保徹也　1995「第５章第８節　上天神遺跡出土赤色顔料付着資料について」『高松東道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第六冊　上天神遺跡』香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・建設省四国地方建設局

(2) 片桐孝浩　1997「第４章４　赤色顔料付着土器について」『中小河川大東川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　川津一ノ又遺跡』香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター

第４節　ＳＤ010出土の土師器から見た下川津・川津一ノ又遺跡

(1) はじめに

川津一ノ又遺跡Ⅳ区の調査における一つの成果に，７世紀中葉の溝ＳＤ010の検出がある。この大型の溝からは，Ⅳ区全体から出土した遺物の１割が出土し，また本報告でも掲載遺物の２割を占める量になった。全体の形を復原できる破片が多かったことにもよるが，県内におけるこの時期の土器の出土例が少ないこと，また土器・獣骨が多く捨てられていたというこの溝の重要性を考慮し，意図的に掲載量を多くしている。

さて，この溝の性格や埋め戻しの背景については本文及び遺構の変遷の項で少し考えてみた。６世紀後葉の集落の成立以来順調な発展を続ける中での，多量の土器の廃棄やウシ・ウマの解体（食用？）と同時に溝の埋め立て・付け替えという状況は，古代の集落変遷にあって，９世紀の溝群の埋没と有力建物群の成立とともに，一つの画期とでもいうべき内容を含んでいると思われる。しかし，このような出土状況を示す遺構が全国的にも他に見あたらず，何らかの儀式が行われたのか，集落にどのような事態が起こったのかまでは，明らかにできなかった。

これは同様の遺構が見つからない他に，出土した土師器の特異性による点も大きい。たびたび触れてきたように，この土師器群については同じ性格を有する改修区のＳＤ15資料により，また産地を同じくするであろう下川津遺跡河川等出土資料により検討が進められてきた[(1)]。その成果をまとめると，杯は「畿内産土師器」に酷似しており，おそらく当地域で生産されたものと思われる。これらの土器は飛鳥の都での使用を目的として作られ，また運ばれていた。その過程には下川津遺跡の有力者が関与していたということになる。「畿内産土師器」に酷似する土師器の小地域からの多量の出土という全国的にも稀な状況を理解するには，現状では上記のような考えにたつ以外になく，本報告でもその基盤に

立って報告を進めてきた。

ＳＤ010出土土師器群は，この特異な土師器を最も多く出土した遺構である。ここでは川津一ノ又遺跡他調査域出土資料をも合わせとりあげ，この土師器群の製作技法を中心にまとめ，その出現の背景を再度考えてみたい。

(2) ＳＤ010出土土師器の検討

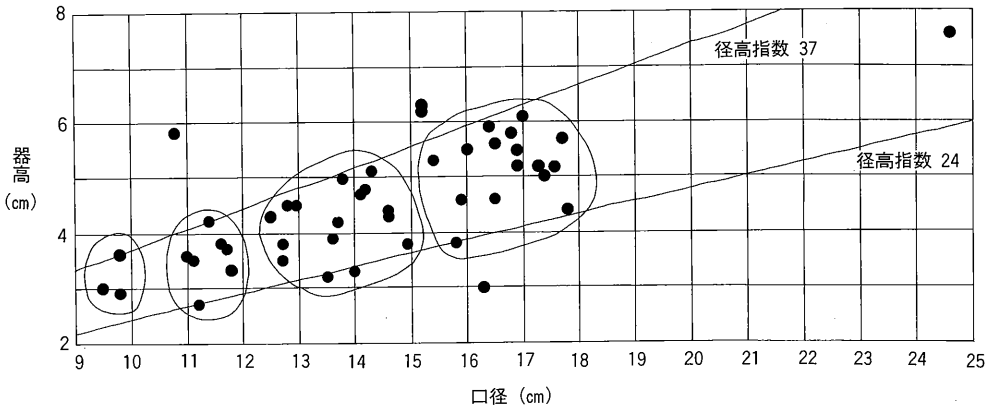
Ａ．供膳具

杯については片桐氏による論文[1]があり，それと根本的に異なる資料は出土していない。以下それに付け足すと，成形方法の判明するものはⅣ区出土例でもすべて左回りに粘土紐を巻き上げている。またその際に付いたのか径14cmの中型の杯外面中位に布痕が残っている。布痕は後述するように甕や竈の内面にも残されており，想像する以上に幅広く用いられていたようである。調整の段階では，判明している手法の他に，外面に幅２㎜の先の尖った工具を７本前後櫛歯のように並べて引いたような深くて短い筋が多く残るものがあり(912)，ハケ目とも異なる。体部内面への暗文は，たまに２段のものが存在するが，いずれも次段階の２段放射状暗文のような整ったものではない。他にヘラ記号が１点認められる。改修区ＳＤ22でも２点出土している。Ⅲ区では片取っ手の付く小型杯が出土している。

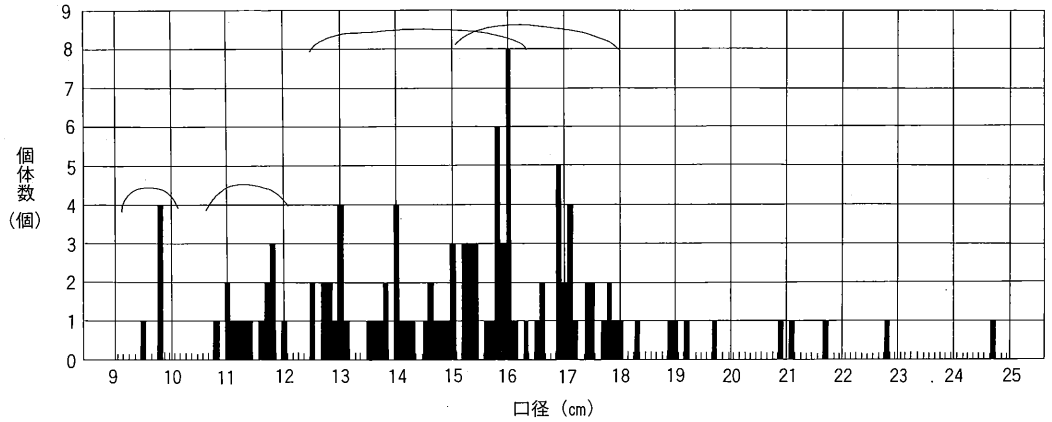
川津一ノ又遺跡全体から出土したこの時期の杯で改めて法量の分化を検討した。まず口径の判明する全115点中，器高も判明した49点の法量分布図を作成した（第415図)。径高指数24～37の範囲内で径が大きくなれば器高も高くなる。口径で記せば，9.5～10cm，11～12cm，12.5～15cm，15.4～18cmに分布域が分かれる。次に全資料で口径毎の個体数を図化すると（第416図)，法量分布図とほぼ一致する結果が出た。しかし，口径15.6～16.1cmの資料はそれより小さい方の分布域に含めた方がよいようでもあり，また12.5cm以上の分布域は更に小さく分かれるようにも見え，完全な法量分化には至っていない。

皿は改修区ＳＤ15では見あたらず，ＳＤ010で10点程出土している。口径17～20cmと24～26cmの２種に分かれる。内面に１～２段の放射状暗文を施す。外面は横ナデが多く，その他ヘラ削りや磨きが施される。脚が付くものと付かないものがあり，脚との接合には皿側に刻みを入れて脚との接着を強固にする方法が用いられている(1166)。

高杯は改修区・ＳＤ010とも出土している。杯は深く，内面には１段の放射状暗文を施し，稀に底に螺旋状暗文を描く。杯外面はナデか磨く。脚との接合には幾通りかの方法が



第415図　杯法量分布図



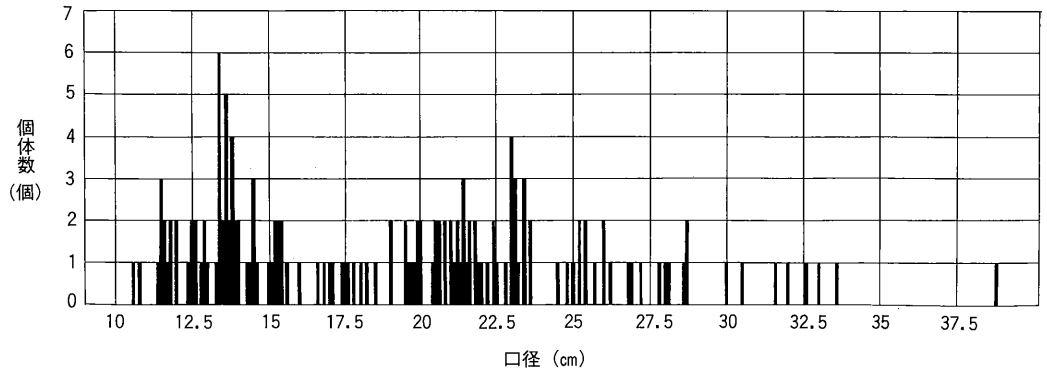
第416図　杯口径分布図

見られ，杯を作り上げた後に接合するもの(1241)，脚から杯底までを成形した後に，杯底内面をハケ目施文工具で平らに均し，体部となる粘土紐を継ぎ足し成形するもの(1085)，脚の横に粘土紐を継ぎ足し杯底から口縁までを成形するか底に穴の開いた杯を脚とつなぐもの(1105)がある。脚は底が上に開くよう杯同様粘土紐を左回りに巻き上げて作っている。

B．煮炊き具

甕，甑，鍋，移動式竈の器種があり，甕が全体の８割を占める。

甕には球形で取っ手が付いたりする甕と長胴甕が存在する。球形の甕は小型品は下ぶくれのものが多く，大型品は頚部の屈曲の強い球形が多い。明らかに長胴甕であるもの以外で口径毎の個体数分布図（第417図）を作ると，一見して11.4～15.4cmと19～23.6cmに大



第417図　甕口径分布図

きな分布の山が見いだせる。これ以外にも24.5～28.7cmに低い山があり，より大型品も存在したようで，同じ甕でも用途により数種の容量のものを使い分けていたようである。

成形は小型甕で幅２cm，大型甕で幅３cmの粘土紐を輪積みにしながら行う[(2)]。1059から大型甕では叩き締めも行われていたことが推測される[(3)]。粘土紐の境は指押さえを行う。中には布痕が残るものもあり，指と粘土の間に布を当てた場合もあったらしい。

小型甕の外面調整は，最初に頸部から胴中位までの縦方向のハケ目，次に胴の残り半分に横方向のハケ目，最後に底付近は真上から工具で左右に折り返しながらペンキを塗る時の刷毛捌きの要領で仕上げるという工程をとると想定される。大型甕はハケ目がやや斜めに入り，底のみ中小型甕同様の方法で仕上げる。長胴甕には疎密２種のハケ目が残るものがある。胴中位にハケ目の先端が揃うことから，小型甕同様３段階に分けてハケ目を施したようである。外面にヘラ削りの残るものは煮炊き具では１点も認められない。

内面調整では，口縁内面は横へのハケ目が基本で，その他横ナデもよく行われる。胴内面は，小型甕では指押さえがそのまま残るか縦あるいは右斜め上へのヘラ削りを行う。ハケ目を残すものも若干存在する。大型甕では指押さえ後に上半横へのハケ目・下半ヘラ削りというものが多い。ハケ目は外面と異なるハケ密度のものが使われていることもある。

取っ手付き甕は小型品と大型品が存在する。また長胴甕は口径18～23cmであり，１種のみ存在する。

ヘラ記号は１点のみ外面胴中位で，他はすべて口内面に残されている。９点検出しており，煮炊き具としては，比較的まとまった資料である。これとよく似た痕跡で胴内面上部にヘラ痕が連続するものがあり，こちらはヘラ削り時にヘラ端部が深く刺さったものと思われる。

甕は煤が付着する資料がいくつかあり，この地で実用に供されたことがわかる。

鍋は口径30～42cmの間に分布し，特に34～38cmに集中する。ヘラ記号を持つものがある(1196)。また内面には炭化物が付着しているものがある(1198)。口縁外面はナデ・内面はハケ目，体部外面は底までハケ目のものが多く，ナデのものも見受けられる。内面はヘラ削り痕を残すものが1/3あり，その後板等でナデている。

甑は口径24～26cmに集中する。内面は上部が指押さえ後横へのハケ目仕上げで，下部が指押さえのみかその後ヘラ削りを行う。外面は縦ハケ目を全面に施す。改修区ＳＤ22出土の1114は外面下部にヘラ削り痕が残されており珍しい。共伴資料よりＳＤ010に若干先行するようである。底は完全に抜けている。胴最下部に３～４個小孔をあける例があり，何かを結びつけた可能性もある。

竈は全形の判明する資料はないが，上部径30～35cmのものが主流のようである。背面にたがを回すものと回さないものがある。また径３cmの粘土紐を組み指押さえを行うときに，布を用いて押さえたものが存在する(944)。

Ｃ．その他

壷は918が確実にこの時期のものであろう。口縁内外面の縦方向への磨きが改修区の壷1107と通ずるものがある。

口径32cm弱の大きな鉢型の土器が改修区で出土している(1786)。

(3) ＳＤ010出土須恵器の検討

ここでついでに須恵器に目を向けてみたい。器種的には杯・高杯・椀・壷・鉢・瑞・平瓶・甕と出土しうるものがほぼ揃っている。土師器と比較して，全実測点数で見ると須恵器４割強・土師器６割弱という構成比率で，供膳形態だけで見ると須恵器６割・土師器４割という比率になる。これは，下川津遺跡の同時期のものをみても同じ様な結果が出ている[(4)]ことからほぼ実態に近いものといえる。杯は身側に受け部がつく古墳時代以来の形態が主で，摘みのつく蓋はごく少量混じる程度である。身受け部径は11～13.5cmで大きさが揃う。これもこれらの土器群の一括性が高いことを示している。古墳時代タイプの杯蓋は，その形態から県内東から西まで４ケ所の窯跡群から持ち込まれたと考えられている[(5)]。飛鳥地域の状況と比較すれば，飛鳥Ⅰ新段階～Ⅱ古段階にあたり，須恵器だけをとっても土師器の時期観と矛盾しない[(6)]。

(4) ＳＤ010出土土師器煮炊き具の位置付け

土師器杯は飛鳥の都に向けての搬出を主目的とする生産と考えられており，他の土師器供膳具も同様の状況と見られる。では，残る煮炊き具についてはどのような位置付けがなされるのであろうか。

６世紀後葉～同時期までの県内での出土資料を見てみたい。この時期の消費地資料は少なく，６世紀後葉の柞田八丁遺跡[7]では土師器甕のみの出土で，内外面ナデで器形・口縁端部の形態をみても川津一ノ又遺跡出土資料とはつながりが認められない。７世紀前葉の大門遺跡[8]では甕の他鍋も出土しているが，ここでも柞田八丁同様の状況が見られる。更に外面にヘラ削りを行う甕も存在する。一方，下川津遺跡の７世紀前葉の土師器をみると須恵器とともに多くの土師器供膳具が出土し，煮炊き具も全器種が揃っている。それらは古墳時代的な要素を残すものもあれば，川津一ノ又遺跡と器形・口縁端部形態・調整とも一見して違わないものも多く，集落の成立時期から見ても同じ地域集団であることは間違いない。同時期でありながら，前出の２遺跡とは全く異なった状況にあり，単に県中部と西部という地域性ではとらえることのできない問題を含んでいる[9]。

次に,「讃岐産土師器」の搬入される飛鳥地域のこの時期の土師器を見てみたい。ＳＤ010資料とほぼ同時期の土器群に飛鳥池遺跡・灰緑色粘砂層出土資料[10]がある。ここに示される煮炊き具の中には器形・調整が極めて似ているものが存在する（35～37)。これらは恐らく「河内産の甕」あるいは「河内型甕」[11]に該当すると思われ，最近では北・中河内～摂津東南部を中心に分布することが明らかになってきており[12]，更には播磨・淡路でも認められる[13]。このような状況には，摂津東部を例に取ると,「７世紀に入ると次第に甕Ⅱ類（「河内型」－編集注）が割合を増し、７世紀の中ごろには甕Ⅴ類（在地の「難波型」－編集注）やそれに伴う煮炊具はほとんど姿を消す。この動きは供膳具においても同じで、甕Ⅴ類に共通する手法でつくられた杯や鉢が暗文をもつ精製のものに取って代わられる。これは６世紀における在地的な土器組成が河内南部や大和南部で見られるような組成に変わっていったことを示している。これは難波宮の造営に象徴されるようなこの地域の特殊性・重要性によるものであろう」[14]という解釈もなされている。

つまり川津一ノ又遺跡の位置する大東川中下流域一帯も，摂津東部のような重要性を飛鳥の都と結んでいたからこそ，煮炊き具まで似るという状況に至ったことが想定できる。それは７世紀前半の段階では県内他地域には波及せず，ここが一種の先進地の様相を呈することになった。犂を用いた畜耕という農業面での最新技術の使用もこれを示している。

ただし摂津東部では在地の羽釜がこれ以後も残るのに対し，大東川中下流域一帯では，在地的な要素の残らない飛鳥の都に直結するような組成となっている。これは単に「讃岐産土師器」を生産していただけでなく，より強いつながりを飛鳥の都との間にもっていたことを表している。

(5) 下川津遺跡における「在地首長層」の再検討

ではより強いつながりを飛鳥の都との間にもっていた人々はどういう人々であったのであろうか。下川津遺跡では，その人々に「在地首長層」という表現を与えている[15]。大型の居宅に住み圭頭大刀をもちうる階級が首長層であることには異論はないが，これは「在地」との判断基準とはならない。この表現が当初その土地での経済的政治的行為に主体的に関わった者を指した言葉として便宜的に援用されたのであれば，「在地」とは単にその地にその時点で住んでいることを指すことになる。しかし「在地」という言葉にはそれ以上にその地域に元々暮らしていることを一般的にイメージさせる。そして最近ではこの意味による下川津遺跡の評価が一人歩きしつつある様相が見られる。流域における集落の調査例が下川津遺跡のみであった当時においてはこの評価によっても違和感はなかったであろうが，調査事例の増えた現在でも大東川中下流域では下川津遺跡の古代集落の出現まで3世紀の間居住・生産遺構が認められず，地域に元々暮らしている「在地」の住民には下川津遺跡は該当しないといえる。勿論，流域内の未発見の集落あるいは讃岐のこの地域以外から6世紀後葉に下川津遺跡に移り住んできた可能性は残されているが，このことを根拠に「在地」と評価することはそれが証明されない限り不可能である。下川津遺跡の「在地首長層」がどのような「在地首長層」であったかがあらためて検討される必要があるだろう。

この他検討材料としては，下川津遺跡の西1㎞に位置する青ノ山古墳群がある。6世紀後葉頃から築造が開始されたと考えられ[16]，下川津遺跡の古代集落の出現とほぼ重なる。6・8号墳は「L」字形と呼ばれる右片袖の石室を持ち[17]，奥行きと幅の平面比に違いはあるものの，右片袖自体は畿内に多く分布している[18]。それより若干時期の下る7号墳は群中最大規模で畿内型の石室を持つ。また山頂には7号墳とほぼ同時期の1号墳が存在し，方墳という特異な墳形が採用されている。石室は未実測であるが，両袖が羨道より内に張り出さない両袖式で[19]，畿内型と判断される。群中には他に九州系[20]の小型横穴式石室もあり，このような状況から7号墳の被葬者には「特徴的な石室を構築する複数の

世帯共同体を率いて地域政権を運営する被葬者像」[21]という評価が与えられている。

現研究段階では下川津遺跡と青ノ山古墳群を結びつけるのは短絡的であるとはいえ，このような環境は下川津遺跡の首長層が地域に元々暮らしている「在地」でなくても異とするに足らない雰囲気を作り出している。

(6) 下川津・川津一ノ又遺跡の性格

ＳＤ010出土土器の検討の結果，土師器供膳具だけでなく煮炊き具も飛鳥の都で用いられた煮炊き具に酷似し，それらが河内や摂津にも分布することが判明した。しかもそれらは下川津遺跡出現時から認められる形態であり，逆に「在地」的な土器は認められないという特異な様相が認められる。

とすれば，ある有力者が「河内産甕」を作っていた畿内のある地からその他の人々と一緒に６世紀末に大東川中下流域に移り住むことにより，「在地首長層」となったと考えることもできるのではないだろうか。現段階で広まりつつある「在地首長層」観とは大幅に異なるが，考古資料から見て下川津遺跡・川津一ノ又遺跡の首長層がどのような人々であったかという問題に一つの解釈を与えておきたい。

さてこの解釈に従って前提としてきた「讃岐産土師器」の搬出という状況を考えてみる。すなわち，「河内産甕」を生産する畿内のある地から移り住んできて，その人々が飛鳥の都に運び込んでいた器種を下川津・川津一ノ又遺跡でも生産するとする。これらの土器は使用階層や目的が本来限定されたものである。ところが出土土師器に精粗の差がないことで，この土師器を日常にも用いていたことが下川津・川津一ノ又遺跡の場合明らかである。つまりこの解釈によっても従来考えられてきた貢納を前提として余剰分が在地に流通するという状況に影響を及ぼすことはない。ただし同じように畿内と似たものが多量に出土しているのに，供膳具は貢納品，煮炊き具は在地での転換を示すのみという解釈では整合性がない。煮炊き具もまた消費都市である都に運ばれた可能性を考えるべきであろう。またこれとは別に今後より詳しい製作技法の比較検討や化学的分析等により，畿内中枢における「讃岐産土師器」の存在の有無を明らかにしていく必要もあろう。

(7) 最後に

最後に畿内よりの移住の決定的な証拠が見つかっていない点は認めざるを得ない。それにも関わらず，このような解釈を提示したのは，ＳＤ010出土土師器の検討を行っていく

中で，同一の遺跡群といえる下川津遺跡の「在地首長層」とは何なのかという素朴な疑問を感じたことにある。川津一ノ又遺跡という拠点集落に住んでいた人々を遺構・遺物で追いかける中でたどり着いた結論は，単純な人の移住という解釈によって安易な疑問の解決を行っただけという批判を受けるかもしれないが，これはまたその後の下川津・川津一ノ又遺跡の発展，「川津郷」の成立，文字資料への散見ともつながりやすいとも考えている。もうひとつこの解釈は特殊な状況にある土師器に焦点を当てて行ってきており，須恵器にはあまり注意を払っていない。こちらは在地で流通する須恵器の範疇を出るものではなく[22]両者は矛盾するようでもあるが，移住集団の中にそれぞれの土器を作る２つの集団が含まれている必要はなく，またそれはより考えにくいことである。柔軟に在地の須恵器を取り入れていったのではなかろうか。

注

(1) 大久保徹也　1990「下川津遺跡における７・８世紀代の土器様相について」『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅶ　下川津遺跡』香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・本州四国連絡橋公団

片桐孝浩　1997「讃岐の土師器」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター研究紀要Ⅴ』財団法人香川県埋蔵文化財調査センター

片桐孝浩・佐藤竜馬　1997「四国地方における７世紀の土器」『古代の土器研究－律令的土器様式の西・東５　７世紀の土器－』古代の土器研究会第５回シンポジウム発表資料

(2) 下川津遺跡ＳＤⅢ86出土資料中に平底の甕が１点，川津一ノ又遺跡Ⅲ区１①ＳＲ01出土資料中に平底の鉢が１点あり，少なくとも大型の甕は平底からつくり，最終的に丸底に成形した可能性が考えられる。

(3) 下川津遺跡ＳＤⅢ86出土資料中に胴外面中位に格子の叩き目を残す例が１点ある。

(4) 大久保徹也　1990前掲文献

(5) 佐藤竜馬　1997「７世紀讃岐における須恵器生産の展開」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター研究紀要Ⅴ』財団法人香川県埋蔵文化財調査センター

(6) 片桐孝浩・佐藤竜馬　1997前掲文献

(7) 「柞田八丁遺跡」　1988『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第五冊』香川県教育委員会・日本道路公団

(8) 「大門遺跡」　1987『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第二冊』香川県教育委員会・日本道路公団

(9) 同様の検討が，佐藤竜馬　1996「四国の煮炊具」『古代の土器研究－律令的土器様式の西・東４　煮炊具－』古代の土器研究会第４回シンポジウム発表資料でも行われている。

(10) 「飛鳥池遺跡の調査（飛鳥寺1991－１次調査）」　1992『飛鳥・藤原宮発掘調査概報22』奈良国立文化財研究所

(11) 西弘海　1984「平底の土器・丸底の土器」（『土器様式の成立とその背景』1986所収）
小笠原好彦　1980「近畿地方の七・八世紀の土師器とその流通」『考古学研究』第27巻第２号

(12) 三好美穂　1996「都城の煮炊具」『古代の土器研究－律令的土器様式の西・東４　煮炊具－』古代の土器研究会第４回シンポジウム発表資料

(13) 各地域の甕を参考するにあたっては，古代の土器研究会編　1996『古代の土器４－煮炊具（近畿編）』が大いに役に立った。

(14) 佐藤隆　1996「摂津東部」『古代の土器４－煮炊具（近畿編）』古代の土器研究会

(15) この言葉については，「その集落経営上で中心的役割を果たした階層は，６世紀後葉の大型竪穴住居址・

7世紀の企画配置された大型建物群，6世紀後葉の金銅製圭頭大刀柄頭・7世紀末の円面硯・先進農具である犂等の遺構・遺物より，在地の有力首長クラスが当たった可能性が高い。まとめると，6・7世紀の下川津集落は，当時川津郷周辺を統治していた在地の有力首長層が主体となり，犂等の先進農具をいち早く導入し，周辺の耕地開発に当たるための一拠点集落とみなせる」（西村尋文 1990「下川津遺跡における6～8世紀の集落構造と動向」『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅶ　下川津遺跡』香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター・本州四国連絡橋公団）という文章から判断した。

(16) 丸亀市・香川県教育委員会　1977『青ノ山6号墳調査報告』
丸亀市教育委員会　1980『青ノ山南麓における埋蔵文化財調査概報』
香川県教育委員会　1983『新編香川叢書考古編』
丸亀市教育委員会　1984『青ノ山8・9号墳発掘調査概報』

(17) 佐藤竜馬氏は「T」字形石室の片袖形態ととらえ，石室構造の類似する和歌山県岩橋千塚や朝鮮半島との関係を考えている（伊藤裕偉・佐藤竜馬「高松市滝本神社古墳の測量調査」　1993『香川考古第2号』香川考古刊行会）。

(18) 山崎信二　1985『横穴式石室構造の地域別比較研究－中・四国編－』。また河野一隆　1995「右片袖の思想」『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部第9回大会資料では，中国南朝からの人の移住により，畿内の人々にも採用されたとする。

(19) 1998年4月19日実見。

(20) 九州からの直接的な波及というより地域内での間接的な受容と考えられ，その点では「在地」に含まれると判断しておく。山崎信二　1985前掲文献

(21) 國木健司　1995「香川の横穴式石室」『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部第9回大会資料

(22) 佐藤竜馬　1997前掲文献に下川津遺跡における須恵器供給元のデータが示されている。

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1	16		弥生土器・甕	SH21	1/8	石・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
2	16		弥生土器・甕	SH21	1/8	石・小・少，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	―
9	17		弥生土器・甕	SH31	1/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
10	17		弥生土器・甕	SH31	1/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	不明	不明	―
11	17		弥生土器・壷	SH31	3/8	石・中・普，他・小・多	7.5YR5/4にぶい褐色	不明，ミガキ	不明	―
12	17		弥生土器・壷	SH31	―	石・大・多，赤・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	横ナデ後ミガキ	
13	17		弥生土器・高杯	SH31	1/8	石・中・少，他・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ，指押サエ後ハケ目	横ナデ，不明	―
14	19		弥生土器・甕	SH32	小片	石・中・多	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，不明	―
15	19		弥生土器・甕	SH32	小片	他・小・少	10YR5/1褐灰色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
16	19		弥生土器・甕	SH32	2/8	石・中・多，赤・大・少	10YR6/1褐灰色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ミガキ	外面赤色顔料か
17	19		弥生土器・甕	SH32	1/8	石・大・多	10YR5/3にぶい黄褐色	ナデ，ミガキ	ナデ	―
18	19		弥生土器・甕	SH32	8/8	石・大・多	5YR5/6明赤褐色	板ナデ	ナデ，不明，指押サエ	―
19	19		弥生土器・甕	SH32	3/8	他・中・少	10YR5/2灰黄褐色	ナデ	指押サエ，ナデ	焼成後底の両面から穿孔を行おうとしたが食い違ったため未貫通
20	19		弥生土器・甕	SH32	1/8	石・中・普，他・中・普	2.5Y7/4浅黄色	不明	不明	―
21	19		弥生土器・甕	SH32	―	石・大・多，赤・中・少	7.5YR5/4にぶい褐色	指押サエ，当て具，ハケ目	叩き，ハケ目	―
22	19		弥生土器・壷	SH32	―	石・大・普	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ，ナデ	ナデ	疑似流水文
23	19		弥生土器・壷	SH32	3/8	石・中・普，赤・中・少	10YR5/4にぶい黄褐色	指押サエ，ナデ	指押サエ，ナデ	―
24	19		弥生土器・壷	SH32	3/8	石・大・多	10YR6/3にぶい黄橙色	不明	横ナデ，ミガキ，不明	―
25	19		弥生土器・壷	SH32	小片	石・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ	不明	―
26	19		弥生土器・壷	SH32	小片	石・小・多	2.5Y5/2暗灰黄色	不明	不明	―
27	19		弥生土器・壷	SH32	3/8	他・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	口縁斜格子文
28	19		弥生土器・壷	SH32	―	石・大・少，他・中・普	2.5YR5/6明赤褐色	指押サエ，ナデ	不明	―
29	19		弥生土器・壷	SH32	2/8	雲・小・普，角・中・多，他・小・普	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ	横ナデ	―
30	19	36	弥生土器・高杯	SH32	―	石・小・普	7.5YR6/6橙色	不明	不明	―
31	19		弥生土器・高杯	SH32	1/8	石・大・多	2.5Y8/2灰白色	不明	不明	穿孔の数不明

第19表　土器観察表(1)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
35	21		弥生土器・甕	ＳＢ001A	1/8	石・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，板ナデ	―
36	21		弥生土器・壷	ＳＢ001A	―	石・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	絞り目後指押サエ	板ナデ	櫛描直線文と波状文
37	21		弥生土器・壷	ＳＢ001A	―	石・中・普	5YR5/6明赤褐色	不明	ナデ	傾き・径不明,2条×3条の斜格子文
39	22		弥生土器・高杯	ＳＰ0212E	8/8	石・大・普，他・小・少	2.5YR5/6明赤褐色	ナデ	指押サエ後ナデ,不明	―
40	22		弥生土器・甕	ＳＰ0303E	4/8	石・中・普，他・小・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ミガキ，ナデ	ナデ，板ナデ	―
41	22		弥生土器・壷	ＳＰ0398E	1/8	石・大・普，赤・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ミガキ	―
42	22		弥生土器・鉢	ＳＰ0570E	6/8	赤・小・少	10YR4/2灰黄褐色	ナデ	指押サエ，ナデ	粘土塊をつまみ出して成形
47	23		弥生土器・甕	ＳＫ08	1/8	石・中・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ハケ目，ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
48	23		弥生土器・甕	ＳＫ08	小片	石・中・少	7.5YR6/3にぶい褐色	不明	不明	―
49	23		弥生土器・甕	ＳＫ08	5/8	石・大・普	2.5YR5/6明赤褐色	ミガキ，指押サエ	ミガキ，ナデ	―
50	23		弥生土器・甕	ＳＫ08	3/8	石・大・普	7.5YR5/4にぶい褐色	ミガキ，指押サエ	ミガキ	―
51	23		弥生土器・壷	ＳＫ08	1/8	石・大・少	5YR5/6明赤褐色	ナデ	ナデ	刺突は幅1.4cm間隔で全部で24個並ぶ
52	23		弥生土器・壷	ＳＫ08	2/8	石・大・少	2.5Y2/1黒色	指押サエ後ミガキ	指押サエ後ナデ	―
54	24		弥生土器・壷	ＳＫ14	―	石・小・多	5Y6/2灰オリーブ色	板ナデ	ナデ	櫛描波状文と直線文の連続。単位８～９本
55	24		弥生土器・甕	ＳＫ14	1/8	石・大・多	2.5Y7/3浅黄色	不明	横ナデ	―
56	24		弥生土器・甕	ＳＫ14	4/8	石・中・多	10YR7/3にぶい黄橙色	ミガキ	不明	―
57	24		弥生土器・甑	ＳＫ14	6/8	石・小・普，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，指押サエ	板ナデ，ナデ	焼成後穿孔
59	25		弥生土器・甕	ＳＫ22	1/8	石・大・普	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，板ナデ	ナデ	―
60	25		弥生土器・壷	ＳＫ22	1/8	石・大・多	10YR6/4にぶい黄橙色	不明	ナデ	―
61	25		弥生土器・壷	ＳＫ22	6/8	石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，指押サエ	ミガキ，不明	―
62	26		弥生土器・甕	ＳＫ23	1/8	石・小・普，他・中・少	10YR8/2灰白色	横ナデ，不明	横ナデ，不明	―
63	28		弥生土器・甕	ＳＫ34	―	石・中・普，赤・小・少	2.5Y8/2灰白色	横ナデ，ナデ	横ナデ，不明	―
64	28		弥生土器・甕	ＳＫ34	―	石・小・普，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	ハケ目	―
65	28		弥生土器・壷	ＳＫ34	8/8	石・中・普，赤・中・少	2.5Y8/2灰白色	ミガキ，不明	横ナデ，不明	―
66	29		弥生土器・甕	ＳＫ35	1/8	石・大・少，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ミガキ，不明	ナデ，ミガキ	―

第20表　土器観察表(2)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
67	29		弥生土器・甕	SK35	1/8	石・中・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ナデ	―
68	30		弥生土器・甕	SK37	1/8	雲・小・普，石・小・普	10YR5/4にぶい黄褐色	横ナデ，不明	横ナデ，板ナデ	―
69	30		弥生土器・高杯	SK37	1/8	石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，板ナデ	径不確定
70	30		弥生土器・壷	SK37	2/8	石・中・普，他・中・少	2.5Y5/3黄褐色	ナデ	ナデ，不明	内面に籾圧痕
71	31		弥生土器・甕	SK38	1/8	石・大・少，赤・大・少	10YR8/3浅黄橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ	―
72	31		弥生土器・壷	SK38	―	石・小・少	7.5YR4/3褐色	ハケ目	ミガキ	斜格子文，櫛描沈線，竹管刺突文
73	31		弥生土器・甕	SK38	1/8	石・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
74	31		弥生土器・甕	SK38	小片	石・大・普，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ	ナデ，指押サエ，ナデ	―
75	31		弥生土器・壷	SK38	4/8	石・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ	ナデ，ハケ目	―
77	32		弥生土器・壷	SP0341/0343E	小片	石・小・少	5YR4/4にぶい赤褐色	ナデ	ナデ	刻み目2段
78	32		弥生土器・甕	SP0341/0343E	―	石・中・少	5YR4/4にぶい赤褐色	ミガキ	ハケ目	径不確定
79	33		弥生土器・壷	SP0876E	8/8	石・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目，ミガキ	外面に各種文様多数
80	35		弥生土器・甕	SD059/100	4/8	石・大・多	5YR6/6橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ミガキ	―
81	35		弥生土器・甕	SD059/100	1/8	雲・小・少，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
82	35		弥生土器・甕	SD059/100	3/8	石・中・多，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ後ハケ目，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
83	35	36	弥生土器・甑	SD059/100	8/8	石・中・少，他・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，ナデ	横ナデ，ハケ目，ミガキ	底部焼成後穿孔。胴中位に半截竹管文
84	35		弥生土器・甕	SD059/100	8/8	石・中・多	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目，不明，ミガキ，ナデ	―
85	35		弥生土器・甕	SD059/100	3/8	石・大・少，赤・小・普，他・中・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
86	35		弥生土器・甕	SD059/100	2/8	石・大・多，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，不明	―
87	35		弥生土器・甕	SD059/100	3/8	雲・小・普，石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ後ハケ目，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
88	36		弥生土器・甕	SD059/100	2/8	石・中・少，他・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，ナデ	―
89	36		弥生土器・甕	SD059/100	3/8	石・中・多，赤・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
90	36		弥生土器・甕	SD059/100	4/8	石・中・多	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ，ミガキ	―
91	36		弥生土器・甕	SD059/100	2/8	石・中・多，他・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目，不明	―

第21表　土器観察表(3)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
92	36		弥生土器・甕	ＳＤ059/100	4/8	石・中・普，他・大・少	2.5YR5/8明赤褐色	板ナデ，横ナデ	指押サエ後横ナデ，ハケ目	口縁に刻み目，頸部に刻み目突帯
93	36		弥生土器・甕	ＳＤ059/100	5/8	石・小・多，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	不明	―
94	36		弥生土器・甕	ＳＤ059/100	7/8	石・中・少，赤・小・普	5YR5/6明赤褐色	不明	不明	―
95	36		弥生土器・甑	ＳＤ059/100	4/8	赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	ナデ	ミガキ，ナデ	焼成後穿孔
96	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	7/8	石・中・普	5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目後横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	胴中位に刻み目文
97	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・普	5YR5/6明赤褐色	ナデ，指押サエ，指押サエ後ナデ	ナデ	―
98	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	―	石・中・普	5YR7/6橙色	不明	ハケ目，ナデ	―
99	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	―	石・大・多	10YR8/4浅黄橙色	不明	ナデ，不明	波状文と直線文が連続する。単位不揃い
100	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	ハケ目	―
101	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	板ナデ	板ナデ	―
102	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・多	10YR8/1灰白色	不明	不明	円形浮文貼り付け
103	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・普	7.5YR8/4浅黄橙色	ハケ目	板ナデ	―
104	36		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	1/8	石・中・普，赤・小・普	7.5YR8/4浅黄橙色	不明	不明	―
105	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	―	石・小・少，他・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ミガキ	横ナデ	―
106	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	2/8	石・中・少，他・中・多	5YR5/6明赤褐色	ナデ，指押サエ	横ナデ,ナデ,ハケ目	刻み目突帯２列
107	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	6/8	赤・小・少，他・中・少	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ	ナデ，ハケ目	口縁に斜行刻み目，その上面に格子文
108	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	2/8	石・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目，ミガキ	―
109	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	小片	石・中・普，他・小・少	5YR6/6橙色	不明	不明	口縁に穿孔と鋸歯文
110	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	2/8	石・小・多	10YR5/3にぶい黄褐色	板ナデ後横ナデ，横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
111	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	―	石・大・多，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ミガキ，不明，指押サエ，ナデ	横ナデ，ミガキ，不明，ナデ	―
112	37		弥生土器・鉢	ＳＤ059/100	3/8	石・中・少，赤・中・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目	ハケ目，横ナデ	―

第22表　土器観察表(4)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
113	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	7/8	石・中・少，赤・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ	ミガキ，ナデ	―
114	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	7/8	石・中・普，赤・小・普	2.5YR5/4にぶい赤褐色	ナデ	ナデ	―
115	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	6/8	石・大・多，赤・大・少	2.5YR5/6明赤褐色	板ナデ	板ナデ，横ナデ，ナデ	底部２箇所に２つずつの穿孔
116	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	2/8	角・小・少，石・小・多，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ミガキ	ミガキ，ナデ	内外面ミガキ
117	37		弥生土器・蓋	ＳＤ059/100	8/8	石・大・多，赤・中・少	2.5Y7/2灰黄色	ナデ	不明	―
118	37		弥生土器・壷	ＳＤ059/100	1/8	石・大・多	2.5Y6/3にぶい黄色	不明	ミガキ，ナデ後ミガキ	―
119	37	36	弥生土器・高杯	ＳＤ059/100	4/8	石・中・普，他・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ	―
120	37		弥生土器・高杯	ＳＤ059/100	1/8	石・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	ナデ	穿孔の個数，大きさ不明
121	38		弥生土器・鉢	ＳＤ059/100	小片	石・大・普	5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，不明	―
122	38		弥生土器・鉢	ＳＤ059/100	3/8	石・中・普，他・小・普	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，指押サエ，ミガキ	―
123	38		弥生土器・鉢	ＳＤ059/100	3/8	石・大・少，他・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，板ナデ	―
124	38		弥生土器・鉢	ＳＤ059/100	7/8	雲・小・少，石・小・少	10YR5/4にぶい黄褐色	ナデ	指押サエ，ナデ	―
137	41		弥生土器・甕	ＳＤ062	6/8	石・小・普，他・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ミガキ，指押サエ後ナデ	横ナデ，板ナデ後ミガキ，ミガキ，ナデ	―
138	41		弥生土器・甕	ＳＤ062	8/8	石・小・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目，ミガキ，ナデ	―
139	41		弥生土器・甕	ＳＤ062	1/8	石・大・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	不明，ナデ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
140	41		弥生土器・甕	ＳＤ062	1/8	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ミガキ	横ナデ，横ナデ後ハケ目	―
141	42		弥生土器・甕	ＳＤ062	2/8	石・中・少，他・小・普	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目，ミガキ	―
142	42		弥生土器・甕	ＳＤ062	3/8	石・中・普，赤・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目，ミガキ	―
143	42		弥生土器・甕	ＳＤ062	7/8	石・中・普，赤・小・少	5YR5/6明赤褐色	指ナデ	ミガキ，ナデ	―
144	42		弥生土器・高杯	ＳＤ062	6/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	ナデ，ミガキ，ナデ	―
145	42		弥生土器・壷	ＳＤ062	小片	石・小・多	2.5Y5/2暗灰黄色	指押サエ後ハケ目	不明	波状・平行・斜格子の櫛描文
146	42		弥生土器・壷	ＳＤ062	8/8	石・中・普，赤・小・普	7.5YR7/4にぶい橙色	ナデ，ナデ後ハケ目	ナデ，ミガキ，ナデ	―
147	42		弥生土器・壷	ＳＤ062	8/8	石・大・多，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，未調整，ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目，ミガキ，ナデ	―
148	42		弥生土器・壷	ＳＤ062	7/8	石・大・多，赤・中・普	10YR5/2灰黄褐色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	刻み目突帯２条

第23表　土器観察表(5)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
149	42		弥生土器・壷	SD062	8/8	石・大・普，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ	―
156	45		弥生土器・甕	SD098	1/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ナデ	口縁に沈線，頚部に刻み目突帯，胴に櫛描沈線と平行線文を交互に配す
157	45		弥生土器・甕	SD098	小片	石・中・少，他・小・少	5YR4/4にぶい赤褐色	横ナデ，指押サエ	横ナデ	―
158	46		弥生土器・甕	SR01	4/8	石・中・多	2.5Y7/2灰黄色	不明	不明	―
159	46		弥生土器・甕	SR01	小片	石・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，板ナデ	外面煤付着
160	46		弥生土器・甕	SR01	1/8	石・中・普	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，板ナデ	―
161	46		弥生土器・甕	SR01	1/8	石・中・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	外面と口縁内面に煤付着
162	46		弥生土器・甕	SR01	1/8	石・中・普	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目	外面煤付着
163	46		弥生土器・甕	SR01	7/8	石・小・普，赤・小・少	5Y6/2灰オリーブ色	板ナデ	ミガキ，ナデ	―
164	46		弥生土器・甕	SR01	1/8	石・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，ナデ	ナデ，横ナデ	―
165	46		弥生土器・壷	SR01	小片	石・小・普	2.5Y6/2灰黄色	ミガキ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	櫛描文
166	46		弥生土器・壷	SR01	2/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y7/2灰黄色	板ナデ	ハケ目	櫛描波状文
167	46		弥生土器・壷	SR01	1/8	石・中・少	2.5Y4/2暗灰黄色	横ナデ，ハケ目，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
168	46		弥生土器・壷	SR01	2/8	石・中・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ	横ナデ	頚部に刻み目突帯
169	46		弥生土器・壷	SR01	8/8	石・大・多	2.5Y6/4にぶい黄色	横ナデ，絞リ目	横ナデ，ハケ目	―
170	46		弥生土器・壷	SR01	4/8	石・中・普	2.5Y5/3黄褐色	ハケ目，不明	ミガキ	―
171	46		弥生土器・壷	SR01	2/8	石・中・普	5Y6/2灰オリーブ色	横ナデ，指押サエ，板ナデ	横ナデ，板ナデ，ミガキ	―
173	48		弥生土器・甕	SH06	3/8	石・中・多，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目，ミガキ	刺突文
174	48		弥生土器・甕	SH06	4/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/3にぶい褐色	ミガキ	ミガキ	―
175	48		弥生土器・甕	SH06	4/8	石・中・少	5YR5/6明赤褐色	指押サエナデ	横ナデ	―
176	48		弥生土器・甕	SH06	2/8	石・中・多，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	ナデ，ヘラ削リ	叩き後横ナデ，叩き後ハケ目	―
177	48		弥生土器・甕	SH06	4/8	石・中・普，他・小・普	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ，ヘラ削リ，ハケ目後指ナデ	横ナデ，叩き後板ナデ，ナデ	―
178	48		弥生土器・甕	SH06	4/8	石・大・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ハケ目	ハケ目，叩き，指押サエ	―
179	48		弥生土器・甕	SH06	3/8	石・大・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ，ナデ	叩き	―

第24表　土器観察表(6)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
180	48		弥生土器・甕	ＳＨ06	―	石・大・普，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，板ナデ，ナデ	叩き，ハケ目	幅広で緩やかな凹凸のハケ目
181	48		弥生土器・甕	ＳＨ06	8／8	石・大・多，赤・大・多	5YR6/6橙色	ハケ目，ヘラ削リ	叩き，ハケ目	―
182	48		弥生土器・甕	ＳＨ06	1／8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ，横ナデ	横ナデ，ナデ	―
183	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	8／8	石・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ナデ	ミガキ，ナデ	―
184	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	3／8	石・大・多，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	不明	磨滅著しい
185	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	4／8	石・大・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	不明	ミガキ	―
186	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	5／8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
187	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	2／8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	ハケ目	ハケ目	―
188	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	6／8	石・大・多，赤・中・普	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，ハケ目	ナデ,横ナデ,ハケ目	―
189	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	小片	石・中・普，赤・中・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ハケ目	ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
190	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	1／8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ後ハケ目，ハケ目	指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
191	49	36	弥生土器・鉢	ＳＨ06	6／8	石・小・普，他・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	指押サエ,叩き後ハケ目,叩き後ヘラ削リ,叩き後ナデ	内面朱口縁直下まで付着
192	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	7／8	他・小・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ハケ目，ミガキ	横ナデ，指押サエ	口縁強い横ナデ
193	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	8／8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	ナデ	叩き，ナデ	―
194	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	3／8	石・大・多，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	叩き，ナデ	―
195	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	3／8	石・大・多，赤・大・普	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
196	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	2／8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	板ナデ	―
197	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	2／8	石・中・多，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	不明	ナデ	―
198	49	36	弥生土器・鉢	ＳＨ06	8／8	石・大・多，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目	横ナデ	―
199	49		弥生土器・壷	ＳＨ06	4／8	石・大・多，赤・中・少	2.5Y6/1黄灰色	ハケ目，指押サエ	ミガキ	外面ミガキ
200	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	1／8	石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ハケ目	本来は完形で埋まっていた
201	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	8／8	石・大・少，他・小・普	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目後ミガキ	ハケ目，ナデ	―
202	49		弥生土器・用途不明土製品	ＳＨ06	―	石・中・普，赤・小・普	2.5Y7/3浅黄色	不明	ミガキ	―
203	49		弥生土器・鉢	ＳＨ06	3／8	石・中・多，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	―
204	51		弥生土器・甕	ＳＨ07	8／8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，ナデ	―

第25表　土器観察表(7)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
205	51		弥生土器・甕	S H07	小片	石・中・少，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ヘラ削リ後ナデ	横ナデ，叩き後ハケ目	口縁内面強い横ナデ
206	51		弥生土器・甕	S H07	1/8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ，板ナデ	横ナデ，ナデ	―
207	51		弥生土器・甕	S H07	小片	雲・中・少，石・大・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	―
208	51		弥生土器・甕	S H07	1/8	石・大・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ後横ナデ，板ナデ	板ナデ後横ナデ，板ナデ	―
209	51		弥生土器・高杯	S H07	―	雲・中・少，角・中・多，石・中・普	7.5YR5/4にぶい褐色	不明	不明	―
210	51		弥生土器・土錘	S H07	8/8	石・中・多，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	指押サエ	指押サエ	―
211	51		弥生土器・壷	S H07	1/8	雲・中・少，石・中・普	5YR4/6赤褐色	横ナデ	横ナデ	―
212	51		弥生土器・壷	S H07	小片	石・中・多	10YR8/3浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁にヘラ描山形文
213	51		弥生土器・壷	S H07	6/8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ミガキ，横ナデ，板ナデ	横ナデ，ミガキ	内外面ミガキ
214	51		弥生土器・壷	S H07	小片	石・小・多，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	指押サエ後ナデ	不明	―
215	51		弥生土器・鉢	S H07	2/8	石・中・普，赤・大・少	5YR6/6橙色	ナデ	ナデ,ハケ目,不明	―
216	51		弥生土器・鉢	S H07	小片	石・大・普，赤・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，板ナデ，ヘラ削リ	―
217	51		弥生土器・鉢	S H07	1/8	石・中・普，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ	叩き後ナデ，ヘラ削リ，ナデ	―
218	51		弥生土器・鉢	S H07	1/8	石・大・少，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，板ナデ，ハケ目	―
219	51		弥生土器・鉢	S H07	2/8	石・中・普，赤・中・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目後横ナデ，ハケ目	横ナデ，ヘラ削リ	―
220	51		弥生土器・鉢	S H07	2/8	石・中・普	5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，不明	―
221	51		弥生土器・甕	S H07	8/8	石・中・普，赤・大・普	7.5YR7/6橙色	板ナデ，ハケ目	ハケ目，ナデ	―
222	51		弥生土器・鉢	S H07	2/8	石・中・少，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ナデ	―
223	51		弥生土器・鉢	S H07	1/8	石・大・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	ハケ目，指押サエ	ハケ目，指押サエ後ハケ目	外面に籾圧痕
224	51		弥生土器・脚付鉢	S H07	7/8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目後ミガキ，ハケ目	不明,ミガキ,不明，ハケ目後ミガキ，横ナデ	穿孔4ヶ所
228	54		弥生土器・甕	S H08	―	石・大・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
229	54		弥生土器・甕	S H08	1/8	石・中・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	板ナデ後横ナデ，不明	―
230	54		弥生土器・壷	S H08	1/8	石・中・多，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	指押サエ後横ナデ	―
231	54		弥生土器・甕	S H08	2/8	石・大・多，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	不明	叩き後横ナデ，叩き	―

第26表　土器観察表(8)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
232	54		弥生土器・甑	ＳＨ08	1／8	石・中・多，赤・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	ハケ目後横ナデ，ハケ目	口縁がほぼ直立する
233	54		弥生土器・鉢	ＳＨ08	8／8	石・大・普，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ナデ，指押サエ後ハケ目	指押サエ後ミガキ	―
234	54		弥生土器・甕	ＳＨ28	小片	石・大・少，他・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，叩き	径不確定
235	54		弥生土器・甕	ＳＨ28	1／8	赤・中・少	5YR6/6橙色	ナデ，板ナデ	ナデ，ハケ目	―
236	54		弥生土器・鉢	ＳＨ28	4／8	石・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ	指押サエ	―
238	56		弥生土器・甕	ＳＨ09	1／8	石・大・多	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ	叩き後横ナデ，叩き，不明	―
239	56		弥生土器・甕	ＳＨ09	1／8	石・中・普，赤・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目後横ナデ，ハケ目	ハケ目後横ナデ，叩き後ハケ目	―
240	56		弥生土器・甕	ＳＨ09	小片	石・中・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
241	56		弥生土器・甕	ＳＨ09	1／8	石・中・普，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目後横ナデ	―
242	56		弥生土器・壷	ＳＨ09	1／8	雲・小・多，角・小・多，石・小・普	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ	横ナデ，ハケ目後横ナデ	―
243	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	小片	石・中・多，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，当て具後ハケ目	横ナデ，叩き後ハケ目	―
244	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	2／8	石・大・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目	叩き後ナデ，叩き，ナデ	―
245	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	6／8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	板ナデ	指押サエ後ハケ目	―
246	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	4／8	石・小・多，赤・中・普	5YR5/6明赤褐色	ハケ目	叩き後指押サエ，ナデ	―
247	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	1／8	石・中・少，赤・中・少	5YR4/6赤褐色	ハケ目	指押サエ，板ナデ	注ぎ口が付く
248	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	3／8	石・中・少，赤・小・少	5YR6/6橙色	不明	ナデ，ヘラ削リ	―
249	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	6／8	石・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後板ナデ，指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目，横ナデ，ハケ目後ナデ	―
250	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	4／8	石・中・普，赤・中・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目，ナデ	ハケ目，ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
251	56		弥生土器・鉢	ＳＨ09	小片	石・中・多，赤・大・少	5YR6/6橙色	ナデ	ナデ，ハケ目	―
252	56		弥生土器・壷	ＳＨ09	1／8	赤・小・少，他・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ	指押サエ	―
253	56		土製品・紡錘車	ＳＨ09	7／8	石・小・普，赤・中・少	2.5Y5/2暗灰黄色	ナデ	ナデ	―
254	58		弥生土器・甕	ＳＨ13	8／8	石・中・多，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ	ハケ目	―
255	58		弥生土器・鉢	ＳＨ13	2／8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目	ハケ目，ナデ	―
256	58	36	弥生土器・取っ手付皿	ＳＨ13	―	石・大・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ナデ	指押サエ，ナデ	―

第27表　土器観察表(9)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
259	59		弥生土器・甕	SH18	小片	石・中・多，赤・小・多	10YR8/4浅黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，板ナデ	―
260	59		弥生土器・甕	SH18	小片	石・中・少，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目，ヘラ削り	横ナデ，板ナデ，叩き	―
261	59		弥生土器・甕	SH18	―	赤・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ヘラ削り後板ナデ	横ナデ，叩き	―
262	59		弥生土器・甕	SH18	8/8	石・大・普	5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ，指押サエ	ナデ，ハケ目	―
263	59		弥生土器・壷	SH18	小片	石・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
264	59		弥生土器・鉢	SH18	―	赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	傾き不確定
265	59		弥生土器・鉢	SH18	2/8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ	ナデ，叩き後ナデ	―
266	59		弥生土器・鉢	SH18	6/8	石・中・少，他・小・少	10YR5/2灰黄褐色	横ナデ	横ナデ，叩き	外面底に植物葉の圧痕
267	59		弥生土器・甕	SH18	小片	石・中・普，赤・中・少	5YR5/6明赤褐色	板ナデ，ヘラ削り	横ナデ，板ナデ，横ナデ	―
268	59		弥生土器・高杯	SH18	1/8	石・中・多	5YR6/6橙色	不明，横ナデ	不明，ハケ目後ナデ，不明	―
269	59		弥生土器・鉢	SH18	1/8	石・大・普，赤・大・少	10YR5/3にぶい黄褐色	ミガキ	ナデ	―
270	59		弥生土器・紡錘車	SH18	5/8	石・小・少	5YR5/6明赤褐色	指押サエ	指押サエ	―
272	61		弥生土器・甕	SH20	4/8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削り後板ナデ，ナデ	ナデ，ハケ目	口縁外面は粗いナデ
273	61		弥生土器・甕	SH20	―	石・中・普，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，横ナデ	ナデ，叩き後ハケ目	口縁がゆがんでいる
274	62		弥生土器・甕	SH20	5/8	石・中・少，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目	ナデ，叩き	口縁外面は粗いナデ
275	62		弥生土器・甕	SH20	1/8	石・中・少，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目	ハケ目	―
276	62		弥生土器・甕	SH20	1/8	石・中・少，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	不明，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
277	62		弥生土器・甕	SH20	1/8	石・中・少，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ	―
278	62		弥生土器・甕	SH20	小片	石・中・普，他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目	ナデ，叩き後ハケ目	―
279	62		弥生土器・甕	SH20	6/8	石・小・少，他・小・少	7.5YR7/3にぶい橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
280	62		弥生土器・鉢	SH20	4/8	石・小・少，他・小・普	5YR5/4にぶい赤褐色	不明	指押サエ後ハケ目，ナデ	―
281	62		弥生土器・高杯	SH20	小片	角・中・多，他・小・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ	横ナデ	―
282	62		弥生土器・壷	SH20	2/8	角・中・多，他・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
283	62		弥生土器・壷	SH20	3/8	石・中・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
284	62		弥生土器・壷	SH20	3/8	赤・小・少	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ	―
285	62		弥生土器・壷	SH20	―	角・中・多，他・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ヘラ削り，指押サエ	ミガキ	―

第28表　土器観察表(10)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
286	62		弥生土器・壷	ＳＨ20	小片	雲・中・普，石・中・普，他・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ後板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ミガキ，叩き後ミガキ	―
287	64		弥生土器・甕	ＳＨ22	1/8	石・大・多，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	胴内面に朱付着
288	64		弥生土器・甕	ＳＨ22	1/8	雲・中・普，角・中・少，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ	指押サエ後横ナデ，叩き目後ハケ目	―
289	64		弥生土器・甕	ＳＨ22	―	石・小・少，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
290	64		弥生土器・鉢	ＳＨ22	2/8	石・中・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	指押サエ後ナデ，ナデ	―
291	64		弥生土器・甕	ＳＨ22	1/8	石・小・普，他・小・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	ナデ，不明，指押サエ，ナデ	―
292	64		弥生土器・壷	ＳＨ22	小片	石・中・普，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	天地逆の可能性有り
293	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ後ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	―
294	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	5/8	石・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
295	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	2/8	雲・中・普，石・大・多	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ナデ	―
296	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	石・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ,ハケ目,ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，叩き	―
297	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	8/8	石・中・普，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
298	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	雲・小・多，石・中・普	10YR4/1褐灰色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ	―
299	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	石・大・多，赤・大・普	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ，指押サエ，ハケ目後ナデ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
300	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	4/8	雲・小・少，石・中・普，赤・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
301	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	雲・小・少，石・小・普，赤・中・多	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
302	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1/8	石・大・多	2.5Y5/3黄褐色	横ナデ，ハケ目後ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目後ナデ，ハケ目後ヘラ削リ	横ナデ，叩き後横ナデ，叩き後板ナデ	―

第29表　土器観察表(11)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
303	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1／8	雲・小・少，角・小・普，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ナデ	―
304	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	2／8	雲・小・少，石・大・普	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
305	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	2／8	石・中・普，赤・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，指押サエ後ハケ目	外面下部煤付着
306	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	1／8	石・大・多	7.5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ後ハケ目	ナデ，叩き	―
307	66		弥生土器・甕	ＳＨ23	4／8	雲・小・普，角・中・普，石・大・普，赤・大・少	10YR5/4にぶい黄褐色	指押サエ後横ナデ，ナデ，指押サエ	指押サエ後横ナデ，ナデ後ヘラ削リ	―
308	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	1／8	石・小・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ミガキ，指押サエ後ハケ目，ナデ	―
309	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	1／8	石・大・普，赤・中・普	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
310	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	5／8	雲・大・多，石・大・多，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ	―
311	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	―	角・小・多，石・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，ヘラ削リ，指押サエ	横ナデ，ミガキ	―
312	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	1／8	石・小・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	穿孔は上は4組，下は3組か
313	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	2／8	石・大・普	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
314	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	―	石・大・多，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目，指押サエ，ナデ，指押サエ	ミガキ	―
315	66		弥生土器・壷	ＳＨ23	8／8	石・大・多，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ	ハケ目	―
316	67		弥生土器・高杯	ＳＨ23	小片	雲・中・多，角・中・多，石・小・普，赤・小・普	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ミガキ，ヘラ削リ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ，ナデ，横ナデ	―
317	67		弥生土器・高杯	ＳＨ23	1／8	雲・小・普，角・小・多，石・小・普	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ	横ナデ	―
318	67		弥生土器・高杯	ＳＨ23	4／8	雲・小・普，角・小・普，石・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ミガキ，ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	杯内底4分割のミガキ
319	67		弥生土器・高杯	ＳＨ23	1／8	雲・小・普，角・小・普，石・小・普，赤・中・普	7.5YR5/4にぶい褐色	ヘラ削リ	横ナデ	穿孔は2個1組。全体での組数不明
320	67		弥生土器・甑	ＳＨ23	小片	石・小・少，赤・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ，板ナデ	―
321	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	1／8	石・小・普，赤・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ後横ナデ，板ナデ	板ナデ後横ナデ，叩き後ナデ	―
322	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	2／8	石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ	横ナデ，不明	―
323	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	5／8	石・大・多	10YR5/4にぶい黄褐色	横ナデ，ナデ，指押サエ	横ナデ，横ナデ後板ナデ	―

第30表　土器観察表(12)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
325	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	3／8	石・大・普，赤・大・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目後ナデ	横ナデ，板ナデ後ナデ	外底に植物の葉の圧痕
326	67	36	弥生土器・鉢	ＳＨ23	8／8	石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目	叩き，ナデ	－
327	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	4／8	石・中・普，赤・小・少	5YR7/6橙色	横ナデ，不明	横ナデ,叩き,指押サエ後ナデ，ナデ	－
328	67		弥生土器・鉢	ＳＨ23	4／8	石・大・普，赤・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	板ナデ	－
329	69		弥生土器・甕	ＳＨ24	1／8	石・大・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ,叩き,叩き後ハケ目	－
330	69		弥生土器・甕	ＳＨ24	1／8	石・大・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	－
331	69		弥生土器・甕	ＳＨ24	4／8	石・小・多，赤・中・少	5YR5/4にぶい赤褐色	板ナデ，指押サエ	ミガキ，ミガキ後横ナデ，ナデ	－
332	69		弥生土器・壷	ＳＨ24	2／8	雲・中・多，石・小・普	10YR5/4にぶい黄褐色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，横ナデ後ハケ目，横ナデ	－
333	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	小片	石・小・少，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	不明	不明	－
334	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	－	雲・中・少，角・中・少，赤・中・少	7.5YR5/4にぶい褐色	ナデ，ハケ目，ナデ	ハケ目	－
335	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	1／8	石・小・多	5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，指押サエ	－
336	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	3／8	石・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，指押サエ	－
337	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	4／8	石・中・普，赤・大・多	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ナデ	－
338	69		弥生土器・鉢	ＳＨ24	8／8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	ナデ後ハケ目，ナデ	ハケ目	－
339	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	1／8	石・大・多，赤・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	－
340	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	5／8	石・中・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目後横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	ハケ目後横ナデ，ハケ目	－
341	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	7／8	石・小・普，赤・中・普	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，ハケ目後ヘラ削リ，ヘラ削リ	指押サエ，横ナデ，ハケ目	－
342	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	1／8	雲・小・少，石・中・普	7.5YR6/6橙色	指押サエ，ヘラ削リ	ナデ，叩き目後ナデ，叩き目後ハケ目	－
343	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	3／8	石・大・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ後ヘラ削リ	横ナデ，叩き目後横ナデ，叩き目後ハケ目	－
344	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	2／8	石・大・多，赤・大・少	2.5YR7/3淡赤橙色	ハケ目，ヘラ削リ後板ナデ	指押サエ後ナデ，叩き目後ナデ，叩き目後板ナデ	－
345	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	1／8	石・大・多	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	－

第31表　土器観察表(13)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
346	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	1/8	石・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，板ナデ	不明，指押サエ後ハケ目，ハケ目後板ナデ	―
347	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	3/8	石・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	板ナデ，ハケ目	横ナデ，叩き	―
348	71		弥生土器・甕	ＳＨ25	4/8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ後ナデ	叩き後ハケ目，ハケ目	―
349	72		弥生土器・壷	ＳＨ25	3/8	角・小・多，石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目後指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目後横ナデ	―
350	72		弥生土器・壷	ＳＨ25	―	雲・中・少，角・中・多，石・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，ヘラ削リ	ミガキ	―
351	72		弥生土器・高杯	ＳＨ25	1/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ	―
352	72		弥生土器・高杯	ＳＨ25	1/8	雲・中・少，角・中・少，石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ	杯内底は方形区割のミガキ
353	72		弥生土器・高杯	ＳＨ25	2/8	石・大・普，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	ヘラ削リ	ナデ，横ナデ	穿孔２段。何箇所か不明
354	72		弥生土器・高杯	ＳＨ25	3/8	雲・中・多，角・中・多，石・中・多	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ナデ後ミガキ，板ナデ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ，ナデ	杯内外底とも方形区画のミガキ
355	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	2/8	石・大・多	5YR6/6橙色	ハケ目後板ナデ	ナデ，板ナデ	―
356	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	2/8	石・中・普，赤・中・多	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，不明	板ナデ，指押サエ後ナデ，ナデ	―
357	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	3/8	石・大・多，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目	ナデ	外底に植物葉の圧痕
358	72	36	弥生土器・鉢	ＳＨ25	2/8	雲・大・多，石・大・普	7.5YR4/3褐色	ハケ目後ミガキ	横ナデ後ハケ目，ハケ目	―
359	72		弥生土器・蓋	ＳＨ25	2/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	指押サエ	ナデ	―
360	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	―	石・大・多	7.5YR6/6橙色	ハケ目，指押サエ後ナデ	ハケ目，不明	―
361	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	4/8	雲・小・普，石・大・普	10YR5/4にぶい黄褐色	ハケ目後指押サエ，横ナデ，板ナデ	横ナデ，ミガキ	―
362	72		弥生土器・鉢	ＳＨ25	小片	石・中・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ，横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ，ヘラ削リ	―
363	72		弥生土器・脚付鉢	ＳＨ25	―	石・中・少，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ナデ	―
364	73		弥生土器・甕	ＳＨ26	小片	雲・小・多，角・小・普，他・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
365	73		弥生土器・壷	ＳＨ26	小片	赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	ミガキ	三角区画文

第32表　土器観察表(14)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
366	73		弥生土器・甕	SH26	―	石・小・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，叩き後ハケ目	―
367	73		弥生土器・甕	SH26	小片	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	板ナデ，ヘラ削り	指押サエ，ハケ目，叩き	―
368	73		弥生土器・甕	SH26	小片	赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
369	73		弥生土器・耳環	SH26	8/8	他・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	―
370	73		弥生土器・脚付鉢	SH26	1/8	石・小・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	不明	ナデ	―
371	73		弥生土器・鉢	SH26	8/8	雲・小・多，石・大・普	7.5YR5/4にぶい褐色	ハケ目，ナデ	指押サエ	―
372	73		弥生土器・脚付鉢	SH26	―	角・中・普，石・小・少，他・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	不明，ミガキ	ミガキ，不明	―
373	73		弥生土器・鉢	SH26	小片	赤・中・少，他・中・普	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，板ナデ	不明	口径不確定
374	74		弥生土器・甕	SH27	小片	石・中・多，赤・中・少	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，ヘラ削り	横ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
375	74		弥生土器・甕	SH27	小片	石・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ	横ナデ	―
376	74		弥生土器・鉢	SH27	1/8	石・中・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ，ハケ目，ナデ	―
377	76		弥生土器・甕	SH29	小片	石・大・少，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，叩き，叩き後ナデ	―
378	76		弥生土器・甕	SH29	1/8	石・大・少，赤・大・少	10R5/6赤色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目，叩き	―
379	76		弥生土器・甕	SH29	―	石・小・少，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
380	76		弥生土器・高杯	SH29	1/8	石・大・少，赤・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ	ヘラ削り	―
381	76		弥生土器・壷	SH29	小片	石・中・少	10YR4/2灰黄褐色	横ナデ	横ナデ	―
382	76		弥生土器・鉢	SH29	小片	石・大・少，他・小・少	7.5YR7/6橙色	板ナデ	板ナデ，叩き	―
383	76		弥生土器・鉢	SH29	2/8	石・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	指押サエ後ナデ	―
390	78		弥生土器・甕	SH33	小片	雲・小・少，石・小・普，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，叩き，ハケ目	―
391	78		弥生土器・壷	SH33	2/8	石・小・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
392	78		弥生土器・脚付鉢	SH33	7/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR4/3褐色	指押サエ，ナデ	ハケ目	―
393	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・小・少，赤・小・少	5YR6/6橙色	ナデ，板ナデ，指押サエ	ナデ，叩き	―
394	78		弥生土器・鉢	SH33	4/8	石・中・普	7.5YR6/6橙色	ナデ	叩き，ナデ	―
395	78		弥生土器・鉢	SH33	4/8	石・中・少	5YR6/6橙色	指押サエ，ナデ	ナデ	―
396	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・大・多，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目後横ナデ，ハケ目後指押サエ	横ナデ，ヘラ削り	―

第33表　土器観察表(15)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
397	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR7/6橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，叩き	―
398	78		弥生土器・鉢	SH33	7/8	石・大・多，赤・中・多	5YR6/6橙色	ハケ目，横ナデ	横ナデ，叩き	―
399	78		弥生土器・鉢	SH33	1/8	石・小・普，他・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目	叩き，ナデ	―
400	78		弥生土器・鉢	SH33	8/8	石・大・普	5YR5/6明赤褐色	ハケ目	ナデ	―
401	78		弥生土器・鉢	SH33	1/8	石・大・普，赤・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ	ナデ	―
402	78		弥生土器・鉢	SH33	8/8	石・小・多	7.5YR5/6明褐色	ハケ目，ナデ，ハケ目	横ナデ，叩き後ナデ，ナデ	叩き痕不明瞭
403	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，叩き	―
404	78		弥生土器・鉢	SH33	1/8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ	―
405	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・大・少，赤・大・少	10YR5/3にぶい黄褐色	ハケ目，横ナデ	ナデ，横ナデ	外底に植物葉の圧痕
406	78		弥生土器・鉢	SH33	1/8	石・大・少，他・小・普	7.5YR5/4にぶい褐色	ハケ目，不明	ナデ	―
407	78		弥生土器・鉢	SH33	2/8	石・中・多，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ	不明	―
411	79		弥生土器・甕	SK09	1/8	石・小・少，赤・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，叩き	―
412	79		弥生土器・甕	SK09	6/8	石・大・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，指押サエ，後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
413	79		弥生土器・甕	SK09	6/8	石・大・普，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ，横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ナデ	―
414	79		弥生土器・甕	SK09	1/8	石・小・普，赤・小・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ，ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	―
415	79		土師器・甕	SK09	7/8	石・大・少，赤・小・普	5YR6/6橙色	板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ナデ	口縁直下までヘラ削り
416	79		弥生土器・鉢	SK09	3/8	赤・中・普，他・小・少	7.5YR5/4にぶい褐色	ハケ目	ナデ，指押サエ	―
417	79		弥生土器・鉢	SK09	1/8	石・大・普，赤・中・少	5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，ハケ目後ナデ，ヘラ削リ	―
418	80		弥生土器・甕	SK21	1/8	石・大・多，赤・中・少	2.5YR5/6明赤褐色	ハケ目，横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ,叩き,ハケ目	頸部外面を強く横方向にハケ目
419	80		弥生土器・甕	SK21	2/8	石・大・多	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ハケ目	不明	―
420	80		弥生土器・甕	SK21	2/8	石・中・普	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，指押サエナデ	横ナデ，ハケ目	―
421	80		弥生土器・甕	SK21	2/8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，板ナデ	―
422	80		弥生土器・甕	SK21	1/8	石・大・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，指押サエ，ハケ目	―
423	80		弥生土器・甕	SK21	1/8	赤・大・少，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	板ナデ，指押サエ	叩き，横ナデ	―

第34表　土器観察表(16)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
424	80		弥生土器・甕	ＳＫ21	1／8	石・中・普	5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ	板ナデ，ハケ目	頚部のくびれが小さく胴が広がらない
425	80		弥生土器・甕	ＳＫ21	5／8	石・大・多，赤・中・普	2.5YR5/6明赤褐色	ナデ，指押サエ，板ナデ	不明	―
426	80		弥生土器・甕	ＳＫ21	4／8	石・中・少，他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，ハケ目，ヘラ削リ後横ナデ	横ナデ,叩き，ハケ目	―
427	81		弥生土器・壷	ＳＫ21	小片	石・中・普，赤・大・少	7.5YR5/6明褐色	不明	不明，横ナデ	―
428	81		弥生土器・脚付鉢	ＳＫ21	1／8	石・大・少，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	―
429	81		弥生土器・鉢	ＳＫ21	8／8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，板ナデ	ハケ目，ナデ	―
430	81		弥生土器・鉢	ＳＫ21	1／8	石・小・普，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ	叩き	―
431	81		弥生土器・鉢	ＳＫ21	5／8	石・大・少，他・中・普	2.5YR5/6明赤褐色	板ナデ	ヘラ削リ，ナデ	―
432	81		弥生土器・鉢	ＳＫ21	4／8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	ナデ	ヘラ削リ，ハケ目	―
433	83		弥生土器・甕	ＳＫ36	3／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ後ナデ	横ナデ，ハケ目，横ナデ	―
434	83		弥生土器・甕	ＳＫ36	3／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ後ナデ	横ナデ，ハケ目，横ナデ	―
435	83	36	弥生土器・甕	ＳＫ36	4／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，ナデ	叩きの可能性もある粗いハケ目。内面横へのヘラ削リ
436	83		弥生土器・甕	ＳＫ36	3／8	石・中・少，赤・小・普	7.5YR5/6明褐色	板ナデ，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ	―
437	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	1／8	石・中・普	2.5Y8/2灰白色	ハケ目，ナデ	横ナデ,叩き，ハケ目	―
438	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	2／8	石・大・普，赤・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，板ナデ	叩き，ナデ，ハケ目	胴外面煤付着
439	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	2／8	石・中・普，赤・大・普	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目，板ナデ	ナデ,ハケ目，叩き	―
440	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	3／8	角・大・多，石・大・多	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，板ナデ	ハケ目	外面煤付着
441	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	4／8	石・大・多，赤・大・少	2.5Y6/2灰黄色	ハケ目，ヘラ削リ	叩き，ハケ目	外面煤付着
442	84	37	弥生土器・甕	ＳＥ01	4／8	石・中・普	2.5Y6/2灰黄色	指押サエ，横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ,叩き，ハケ目	―
443	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	6／8	石・大・少，他・小・普	5Y6/2灰オリーブ色	ハケ目，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ,叩き，ハケ目	外面煤付着
444	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	8／8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ，ハケ目	叩き，ハケ目	外面煤付着

第35表　土器観察表(17)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
445	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	8/8	石・中・少，他・小・普	2.5Y5/3黄褐色	指押サエ，ナデ，板ナデ	叩き,ハケ目，横ナデ	―
446	84	37	弥生土器・甕	ＳＥ01	1/8	石・中・普，赤・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ，板ナデ	横ナデ,叩き，板ナデ	―
447	84		弥生土器・甕	ＳＥ01	4/8	石・大・多	2.5Y5/1黄灰色	ヘラ削リ	ミガキ	外面煤，内面炭化物付着
448	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	2/8	石・大・多，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ハケ目，指押サエ	横ナデ，板ナデ，ハケ目	―
449	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	6/8	石・大・多	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	
450	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	3/8	雲・小・少，石・小・多	5Y6/2灰オリーブ色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
451	85	37	弥生土器・壷	ＳＥ01	8/8	雲・中・普，角・中・少，石・小・普，赤・小・少	5Y6/2灰オリーブ色	横ナデ，ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
452	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	3/8	雲・小・少，角・中・多，石・中・多	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，指押サエ，ナデ，ヘラ削リ	ミガキ，ハケ目	―
453	85	37	弥生土器・壷	ＳＥ01	7/8	角・小・普，石・小・少	2.5Y6/2灰黄色	板ナデ，ハケ目，ヘラ削リ，指押サエ	横ナデ，ミガキ，ハケ目	漆状物質，朱付着
454	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	―	雲・小・多，石・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ，指押サエ後ナデ	ハケ目	―
455	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	3/8	他・小・普	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ	ハケ目，ミガキ	底付近のみ叩きが残る
456	85		弥生土器・高杯	ＳＥ01	―	他・小・普	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ，ナデ	ハケ目	穿孔４ケ所
457	85	37	弥生土器・鉢	ＳＥ01	8/8	石・小・普，赤・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目，指押サエ	横ナデ，叩き	―
458	85	37	弥生土器・鉢	ＳＥ01	7/8	石・小・普	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ	横ナデ，ハケ目	―
459	85		弥生土器・鉢	ＳＥ01	3/8	赤・大・少，他・小・少	2.5Y3/1黒褐色	ナデ	ハケ目,ナデ，指押サエ	―
460	85		弥生土器・鉢	ＳＥ01	6/8	石・大・普，他・小・普	2.5Y6/2灰黄色	ハケ目，板ナデ	ナデ	―
461	85		弥生土器・鉢	ＳＥ01	1/8	石・中・少，他・小・少	2.5Y6/2灰黄色	ハケ目，ミガキ，ヘラ削リ	ミガキ	―
462	85		弥生土器・鉢	ＳＥ01	8/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目	指押サエ後ナデ	―
463	85		弥生土器・壷	ＳＥ01	1/8	石・大・多	5Y6/2灰オリーブ色	ナデ，ハケ目，指押サエ，板ナデ	ナデ,ハケ目，ミガキ	―
464	85	37	弥生土器・脚付鉢	ＳＥ01	6/8	石・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ミガキ，ヘラ削リ	―
465	85		弥生土器・脚付鉢	ＳＥ01	5/8	他・小・少	7.5YR8/3浅黄橙色	ハケ目	ナデ，ハケ目	穿孔４ケ所
466	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	1/8	他・小・少	7.5YR6/3にぶい褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，叩き後ハケ目	―
467	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	1/8	石・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，叩き後ハケ目	―

第36表　土器観察表(18)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
468	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	1／8	石・中・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	ハケ目，ハケ目後ナデ	ナデ，叩き，叩き後ハケ目	―
469	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	1／8	石・大・少，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	ハケ目，ヘラ削リ	ナデ，叩き	―
470	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	2／8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，指押サエ後ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
471	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	2／8	石・大・多	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ナデ，指押サエ，ナデ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
472	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	8／8	石・大・普，他・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目，板ナデ	ハケ目２種使用
473	86		弥生土器・壷	ＳＤ001F	―	石・中・少，他・小・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
474	86		弥生土器・甕	ＳＤ001F	7／8	石・中・少，他・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
475	86		弥生土器・壷	ＳＤ001F	1／8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	ナデ，指押サエ	ナデ，不明，ハケ目	―
476	86		弥生土器・鉢	ＳＤ001F	8／8	石・中・普，他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	不明	横ナデ，指押サエ後叩き	外底に植物葉の圧痕
477	86		弥生土器・鉢	ＳＤ001F	7／8	石・中・普，他・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目	ナデ，叩き	外底に植物葉の圧痕
478	86		弥生土器・鉢	ＳＤ001F	4／8	石・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ	指押サエ	―
479	86		弥生土器・壷	ＳＤ001F	―	角・中・多，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	指押サエ	不明	―
480	86		弥生土器・高杯	ＳＤ001F	小片	角・中・普，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ	穿孔数不明
481	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	4／8	石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ，不明	横ナデ,ナデ,ミガキ	外面中位刻み目入り刺突文
482	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	1／8	石・小・少	2.5Y6/2灰黄色	ミガキ	ミガキ	―
483	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	2／8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ナデ	ナデ，叩き	―
484	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	8／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，不明，指押サエ，不明	横ナデ，叩き後ハケ目	―
485	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	4／8	石・大・普，赤・大・普	5YR5/4にぶい赤褐色	不明，横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ，ナデ	―
486	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	1／8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR5/6明褐色	ハケ目，ナデ，ヘラ削リ	叩き後ハケ目	―
487	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	6／8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目，指押サエ，ハケ目	ナデ，叩き後ハケ目	―
488	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	7／8	石・中・少，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，板ナデ，指押サエ	ナデ，叩き	―

第37表　土器観察表(19)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
489	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	3／8	石・大・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	外面籾圧痕付着
490	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	2／8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR5/6明褐色	ハケ目後ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	口縁直下までヘラ削り
491	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	5／8	石・大・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ヘラ削リ	指押サエ後ハケ目	小さな平底
492	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	8／8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ，板ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ,叩き，ハケ目	－
493	89		弥生土器・甕	ＳＤ030	3／8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR5/6明褐色	板ナデ	叩き後横ナデ，叩き後板ナデ	－
494	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	1／8	石・中・普，赤・中・多	7.5YR6/6橙色	横ナデ後ハケ目，板ナデ	横ナデ後ハケ目，ハケ目，不明	－
495	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	小片	石・大・普，赤・中・少	7.5YR4/4褐色	横ナデ，横ナデ後ミガキ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ，不明	－
496	90	37	弥生土器・甕	ＳＤ030	8／8	石・大・多，赤・大・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目	－
497	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	1／8	石・大・多，赤・大・普	2.5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ	－
498	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	2／8	石・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ後ハケ目，ヘラ削リ，指押サエ	指押サエ後叩き後横ナデ，叩き後ナデ	粗雑なつくり，形態不均質
499	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	1／8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	－
500	90		弥生土器・甕	ＳＤ030	2／8	角・中・普，石・中・普，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	－
501	90		弥生土器・壷	ＳＤ030	小片	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ミガキ	櫛描波状文	櫛描波状文と櫛描簾状文
502	90		弥生土器・壷	ＳＤ030	－	石・大・多，赤・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	不明	ナデ	－
503	90		弥生土器・壷	ＳＤ030	－	石・大・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	ハケ目，指押サエ	不明,ハケ目，ハケ目後ミガキ	－
504	90	37	弥生土器・甕	ＳＤ030	3／8	石・大・少，他・中・普	2.5Y5/2暗灰黄色	ナデ	板ナデ，ナデ	極めて厚く重たい
505	90		弥生土器・壷	ＳＤ030	4／8	石・大・普，赤・大・少	5YR6/8橙色	ナデ，ハケ目後ナデ，不明	横ナデ，ハケ目後ナデ，ナデ	口縁に半裁竹管による刻み目
506	90		弥生土器・壷	ＳＤ030	8／8	石・大・多，赤・大・多	2.5Y7/3浅黄色	ナデ，指押サエ，ハケ目，指押サエ	ナデ，叩き後ハケ目後ナデ，ナデ	－
507	91	37	弥生土器・壷	ＳＤ030	8／8	角・大・多，石・小・多，赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ，指押サエ	横ナデ，ミガキ，ハケ目後ミガキ	－

第38表　土器観察表(20)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
508	91		弥生土器・壷	ＳＤ030	7／8	雲・中・普，角・中・普，石・中・普，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ，絞リ目，ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ミガキ，ハケ目後ミガキ	―
509	91		弥生土器・壷	ＳＤ030	8／8	石・中・多	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目	指押サエ後ハケ目後ミガキ	―
510	91		弥生土器・高杯	ＳＤ030	2／8	石・大・多	5YR5/6明赤褐色	不明	不明	胎土粗い
511	91		弥生土器・高杯	ＳＤ030	2／8	石・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ヘラ削リ，ナデ	内底に朱微量付着
512	91		弥生土器・高杯	ＳＤ030	2／8	角・中・多，石・中・多，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，不明	横ナデ，ミガキ	杯部底外面四方向のミガキ
513	91	38	弥生土器・高杯	ＳＤ030	4／8	雲・小・多，角・小・多，石・大・普，赤・大・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ミガキ，ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ，ナデ，横ナデ	内外面ミガキ，穿孔３ヶ所
514	91		弥生土器・壷	ＳＤ030	4／8	石・中・普	7.5YR7/6橙色	ハケ目，指押サエ後ナデ	ハケ目	―
515	91		弥生土器・鉢	ＳＤ030	2／8	雲・小・少，角・中・多，石・中・普，赤・小・少	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ナデ	―
516	91		弥生土器・脚付鉢	ＳＤ030	7／8	雲・小・多，角・小・多	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，横ナデ	横ナデ後ミガキ，横ナデ，ミガキ，ナデ	―
517	91		弥生土器・脚付鉢	ＳＤ030	4／8	石・小・少，他・小・普	5YR5/6明赤褐色	横ナデ	横ナデ	―
518	91		弥生土器・脚付鉢	ＳＤ030	5／8	石・中・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	ナデ，ハケ目後ナデ	ハケ目，ナデ	穿孔４ヶ所
519	91		弥生土器・脚付鉢	ＳＤ030	3／8	石・中・少，他・小・少	5YR6/6橙色	ナデ，横ナデ	ナデ，板ナデ，ナデ	穿孔は２個１対で３方向開口
520	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	1／8	石・中・少	5YR5/8明赤褐色	ハケ目，ハケ目後ナデ	ハケ目	外面のハケ目は粗い
521	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	6／8	石・大・普，他・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	叩き，ヘラ削リ，ナデ	―
522	92	38	弥生土器・鉢	ＳＤ030	7／8	石・中・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目後ミガキ	ハケ目後横ナデ，板ナデ，ヘラ削リ	内外面とも丁寧な仕上げ，内外面朱付着
523	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	3／8	石・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ミガキ	ナデ，ヘラ削リ	―
524	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	―	石・中・少，赤・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ミガキ，	横ナデ，ナデ，不調整	内面ミガキ
525	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	1／8	雲・小・少，石・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ	―
526	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	7／8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ，ナデ	指押サエ，ナデ	―
527	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	4／8	石・大・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目	ナデ	―
528	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	2／8	石・小・多	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目後横ナデ，ハケ目	ハケ目後横ナデ，ハケ目	内外面朱付着

第39表　土器観察表(21)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
529	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	7／8	石・中・普，赤・小・普，他・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	－
530	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	2／8	石・大・普	7.5YR5/3にぶい褐色	板ナデ	ナデ	内底朱残
531	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	3／8	石・大・多，赤・大・多	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	板ナデ	－
532	92		弥生土器・鉢	ＳＤ030	8／8	石・大・少，赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ	指押サエ	手捏ね
533	92	38	弥生土器・鉢	ＳＤ030	4／8	石・大・普，赤・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	粘土塊より引きのばして成形
534	92	38	弥生土器・鉢	ＳＤ030	8／8	石・小・普	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	１つの粘土塊より成形
535	92		弥生土器・壷	ＳＤ030	8／8	石・大・普	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，指押サエ後ナデ	－
536	92	38	弥生土器・蛸壺	ＳＤ030	8／8	石・大・普	7.5YR4/3褐色	指押サエ	指押サエ	底部に1.3×0.5cmの穴開口
537	92		弥生土器・製塩土器	ＳＤ030	4／8	石・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ後当て具？	叩き，ナデ	内面に当て具らしき板目痕
538	92		弥生土器・製塩土器	ＳＤ030	3／8	石・大・普	10YR8/4浅黄橙色	板ナデ	ナデ，指押サエ，ナデ	－
548	95		弥生土器・甕	ＳＤ094	1／8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削り	ハケ目後横ナデ，ハケ目	－
549	95		弥生土器・甕	ＳＤ094	1／8	石・中・普，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	－
550	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	3／8	石・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ	横ナデ，指押サエ後叩き	－
551	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	8／8	石・中・少，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	叩き	－
552	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	4／8	雲・中・普，角・中・少，石・中・少，他・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削り	横ナデ，叩き後ハケ目	－
553	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	4／8	石・小・少，他・小・普	5YR6/6橙色	板ナデ，指押サエ後ヘラ削り	横ナデ，ハケ目	－
554	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	1／8	石・中・少	10YR4/2灰黄褐色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	－
555	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	4／8	石・中・少，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	－
556	96		弥生土器・甕	ＳＤ097/113	2／8	角・中・多，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後ハケ目，指押サエ，ヘラ削り	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ミガキ	－
557	96		弥生土器・高杯	ＳＤ097/113	5／8	雲・小・少，角・中・多，石・小・普，他・大・少	10YR5/4にぶい黄褐色	横ナデ，ミガキ，ナデ	横ナデ，ヘラ削り，板ナデ	－
558	96		弥生土器・高杯	ＳＤ097/113	2／8	角・中・多，赤・中・少，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	－

第40表　土器観察表(22)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
559	96		弥生土器・高杯	ＳＤ097/113	7/8	角・中・多，他・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ヘラ削リ	横ナデ	穿孔３ヶ所
560	96		弥生土器・鉢	ＳＤ097/113	小片	雲・中・普，石・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	注ぎ口が付く
561	96		弥生土器・鉢	ＳＤ097/113	2/8	角・中・少，赤・小・普，他・小・少	10YR5/2灰黄褐色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ヘラ削リ	－
562	96		弥生土器・鉢	ＳＤ097/113	8/8	石・中・普，赤・小・少，他・小・少	2.5Y6/2灰黄色	指押サエ後ハケ目	指押サエ後板ナデ	－
565	98		弥生土器・甕	ＳＤ099	小片	石・小・少，赤・小・少	5Y6/2灰オリーブ色	ナデ	ナデ	－
567	98		弥生土器・甕	ＳＤ109	1/8	石・大・多	2.5Y7/3浅黄色	不明，指押サエ後ナデ	横ナデ,ナデ,ナデ後ミガキ	－
568	99		弥生土器・甕	ＳＤ112	1/8	石・中・多，赤・中・普	2.5Y5/3黄褐色	ハケ目後横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	ハケ目，板ナデ	－
569	99		弥生土器・甕	ＳＤ112	3/8	雲・中・普，角・中・少，石・小・多	7.5YR5/4にぶい褐色	不明	横ナデ，叩き後ハケ目	－
570	99		弥生土器・甕	ＳＤ112	2/8	雲・中・多，角・小・多，石・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	ナデ，ヘラ削リ	ナデ，叩き，叩き後ハケ目	－
571	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	3/8	石・小・普，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ，板ナデ，不明	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ミガキ，ミガキ	－
572	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	1/8	他・小・少	2.5Y8/2灰白色	不明	不明	－
573	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	2/8	雲・小・少，石・大・普，赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	刻み目３段と半截竹管文
574	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	－	角・小・多，他・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	指押サエ	横ナデ	－
575	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	－	石・中・少，他・少・普	10YR6/4にぶい黄橙色	指押サエ後板ナデ	ミガキ，横ナデ，ミガキ	竹管刺突文２段
576	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	6/8	雲・大・少，角・中・多，石・大・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ，指押サエ	不明	－
577	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	8/8	石・大・普，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目，ナデ	叩き	－
578	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	4/8	石・中・多，赤・大・少	7.5YR5/4にぶい褐色	不明，ハケ目，不明	不明，指押サエ，不明	－
579	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	3/8	石・中・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	ナデ	ナデ，叩き	－
580	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	5/8	石・小・普	2.5YR7/3淡赤橙色	横ナデ，ミガキ，不明	横ナデ，板ナデ	－
581	99		弥生土器・壷	ＳＤ112	6/8	角・中・多，石・小・普	10YR5/4にぶい黄褐色	ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	向かい合う形で口縁に穿孔２ヶ所
582	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	8/8	角・中・多，石・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ後ミガキ，板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ後ミガキ，ナデ後ミガキ	－
583	99		弥生土器・鉢	ＳＤ112	小片	石・小・少	7.5YR7/6橙色	不明	不明	－

第41表　土器観察表(23)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
584	99		土師器・火鉢	ＳＤ112	1／8	石・大・多，赤・大・少	2.5YR5/6明赤褐色	横ナデ，板ナデ後横ナデ，板ナデ	指押サエ後横ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	上面口縁から内面に煤付着
587	101		弥生土器・壷	ＳＤ115	小片	石・小・少，赤・中・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
588	102		須恵器・杯	ＳＨ01	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
589	102		土師器・甕	ＳＨ01	―	石・小・少，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	―	指押サエ	取っ手
590	102		土師器・杯	ＳＨ01	小片	石・大・普	5YR6/6橙色	不明	不明	―
591	103		須恵器・蓋	ＳＨ02	7／8	石・中・少	5PB5/1青灰色	回転ナデ後ナデ，回転ナデ	ヘラ切り後ナデ，回転ナデ	―
592	103		須恵器・杯	ＳＨ02	2／8	石・中・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―
593	103		須恵器・蓋	ＳＨ02	―	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
594	103		須恵器・蓋	ＳＨ02	1／8	石・小・少	10Y6/1灰色	回転ナデ	回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
595	103		須恵器・高台付杯	ＳＨ02	小片	石・中・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ後ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転
596	103		土師器・蓋	ＳＨ02	―	石・大・普	5Y4/1灰色	横ナデ後ナデ	横ナデ，ヘラ削り	―
597	103		土師器・杯	ＳＨ02	1／8	石・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	放射状暗文２段
598	103		土師器・高台付杯	ＳＨ02	2／8	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ後ミガキ，横ナデ，ナデ	放射状暗文２段，内底螺旋状暗文
599	103		土師器・高杯	ＳＨ02	1／8	石・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ミガキ	内面底螺旋状暗文
600	103		土師器・鍋	ＳＨ02	小片	石・中・多	5YR5/4にぶい赤褐色	ハケ目後横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
601	103	38	土師器・杯	ＳＨ02	7／8	石・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
602	104		土師器・甕	ＳＨ03	4／8	石・小・多	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ハケ目，ハケ目後横ナデ，ハケ目，ハケ目後ナデ，指押サエ後ナデ，指押サエ後ヘラ削り	横ナデ，指押サエ後横ナデ，横ナデ，ハケ目	胴内面上半指頭痕に布目残存
603	105		須恵器・蓋	ＳＨ04	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
604	106		須恵器・蓋	ＳＨ11	8／8	石・大・少，他・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	ヘラ切り後ナデ，回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ左回転
605	106		須恵器・杯	ＳＨ11	7／8	石・大・少，他・小・少	5B6/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，ヘラ切り後ナデ	ロクロ左回転
606	106		土師器・杯	ＳＨ11	小片	石・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	径・傾き不明
607	106		土師器・甕	ＳＨ11	1／8	石・中・普，他・小・少	7.5YR6/6橙色	ナデ	ナデ	―

第42表　土器観察表(24)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
608	107		土師器・杯	ＳＨ12	小片	赤・小・少	2.5Y6/2灰黄色	ナデ	横ナデ	―
609	107		土師器・杯	ＳＨ12	小片	赤・小・少	5YR7/8橙色	横ナデ	横ナデ	―
610	107		弥生土器・鉢	ＳＨ12	小片	石・中・少，他・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	外面口縁下に沈線１条
611	107		土師器・鉢	ＳＨ12	2/8	雲・中・多，石・中・少，他・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	不明	―
612	107		土師器・高杯	ＳＨ12	1/8	赤・中・少	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ	ナデ後ハケ目	―
613	107		土師器・甕	ＳＨ12	小片	石・小・普，他・小・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
614	107		弥生土器・壷	ＳＨ12	1/8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
615	108		須恵器・杯	ＳＨ15	小片	他・小・少	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
616	108		弥生土器・鉢	ＳＨ16	小片	石・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ，ハケ目	ナデ	径・傾き不明
617	108		弥生土器・壷	ＳＨ17	―	雲・小・少，角・中・多，他・小・普	5YR6/6橙色	ナデ，指押サエ	ハケ目，ミガキ	外面下半ミガキ
618	108		弥生土器・甕	ＳＨ17	小片	赤・小・普	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
619	108		弥生土器・鉢	ＳＨ17	1/8	他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	ミガキ	横ナデ	―
620	108		弥生土器・鉢	ＳＨ17	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ミガキ	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	内面朱付着
621	109		須恵器・高台付杯	ＳＢ001F	1/8	石・大・少	5Y7/2灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
622	109		須恵器・高台付杯	ＳＢ001F	1/8	精良	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―
623	109		土師器・高杯	ＳＢ001F	小片	赤・小・少	10YR8/4浅黄橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ後ミガキ	放射状暗文と螺旋状暗文
624	110		須恵器・杯	ＳＢ002	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
625	111		須恵器・杯	ＳＢ003	小片	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	径不明
626	111		土師器・甕	ＳＢ003	小片	赤・小・少	10YR8/3浅黄橙色	横ナデ，ハケ目	ハケ目後横ナデ	―
627	112		須恵器・蓋	ＳＢ004	2/8	石・小・少	5PB4/1暗青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
628	113		須恵器・杯	ＳＢ005	1/8	石・中・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
629	114		須恵器・杯	ＳＢ006	―	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	高台が付く可能性がある
630	116		土師器・椀	ＳＢ008	小片	赤・小・少	2.5Y8/3淡黄色	ナデ	ナデ	―
631	116		土師器・椀	ＳＢ008	8/8	精良	2.5Y8/2灰白色	横ナデ	横ナデ	口径不明
632	118		須恵器・高杯	ＳＢ010	3/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	少し歪む
633	122		須恵器・杯	ＳＢ015	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
634	123		須恵器・杯	ＳＢ016	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
635	124		須恵器・高台付杯	ＳＢ017	2/8	石・大・少，赤・中・少	5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―

第43表　土器観察表(25)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
636	125		須恵器・蓋	ＳＢ018	小片	精良	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ヘラ削り，回転ナデ	―
637	125		須恵器・蓋	ＳＢ018	4/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
638	125		須恵器・高台付杯	ＳＢ018	1/8	石・小・少	5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
639	125		須恵器・高台付杯	ＳＢ018	1/8	石・中・普	N5灰色	回転ナデ，回転ナデ後ナデ	回転ナデ	―
640	125		土師器・皿	ＳＢ018	小片	石・小・少，赤・小・少	2.5Y8/3淡黄色	ナデ	ナデ	―
641	126		須恵器・蓋	ＳＢ019	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
642	126		土師器・蓋	ＳＢ019	7/8	石・小・少	7.5YR6/6橙色	ナデ	ナデ	内外面赤色顔料塗布
643	126		土師器・皿	ＳＢ019	小片	石・小・少	10Y7/1灰白色	横ナデ	横ナデ	―
644	127		須恵器・蓋	ＳＢ020	7/8	石・小・少	5P6/1紫灰色	回転ナデ	ナデ，回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
645	127		須恵器・蓋	ＳＢ020	1/8	石・小・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
646	127		須恵器・杯	ＳＢ020	小片	他・小・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	高台付きか？
647	127		須恵器・高台付杯	ＳＢ020	2/8	石・中・普，他・中・少	N6灰色	回転ナデ後ナデ	回転ナデ	―
648	128		土師器・蓋	ＳＢ024	―	石・中・少，赤・大・少	10YR8/4浅黄橙色	ナデ	ナデ，横ナデ	―
649	128		土師器・鍋	ＳＢ024	1/8	石・小・普，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目後横ナデ，横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	外面口縁と胴の境を強い横ナデ
651	130		須恵器・蓋	ＳＢ025	小片	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定
652	130		土師器・皿	ＳＢ025	小片	石・小・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	径不明，放射状暗文
654	131		土師器・蓋	ＳＢ026	7/8	石・中・普，赤・中・少	2.5Y8/2灰白色	横ナデ	ナデ	―
655	132		須恵器・蓋	ＳＢ027	小片	石・小・少	7.5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
656	132		須恵器・杯	ＳＢ027	小片	他・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	口径不確定
657	132	38	土師器・用途不明土製品	ＳＢ027	―	石・中・普，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	不明	指押サエ	芯に粘土を巻いて成形
658	133		土師器・杯	ＳＢ028	小片	赤・小・少，他・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	径不確定
659	133		土師器・杯	ＳＢ028	小片	赤・小・少，他・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	ナデ，板ナデ	放射状暗文が少し残る
660	134		須恵器・壺	ＳＢ030	2/8	他・中・多	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
661	134		須恵器・高台付杯	ＳＢ030	1/8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
662	134		須恵器・皿	ＳＢ030	1/8	他・小・少	5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
663	134		土師器・高台付杯	ＳＢ030	2/8	石・小・少，赤・中・普，他・中・少	5Y5/1灰色	ナデ	横ナデ	―

第44表　土器観察表(26)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
664	134		須恵器・高台付杯	ＳＢ030	2／8	石・小・少，他・小・少	7.5Y5/1灰色	ナデ	回転ナデ	―
665	134		土師器・皿	ＳＢ030	小片	他・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ	横ナデ	径不確定，内外面赤色顔料塗布
666	134		土師器・皿	ＳＢ030	小片	赤・小・少	2.5Y8/3淡黄色	ナデ	ナデ	径不確定
667	134		土師器・土馬	ＳＢ030	―	石・小・多，他・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	―	板ナデ，指押サエ	土馬の足先
668	136		土師器・杯	ＳＢ032	小片	赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	径不確定，放射状暗文
670	139		須恵器・高台付杯	ＳＢ035	小片	石・中・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	底径不確定
672	140		須恵器・高台付杯	ＳＢ036	小片	精良	2.5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	傾き，底径不確定
673	143		須恵器・杯	ＳＢ040	小片	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	口径不確定
674	144		須恵器・高台付杯	ＳＢ045	2／8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ	ロクロ右回転
675	146		須恵器・蓋	ＳＢ047	1／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
676	146		須恵器・高台付杯	ＳＢ047	1／8	他・小・少	5B4/1暗青灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
677	147		須恵器・蓋	ＳＢ048	1／8	他・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
678	147		須恵器・高台付杯	ＳＢ048	8／8	精良	2.5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削リ？	外底ヘラ削り？
679	148		土師器・蓋	ＳＢ049	―	赤・小・少	5YR5/6明赤褐色	ナデ	ナデ	つまみ部分
681	149		須恵器・杯	ＳＢ050	1／8	石・小・少	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
682	149		須恵器・蓋	ＳＢ050	2／8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
683	149		須恵器・蓋	ＳＢ050	1／8	石・中・多	10GY6/1緑灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
684	150		須恵器・皿	ＳＢ051	1／8	石・大・普	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
685	150		土師器・皿	ＳＢ051	1／8	石・中・普，赤・中・少	5YR6/8橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	内外面赤色顔料塗布
687	151		須恵器・蓋	ＳＢ052	1／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
689	152		土師器・杯	ＳＢ053	2／8	石・小・普，赤・中・少	2.5Y7/2灰黄色	ナデ	ナデ,板ナデ，ヘラ切リ	―
690	152		土師器・高杯	ＳＢ053	―	石・中・少，赤・中・少	7.5YR8/6浅黄橙色	不明	ナデ，板ナデ	―
691	153		土師器・皿	ＳＢ054	小片	赤・小・少，他・小・少	5YR6/8橙色	横ナデ	横ナデ	口径不確定，放射状暗文
692	156		須恵器・皿	ＳＢ057	1／8	石・中・多，他・小・少	10Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
693	156		土師器・皿	ＳＢ057	1／8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	内外面赤色顔料塗布
694	157		須恵器・蓋	ＳＢ058	1／8	石・大・多	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
695	157		須恵器・高台付杯	ＳＢ058	3／8	石・小・普，他・小・少	N5灰色	ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
696	157		土師器・杯	ＳＢ058	1／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ後ミガキ	鋸歯状の上下に連続する暗文

第45表　土器観察表(27)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
697	157		須恵器・甕	ＳＢ058	1／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	ハケ目	内外面自然釉
698	157		土師器・杯	ＳＢ058	小片	石・小・少	7.5YR6/3にぶい褐色	回転ナデ	回転ナデ	―
699	157		土師器・甕	ＳＢ058	小片	石・小・少	5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
700	158		土師器・皿	ＳＢ059	1／8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ，ヘラ削リ後ミガキ	内外面赤色顔料塗布
701	158		須恵器・皿	ＳＢ059	2／8	石・小・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
702	159		須恵器・杯	ＳＢ060	1／8	石・中・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
703	160		須恵器・蓋	ＳＢ061	1／8	石・大・多	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	手持ちヘラ削リ，回転ナデ	―
704	160		須恵器・杯	ＳＢ061	1／8	石・中・多，他・小・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
705	161		須恵器・蓋	ＳＢ062	小片	石・小・少	5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面自然釉
706	161		須恵器・高台付杯	ＳＢ062	2／8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後回転ナデ	―
707	161		土師器・杯	ＳＢ062	小片	石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	―
708	161		土師器・杯	ＳＢ062	小片	雲・小・少，石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
709	161		土師器・皿	ＳＢ062	小片	石・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
710	161		土師器・皿	ＳＢ062	1／8	赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ミガキ	ミガキ	―
711	163		須恵器・蓋	ＳＢ063	小片	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
712	163		須恵器・杯	ＳＢ063	1／8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
713	163		土師器・甕	ＳＢ063	1／8	雲・小・少，石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	長胴甕
714	164		須恵器・杯	ＳＢ064	小片	石・小・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定，蓋の可能性あり
715	164		須恵器・壺	ＳＢ064	1／8	石・中・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	外面高台の上位で回転ヘラ削り
716	164		土師器・皿	ＳＢ064	小片	石・中・少，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
717	164		土師器・甕	ＳＢ064	小片	雲・小・少，石・小・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目	横ナデ	―
718	165		須恵器・蓋	ＳＢ065	1／8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
719	165		須恵器・杯	ＳＢ065	小片	石・中・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
720	165		須恵器・杯	ＳＢ065	1／8	石・小・少	5GY5/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
721	165		土師器・杯	ＳＢ065	小片	石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	放射状暗文
722	165		土師器・皿	ＳＢ065	―	石・小・少	7.5YR8/6浅黄橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
723	165		土師器・甕	ＳＢ065	1／8	雲・小・少，石・小・普，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目	横ナデ	―

第46表　土器観察表(28)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
724	166		須恵器・高台付杯	ＳＢ066	1/8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
725	166		土師器・甕	ＳＢ066	小片	雲・小・少，石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目	横ナデ	―
726	167		須恵器・蓋	ＳＢ068	小片	精良	7.5YR4/2灰褐色	回転ナデ	回転ナデ	―
727	167		須恵器・蓋	ＳＢ068	小片	石・小・普	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
728	167		須恵器・杯	ＳＢ068	1/8	石・中・少，他・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
729	167		須恵器・皿	ＳＢ068	小片	石・小・少，赤・小・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，横ナデ	―
730	167		土師器・杯	ＳＢ068	1/8	石・小・少，赤・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ミガキ	―
731	167		土師器・杯	ＳＢ068	小片	石・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ後ミガキ，ミガキ	―
732	167		土師器・高台付杯	ＳＢ068	1/8	石・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	ナデ,横ナデ,板状圧痕	外面赤色顔料塗布
733	167		土師器・皿	ＳＢ068	小片	石・小・少，赤・小・少	2.5Y8/3淡黄色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	―
734	168		須恵器・蓋	ＳＢ069	小片	石・小・少，他・中・普	5P5/1紫灰色	回転ナデ	回転ナデ	身の可能性もある
735	168		須恵器・甕	ＳＢ069	小片	石・小・少，他・小・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
736	168		土師器・杯	ＳＢ069	小片	石・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
737	169		須恵器・高台付杯	ＳＢ070	1/8	石・小・普，他・小・少	10BG5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
738	169		土師器・杯	ＳＢ070	1/8	石・小・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	放射状暗文
739	169		須恵器・平瓶	ＳＢ070	1/8	石・中・普，他・中・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
740	170		須恵器・蓋	ＳＢ071	1/8	石・中・普，他・中・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
741	171		須恵器・蓋	ＳＢ073	1/8	石・小・普，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
742	171		須恵器・杯	ＳＢ073	1/8	石・小・普，他・小・少	10Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
743	173		須恵器・高台付杯	ＳＢ072	2/8	石・大・普，他・中・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
744	173		土師器・皿	ＳＢ072	1/8	石・小・普，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	内外面赤色顔料塗布
745	174		須恵器・杯	ＳＢ074	2/8	石・小・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後回転ナデ	―
746	174		土師器・杯	ＳＢ074	2/8	石・小・多，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―
747	174		黒色土器・椀	ＳＢ074	―	石・大・少，赤・中・少	10YR8/3浅黄橙色	ミガキ	横ナデ	径不確定
748	174		土師器・甕	ＳＢ074	小片	石・小・普，他・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，板ナデ	ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
749	174		土師器・土釜	ＳＢ074	小片	石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	横ナデ，指押サエ	外面鍔より下に煤付着
750	174		土師器・土錘	ＳＢ074	8/8	石・小・普	5Y3/1オリーブ黒色	―	指押サエ	―
751	175		土師器・皿	ＳＢ075	1/8	石・小・普，赤・小・少	2.5Y7/4浅黄色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―

第47表　土器観察表(29)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
752	175		土師器・杯	ＳＢ075	1／8	石・小・普，赤・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
753	175		須恵器・高台付杯	ＳＢ075	1／8	石・小・普，他・中・少	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
754	176		須恵器・皿	ＳＢ076	1／8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
756	177		須恵器・壺	ＳＢ077	2／8	石・小・少	N4灰色	回転ナデ	ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
757	178		須恵器・杯	ＳＢ078	1／8	石・小・少	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
758	179		土師器・皿	ＳＢ079	小片	石・小・少，赤・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
759	182		土師器・杯	ＳＢ082	1／8	他・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ後横ナデ	横ナデ	内面胴と底に放射状暗文
760	182		土師器・甕	ＳＢ082	小片	他・小・少	10YR8/3浅黄橙色	ハケ目	横ナデ	口径不確定
761	183		須恵器・高台付杯	ＳＢ083	1／8	石・小・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	ロクロ左回転
762	183		土師器・鉢	ＳＢ083	小片	赤・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
763	184		須恵器・蓋	ＳＢ084	小片	他・小・少	2.5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	口径不確定
764	184		須恵器・皿	ＳＢ084	小片	他・中・普	7.5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	口径不確定
765	185		土師器・杯	ＳＢ085	1／8	石・小・少，赤・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，板ナデ	―
766	189		須恵器・杯	ＳＢ089	1／8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
767	191		土師器・椀	ＳＢ091	小片	他・小・少	5Y8/1灰白色	ハケ目後ナデ	指押サエ後ナデ	高台が付く痕跡有り
769	194		須恵器・鉢	ＳＢ093	2／8	石・小・少	7.5Y6/1灰色	回転ナデ，不明	回転ナデ	―
770	194		須恵器・平瓶	ＳＢ093	小片	他・大・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線１条
771	194		土師器・鍋	ＳＢ093	小片	石・中・多，他・小・多	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ	―
772	196		土師器・杯	ＳＢ097	1／8	石・小・普	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
773	198		須恵器・杯	ＳＢ099	1／8	石・大・普	7.5GY5/1緑灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
774	199		須恵器・皿	ＳＢ100	1／8	石・小・少，他・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
775	200		須恵器・蓋	ＳＢ101	小片	石・小・少，他・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
776	200		須恵器・杯	ＳＢ101	1／8	石・小・多	2.5Y8/3淡黄色	回転ナデ	回転ナデ	やや土師質
777	200		土師器・皿	ＳＢ101	1／8	石・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	内外面赤色顔料塗布
778	201		須恵器・杯	ＳＢ102	小片	石・中・普	10Y4/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
779	201		土師器・杯	ＳＢ102	1／8	石・小・普，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	放射状暗文，傾き不確定
780	203		須恵器・蓋	ＳＢ104	1／8	石・中・普，他・中・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
781	203		土師器・皿	ＳＢ104	1／8	石・小・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ	横ナデ	―

第48表　土器観察表(30)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
782	204		土師器・甕	ＳＢ105	小片	石・中・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
783	204		黒色土器・椀	ＳＢ105	1/8	石・中・少	2.5Y8/2灰白色	ミガキ	ミガキ	―
784	205		須恵器・蓋	ＳＢ106	1/8	他・小・多	10Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
786	206		須恵器・杯	ＳＢ107	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	口径・傾き不確定
787	207		須恵器・高台付杯	ＳＢ108	1/8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
788	207		土師器・杯	ＳＢ108	1/8	精良	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り	―
789	207		土師器・椀	ＳＢ108	1/8	赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，横ナデ	横ナデ	―
790	208		須恵器・杯	ＳＢ109	1/8	石・大・普，他・中・多	5PB7/1明青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
791	208		土師器・杯	ＳＢ109	小片	石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	放射状暗文
792	208		土師器・土釜	ＳＢ109	―	石・大・多，赤・小・少	2.5Y5/2暗灰黄色	横ナデ	横ナデ	―
793	210		須恵器・杯	ＳＢ112	1/8	石・大・少，他・小・多	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
794	212		須恵器・杯	ＳＢ114	1/8	石・小・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
796	213		須恵器・杯	ＳＢ115	小片	他・小・普	10Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	口径不確定
797	214		弥生土器・紡錘車	ＳＢ116	6/8	石・中・少	10YR4/2灰黄褐色	ナデ	ナデ	土器片転用品か？
798	217		須恵器・杯	ＳＢ119	1/8	他・中・少	7.5Y3/1オリーブ黒色	回転ナデ	回転ナデ	―
800	219		須恵器・杯	ＳＢ121	―	他・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	内面１条の沈線
801	219		土師器・杯	ＳＢ121	2/8	他・小・少	10YR4/2灰黄褐色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り	―
802	219		土師器・杯	ＳＢ121	小片	赤・小・少	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ	横ナデ	―
803	220		土師器・杯	ＳＢ122	2/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り	―
804	221		須恵器・杯	ＳＢ123	小片	石・小・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
805	224		須恵器・蓋	ＳＢ127	1/8	精良	2.5GY3/1暗オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面自然釉
806	224		土師器・皿	ＳＢ127	―	他・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
807	224		土師器・皿	ＳＢ127	1/8	赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
808	226		土師器・甕	ＳＢ129	小片	石・大・普，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	口径・傾き不確定，長胴甕
809	226		土師器・高杯	ＳＢ129	―	赤・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ後ナデ	ヘラ削リ	内面螺旋状暗文
811	228		土師器・皿	ＳＢ131	小片	赤・小・少	7.5YR5/6明褐色	横ナデ	横ナデ	―
812	231		土師器・杯	ＳＢ134	小片	赤・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	口径不確定
813	237		須恵器・蓋	ＳＢ141	小片	石・中・少，他・小・普	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ	―

第49表　土器観察表(31)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
814	237		黒色土器・椀	ＳＢ141	小片	雲・小・多，石・小・少，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	内面黒色
815	239		弥生土器・壷	ＳＡ08	2/8	赤・中・少，他・小・普	10YR8/3浅黄橙色	不明	不明	―
816	239		弥生土器・壷	ＳＡ08	小片	石・中・普，赤・小・少	5YR4/3にぶい赤褐色	不明	ナデ	壷の頸部片
817	240		弥生土器・鉢	ＳＡ22	8/8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ミガキ	ミガキ，ナデ	―
818	244		土師器・甕	ＳＡ27	小片	石・中・多	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	傾き不確定
819	246		須恵器・皿	ＳＰ0065A	小片	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線１条
820	246		須恵器・杯	ＳＰ0138A	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
821	246		土師器・杯	ＳＰ0148A	小片	石・中・少，他・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	内面暗文？
822	246		土師器・皿	ＳＰ0181A	小片	角・小・少，石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
823	246		須恵器・杯	ＳＰ0270A	1/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
824	246		須恵器・蓋	ＳＰ0277A	1/8	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
825	246		須恵器・杯	ＳＰ0279A	1/8	石・小・少	5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
826	246		須恵器・杯	ＳＰ0285A	小片	石・小・少	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
827	246		土師器・鍋	ＳＰ0335A	小片	石・小・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ	―
828	246		土師器・蛸壷	ＳＰ0335A	2/8	石・中・普	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ	―
829	246		須恵器・杯	ＳＰ0357A	小片	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
830	246		土師器・椀	ＳＰ0391A	3/8	石・小・少	2.5Y8/1灰白色	横ナデ	横ナデ	―
831	246		須恵器・杯	ＳＰ0432A	1/8	石・小・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
832	246		須恵器・杯	ＳＰ0458A	1/8	石・中・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
833	246		土師器・壷	ＳＰ0505A	8/8	石・大・多，雲・中・少	2.5Y8/3淡黄色	横ナデ，不明	横ナデ，ナデ	―
834	246		土師器・椀	ＳＰ0539A	1/8	石・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ナデ	横ナデ	―
835	246		須恵器・蓋	ＳＰ0638A	1/8	石・小・少	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
836	246		須恵器・杯	ＳＰ0739A	1/8	石・小・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
837	246		須恵器・杯	ＳＰ0801A	1/8	石・小・少	5B5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
838	246		須恵器・高台付杯	ＳＰ0819A	1/8	石・小・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
839	246		土師器・皿	ＳＰ0820A	小片	石・小・少，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
840	246		土師器・杯	ＳＰ0903A	3/8	石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	放射状暗文低い
841	246		須恵器・杯	ＳＰ1017A	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
842	246		須恵器・杯	ＳＰ1023A	小片	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―

第50表　土器観察表(32)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
843	247		土師器・杯	ＳＰ0840B	5／8	石・小・少	10YR8/4浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り	―
844	247		須恵器・蓋	ＳＰ0851B	2／8	石・中・少	N4灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ	壷用，外面自然釉
845	247		土師器・竈	ＳＰ0883B	―	石・大・多，赤・大・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目	ハケ目，横ナデ	―
846	247	38	須恵器・皿	ＳＰ0079E	2／8	他・小・普	2.5Y4/1黄灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―
847	247		須恵器・杯	ＳＰ0082E	1／8	石・小・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
848	247		土師器・椀	ＳＰ0135E	小片	他・小・少	10YR8/2灰白色	ミガキ	指押サエ後横ナデ	径不確定
849	247		土師器・高杯	ＳＰ0453E	―	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ	ヘラ削り，横ナデ	脚部面取り
850	247		須恵器・杯	ＳＰ0657E	小片	石・小・少	10Y7/1灰白色	横ナデ	横ナデ	径不確定
851	247		土師器・皿	ＳＰ0678E	小片	他・小・少	7.5YR6/6橙色	ナデ	ナデ	径不確定
852	247		土師器・甕	ＳＰ0937B	1／8	石・中・多，赤・中・多	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ，指押サエ後ナデ	ナデ，指押サエ後ハケ目	―
853	247		須恵器・杯	ＳＰ1024E	小片	他・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
854	247		土師器・杯	ＳＰ0135F	5／8	石・中・少	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ切り	―
855	247		土師器・杯	ＳＰ0135F	2／8	赤・中・少	5YR6/6橙色	不明	横ナデ，ヘラ切り	―
856	247		土師器・高杯	ＳＰ0440F	―	赤・小・少	5YR6/6橙色	ナデ，指押サエ後ナデ	板ナデ	脚部面取り（15面）
857	247		土師器・蓋	ＳＰ0867F	―	赤・小・少	5YR6/6橙色	ナデ	ナデ	―
858	247		土師器・皿	ＳＰ0874F	1／8	赤・中・少	5YR6/6橙色	ナデ	ミガキ，ヘラ削り後ミガキ	―
859	247		須恵器・蓋	ＳＰ0929F	2／8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
860	247		土師器・皿	ＳＰ1004F	小片	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
861	247		土師器・杯	ＳＰ0247F	1／8	精良	7.5YR6/6橙色	不明	横ナデ，ヘラ切り	―
862	247		弥生土器・用途不明品	ＳＰ1125F	―	石・大・普	5YR5/4にぶい赤褐色	指押サエ	指押サエ	小さな甘に取っ手がつく
863	248		土師器・皿	ＳＫ02C	小片	赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	不明	―
864	250		土師器・甕	ＳＫ05	1／8	石・小・多，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削り	横ナデ，ハケ目	―
865	251		須恵器・杯	ＳＫ06	小片	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
866	251		土師器・甕	ＳＫ06	小片	石・大・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目	ナデ，ハケ目	―
867	251		土師器・杯	ＳＫ06	小片	赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	回転ナデ	回転ナデ	―
868	252		黒色土器・椀	ＳＫ12	小片	石・小・少	2.5Y3/1黒褐色	ミガキ	ミガキ，ナデ	外面もかなり黒い
869	253		須恵器・皿	ＳＫ13	小片	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―

第51表　土器観察表(33)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
870	253		土師器・椀	ＳＫ13	小片	赤・小・少	2.5Y8/2灰白色	ミガキ	不明	径不確定
871	253		土師器・杯	ＳＫ13	7/8	石・中・少，赤・中・少	10R6/6赤橙色	不明	不明，ナデ	－
872	253		黒色土器・椀	ＳＫ13	1/8	石・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ナデ，ミガキ	ナデ，ミガキ	内面黒色
873	255		須恵器・蓋	ＳＫ24	小片	他・小・少	N6灰白色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定
874	255		須恵器・鉢	ＳＫ24	小片	他・小・少	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定
875	255		土師器・高台付杯	ＳＫ24	1/8	赤・小・少	7.5YR6/6橙色	不明	不明	－
876	256		須恵器・蓋	ＳＫ25	1/8	他・小・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
877	259		弥生土器・甕	ＳＫ29	小片	石・小・普	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	－
878	259		弥生土器・甕	ＳＫ29	小片	石・小・普，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	不明	不明	－
879	259		須恵器・杯	ＳＫ29	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り，ナデ	－
880	259		須恵器・皿	ＳＫ29	1/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
882	265		須恵器・杯	ＳＤ001C	8/8	石・大・普，他・小・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	－
883	265		須恵器・高杯	ＳＤ001C	2/8	石・小・少	7.5Y4/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	土師質
884	266		土師器・土鍋	ＳＤ005C	小片	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	ハケ目，横ナデ	横ナデ，ナデ，ハケ目	径不確定
885	266		土師器・土釜	ＳＤ005C	－	赤・小・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ	横ナデ	－
886	266		須恵器・杯	ＳＤ006C	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	－
887	266		土師器・杯	ＳＤ006C	小片	赤・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ミガキ	ミガキ	－
888	266		須恵器・皿	ＳＤ006C	1/8	石・小・少	5BG4/1暗青灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
890	267		須恵器・高台付杯	ＳＤ007C/054	1/8	石・小・少	5B5/1青灰色	ナデ	回転ナデ	－
891	267		須恵器・壷	ＳＤ007C/054	3/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，不明	－
892	267		須恵器・壷	ＳＤ007C/054	1/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
893	267		須恵器・甕	ＳＤ007C/054	小片	石・大・少	5PB6/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
894	267		須恵器・甕	ＳＤ007C/054	小片	角・小・少，石・小・少	10Y5/1灰色	ナデ	ナデ	－
895	267		土師器・土釜	ＳＤ007C/054	小片	石・小・少	2.5Y5/2暗灰黄色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，指押サエ	径不確定
896	268		須恵器・蓋	ＳＤ006A/007A	小片	石・小・普	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定
897	268		須恵器・壷	ＳＤ006A/007A	小片	石・小・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
898	273		須恵器・蓋	ＳＤ010	1/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	－
899	273		須恵器・蓋	ＳＤ010	1/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	－
900	273		須恵器・蓋	ＳＤ010	2/8	石・小・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	－

第52表　土器観察表(34)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
901	273		須恵器・蓋	ＳＤ010	―	石・中・多	N5灰色	ナデ，回転ナデ後ヘラ削リ	回転ナデ後ナデ	―
902	273		須恵器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・普	5BG5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
903	273		須恵器・杯	ＳＤ010	3／8	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
904	273		須恵器・杯	ＳＤ010	1／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
905	273	41	須恵器・高杯	ＳＤ010	4／8	石・中・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
906	273		須恵器・壷	ＳＤ010	1／8	石・中・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	
907	273		須恵器・壷	ＳＤ010	1／8	石・中・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
908	273		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	板ナデ	板ナデ	―
909	273		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	雲・小・少，石・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	―
910	273		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少，赤・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，指押サエ，板ナデ	内底放射状暗文
911	273		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・大・少，赤・大・少	5YR7/6橙色	板ナデ，ハケ目	ミガキ，ヘラ削リ	放射状暗文
912	273	39/40/41	土師器・杯	ＳＤ010	8／8	石・中・普	5YR7/8橙色	横ナデ，ナデ後暗文	横ナデ，ヘラ削リ後ヘラ痕	外面の短いヘラ痕，何本かで１単位
913	273		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・大・普，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，板ナデ	放射状暗文
914	273		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・普，赤・小・少	10YR8/4浅黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ,ナデ,ヘラ削リ	放射状暗文
915	273		土師器・杯	ＳＤ010	3／8	赤・小・少，他・小・少	2.5YR6/6橙色	指押サエ，板ナデ	指押サエ，横ナデ	内面丁寧な板ナデ．外面粗い横ナデ
916	273		土師器・椀	ＳＤ010	1／8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y8/2淡白色	ナデ	ナデ	貼り付け高台の付く破片あり
917	273		須恵器・甕	ＳＤ010	2／8	石・中・少，他・中・多	N7灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，叩き後カキ目	―
918	274		土師器・壷	ＳＤ010	3／8	赤・小・少，他・小・少	7.5YR7/6橙色	ハケ目，板ナデ	ハケ目後ミガキ	胎土精良，口縁内外面暗文
919	274	41	土師器・甕	ＳＤ010	6／8	石・大・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁内面１ヶ所に３本のヘラ沈線文
920	274		土師器・甕	ＳＤ010	1／8	石・中・多	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目後ナデ	横ナデ	―
921	274		土師器・甕	ＳＤ010	4／8	石・中・普	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，ヘラ削リ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
922	274	41	土師器・甕	ＳＤ010	8／8	雲・小・少，石・中・普，赤・小・普	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目，板ナデ	ハケ目後横ナデ，ハケ目	口縁内面にヘラ沈線による文様
923	274		土師器・甕	ＳＤ010	1／8	角・小・少，石・大・普	2.5Y8/2灰白色	ハケ目後ナデ，削リ後指押サエ	ナデ，指押サエ後ハケ目	―
924	274		土師器・甕	ＳＤ010	7／8	石・小・少，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，指押サエ	ナデ，ハケ目	―

第53表　土器観察表(35)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
925	274		土師器・甕	ＳＤ010	1／8	石・大・普，赤・小・多	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	口縁端部は強い指つまみの横ナデ
926	274		土師器・甕	ＳＤ010	小片	角・大・少，石・中・普，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，横ナデ後ハケ目，指押サエ後板ナデ	横ナデ，指押サエ後ハケ目	－
927	274		土師器・製塩土器	ＳＤ010	1／8	石・小・多	5YR5/4にぶい赤褐色	指押サエ，ナデ	板ナデ，ナデ	－
928	274		土師器・甑	ＳＤ010	2／8	石・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ後ハケ目，ハケ目後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	底部の穿孔４つ
929	275	40/41	土師器・鍋	ＳＤ010	5／8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	－
930	275		土師器・鍋	ＳＤ010	小片	石・中・多，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ	－
931	275		土師器・竈	ＳＤ010	2／8	石・大・多	7.5YR7/4にぶい橙色	指押サエ後板ナデ	ハケ目後ナデ	－
932	275		須恵器・杯	ＳＤ010	4／8	石・中・多	5PB6/1青灰色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ後ナデ	－
933	275		須恵器・杯	ＳＤ010	8／8	石・大・少	N5灰色	ナデ	ナデ，回転ナデ，ヘラ切リ	－
934	275	40/41	須恵器・高杯	ＳＤ010	5／8	石・中・普	7.5Y7/1灰白色	ナデ	ナデ	外面に沈線１条
935	275		須恵器・ハソウ	ＳＤ010	7／8	石・小・少	N6灰色	ナデ	ナデ，回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転 内面自然釉
936	275		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	放射状暗文
937	275		土師器・甕	ＳＤ010	2／8	石・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	強い板ナデ
938	275	41	土師器・甕	ＳＤ010	4／8	赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削リ後指押サエ	ハケ目後ナデ，ハケ目後指押サエ	胴内面上半にヘラ痕の文様？
939	275		土師器・甕	ＳＤ010	小片	石・小・普	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	－
940	275		土師器・蛸壺	ＳＤ010	2／8	石・小・普	2.5Y7/2灰黄色	指ナデ，指押サエ	指ナデ，指押サエ	－
941	275		土師器・蛸壺	ＳＤ010	8／8	赤・小・少，他・小・普	2.5Y8/3淡黄色	ナデ	ナデ	－
942	275		弥生土器・鉢	ＳＤ010	4／8	石・中・少，赤・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	板ナデ	指押サエ	－
943	275	40/42	土師器・製塩土器	ＳＤ010	7／8	雲・小・少，石・小・多	7.5YR6/6橙色	指押サエ	指押サエ	－
944	275		土師器・竈	ＳＤ010	1／8	石・大・多，赤・中・少，他・中・普	7.5YR7/6橙色	ハケ目後ナデ，指押サエ	ナデ，ハケ目	
945	276		須恵器・蓋	ＳＤ010	小片	石・小・少	N5灰色	ナデ	ナデ	－
946	276	40	須恵器・蓋	ＳＤ010	6／8	石・大・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ後ナデ	ロクロ左回転
947	276		須恵器・蓋	ＳＤ010	2／8	石・小・少，他・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－

第54表　土器観察表(36)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
948	276	42	須恵器・杯	ＳＤ010	4／8	石・小・多	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
949	276		須恵器・蓋	ＳＤ010	1／8	石・中・普	N7灰白色	回転ナデ後ナデ，回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ	ロクロ右回転
950	276		須恵器・杯	ＳＤ010	1／8	石・大・小	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
951	276		須恵器・杯	ＳＤ010	小片	石・小・少	2.5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ左回転
952	276		須恵器・杯	ＳＤ010	4／8	石・中・多	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
953	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	精良	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	外面自然釉
954	276		須恵器・杯	ＳＤ010	小片	他・小・少	7.5Y5/1灰色	ナデ	ナデ	外面自然釉
955	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・大・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	外面全体に自然釉
956	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
957	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	精良	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
958	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	精良	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
959	276		須恵器・杯	ＳＤ010	8／4	石・小・普	10Y6/1灰色	回転ナデ，回転ナデ後ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
960	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・大・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	外底直上に強い指ナデによる凹み
961	276		須恵器・杯	ＳＤ010	4／8	雲・小・少，石・小・少，赤・中・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
962	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・普	5Y7/1灰白色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ	―
963	276		須恵器・杯	ＳＤ010	小片	石・小・少	N7灰白色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ	外面に沈線１条
964	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・大・少	5B5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ（回転方向不明），ヘラ切リ後ナデ	底と胴の境をヘラ削り
965	276		須恵器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・普	N7灰白色	ナデ	ナデ	―
966	276		須恵器・杯	ＳＤ010	6／8	他・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，ヘラ切リ	底外面十字のヘラ記号，ロクロ左回転
967	276		須恵器・壷	ＳＤ010	2／8	精良	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ（回転方向不明），ヘラ切リ後ナデ	外面底付近ヘラ削り
968	276		須恵器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・普	N6灰色	回転ナデ，回転ナデ後ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
969	276		須恵器・蓋	ＳＤ010	3／8	石・中・多	10Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	―
970	276		須恵器・蓋	ＳＤ010	3／8	石・小・少，他・小・少	N5灰色	回転ナデ	ヘラ切リ後ナデ，回転ナデ	壷などの蓋か？
971	276		須恵器・瓿か壷	ＳＤ010	1／8	石・中・少，他・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	胴最大部に沈線１条

第55表　土器観察表(37)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
972	276		須恵器・平瓶	ＳＤ010	5／8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	歪んでいる
973	276		須恵器・壷	ＳＤ010	7／8	石・中・普	5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面に沈線１条
974	276	40/42	須恵器・瑕	ＳＤ010	－	石・小・少	N6灰色	横ナデ，ナデ	ナデ，手持ちヘラ削リ	沈線一条
975	276		須恵器・瑕	ＳＤ010	－	石・小・少	7.5Y7/1色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削リ	－
976	276		須恵器・甕	ＳＤ010	2／8	精良	N7灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ	－
977	276		須恵器・壷	ＳＤ010	4／8	石・小・普	N7灰白色	ハケ目，横ナデ	不明	－
978	276		須恵器・甕	ＳＤ010	1／8	石・中・多	5Ｙ3／1オリーブ黒色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，叩き後ｶｷ目	－
979	276		須恵器・甕	ＳＤ010	2／8	石・中・普	2.5Y7/1灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，叩き後ｶｷ目	－
980	276		須恵器・甕	ＳＤ010	1／8	石・中・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，平行叩き後回転ナデ	－
981	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	－	石・中・普	7.5Y7/1灰白色	絞リ目，回転ナデ	回転ナデ	透かし２～３方向２段
982	277		須恵器・台付椀	ＳＤ010	3／8	精良	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ後ナデ，回転ナデ	回転ナデ	－
983	277		須恵器・台付椀	ＳＤ010	3／8	石・大・多	N5灰色	回転ナデ，ナデ，回転ナデ	回転ナデ	胴外面に沈線１条。身厚い
984	277		須恵器・台付椀	ＳＤ010	小片	精良	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面自然釉
985	277		須恵器・台付椀	ＳＤ010	－	石・中・普	10Y6/1灰色	回転ナデ，ナデ，回転ナデ	回転ナデ	－
986	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	1／8	石・大・少，他・大・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線２条
987	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	－	石・大・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
988	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	－	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
989	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	2／8	石・中・普	N5灰色	ナデ	ナデ	－
990	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	5／8	石・大・多	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
991	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	6／8	石・大・普，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
992	277	42	須恵器・高杯	ＳＤ010	6／8	石・中・普	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
993	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	1／8	精良	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
994	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	3／8	石・中・多	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
995	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少，他・大・少	5BG5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ	ロクロ右回転
996	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	7／8	石・中・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
997	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	6／8	石・大・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
998	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	8／8	石・大・普，他・中・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
999	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	6／8	石・中・多	N7灰白色	回転ナデ	ハケ目後回転ナデ	－
1000	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	8／8	石・小・普	7.5Y5/1灰色	ナデ	ナデ	－

第56表　土器観察表(38)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1001	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1002	277		須恵器・高杯	ＳＤ010	1／8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ後ナデ，回転ナデ	回転ナデ	―
1003	277	40/42	須恵器・甕	ＳＤ010	8／8	他・小・多	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，格子目叩き	―
1004	278	39/42	土師器・杯	ＳＤ010	7／8	石・大・多，赤・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	放射状暗文
1005	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・大・少，赤・大・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ナデ	―
1006	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・多，赤・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ	ナデ	―
1007	278		土師器・杯	ＳＤ010	6／8	赤・中・普，他・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ヘラ削り	粘土紐巻き上げ
1008	278		土師器・杯	ＳＤ010	4／8	石・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1009	278	39/40/43	土師器・杯	ＳＤ010	7／8	石・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ	ミガキ，ヘラ削り	放射状暗文．外面粗いミガキ
1010	278		土師器・杯	ＳＤ010	3／8	石・大・多	5YR7/8橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，不明	―
1011	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少	5YR7/6橙色	ナデ	横ナデ，指押サエ，ヘラ削り	放射状暗文
1012	278	43	土師器・杯	ＳＤ010	4／8	赤・中・少	7.5YR6/6橙色	板ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削り	外面中位に布状圧痕．外底にヘラ記号
1013	278		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・多，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
1014	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，板ナデ	放射状暗文
1015	278		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・大・普，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1016	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1017	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	赤・中・少，他・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，ミガキ	ナデ，ミガキ	―
1018	278		土師器・杯	ＳＤ010	小片	石・小・少	5YR7/8橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，指押サエ，ヘラ削り	放射状暗文２段
1019	278		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・小・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，指押サエ	放射状暗文
1020	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・多	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	回転ナデ，ナデ，指押サエ，ヘラ削り	放射状暗文
1021	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，指押サエ	放射状暗文
1022	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少，赤・小・少	5YR6/8橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	―
1023	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ヘラ削り	―
1024	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・多	5YR6/6橙色	ナデ	指押サエ，ナデ	―
1025	278		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	赤・小・少，他・中・少	7.5YR7/6橙色	指押サエ，ナデ	指押サエ，ナデ	内面丁寧なナデ．外面粗いナデ
1026	278		土師器・杯	ＳＤ010	―	石・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1027	278		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	放射状暗文

第57表　土器観察表(39)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1028	278		土師器・杯	SD010	1/8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	放射状暗文2段(胴と底)
1029	278		土師器・皿	SD010	1/8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ミガキ	ミガキ	内面放射状暗文
1030	278		土師器・高杯	SD010	―	石・小・多	10YR8/2灰白色	ミガキ	ミガキ，横ナデ	杯部外面放射状ミガキ
1031	278	40/43	土師器・高杯	SD010	―	石・大・普	2.5YR7/8橙色	ナデ，ハケ目	板ナデ	放射状暗文
1032	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ後ハケ目，ハケ目	―
1033	279	39/40/43	土師器・甕	SD010	4/8	石・中・少，他・小・少	7.5YR6/6橙色	指押サエ後ヘラ削リ	ハケ目後板ナデ	口縁が4分割の緩やかな波状
1034	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ，ナデ	ハケ目後ナデ，ハケ目	―
1035	279		土師器・甕	SD010	1/8	赤・小・少，他・小・少	10YR4/2灰黄褐色	指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1036	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR6/3にぶい褐色	ハケ目後指押サエ，削リ	ナデ，ハケ目	径不確定
1037	279		土師器・壺	SD010	2/8	赤・小・少	5YR6/6橙色	ハケ目，指押サエ	ナデ，ハケ目	―
1038	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
1039	279		土師器・甕	SD010	小片	石・大・多，赤・中・少，他・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指ナデ	指押サエ後ナデ	粗いナデ
1040	279	43	土師器・甕	SD010	6/8	石・中・少，他・小・普	7.5YR7/6橙色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，指押サエ後ハケ目，ヘラ削リ後ハケ目	―
1041	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・多	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1042	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，指押サエ後ハケ目	―
1043	279		土師器・甕	SD010	3/8	石・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目，指押サエ後ナデ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
1044	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・小・多	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁内面ヘラ沈線文
1045	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・小・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1046	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・大・多，赤・中・普	5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ヘラ削リ	指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
1047	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・大・多，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	口縁内面にヘラ描沈線
1048	279		土師器・甕	SD010	2/8	赤・小・普	5YR7/6橙色	指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目，指押サエ	胴内面ヘラ描き文？
1049	279		土師器・甕	SD010	小片	石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目	ナデ，横ナデ後ハケ目，ハケ目	口縁内面にヘラ沈線
1050	279		土師器・甕	SD010	1/8	雲・中・少，石・中・多	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，ナデ後ハケ目	横ナデ，指押サエ，ナデ，ハケ目	―

第58表　土器観察表(40)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1051	279		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁内面にヘラ痕1条
1052	279		土師器・甕	SD010	1/8	石・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1053	280		土師器・甕	SD010	5/8	雲・小・少，石・中・多，他・小・普	10YR8/3浅黄橙色	ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1054	280		土師器・甕	SD010	4/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	ハケ目，ナデ	ナデ，ハケ目	―
1055	280		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目後ナデ，板ナデ	ナデ，ハケ目	―
1056	280		土師器・甕	SD010	5/8	石・大・少，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ後ハケ目，ハケ目後板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1057	280		土師器・甕	SD010	3/8	石・小・少，赤・小・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ，ハケ目	ナデ，ハケ目	―
1058	280		土師器・甕	SD010	1/8	雲・中・少，石・小・普，赤・大・普	10YR8/3浅黄橙色	横ナデ，ハケ後ナデ，ハケ後指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1059	280	44	土師器・甕	SD010	2/8	雲・小・少，石・小・多，赤・大・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ,ナデ，ハケ目	外面口縁下に波形の押圧痕。強い横ナデ
1060	280		土師器・甕	SD010	1/8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR8/6浅黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
1061	280	44	土師器・甕	SD010	2/8	石・中・普，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ハケ目後ヘラ削リ	指押サエ後横ナデ,ハケ目，指押サエ	―
1062	280		土師器・甕	SD010	4/8	石・小・少，赤・小・普	10YR8/4浅黄橙色	ハケ目，指押サエ，ヘラ削リ	ナデ,ハケ目，指押サエ，ハケ目	胴中位にヘラ記号らしきもの有り
1063	280	39/40/44	土師器・甕	SD010	7/8	石・中・多，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，板ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，指押サエ，ハケ目	外面ハケ目2種，煤付着
1064	280		土師器・甑	SD010	1/8	石・中・普	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1065	281	44	土師器・鍋	SD010	7/8	石・大・普，赤・大・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ハケ目,ナデ，ヘラ削リ，ナデ，指押サエ	横ナデ，横ナデ後ハケ目，ハケ目	―
1066	281		土師器・土錘	SD010	―	赤・小・普	10YR8/1灰白色	―	ナデ	―
1067	281	44	土師器・蛸壺	SD010	8/8	石・中・多，赤・中・多	2.5Y7/3浅黄色	指ナデ，横ナデ	指ナデ，横ナデ	―
1068	281		土師器・蛸壺	SD010	3/8	他・小・普	2.5Y8/3淡黄色	ナデ	ナデ	―
1069	281		土師器・蛸壺	SD010	―	雲・小・多，石・小・少，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	指ナデ	指ナデ	―
1070	281		土師器・壺	SD010	―	石・大・普，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	指押サエ	横ナデ，指押サエ，ナデ	―

第59表　土器観察表(41)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1071	281		土師器・竈	ＳＤ010	－	赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目後ヘラ削リ	ヘラ削リ，ハケ目，ナデ	－
1072	281		土師器・竈	ＳＤ010	1/8	石・大・多，赤・大・多	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ,ハケ目,横ナデ,板ナデ,横ナデ，ナデ,横ナデ，ヘラ削リ	口径不確定
1073	281		土師器・竈	ＳＤ010	－	石・大・多，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	ナデ後ハケ目	ナデ後ハケ目,横ナデ，ナデ	－
1074	281		土師器・竈	ＳＤ010	1/8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目後ナデ,横ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ，横ナデ,ハケ目,横ナデ，ハケ目後ナデ，横ナデ	－
1075	281	44	土師器・竈	ＳＤ010	－	石・大・普，赤・小・普	7.5YR7/4にぶい橙色	ヘラ削リ後ナデ	ハケ目，ナデ	－
1076	282		須恵器・杯	ＳＤ010	4/8	石・中・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ.回転ヘラ削リ.ヘラ切リ後ナデ	沈線１条
1077	282		須恵器・杯	ＳＤ010	1/8	石・大・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ	高杯？
1078	282		須恵器・瑞	ＳＤ010	8/8	石・小・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ後手持ちヘラ削リ	穿孔１ヶ所,ロクロ左回転
1079	282	40/44	須恵器・平瓶	ＳＤ010	1/8	石・中・少，他・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	－
1080	282	44	須恵器・平瓶	ＳＤ010	－	石・中・普，他・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，ナデ	ロクロ右回転
1081	282		須恵器・甕	ＳＤ010	2/8	石・中・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ	－
1082	282		須恵器・甕	ＳＤ010	1/8	石・中・少，他・少・多	7.5Y7/1灰白色	当て具	叩き後カキ目	外面自然釉
1083	282	44	土師器・杯	ＳＤ010	8/8	石・大・普	7.5YR8/4浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ，指押サエ	放射状暗文,粘土紐成形
1084	282	39/45	土師器・杯	ＳＤ010	8/8	石・中・普，赤・大・普	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ後暗文	横ナデ後ミガキ	粘土紐成形
1085	282		土師器・高杯	ＳＤ010	－	石・小・少，赤・中・普	5YR6/8橙色	ナデ	ミガキ，不明	杯部剥離面に接合前調整のハケ目
1086	282	45	土師器・注ぎ口付き壷	ＳＤ010	2/8	石・大・少，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	注口が外に開く
1087	282		土師器・壷	ＳＤ010	1/8	石・中・少，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁に籾殻痕
1088	283		土師器・甕	ＳＤ010	1/8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削リ	ハケ目後横ナデ，指押サエ後ハケ目	胴内面上半にヘラ痕多数有り，文様の一種か
1089	283	39/40/45	土師器・甕	ＳＤ010	7/8	石・中・普	2.5Y8/3淡黄色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	ハケ目後横ナデ，指押サエ後ハケ目	外面煤付着
1090	283	39/40	土師器・甕	ＳＤ010	7/8	石・大・少，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，指押サエ後板ナデ	外面煤付着
1091	283	39/45	土師器・甕	ＳＤ010	3/8	石・中・少	10YR7/2にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	－

第60表　土器観察表(42)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1092	283	39/45	土師器・甕	SD010	8/8	石・中・多，赤・中・普，他・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削リ	指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
1093	283	39/45	土師器・甕	SD010	8/8	赤・小・少，他・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ヘラ削リ	指押サエ後ナデ，ハケ目	内面煤付着
1094	283		土師器・甕	SD010	8/8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ハケ目後ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1095	283		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1096	283		土師器・甕	SD010	1/8	他・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1097	283		土師器・甕	SD010	小片	雲・大・普，石・大・多	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目	ハケ目が粗い
1098	283		土師器・竈	SD010	2/8	石・小・普，赤・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目，横ナデ，ハケ目	―
1099	283		土師器・竈	SD010	1/8	石・大・多，赤・大・普	5YR7/8橙色	ヘラ削リ，板ナデ	横ナデ，ハケ目，横ナデ	たがは背面を一周する
1100	284		須恵器・椀	SD010	2/8	石・大・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	外面沈線一条，ロクロ右回転
1101	284	45	須恵器・高杯	SD010	5/8	石・中・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1102	284	45	土師器・杯	SD010	3/8	石・小・普，赤・中・普	5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	放射状暗文
1103	284		土師器・高杯	SD010	3/8	石・小・多，赤・中・普	5YR6/8橙色	絞リ目，板ナデ，ハケ目，横ナデ	指押サエ後ナデ，板ナデ後ナデ，横ナデ	―
1104	284		土師器・高杯	SD010	1/8	石・大・少，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	ハケ目	板ナデ，横ナデ	―
1105	284		土師器・高杯	SD010	―	石・大・多，赤・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ	板ナデ?	粘土紐巻き上げ
1106	284	46	土師器・甕	SD010	7/8	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1107	284	39/46	土師器・甕	SD010	7/8	石・中・少	7.5YR8/4浅黄橙色	ハケ目，ナデ，指押サエ後板ナデ	ナデ，ハケ目	―
1108	284		土師器・甕	SD010	4/8	石・大・多，赤・小・普	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目，指ナデ	横ナデ，ハケ目，指押サエ	―
1109	285		須恵器・蓋	SD010	1/8	石・中・少，他・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1110	285		須恵器・蓋	SD010	2/8	石・中・普，赤・小・少，他・小・多	N6灰色	ナデ	ナデ	―
1111	285		須恵器・蓋	SD010	1/8	石・小・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1112	285		須恵器・杯	SD010	2/8	石・中・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1113	285	40/46	須恵器・杯	SD010	6/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1114	285		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―

第61表　土器観察表(43)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1115	285		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・少	―	回転ナデ	回転ナデ	―
1116	285		須恵器・杯	SD010	3/8	精良	2.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ・ヘラ切り	―
1117	285	40/46	須恵器・蓋	SD010	8/8	石・大・多	N5灰色	回転ナデ	回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
1118	285		須恵器・蓋	SD010	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削り	―
1119	285		須恵器・蓋	SD010	2/8	石・大・普	N5灰色	回転ナデ後ナデ，回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
1120	285		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・少	5YR5/4にぶい赤褐色	回転ナデ	回転ナデ	―
1121	285		須恵器・杯	SD010	4/8	石・中・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1122	285		須恵器・杯	SD010	1/8	石・中・普	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	―
1123	285		須恵器・杯	SD010	1/8	石・中・多	7.5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
1124	285		須恵器・杯	SD010	1/8	石・中・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1125	285		須恵器・高台付杯	SD010	3/8	石・中・普	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1126	285		須恵器・高杯	SD010	1/8	石・大・少	N5灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ	杯外面下に強い指ナデによる凹み
1127	285		須恵器・高杯	SD010	1/8	角・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1128	285		須恵器・高杯	SD010	2/8	石・小・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1129	285		須恵器・高杯	SD010	8/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1130	285		須恵器・高杯	SD010	―	石・大・少	N6灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ	―
1131	285		須恵器・高杯	SD010	2/8	石・大・少	N6灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ	―
1132	285	46	須恵器・高杯	SD010	5/8	石・大・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ，回転ナデ	―
1133	285	40/46	須恵器・高杯	SD010	4/8	石・大・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面に沈線1条
1134	285		須恵器・高杯	SD010	3/8	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1135	285		須恵器・高杯	SD010	5/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1136	285		須恵器・高杯	SD010	8/8	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1137	285		須恵器・高杯	SD010	2/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1138	285		須恵器・壷	SD010	小片	石・中・普，他・小・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1139	285		須恵器・壷	SD010	小片	石・中・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1140	285		須恵器・瓻	SD010	8/8	石・中・少，他・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	穿孔部を欠く
1141	285		須恵器・平瓶	SD010	8/8	石・中・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ	口縁少し歪む
1142	285		須恵器・台付椀	SD010	小片	石・中・少	N7灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線一条
1143	285		須恵器・すり鉢	SD010	―	石・中・普	7.5Y7/1灰白色	ナデ	ナデ	―
1144	285	40/46	須恵器・鉢	SD010	4/8	石・中・普，他・小・普	10Y7/1灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，格子目叩き	外面のヘラ痕はヘラ記号か？
1145	285		須恵器・丸瓦	SD010	3/8	精良	N4灰色	布目，ヘラ削り	ナデ	―

第62表　土器観察表(44)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1146	286	40/46	須恵器・甕	ＳＤ010	7／8	石・大・多	5PB6/1青灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，平行叩き目	当て具径6cm
1147	286		須恵器・甕	ＳＤ010	1／8	石・大・普	5Y7/1灰色	不明	不明	―
1148	286		須恵器・甕	ＳＤ010	1／8	石・中・少，他・小・普	N4灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ	―
1149	286		須恵器・甕	ＳＤ010	3／8	赤・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ，ハケ目，当て具	回転ナデ，格子目叩き	―
1150	286	47	須恵器・甕	ＳＤ010	3／8	石・小・多	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，格子目叩き後カキ目	口縁内面ヘラ記号
1151	287		土師器・杯	ＳＤ010	5／8	石・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	ナデ，ミガキ	放射状暗文
1152	287	47	土師器・杯	ＳＤ010	4／8	石・中・普，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	密度の濃い放射状暗文
1153	287		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，横ナデ後板ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	放射状暗文
1154	287		土師器・杯	ＳＤ010	小片	精良	2.5Y8/2灰白色	ミガキ	ナデ	良質の胎土
1155	287		土師器・杯	ＳＤ010	2／8	石・中・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	ナデ．ミガキ	横ナデ，指押サエ，ナデ	外面口縁直下沈線
1156	287		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・大・普，赤・大・普，他・小・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	ナデ，ヘラ削リ	放射状暗文
1157	287		土師器・杯	ＳＤ010	5／8	石・大・普，赤・大・少	5YR7/6橙色	ナデ	ナデ，ミガキ	―
1158	287	47	土師器・杯	ＳＤ010	4／8	石・中・少，赤・大・多	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ後ナデ	―
1159	287		土師器・杯	ＳＤ010	1／8	石・小・少	7.5YR7/6橙色	ナデ	横ナデ，ミガキ	放射状暗文
1160	287		土師器・高台付皿	ＳＤ010	小片	石・小・少，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	不明	横ナデ	―
1161	287		土師器・高台付皿	ＳＤ010	―	石・大・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明，横ナデ	横ナデ	―
1162	287		土師器・皿	ＳＤ010	1／8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR7/6橙色	ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	―
1163	287		土師器・皿	ＳＤ010	3／8	石・大・多	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ，ミガキ	内底に暗文後小さなヘラ圧痕
1164	287		土師器・皿	ＳＤ010	小片	他・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
1165	287		土師器・皿	ＳＤ010	小片	石・中・少，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ	―
1166	287		土師器・皿	ＳＤ010	1／8	赤・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ	上面剥離面に文様か？
1167	287		土師器・高杯	ＳＤ010	―	石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，ヘラ削リ後ナデ，ナデ	不明	脚上半部面取り
1168	287		土師器・製塩土器	ＳＤ010	小片	角・中・少，石・中・少	7.5YR5/6明褐色	指押サエ後ナデ	格子目叩き	―
1169	287		土師器・土錘	ＳＤ010	―	石・中・普	7.5YR5/6明褐色	指押サエ	指押サエ	指で挟んで潰し孔を開ける

第63表　土器観察表(45)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1170	287	40/47	土師器・蛸壺	SD010	8/8	石・大・多，赤・中・多	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	―
1171	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・大・少，赤・中・少	5YR5/6明赤褐色	板ナデ，指押サエ	板ナデ，ハケ目	―
1172	288		土師器・甕	SD010	1/8	角・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1173	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・普	5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ナデ	横ナデ，不明	―
1174	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・少，赤・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，横ナデ，ナデ	横ナデ，不明	―
1175	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・普，赤・中・普，他・大・普	5YR6/6橙色	ナデ，ヘラ削リ	ナデ，ナデ後ハケ目	―
1176	288	39/47	土師器・甕	SD010	7/8	石・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ヘラ削リ	ナデ，指押サエ，ハケ目	―
1177	288		土師器・甕	SD010	2/8	石・大・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1178	288		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1179	288		土師器・甕	SD010	5/8	石・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	ハケ目粗密2種使用
1180	288		土師器・甕	SD010	5/8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，板ナデ，指押サエ	横ナデ,ナデ，ハケ目	―
1181	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・少	2.5Y8/2灰白色	ナデ後ハケ目，ナデ	ナデ・ハケ目	―
1182	288		土師器・甕	SD010	5/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1183	288		土師器・甕	SD010	2/8	石・小・普，赤・小・少	10YR7/6明黄褐色	ハケ目，横ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1184	288		土師器・甕	SD010	4/8	石・小・普	5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	頚部に沈線1条
1185	288		土師器・甕	SD010	2/8	他・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ後ハケ目	横ナデ，指押サエ後ハケ目	口縁内面ヘラ圧痕文
1186	288		土師器・甕	SD010	1/8	石・大・多，赤・中・普	5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目後指押サエ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1187	288		土師器・壷	SD010	2/8	石・大・多，赤・大・多	10YR5/4にぶい黄褐色	板ナデ，指頭痕後ナデ	板ナデ後横ナデ，横ナデ	―
1188	289		土師器・甕	SD010	小片	石・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ,ハケ目，指押サエ	―
1189	289		土師器・甕	SD010	8/8	石・中・普，他・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	―

第64表　土器観察表(46)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1190	289	47	土師器・甕	SD010	4/8	石・大・多，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ，指押サエ後板ナデ	指押サエ後ハケ目	―
1191	289		土師器・甕	SD010	―	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，指押サエ後ハケ目，ヘラ削リ	ハケ目	使用ハケ2種，外面下半煤付着
1192	289	40/48	土師器・甑	SD010	3/8	石・中・普，赤・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目，指ナデ	ハケ目後横ナデ，ハケ目，指押サエ	底上に焼成前の刺突穴4
1193	289		土師器・甑	SD010	小片	角・大・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ，ハケ目	―
1194	290		土師器・鍋	SD010	小片	石・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ	―
1195	290		土師器・鍋	SD010	小片	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1196	290		土師器・鍋	SD010	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目，板ナデ	ナデ，指押サエ後ハケ目	口縁内面ヘラ圧痕文
1197	290		土師器・鍋	SD010	小片	石・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
1198	290		土師器・鍋	SD010	小片	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ハケ目，ナデ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目後ナデ	内面に炭化物付着
1199	290		土師器・鍋	SD010	1/8	石・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	ハケ目，横ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ	―
1200	291		須恵器・蓋	SD010	2/8	石・中・少	N7灰白色	ナデ	ナデ	―
1201	291		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・少	N7灰白色	ナデ	ナデ	―
1202	291		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	ナデ	ナデ，回転ナデ，回転ヘラ削リ	回転方向不明
1203	291		須恵器・杯	SD010	2/8	石・小・普	N6灰色	ナデ	ナデ	―
1204	291		須恵器・蓋	SD010	―	石・小・少	N6灰色	ナデ	回転ナデ	―
1205	291		須恵器・杯	SD010	5/8	石・大・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	歪む
1206	291		須恵器・杯	SD010	3/8	石・大・多	N6灰色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1207	291		須恵器・杯	SD010	3/8	石・中・少	N5灰色	ナデ	ナデ	―
1208	291		須恵器・杯	SD010	8/8	石・中・少	N6灰色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ後ナデ	身厚い。外面底直上に強い凹み
1209	291		須恵器・杯	SD010	2/8	石・大・普	5Y4/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1210	291		須恵器・杯	SD010	4/8	石・大・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1211	291		須恵器・杯	SD010	4/8	石・中・少	N7灰白色	ナデ	ナデ	外面に沈線1条
1212	291		須恵器・杯	SD010	1/8	石・大・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1213	291		須恵器・杯	SD010	1/8	石・小・少	N7灰白色	ナデ	ナデ	外面に沈線1条
1214	291		須恵器・高台付杯	SD010	2/8	石・中・多，赤・小・少	N8灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1215	291		須恵器・杯	SD010	3/8	石・中・普	N8灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，ヘラ切リ	ロクロ右回転
1216	291		須恵器・杯	SD010	1/8	石・大・普	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ左回転

第65表　土器観察表(47)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1217	291		須恵器・壷	SD010	8/8	石・中・少，他・小・少	N6灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，ヘラ切り後指押サエ	ロクロ左回転
1218	291		須恵器・高杯	SD010	1/8	石・中・少，赤・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削り，回転ナデ	底と胴の境を回転ヘラ削り
1219	291		土師器・高坏	SD010	1/8	石・中・少	2.5YR6/8橙色	板ナデ	横ナデ	―
1220	291		須恵器・高杯	SD010	3/8	石・大・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ右回転
1221	291		須恵器・高杯	SD010	6/8	石・中・普	N4灰色	ナデ	ナデ，ヘラ切り	―
1222	291		須恵器・高杯	SD010	2/8	石・中・普	N8灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1223	291		須恵器・椀	SD010	小片	石・小・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ，カキ目	斜行ヘラ描文2段，沈線2条
1224	291	40/48	須恵器・すり鉢	SD010	8/8	石・中・普，赤・中・少	N6灰色	ナデ	ナデ,板ナデ,手持ちヘラ削り	内外面に刺突痕。中央のみ貫通
1225	291		須恵器・不明	SD010	8/8	石・中・普	5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	或いは横向きに付く注ぎ口か？
1226	291	40/48	須恵器・壷	SD010	3/8	石・小・少	5PB7/1明青灰色	ナデ	ナデ	外面に沈線1条
1227	291	40/48	須恵器・壷	SD010	―	石・中・少	N6/0灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	沈線2条，ロクロ右回転
1228	291		須恵器・壷	SD010	2/8	赤・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1229	291		須恵器・甕	SD010	4/8	石・大・少	N5灰色	横ナデ，当て具	横ナデ，叩き後カキ目	―
1230	291		須恵器・平瓦	SD010	―	―	N4灰色	ナデ	板ナデ	内面布目痕をナデ消す
1231	292	39/40	土師器・杯	SD010	7/8	石・中・多，赤・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1232	292		土師器・杯	SD010	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ	放射状暗文
1233	292	39/48	土師器・杯	SD010	4/8	赤・小・少	7.5YR6/6橙色	ナデ，ミガキ	ナデ,ミガキ,指ナデ	丁寧なミガキ
1234	292		土師器・杯	SD010	―	石・中・少，他・小・普	5YR7/8橙色	ナデ	横ナデ，指押サエ，板ナデ	―
1235	292		土師器・杯	SD010	1/8	石・大・少，赤・中・少	5YR6/6橙色	ナデ	ナデ，不明	―
1236	292		土師器・杯	SD010	2/8	石・大・多，赤・大・少	5YR7/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1237	292		土師器・杯	SD010	1/8	石・中・少，赤・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，指押サエ，ミガキ	放射状暗文
1238	292	39/49	土師器・杯	SD010	3/8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	密度の濃い放射状暗文
1239	292		土師器・鉢	SD010	1/8	石・小・少，他・小・少	2.5Y6/6オリーブ	横ナデ後暗文	指押サエ後ナデ，ヘラ削り	放射状暗文
1240	292	49	土師器・杯	SD010	2/8	石・大・少，赤・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ，ミガキ	重みがあり丁寧な仕上げ
1241	292		土師器・高坏	SD010	1/8	石・中・少，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	ナデ	ナデ，ミガキ	密度の濃い放射状暗文
1242	292	40/49	土師器・壷	SD010	2/8	石・中・普	2.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ミガキ	―
1243	292		土師器・皿	SD010	1/8	石・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削り	放射状暗文

第66表　土器観察表(48)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1244	292		土師器・皿	SD010	1/8	赤・中・少	5YR7/6橙色	横ナデ	ミガキ	外面口縁直下沈線
1245	292		土師器・高杯	SD010	—	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明，ナデ	板ナデ後指ナデ	—
1246	292		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・多，赤・大・普	5YR6/8橙色	ハケ目	横ナデ，ハケ目	—
1247	292	39/49	弥生土器・甕	SD010	3/8	石・中・普	7.5YR7/6橙色	ナデ，ハケ目後ナデ，ハケ目	ナデ,ハケ目，指押サエ後ヘラ削り	—
1248	292		土師器・甕	SD010	1/8	石・小・普，赤・中・少	2.5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ	ナデ，指押サエ，ハケ目	口縁内にヘラ痕
1249	292		土師器・甕	SD010	7/8	石・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削り	ナデ，指押サエ，指押サエ後ハケ目	—
1250	292		土師器・甕	SD010	7/8	石・中・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	板ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	—
1251	292		土師器・甕	SD010	3/8	赤・小・普，他・小・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	—
1252	292		土師器・甕	SD010	3/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目，指押サエ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	—
1253	292	39/49	土師器・甕	SD010	7/8	石・中・少，他・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ハケ目後ヘラ削り	横ナデ，ハケ目	—
1254	292		土師器・蛸壺	SD010	2/8	石・中・多，赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	指押サエ	指押サエ	—
1255	292		土師器・製塩土器	SD010	2/8	角・小・少，石・小・少	5YR5/4にぶい赤褐色	ナデ	叩き目，横ナデ	—
1256	293		土師器・甕	SD010	2/8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目後ナデ，指押サエ後ヘラ削り	横ナデ，ハケ目	—
1257	293		土師器・甕	SD010	3/8	石・小・普，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，横ナデ	横ナデ，ハケ目	—
1258	293		土師器・甕	SD010	4/8	石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，板ナデ後ハケ目	—
1259	293	49	土師器・甕	SD010	8/8	雲・小・少，石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ後ハケ目，ハケ目後指押サエ	ナデ，ハケ目	—
1260	293		土師器・甕	SD010	1/8	石・小・少，他・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	—
1261	293		土師器・甕	SD010	3/8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	ナデ，ナデ後ハケ目	ナデ，ハケ目	器壁が厚い
1262	293		土師器・甕	SD010	1/8	石・中・多，赤・中・普	5YR6/8橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，指押サエ後ハケ目	—
1263	293		土師器・鍋	SD010	小片	赤・小・少	2.5Y8/3淡黄色	ハケ目，ナデ	ナデ，指押サエ	—
1264	293		弥生土器・壺	SD010	1/8	石・中・多	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	不明	—
1289	307		須恵器・蓋	SD040/060	6/8	石・大・少，他・小・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ切り後ナデ	—
1290	307		須恵器・杯	SD040/060	6/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	—
1291	307		須恵器・杯	SD040/060	1/8	角・小・少，石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	—

第67表　土器観察表(49)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1292	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	8／8	石・中・多	5PB7/1明青灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	－
1293	307		須恵器・蓋	ＳＤ040/060	3／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ	ロクロ右回転
1294	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	3／8	精良	5Y7/1灰白色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
1295	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	2／8	石・大・少，他・小・少	2.5GY4/1暗オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	－
1296	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	1／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
1297	307		須恵器・蓋	ＳＤ040/060	－	他・小・少	10Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面自然釉
1298	307	50	須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	7／8	石・中・多，他・大・少	N7灰白色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	－
1299	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	3／8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
1300	307		須恵器・高台付杯	ＳＤ040/060	2／8	石・中・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ右回転
1301	307		須恵器・皿	ＳＤ040/060	小片	石・小・少	N4灰色	回転ナデ	回転ナデ，手持ちヘラ削リ後ナデ	－
1302	307		須恵器・壷	ＳＤ040/060	8／8	石・大・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	粘土紐成形
1303	307		須恵器・壷	ＳＤ040/060	－	他・小・少	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	頸部に沈線１条。外面自然釉
1304	307		須恵器・壷	ＳＤ040/060	－	石・大・多	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削リ	沈線２条
1305	307		須恵器・壷	ＳＤ040/060	2／8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1306	307		須恵器・壷	ＳＤ040/060	4／8	石・大・普	5B6/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，指押サエ，ナデ	－
1307	308		須恵器・甕	ＳＤ040/060	1／8	石・中・多	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線２条
1308	308		須恵器・甕	ＳＤ040/060	2／8	角・中・少	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，平行叩き	－
1309	308		須恵器・甕	ＳＤ040/060	－	石・小・少，他・中・多	N7灰白色	回転ナデ，当て具後ナデ，当て具	回転ナデ，叩き目後カキ目	当て具径約６cm
1310	309		土師器・杯	ＳＤ040/060	7／8	赤・中・少，他・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	粘土紐成形
1311	309		土師器・杯	ＳＤ040/060	小片	石・小・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	口径17.6cm前後か？
1312	309		土師器・高台付杯	ＳＤ040/060	小片	赤・中・少	2.5Y7/2灰黄色	不明	不明	－
1313	309		土師器・皿	ＳＤ040/060	1／8	石・中・少，赤・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	暗文に規則性無し
1314	309		土師器・皿	ＳＤ040/060	4／8	石・中・普，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	放射状と螺旋状暗文
1315	309		土師器・杯	ＳＤ040/060	4／8	赤・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切リ後ナデ	－
1316	309		土師器・鉢	ＳＤ040/060	4／8	他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ	横ナデ，不明	－
1317	309	50	土師器・高杯	ＳＤ040/060	7／8	石・小・少，赤・中・少	2.5Y8/3淡黄色	不明	ナデ，ヘラ削リ	底部外面に高台剥離痕

第68表　土器観察表(50)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1318	309		土師器・高杯	ＳＤ040/060	―	石・中・少，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	不明，ナデ	ヘラ削リ	脚部側面面取り
1319	309		土師器・高杯	ＳＤ040/060	―	石・中・普，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ	横ナデ後ヘラ削リ	螺旋状暗文
1320	309		土師器・竈	ＳＤ040/060	―	石・中・多，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目後ナデ	ナデ	取っ手部分
1321	309		土師器・甕？	ＳＤ040/060	8/8	赤・小・少，他・小・少	2.5Y7/4浅黄色	―	指押サエナデ	器種不明。小型品の取っ手
1322	309		土師器・甕	ＳＤ040/060	2/8	石・大・多，赤・大・少，他・中・多	2.5Y8/2灰白色	ナデ，板ナデ後ナデ	ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	口径の小さな長胴甕
1323	309		土師器・甕	ＳＤ040/060	1/8	石・中・少，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，ハケ目後指押サエ	ナデ，ハケ目	内面頸部から胴に炭化物付着
1324	309		土師器・甕	ＳＤ040/060	1/8	雲・小・少，石・小・少	5YR4/6赤褐色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	―
1325	309		土師器・鍋	ＳＤ040/060	3/8	石・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目後板ナデ，板ナデ後指押サエ	横ナデ，ハケ目，ハケ目後板ナデ	外面口縁下を強い横ナデ
1326	310		弥生土器・壷	ＳＤ040/060	1/8	石・大・多，赤・中・少	2.5Y8/3淡黄色	不明	不明	口縁内面に櫛描文
1329	311	50	須恵器・蓋	ＳＤ047	8/8	石・中・少，他・小・少	N5灰色	回転ナデ，回転ヘラ削リ，ヘラ切リ	回転ナデ	胴と天井の境回転ヘラ削り
1330	311		須恵器・蓋	ＳＤ047	4/8	石・中・普，他・小・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ，ヘラ切リ	回転ナデ	―
1331	311	50	須恵器・蓋	ＳＤ047	8/8	石・中・少，他・小・少	2.5Y8/2灰白色	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	回転ナデ	―
1332	311	50	須恵器・杯	ＳＤ047	8/8	石・大・少，他・小・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ，ヘラ削リ，ヘラ切リ後ナデ	回転ナデ	胴と底の境回転ヘラ削り
1333	311	50	須恵器・杯	ＳＤ047	6/8	石・中・少，他・小・少	N7灰白色	回転ナデ，ヘラ切リ	回転ナデ	―
1334	311	50	須恵器・杯	ＳＤ047	5/8	石・中・普，他・小・普	N5灰色	回転ナデヘラ切リ	回転ナデ	胴と底の境回転ヘラ削りの可能性有り
1335	311	50	須恵器・杯	ＳＤ047	7/8	石・中・少，他・小・普	N7灰白色	回転ナデ，ヘラ切リ	回転ナデ	―
1336	311	50	須恵器・すり鉢	ＳＤ047	8/8	石・中・少，他・小・普	N6灰色	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	回転ナデ	刺突９のうち２貫通
1337	311		土師器・甕	ＳＤ047	小片	石・中・多，赤・中・少	7.5YR6/6橙色	不明	不明	―
1338	313		須恵器・高台付杯	ＳＤ051	小片	他・小・普	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1339	313		須恵器・甕	ＳＤ051	小片	他・小・普	5Y7/1灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，格子目叩き	―
1341	314		土師器・甕	ＳＤ052	―	角・中・少，石・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ後板ナデ	指押サエ	取っ手

第69表　土器観察表(51)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1342	315		須恵器・蓋	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り後回転ナデ，回転ナデ	ロクロ右回転
1343	315		須恵器・蓋	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	他・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1344	315		須恵器・皿	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	石・中・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	－
1345	315		須恵器・皿	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	石・大・少，他・小・少	7.5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	重ね焼きによる色調の変化
1346	315		須恵器・皿	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	石・小・普，他・中・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	－
1347	315		須恵器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	精良	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	－
1348	315		須恵器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	小片	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	口縁上部に平坦面
1349	315		須恵器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	小片	他・小・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	高台付杯か？
1350	315		須恵器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	他・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	高台付杯か？
1351	315		須恵器・壺	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線２条
1352	315		須恵器・高台付杯	ＳＤ053/ＳＤ070	8/8	石・小・少	7.5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1353	315		須恵器・高台付杯	ＳＤ053/ＳＤ070	2/8	石・中・少	7.5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1354	315		須恵器・高台付壺	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	精良	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1355	315		土師器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	他・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ミガキ	横ナデ	－
1356	315		土師器・杯	ＳＤ053/ＳＤ070	小片	精良	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ	不明，ヘラ切り後ナデ	－
1357	315		土師器・高台付皿	ＳＤ053/ＳＤ070	－	石・中・少，赤・中・普	5YR6/6橙色	ナデ	横ナデ，ナデ	－
1358	315		土師器・皿	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ナデ	口径不確定
1359	315		土師器・椀	ＳＤ053/ＳＤ070	小片	石・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ミガキ	ミガキ，ヘラ削り	－
1360	315		須恵器・甕	ＳＤ053/ＳＤ070	1/8	石・小・多，赤・中・少，他・中・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	－
1361	315		土師器・土釜	ＳＤ053/ＳＤ070	小片	石・大・少	10YR6/2灰黄褐色	横ナデ	横ナデ，指押サエ後ナデ	内面煤付着，口径不確定
1362	315		土師器・土馬	ＳＤ053/ＳＤ070	－	石・大・多	10YR7/3にぶい黄橙色	－	指押サエ後ナデ，ナデ	足の部分
1363	317		須恵器・皿	ＳＤ058	小片	角・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ナデ	－
1364	317		須恵器・壺	ＳＤ058	7/8	角・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	－
1365	318		須恵器・蓋	ＳＤ071	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ヘラ削り，回転ナデ	ロクロ左回転
1366	318		須恵器・高台付杯	ＳＤ071	1/8	石・中・少	5Y6/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転
1367	318		須恵器・皿	ＳＤ071	小片	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	径不確定

第70表　土器観察表(52)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1368	318		須恵器・壷	ＳＤ071	小片	石・中・少	N8灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ削リ	ロクロ右回転
1369	319		土師器・皿	ＳＤ074	2／8	石・小・少，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ	横ナデ，不明	脚付き
1370	319		須恵器・蓋	ＳＤ074	―	石・中・少	10Y6/1灰色	回転ナデ，不明	回転ナデ	―
1371	319		須恵器・杯	ＳＤ074	1／8	石・中・少	5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1372	319		須恵器・杯	ＳＤ074	8／8	石・中・多，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	ロクロ左回転
1373	319		土師器・高台付杯	ＳＤ074	2／8	石・中・少，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ナデ	暗文の有無不明
1374	319		須恵器・杯	ＳＤ074	1／8	石・小・普	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1375	319		須恵器・杯	ＳＤ074	1／8	石・大・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1376	319		土師器・皿	ＳＤ074	2／8	石・小・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ後ナデ	内面放射状暗文
1377	319		土師器・甕	ＳＤ074	2／8	石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，板ナデ後ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ナデ，ハケ目	外面口縁下に強い横ナデ
1378	321		須恵器・蓋	ＳＤ075	6／8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1379	321		須恵器・蓋	ＳＤ075	小片	石・小・普	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	身の可能性もある
1380	321		須恵器・杯	ＳＤ075	1／8	石・小・少	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	外面底部に「ー」形のヘラ記号
1381	321		須恵器・壷	ＳＤ075	1／8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	沈線4条
1382	321		土師器・皿	ＳＤ075	小片	石・小・普	7.5YR6/6橙色	不明	不明，板ナデ	―
1383	321		土師器・甕	ＳＤ075	3／8	石・小・普，赤・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，不明	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
1384	321		土師器・壷	ＳＤ075	1／8	石・中・多，赤・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目後ヘラミガキ，板ナデ	横ナデ後ミガキ，板ナデ後ミガキ	内外面ヘラミガキ
1385	321		土師器・甕	ＳＤ075	1／8	石・大・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ後横ナデ，板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	外面口縁下強い横ナデ
1386	321		須恵器・丸瓦	ＳＤ075	―	石・中・少	N6灰色	ヘラ削リ	ナデ	内面に布目
1387	322		土師器・杯	ＳＤ076	1／8	石・小・普，赤・中・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ，ナデ	傾き不確定
1388	322		土師器・甕	ＳＤ076	―	石・小・多，赤・小・普	2.5Y7/2灰黄色	ナデ	ナデ，ナデ後板ナデ	取っ手
1389	323		須恵器・高台付杯	ＳＤ078	1／8	石・中・多	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1390	323		土師器・杯	ＳＤ078	小片	石・小・少，赤・小・普	5YR6/6橙色	ナデ	ミガキ	放射状暗文
1391	325		弥生土器・甕	ＳＤ080/110	1／8	赤・小・少，他・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目，ヘラ削リ後指押サエ	指押サエ，ナデ，ハケ目	―

第71表　土器観察表(53)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1392	325		弥生土器・甕	ＳＤ080/110	3/8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，叩き後ハケ目	―
1393	325		弥生土器・甕	ＳＤ080/110	1/8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR6/6橙色	ハケ目，横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，ハケ目後叩き	―
1394	325		弥生土器・甕	ＳＤ080/110	小片	石・中・少，赤・小・少	10YR8/4浅黄橙色	ハケ目，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1395	325		弥生土器・壷	ＳＤ080/110	8/8	石・中・普，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，横ナデ後指押サエ，板ナデ	横ナデ，指押ミガキ	櫛描沈線文６条
1396	325		弥生土器・壷	ＳＤ080/110	―	石・小・多	2.5Y5/2暗灰黄色	板ナデ	ハケ目	櫛描きの波状文と直線文
1397	325		弥生土器・甑	ＳＤ080/110	―	角・中・多，他・中・多	10YR5/3にぶい黄褐色	ヘラ削リ後指押サエ，指押サエナデ	ミガキ後板ナデ	焼成後底部穿孔
1398	325		弥生土器・高杯	ＳＤ080/110	2/8	角・小・多，赤・小・少，他・小・多	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ヘラ削リ後ミガキ	―
1399	325		弥生土器・脚付鉢	ＳＤ080/110	小片	角・中・多，他・小・普	10YR5/4にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	―
1400	325		弥生土器・鉢	ＳＤ080/110	2/8	石・中・少，赤・小・普，他・小・普	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	―
1401	326		須恵器・杯	ＳＤ080/110	4/8	石・小・普	10Y4/1灰色	回転ナデ，ナデ	ヘラ切リ後ナデ	ゆがんでいる。ロクロ左回転
1402	326		須恵器・杯	ＳＤ080/110	3/8	石・中・普	N5灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ	器種不明の須恵器と重ね焼き
1403	326		須恵器・杯	ＳＤ080/110	1/8	他・中・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1404	326		須恵器・杯	ＳＤ080/110	8/8	石・中・普	7.5YR7/1明褐灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1405	326		須恵器・杯	ＳＤ080/110	小片	雲・小・少，他・小・少	5Y6/1灰色	回転ナデ	―	―
1406	326		須恵器・壷	ＳＤ080/110	―	他・小・少	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	胴中位２条の沈線の間に刻み目
1407	326		須恵器・甕	ＳＤ080/110	小片	他・小・普	N7灰白色	回転ナデ，ハケ目	回転ナデ	外面自然釉
1408	326		土師器・鉢	ＳＤ080/110	2/8	石・大・普，他・大・普	2.5Y8/2灰白色	不明	不明	―
1409	326		土師器・甕	ＳＤ080/110	7/8	石・中・多，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目後横ナデ,ハケ目，指押サエ後ハケ目，指押サエ後ハケ目後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
1410	326		土師器・甕	ＳＤ080/110	―	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい橙色	指押サエナデ	指押サエ，ナデ，ハケ目	取っ手

第72表　土器観察表(54)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1414	327		須恵器・皿	ＳＤ087	1／8	石・中・普	N4灰色	回転ナデ後ナデ	回転ナデ	―
1415	327		土師器・甕	ＳＤ087	小片	石・大・多，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目後ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ	―
1416	329		須恵器・蓋	ＳＤ095/096/ＳＸ08	1／8	石・小・少	7.5Y4/1灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1417	329		須恵器・杯	ＳＤ095/096/ＳＸ08	1／8	石・小・普，赤・中・少	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1418	329		須恵器・高杯	ＳＤ095/096/ＳＸ08	―	石・中・普，他・中・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1419	239		須恵器・高杯	ＳＤ095/096/ＳＸ08	6／8	石・大・多，他・中・多	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1420	329		土師器・杯	ＳＤ095/096/ＳＸ08	1／8	石・小・少，赤・中・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
1421	329		土師器・杯	ＳＤ095/096/ＳＸ08	1／8	石・小・少，赤・中・少	5YR6/6橙色	ミガキ，ナデ	ナデ，ミガキ	丁寧なつくり
1425	330		須恵器・蓋	ＳＤ101	小片	石・小・普	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1426	331		須恵器・平瓶	ＳＤ103	7／8	石・中・普	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1427	333		須恵器・蓋	ＳＤ086	小片	石・中・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	径不確定
1428	333	51	須恵器・高台付杯	ＳＤ061	1／8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，不調整	―
1429	335		須恵器・杯	ＳＺ01	2／8	精良	5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1430	335		須恵器・杯	ＳＺ01	小片	精良	10Y5/1灰色	回転ナデ	―	傾き不確定
1431	335		須恵器・高杯	ＳＺ01	―	石・中・普，他・小・少	5B4/1暗青灰色	回転ナデ，ナデ後回転ナデ	回転ナデ	―
1432	335		土師器・杯	ＳＺ01	1／8	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/6橙色	不明	不明	―
1433	335		土師器・杯	ＳＺ01	小片	石・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	―
1434	335		土師器・甕	ＳＺ01	小片	石・中・少，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，指押サエ	―
1435	335		土師器・甕	ＳＺ01	小片	石・中・少，他・小・普	7.5YR4/2灰褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ	―
1438	337		土師器・甕	ＳＸ01BC	1／8	石・大・普	10YR7/4にぶい黄橙色	不明，ヘラ削リ	不明	―
1439	339		須恵器・杯	ＳＢ022	1／8	石・中・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1440	339		土師器・高台付皿	ＳＢ022	小片	石・中・少，赤・中・普	5YR6/6橙色	ナデ，横ナデ	横ナデ	放射状暗文
1441	340		土師器・高台付杯	ＳＢ094	1／8	赤・小・少	5YR6/6橙色	ナデ	横ナデ	外面赤色顔料塗布
1442	341		土師器・蓋	ＳＢ095	―	赤・小・多	7.5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ	内外面赤色顔料塗布
1443	341		土師器・杯	ＳＢ095	小片	他・小・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ	横ナデ	口径不確定
1444	341		瓦器・椀	ＳＢ095	4／8	他・小・少	10Y4/1灰色	横ナデ	指押サエ後ナデ	―
1445	344	59	石製品・温石？	ＳＰ0164A	―	―	―	―	―	―
1446	344		土師質・土鍋	ＳＰ0157E	小片	石・中・少，他・小・少	2.5Y8/3浅黄色	横ナデ	横ナデ，指押サエ	―

第73表　土器観察表(55)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1447	344		土師質・土釜	ＳＰ0157E	1／8	赤・小・普，他・小・少	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ後ナデ	横ナデ，指押サエ	―
1448	344		土師器・鍋	ＳＰ0164A	小片	石・小・少	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ	横ナデ	―
1449	344		瓦質土器・皿	ＳＰ0808E	1／8	石・中・少	5Y7/1灰白色	回転ナデ後ミガキ	回転ナデ，ナデ	―
1450	346		土師質・すり鉢	ＳＫ16	小片	石・大・普	10YR5/3にぶい黄褐色	おろし目	指押サエ，ナデ	おろし目は２条１単位
1451	346		土師質・焙烙	ＳＫ16	1／8	精良	2.5Y3/1黒褐色	ナデ，ハケ目	指押サエ	―
1452	347		瓦器・椀	ＳＸ06	2／8	精良	N4灰色	ミガキ	横ナデ，指押サエ	和泉型，内面のミガキは粗い
1453	347		土師器・皿	ＳＸ06	4／8	他・小・少	10YR8/2灰白色	ナデ	ナデ，ヘラ切リ	―
1454	348		土師器・竈	ＳＤ001A	―	石・中・普，赤・中・多	2.5Y8/4淡黄色	不明	ナデ	―
1455	348		土師質・土釜	ＳＤ002	小片	角・中・少，石・中・多	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	外面下半煤付着
1456	348		亀山焼・甕	ＳＤ002	小片	石・大・少	N4灰色	格子目叩き	不明	―
1457	348		土師質・土釜	ＳＤ001A	―	雲・大・少，石・中・多，赤・中・普	10YR7/3にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	脚部
1458	349		須恵器・壺	ＳＤ003	1／8	雲・大・少，石・中・普	N7灰白色	ヘラ削リ	回転ナデ	―
1459	349		瓦質土器・椀	ＳＤ003	2／8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ後回転ヘラミガキ	回転ナデ後回転ヘラミガキ	西村遺跡産？内外面回転ヘラミガキ
1460	349		瓦質土器・すり鉢	ＳＤ003	小片	石・中・普	10YR8/4浅黄橙色	横ナデ	横ナデ後おろし目	傾き不確定
1461	349		土師質・土釜	ＳＤ003	8／8	石・大・普，赤・中・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	ハケ目	外面煤付着
1462	350		土師器・小皿	ＳＤ004	2／8	角・中・少，石・中・普，赤・小・少	10YR8/4浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，静止糸切リ	底部静止糸切り
1463	350		須恵器・皿	ＳＤ004	1／8	精良	2.5GY7/1明オリーブ灰色	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	回転ナデ	―
1464	351		須恵器・壺	ＳＤ012	2／8	石・大・多	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1465	351		瓦器・椀	ＳＤ012	小片	石・小・少	2.5Y8/2灰白色	横ナデ	横ナデ	―
1466	351		土師器・椀	ＳＤ012	小片	石・小・少，赤・小・少	2.5Y8/2灰白色	横ナデ	横ナデ	外面口縁下に沈線？１条
1467	351		土師器・椀	ＳＤ012	4／8	石・中・多，赤・中・普	2.5Y8/3淡黄色	横ナデ，ヘラ切リ	ナデ	―
1468	351		平瓦	ＳＤ012	―	石・小・普，赤・小・少	2.5Y8/1灰白色	ヘラ削リ，ヘラ削リ後ミガキ	ナデ	―
1471	352		土師質・土釜	ＳＤ015	小片	雲・中・少，石・中・多，赤・中・多	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ	ナデ	―
1472	352		土師器・椀	ＳＤ016	2／8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR7/3にぶい橙色	ナデ	ハケ目	―

第74表　土器観察表(56)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1473	352		備前・すり鉢	ＳＤ016	小片	石・中・普	2.5Y4/2暗灰黄色	回転ナデ	回転ナデ	傾き不確定
1474	353		須恵器・蓋	ＳＤ017	―	石・小・普，赤・小・少	10Y6/1灰色	回転ナデ，回転ヘラ削り	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ左回転
1475	354		弥生土器・甕	ＳＤ043	7/8	石・小・少	10YR5/3にぶい黄褐色	ナデ後指押サエ	ナデ	―
1476	354	51	瓦器・椀	ＳＤ043	7/8	角・小・少，石・小・少	5Y4/1灰色	ナデ後回転ヘラミガキ	指押サエ後回転ヘラミガキ	楠葉型？
1477	356		弥生土器・甕	A包含層	1/8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR7/6橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，不明	全体に磨滅
1478	356		弥生土器・壷	A包含層	小片	赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	ハケ目,ナデ,ハケ目	―
1479	356		弥生土器・壷	A包含層	3/8	石・大・多	2.5YR6/6橙色	不明	ミガキ，ナデ	―
1480	356		弥生土器・高杯	A包含層	1/8	石・小・少，他・小・普	5YR5/4にぶい赤褐色	ミガキ	不明，ミガキ	―
1481	356	51	弥生土器・紡錘車	A包含層	8/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ	ナデ	土器片利用
1482	356		土師器・高杯	A包含層	4/8	他・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	不明，指押サエ	―
1483	356		須恵器・蓋	A包含層	4/8	石・中・少，他・小・普	N6灰色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転，少し歪む
1484	356		須恵器・杯	A包含層	2/8	石・大・普，他・小・少	2.5Y8/2灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	底部回転ヘラ削り（ロクロ右回転）
1485	356		須恵器・不明	A包含層	小片	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1486	356		須恵器・杯	A包含層	1/8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1487	356		須恵器・高杯脚	A包含層	8/8	石・大・少，他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1488	356		土師器・椀	A包含層	3/8	精良	2.5Y8/2灰白色	ナデ	ナデ	―
1489	356		瓦質土器・椀	A包含層	小片	石・小・多	N4灰色	横ナデ	横ナデ	―
1490	356		須恵器・鉢	A包含層	1/8	石・中・多	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，叩き後カキ目	―
1498	358		弥生土器・甕	B包含層	3/8	石・大・普，赤・中・普	2.5Y8/2灰白色	横ナデ，不明	横ナデ，不明	―
1499	358		弥生土器・甕	B包含層	2/8	石・大・多，赤・中・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ナデ	―
1500	358		弥生土器・甕	B包含層	2/8	石・大・多，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1501	358		弥生土器・壷	B包含層	8/8	石・中・普，他・中・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，絞り目後ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1502	358		弥生土器・壷	B包含層	2/8	石・小・多，赤・小・少	10YR8/2灰白色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
1503	358		弥生土器・高杯	B包含層	7/8	石・大・多，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	絞り目，板ナデ，横ナデ	ミガキ	―
1504	358		弥生土器・甕	B包含層	小片	石・大・少，赤・小・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ	―

第75表　土器観察表(57)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1505	358		弥生土器・甕	B包含層	2/8	雲・小・多，角・中・普，石・中・普	7.5YR5/4にぶい褐色	ハケ目，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1506	358		弥生土器・甕	B包含層	1/8	石・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，板ナデ	―
1507	358		弥生土器・甕	B包含層	1/8	雲・大・少，石・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，板ナデ	―
1508	358		弥生土器・甕	B包含層	4/8	石・中・普，赤・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1509	358		弥生土器・壷	B包含層	4/8	石・中・普，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ，ナデ	ナデ	―
1510	358		弥生土器・鉢	B包含層	8/8	石・大・普	7.5YR7/4にぶい橙色	ナデ	ナデ，指押サエ，ナデ	―
1511	358		弥生土器・壷	B包含層	2/8	石・小・多	2.5Y7/3浅黄色	不明	横ナデ，板ナデ	刻み目４列
1512	358		弥生土器・高杯	B包含層	7/8	石・大・普，赤・大・少	2.5YR5/4にぶい赤褐色	不明，指押サエ，ナデ	不明	―
1513	358		弥生土器・鉢	B包含層	1/8	石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	板ナデ，横ナデ，ハケ目	―
1515	359		弥生土器・甕	B包含層	小片	石・大・多，赤・中・少	5YR6/6橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ミガキ	―
1516	359		弥生土器・甕	B包含層	3/8	石・小・多，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
1517	359		弥生土器・甕	B包含層	5/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ミガキ，板ナデ後ミガキ	横ナデ，板ナデ，ミガキ	―
1518	359		弥生土器・甕	B包含層	1/8	石・大・多，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，板ナデ	―
1519	359		弥生土器・甕	B包含層	1/8	石・小・多	2.5Y7/2灰黄色	ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
1520	359		弥生土器・甕	B包含層	2/8	石・小・多，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，ナデ	横ナデ，板ナデ後ナデ	―
1521	359		弥生土器・甕	B包含層	小片	雲・中・多，角・大・多，石・大・多	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ，ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	―
1522	359		弥生土器・甕	B包含層	8/8	石・大・多	5YR6/6橙色	ナデ	ミガキ，ミガキ後横ナデ，ナデ	―
1523	360		弥生土器・壷	B包含層	6/8	石・大・多，赤・大・多	10YR8/4浅黄橙色	ナデ	ナデ	口縁に刻み目と竹管刺突文
1524	360		弥生土器・壷	B包含層	―	石・小・多	7.5YR6/2灰褐色	不明	ナデ	刻み目突帯３段
1525	360		弥生土器・壷	B包含層	―	石・中・多，赤・中・普	2.5Y4/1黄灰色	ナデ	ナデ	櫛描沈線文と斜格子文
1526	360		弥生土器・壷	B包含層	2/8	石・大・多，赤・中・普	10YR5/2灰黄褐色	横ナデ，不明,板ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目，横ナデ	口縁上面に刻目突帯と刺突文
1527	360		弥生土器・壷	B包含層	8/8	石・中・多，赤・中・普	10YR8/3浅黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，不明	―
1528	360		弥生土器・壷	B包含層	5/8	石・小・多	7.5YR5/3にぶい褐色	ミガキ，ハケ目後ミガキ	横ナデ，指押サエ後横ナデ，横ナデ，板ナデ，ミガキ	文様多数
1529	360		弥生土器・壷	B包含層	3/8	石・大・多，赤・中・少	10YR8/1灰白色	横ナデ，ナデ	横ナデ，横ナデ後ハケ目	―

第76表　土器観察表(58)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1530	360		弥生土器・壷	B包含層	2/8	角・中・多，赤・小・普，他・小・普	10YR5/4にぶい黄褐色	ナデ，指押サエ	ナデ	―
1531	360		弥生土器・壷	B包含層	2/8	雲・中・多，角・中・普，石・大・多，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄褐色	横ナデ後ハケ目，ハケ目，不明	横ナデ後ハケ目，ハケ目	―
1532	360		弥生土器・壷	B包含層	―	雲・小・少，角・中・多，石・中・普，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ，不明	横ナデ，ミガキ	―
1533	360		弥生土器・壷	B包含層	5/8	石・大・多，赤・大・普	10YR6/3にぶい黄橙色	指押サエ後板ナデ	ハケ目後ミガキ，ナデ	―
1534	361		弥生土器・高杯	B包含層	―	石・大・少	5Y8/2灰白色	指押サエ後ナデ，指押サエ後板ナデ	ミガキ，不明	対向する2個1組一対の穿孔
1535	361		弥生土器・高杯	B包含層	1/8	石・中・普，赤・大・少	10YR6/2灰黄褐色	横ナデ，絞リ目	横ナデ，ハケ目	口縁に刻み目
1536	361		弥生土器・高杯	B包含層	8/8	石・中・多，赤・中・普	10YR7/3にぶい黄橙色	ミガキ，ナデ	ナデ,ミガキ，ナデ	対向する2個1組一対の穿孔
1537	361		弥生土器・高杯	B包含層	3/8	石・大・多，赤・中・普	5YR6/6橙色	ナデ	ナデ，板ナデナデ	対向する2個1組一対の穿孔
1538	361		弥生土器・高杯	B包含層	―	角・中・少，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ミガキ，板ナデ	不明，板ナデ	―
1539	361		弥生土器・甑	B包含層	8/8	石・大・多，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	板ナデ，ナデ	焼成後穿孔
1540	361	51	弥生土器・分銅型土製品	B包含層	―	石・小・少	2.5Y4/1黄灰色	―	指押サエ後ナデ	刺突文の内側に直線文？
1541	361		弥生土器・鉢	B包含層	1/8	石・大・多，赤・大・普	2.5Y5/2暗灰黄色	不明	不明	全体の穿孔個数不明
1553	363		弥生土器・甕	B包含層	3/8	石・中・普，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目，ナデ	―
1554	363		弥生土器・甕	B包含層	3/8	石・大・少，赤・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ，指押サエ後ヘラ削リ	指押サエ，ナデ，叩き後ハケ目，ナデ	―
1555	363		弥生土器・甕	B包含層	3/8	石・中・少，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ヘラ削リ	叩き後ハケ目	―
1556	363		弥生土器・甕	B包含層	7/8	石・大・少，赤・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ，指押サエ，ナデ，指押サエ	横ナデ,叩き，ナデ	―
1557	363		弥生土器・甕	B包含層	5/8	石・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ，指押サエ後ハケ目，ヘラ削リ後ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，ナデ	内面強い指頭痕
1558	363		弥生土器・甕	B包含層	6/8	雲・中・多，角・中・多，石・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	―
1559	363		弥生土器・壷	B包含層	6/8	石・大・多	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ	外底に植物葉の圧痕
1560	363		弥生土器・甕	B包含層	8/8	石・中・普，赤・大・少	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	―

第77表　土器観察表(59)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1561	363		弥生土器・甕	B包含層	2/8	赤・中・少，他・小・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，指押サエ，板ナデ	横ナデ，叩き後ハケ目	外面叩き後粗いハケ目
1562	363		弥生土器・甕	B包含層	6/8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ，ナデ	横ナデ，叩き後板ナデ	―
1563	363		弥生土器・鉢	B包含層	―	石・大・少，赤・大・少	2.5Y8/2灰白色	ナデ	ハケ目	内面朱付着
1564	363		弥生土器・壷	B包含層	7/8	石・大・多，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ，指押サエ，ハケ目後ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ハケ目，ミガキ，ナデ	対向する2個1組一対の穿孔
1565	363		弥生土器・壷	B包含層	―	石・大・多，赤・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	ナデ	刺突文（最下段）と緩い波状文
1566	363		弥生土器・鉢	B包含層	6/8	石・大・少	2.5Y7/2灰黄色	指押サエ後ナデ	ナデ	―
1567	363		弥生土器・鉢	B包含層	2/8	石・中・少，赤・小・少	10YR5/2灰黄褐色	ナデ	ナデ，指押サエ，ナデ，指押サエ，ナデ	―
1568	363		弥生土器・鉢	B包含層	6/8	他・小・少	10YR8/1灰白色	ナデ，板ナデ	ナデ,ハケ目，ナデ	―
1569	363		弥生土器・鉢	B包含層	6/8	石・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目	横ナデ	―
1570	363		弥生土器・鉢	B包含層	5/8	石・小・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ	横ナデ，板ナデ，ヘラ削リ	外底ヘラ削り
1571	364		弥生土器・甕	B包含層	2/8	石・中・普，赤・中・普	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目，絞リ目，ハケ目	横ナデ，叩き後ハケ目	―
1572	364		弥生土器・甕	B包含層	8/8	石・小・普	2.5Y5/2暗灰黄色	不明	叩き後ハケ目，叩き	―
1573	364		弥生土器・甕	B包含層	2/8	石・大・普，赤・中・多	7.5YR6/6橙色	ハケ目，板ナデ	横ナデ，叩き後ナデ	―
1574	364		弥生土器・甕	B包含層	小片	石・中・普，赤・中・普	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，叩き	―
1575	364		弥生土器・甕	B包含層	7/8	雲・小・多，石・大・普，赤・中・少	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，指押サエ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1576	364		弥生土器・甕	B包含層	1/8	石・小・多	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後板ナデ，板ナデ	ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
1577	364		弥生土器・高杯	B包含層	小片	石・小・多，赤・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目，ミガキ	横ナデ，不明	―
1578	364		弥生土器・壷	B包含層	1/8	石・中・多，赤・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	―
1579	364		弥生土器・甑	B包含層	8/8	石・大・普，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	ヘラ削リ，横ナデ	不明	焼成前穿孔
1580	364		弥生土器・鉢	B包含層	2/8	雲・中・少，角・中・多，石・小・多，赤・中・少，他・小・多	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ，ナデ後ハケ目	横ナデ，板ナデ	内面朱付着，注ぎ口
1581	364		弥生土器・鉢	B包含層	4/8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ヘラ削リ，ナデ	―
1582	364		弥生土器・甕	B包含層	8/8	雲・中・普，角・中・普，石・大・普	2.5Y6/3にぶい黄色	不明	ナデ	―

第78表　土器観察表(60)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1583	364		弥生土器・壷	B包含層	5/8	石・大・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	板ナデ	ハケ目	外底に植物葉の圧痕
1588	365		弥生土器・脚付鉢	B包含層	5/8	角・小・多，石・小・多	10YR5/3にぶい黄褐色	不明，ナデ，ヘラ削リ	不明，ナデ，不明	穿孔数不明
1589	365		弥生土器・壷	B包含層	3/8	石・大・多，赤・大・普	5YR6/6橙色	横ナデ，不明	横ナデ，不明	注ぎ口有り
1590	365		弥生土器・壷	B包含層	4/8	石・中・普	5YR5/4にぶい赤褐色	板ナデ	ミガキ	―
1591	365		弥生土器・壷	B包含層	―	石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	不明	ハケ目	―
1592	365		弥生土器・脚付鉢	B包含層	6/8	角・中・少，石・中・少	10YR6/3にぶい黄色	不明	不明	―
1594	365		須恵器・瓿	B包含層	8/8	石・小・普	5PB5/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ	穿孔1ヶ所
1595	365	51	土師器・用途不明	B包含層	6/8	石・中・多，赤・小・少，他・小・多	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ，横ナデ，指押サエ，ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1596	365		須恵器・蓋	B包含層	8/8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ	ろくろ右回転
1597	365		須恵器・杯	B包含層	4/8	雲・小・少，石・小・少	7.5Y8/1灰白色	回転ナデ	―	―
1598	365		土師器・杯	B包含層	小片	石・小・少，赤・小・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	暗文の有無不明
1599	365		須恵器・壷	B包含層	8/8	石・小・普	5PB6/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削リ，回転ナデ，ヘラ切リ	―
1600	365		須恵器・蓋	B包含層	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1601	365		須恵器・高台付杯	B包含層	2/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後回転ナデ	―
1602	365		須恵器・高杯	B包含層	2/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1603	365		土師器・杯	B包含層	小片	石・小・少，赤・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	内外面赤色顔料塗布，放射状暗文
1604	365		須恵器・杯	B包含層	1/8	他・中・少	7.5Y5/1灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1605	365		須恵器・高台付杯	B包含層	2/8	精良	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ，回転ナデ後ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1606	365		土師器・高杯	B包含層	小片	石・小・少，赤・大・少	5YR6/6橙色	横ナデ	横ナデ，横ナデ後ミガキ	放射状暗文，外面赤色顔料塗布
1607	365		黒色土器・椀	B包含層	1/8	石・小・普	5YR6/6橙色	ナデ	横ナデ	放射状暗文
1608	365		弥生土器・鉢	B包含層	小片	赤・小・普	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ	内面朱付着
1610	367		弥生土器・鉢	B包含層	小片	赤・中・少	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ハケ目，ナデ	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	―
1611	367		弥生土器・鉢	B包含層	8/8	石・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ	ナデ	蓋の可能性もある
1612	367		土師器・皿	B包含層	6/8	赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ後板ナデ	ミガキ	暗文の有無不明
1613	367		土師器・土釜	B包含層	1/8	雲・小・少，石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	外面に煤付着
1614	367	51	土師器・土馬	B包含層	―	石・大・多，赤・中・普	2.5Y7/3浅黄色	不明	指押サエ	―
1615	367		須恵器・蓋	B包含層	5/8	他・小・少	N6灰色	回転ナデ	―	―

第79表　土器観察表(61)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1616	367		須恵器・杯	B包含層	8/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ	外底にヘラ記号
1617	367		須恵器・壷	B包含層	1/8	石・大・少	7.5YR6/3にぶい褐色	回転ナデ	叩き後回転ナデ,ヘラ削り,ヘラ切り	―
1618	367		須恵器・壷	B包含層	8/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1619	367		須恵器・壷	B包含層	8/8	石・小・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1620	367		須恵器・鉢	B包含層	1/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	平行叩き，板ナデ	―
1621	367		須恵器・甕	B包含層	2/8	精良	N3暗灰色	当て具	平行叩き目	傾き，径不確定
1630	370		弥生土器・甕	C·D包含層	2/8	雲・中・普，角・中・普，石・大・普	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ヘラ削り	横ナデ，叩き後ハケ目，ハケ目	―
1631	370		弥生土器・甕	C·D包含層	7/8	雲・中・多，角・中・普，石・大・多，赤・大・普	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，指押サエ,ナデ，指押サエ後ヘラ削り	横ナデ，板ナデ，叩き後ミガキ，ミガキ後横ナデ，ミガキ	外面下半煤付着
1632	370		弥生土器・甕	C·D包含層	1/8	石・中・普	5Y7/2灰白色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目，不明	―
1633	370		弥生土器・甕	C·D包含層	4/8	石・小・少，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，板ナデ，ヘラ削り，指押サエ	横ナデ，叩き後ハケ目	胴に厚い煤,内面にも煤少量
1634	370		弥生土器・壷	C·D包含層	6/8	石・大・多，赤・中・普	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ後ナデ，板ナデ	ハケ目，不明	―
1635	370		弥生土器・甕	C·D包含層	2/8	石・大・多，赤・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，不明	横ナデ，叩き後ナデ，叩き	―
1636	370		弥生土器・壷	C·D包含層	―	石・小・少，赤・小・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，指押サエ	ハケ目	内面粘土紐接合痕が顕著に残る
1638	371		弥生土器・甕	C·D包含層	2/8	石・小・普	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目後ナデ，ハケ目	―
1639	371		弥生土器・甕	C·D包含層	2/8	雲・中・多，角・中・多，石・大・多，赤・小・少	10YR5/3にぶい黄褐色	不明,ナデ，ヘラ削り	不明，叩き後ハケ目,不明,ナデ	―
1640	371		弥生土器・甕	C·D包含層	7/8	雲・中・普，角・中・多，石・中・少	10YR5/3にぶい黄褐色	横ナデ，ヘラ削り	横ナデ，ハケ目	―
1642	371		弥生土器・壷	C·D包含層	2/8	角・中・多，石・中・普	2.5Y6/3にぶい黄色	不明，指押サエ,ナデ,絞り目，ヘラ削り	不明	頸部沈線は1本の沈線が螺旋状に連続して3本にみえる
1643	371		弥生土器・壷	C·D包含層	1/8	石・小・少	10YR7/4にぶい黄橙色	不明	不明	―

第80表　土器観察表(62)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1644	371		弥生土器・甕	C·D包含層	4/8	雲・中・少，角・中・多，石・大・普，赤・中・普	―	横ナデ，ハケ目後指押サエ後横ナデ，ハケ目後指押サエ，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ミガキ，ハケ目，不明，ハケ目	―
1645	371		弥生土器・壷	C·D包含層	―	角・中・多，石・中・少，赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	指押サエ，指押サエ後ヘラ削リ，ヘラ削リ	ハケ目後横ナデ，ハケ目，ハケ目後ミガキ，ミガキ	外面のミガキは上下で折り返しながら行う
1654	373		弥生土器・甕	C·D包含層	4/8	石・中・多，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ハケ目，ナデ，ヘラ削リ，指押サエ	横ナデ，叩き後ハケ目，ハケ目	―
1655	373		弥生土器・鉢	C·D包含層	小片	石・小・少，赤・小・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ	横ナデ	径不確定
1656	373		弥生土器・鉢	C·D包含層	2/8	雲・小・普，角・小・少，石・中・普	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	横ナデ，ヘラ削リ	―
1657	373		弥生土器・鉢	C·D包含層	8/8	石・中・普，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	―
1658	373		須恵器・蓋	C·D包含層	2/8	石・中・少	N6灰色	回転ナデ	回転ヘラ削リ，回転ナデ	―
1659	373		須恵器・杯	C·D包含層	3/8	石・小・少	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1660	373		須恵器・杯	C·D包含層	1/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ	―
1661	373		須恵器・高台付杯	C·D包含層	2/8	精良	N6灰色	回転ナデ，回転ナデ後ナデ	回転ナデ	―
1662	373		須恵器・杯	C·D包含層	1/8	他・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，板ナデ	外底粗い板ナデ，沈線1条
1663	373		土師器・脚付皿	C·D包含層	1/8	石・小・少	2.5Y7/3浅黄色	ナデ，横ナデ	横ナデ	暗文有無不明
1664	373		土師器・高杯	C·D包含層	1/8	石・小・少	5Y7/6黄色	不明，ナデ	横ナデ,ナデ,横ナデ	脚部面取(13面)
1666	373		須恵器・杯	C·D包含層	1/8	他・中・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1667	373		土師器・椀	C·D包含層	4/8	石・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ	横ナデ	―
1668	373		青磁・碗	C·D包含層	小片	精良	2.5GY6/1オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	外面に蓮弁？
1669	373		緑釉陶器・椀	C·D包含層	―	石・小・少	5Y8/2灰白色	回転ナデ	回転ナデ	釉：7.5Y6/3オリーブ黄色
1670	373		土師器・椀	C·D包含層	1/8	石・小・少，赤・小・少	10YR7/2にぶい黄橙色	不明	横ナデ	―
1671	373		青磁・椀	C·D包含層	2/8	精良	10Y5/2オリーブ灰色	回転ナデ	回転ナデ	ハマ熔着痕
1672	373		土師器・羽釜	C·D包含層	3/8	石・大・多	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ	横ナデ，ハケ目	外面煤付着
1673	373		土師器・土馬	C·D包含層	―	石・中・普，赤・小・普	2.5Y7/4浅黄色	―	指押サエ，ナデ	足。外上部に剥離痕
1674	374		弥生土器・高杯	E包含層	7/8	石・中・多，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目	横ナデ，叩き目後ヘラ削リ，ハケ目，横ナデ	穿孔3～4ヶ所

第81表　土器観察表(63)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1675	374		弥生土器・甕	E包含層	6/8	石・中・普，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ハケ目後横ナデ，指押サエ後ハケ目，ハケ目後板ナデ	横ナデ，叩き後ハケ目	―
1676	374		弥生土器・甕	E包含層	1/8	石・中・普	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目，横ナデ，ハケ目，板ナデ，ハケ目	不明，ハケ目，ハケ目後横ナデ，叩き後ハケ目	―
1677	374		弥生土器・甕	E包含層	8/8	石・大・多，赤・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目後横ナデ，叩き後ハケ目，不明	―
1678	374		弥生土器・甕	E包含層	2/8	石・大・普，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ，横ナデ，板ナデ	ハケ目後横ナデ，叩き目後ハケ目	―
1679	374		弥生土器・甕	E包含層	4/8	雲・中・普，石・中・多	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，叩き目	―
1680	374		弥生土器・壷	E包含層	8/8	石・大・多	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ヘラ削リ，指押サエ後ナデ	横ナデ，ヘラ削リ後横ナデ，ハケ目	―
1681	374		弥生土器・鉢	E包含層	2/8	石・中・普，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	ハケ目	叩き，指押サエ，ヘラ削リ	―
1682	374		弥生土器・壷	E包含層	2/8	石・中・普，赤・大・少	7.5YR3/3暗褐色	ハケ目	ハケ目	内面朱付着
1683	374		弥生土器・鉢	E包含層	8/8	石・大・普，赤・大・少	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ，叩き，ナデ	―
1684	374		弥生土器・鉢	E包含層	3/8	石・大・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，板ナデ	横ナデ，ハケ目	―
1685	374		弥生土器・鉢	E包含層	8/8	石・中・普	10YR5/2灰黄褐色	ハケ目，ナデ	ハケ目，横ナデ，ハケ目	―
1686	374		弥生土器・脚付鉢	E包含層	6/8	石・小・普，赤・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	ナデ	不明，ハケ目，横ナデ	穿孔４ヶ所
1688	375		弥生土器・甕	E包含層	6/8	石・大・普，赤・中・少	10YR4/3にぶい黄褐色	横ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，指押サエ後板ナデ後ヘラミガキ，板ナデ	―
1689	375		弥生土器・甕	E包含層	2/8	雲・小・少，石・小・普，赤・中・少	5YR4/3にぶい赤褐色	指押サエ後横ナデ後ハケ目，ハケ目	指押サエ後横ナデ，ハケ目	―
1690	375		弥生土器・壷	E包含層	8/8	石・小・多，赤・小・少	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後板ナデ	ハケ目，ミガキ	刻み目２段
1691	375		土師質・土釜	E包含層	1/8	他・小・普	10YR5/2灰黄褐色	ナデ	ナデ，指押サエ	―
1692	375		土師器・甕	E包含層	小片	石・中・少，赤・小・少	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ，ハケ目	―
1693	375		土師器・小皿	E包含層	2/8	赤・小・普	7.5YR8/3浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切リ後ナデ	―
1694	375		弥生土器・甕	E包含層	小片	石・中・少	7.5YR7/6橙色	不明	ナデ	―
1695	375		弥生土器・甕	E包含層	4/8	石・小・多	7.5YR4/2灰褐色	ナデ	ナデ	―
1696	375		弥生土器・壷	E包含層	8/8	石・大・普	10YR7/3にぶい黄橙色	不明	指押サエ，ナデ	器壁が厚く重い

第82表　土器観察表(64)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1697	375		弥生土器・甕	E包含層	4/8	石・大・少	2.5Y7/3浅黄色	不明	不明	―
1698	375		弥生土器・鉢	E包含層	8/8	石・大・多，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ナデ	板ナデ，ナデ	蓋の可能性もある
1699	375		弥生土器・壷	E包含層	小片	石・大・普	10Y6/6赤橙色	指押サエ，ナデ	ナデ	外面沈線と波状文
1700	375		弥生土器・高杯	E包含層	1/8	石・小・少，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	―
1701	375		弥生土器・脚付鉢	E包含層	―	角・中・多，石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ，ナデ	―
1702	375		弥生土器・鉢	E包含層	小片	雲・小・少，角・中・多，石・中・少	7.5YR4/4褐色	ハケ目	ナデ	内面朱付着
1703	375		須恵器・蓋	E包含層	3/8	石・中・少	10Y7/1灰白色	回転ナデ，ナデ	回転ナデ，ナデ	―
1704	375		土師器・杯	E包含層	3/8	石・中・普，赤・中・普	7.5YR6/6橙色	ミガキ，ヘラ削リ後ミガキ	ナデ	他と向きが反対の放射状暗文
1705	375		土師器・椀	E包含層	1/8	他・小・少	2.5Y8/2灰白色	回転ナデ	回転ナデ	―
1706	375		土師器・竈	E包含層	―	石・大・多，赤・大・少	7.5YR6/6橙色	ナデ	ナデ，ヘラ削リ	違う器種の可能性もある
1713	378		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目後ミガキ	横ナデ，ハケ目	―
1714	378		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・小・多，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，板ナデ	刻み目の間隔不明
1715	378		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・少，他・小・少	5YR6/6橙色	板ナデ，ミガキ	横ナデ，板ナデ	―
1716	378		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・大・普	2.5Y7/2灰黄色	板ナデ，指押サエ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	口縁に刻み目
1717	378		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・大・多	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後ミガキ	横ナデ,不明，ナデ	―
1718	378		弥生土器・高杯	F包含層	8/8	石・小・普，赤・小・普	10YR5/3にぶい黄褐色	指押サエ後ミガキ	ミガキ	―
1719	378		弥生土器・壷	F包含層	2/8	赤・小・少，他・小・少	10YR7/3にぶい黄橙	ナデ	ナデ，ハケ目	―
1720	378		弥生土器・壷	F包含層	2/8	石・中・普，他・小・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目	穿孔２個１組
1721	378		弥生土器・高杯	F包含層	1/8	石・中・普，赤・大・少	5YR5/4にぶい赤褐色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ミガキ	―
1722	378		弥生土器・鉢	F包含層	3/8	石・中・少，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目後ミガキ	外面口縁直下強い横ナデ
1723	378		弥生土器・鉢	F包含層	1/8	石・中・少	7.5Y5/1灰色	ナデ	ハケ目，ナデ	蓋のつまみの可能性もある
1724	378		弥生土器・鉢	F包含層	2/8	石・大・普	2.5Y6/6明黄褐色	ナデ	ナデ	バケツ状の大きな形になる
1732	379		弥生土器・甕	F包含層	2/8	赤・小・少，他・小・多	5Y6/1灰色	板ナデ，ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁刻み目

第83表　土器観察表(65)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1733	380		弥生土器・甕	F包含層	2/8	雲・小・普，角・小・多，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	—
1734	380		弥生土器・甕	F包含層	3/8	雲・小・普，石・大・多	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目後横ナデ，叩き後ハケ目	—
1735	380		弥生土器・壷	F包含層	2/8	他・小・多	7.5YR4/4褐色	指押サエ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	—
1736	380		弥生土器・鉢	F包含層	5/8	石・中・普	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，ミガキ	横ナデ,叩き，ナデ	—
1737	380		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ，叩き	—
1738	380		弥生土器・鉢	F包含層	3/8	石・小・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，指押サエ後ナデ，ナデ	—
1739	380		弥生土器・鉢	F包含層	3/8	石・小・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ,ナデ，ヘラ削リ	—
1740	380		弥生土器・壷	F包含層	5/8	石・小・普，赤・小・普	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，板ナデ	—
1741	380		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・小・少，他・小・普	10YR8/2灰白色	横ナデ，指押サエ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	—
1742	380		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・大・少，赤・中・多，他・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ナデ，指押サエ，板ナデ，ナデ，指押サエ	指押サエ，ナデ	—
1743	380		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・大・多，赤・中・普，他・小・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後ハケ目,ナデ，指押サエ	横ナデ，指押サエ後ハケ目，指押サエ	—
1744	380		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・中・多，赤・大・多，他・小・多	2.5Y7/3浅黄色	ナデ後ハケ目,板ナデ，ナデ，指押サエ	ナデ後ハケ目，指押サエ後ハケ目，指押サエ	—
1745	380		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・中・多，赤・大・普，他・大・少	10YR5/3にぶい黄褐色	指押サエ後ナデ	板ナデ	—
1746	380		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・少，赤・小・少，他・中・普	10YR4/3にぶい黄褐色	横ナデ，指押サエ後ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—
1747	381		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・中・少，赤・中・少	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，ナデ	器高は不確実
1748	381		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・少，他・小・少	5Y7/2灰白色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ，ナデ	横ナデ，ハケ目	—
1749	381		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・少，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ,叩き，ハケ目	—
1750	381		弥生土器・甕	F包含層	1/8	雲・小・普，角・小・普，石・中・多，赤・小・少，他・大・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—

第84表　土器観察表(66)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1751	381		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・大・多，赤・大・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，横ナデ後ハケ目，指押サエ，ナデ後ハケ目後ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目	—
1752	381		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・小・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	—
1753	381		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・小・少，赤・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	板ナデ，ヘラ削リ	横ナデ,叩き，ハケ目	—
1754	381		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・大・多，赤・大・多	7.5YR6/6橙色	横ナデ，ナデ，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—
1755	381		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・大・多，赤・大・多	2.5Y7/2灰黄色	不明，ハケ目後指押サエ，ナデ，ハケ目後ヘラ削リ	横ナデ後ハケ目，叩き	—
1756	381		弥生土器・甕	F包含層	1/8	赤・小・普	2.5Y6/2灰黄色	指押サエ，ヘラ削リ	ナデ，指押サエ，ハケ目	胴内面下半は弱いヘラ削り
1757	381		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・中・普，他・大・普	2.5Y7/2灰黄色	ハケ目，横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—
1758	381		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・中・普，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き	—
1759	381		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・中・普，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目，指押サエ，ハケ目後ヘラ削リ	ナデ，ナデ後ハケ目	—
1760	381		弥生土器・甕	F包含層	7/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR7/6橙色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，指押サエ後ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—
1761	381		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・少，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—
1762	381		弥生土器・甕	F包含層	4/8	雲・小・多，角・小・普，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き	—
1763	382		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・中・少，赤・大・少，他・中・普	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，板ナデ，ヘラ削リ，板ナデ，指押サエ	指押サエ後ハケ目	ヘラ削りは弱く部分的
1764	382		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・中・多，赤・大・少，他・中・多	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，ナデ，指押サエ	叩き，指押サエ，叩き後ハケ目	—
1765	382		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・大・普	2.5Y6/2灰黄色	ヘラ削リ	叩き,ハケ目，板ナデ，ナデ	—
1766	382		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・大・多	10YR6/3にぶい黄橙色	ヘラ削リ，指押サエ	板ナデ	—
1767	382		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・小・普，赤・中・普	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ	—

第85表　土器観察表(67)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1768	382		弥生土器・甕	F包含層	2/8	角・中・多，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ，指押サエ	横ナデ，不明	―
1769	382		弥生土器・甕	F包含層	1/8	角・小・多，石・小・普，他・小・少	10YR5/3にぶい黄褐色	板ナデ，ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ミガキ，ハケ目	―
1770	382		弥生土器・壷	F包含層	1/8	雲・小・普，角・中・普，石・小・少，赤・小・少，他・大・少	10YR5/3にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	三角区画文を連続させる
1771	382		弥生土器・壷	F包含層	8/8	雲・中・多，角・小・普，石・大・多	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目後ミガキ，ナデ	横ナデ，ハケ目後ミガキ	―
1772	382		弥生土器・壷	F包含層	5/8	石・中・普	5Y7/2灰白色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1773	382		弥生土器・壷	F包含層	2/8	石・小・普，赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	器壁薄い，小型の壷か
1774	382		弥生土器・壷	F包含層	―	雲・中・多，石・中・普	2.5Y6/3にぶい黄色	板ナデ	ミガキ	胴中位に幅広の横のミガキ
1775	382		弥生土器・高杯	F包含層	1/8	石・大・普	7.5YR5/4にぶい褐色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目，ナデ	―
1776	382		弥生土器・高杯	F包含層	8/8	雲・小・少，角・小・多，石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ヘラ削リ	ナデ，横ナデ	穿孔５ヶ所
1777	383		弥生土器・鉢	F包含層	3/8	石・大・普，赤・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	横ナデ，板ナデ，不明	叩き，指押サエ	―
1778	383		弥生土器・鉢	F包含層	6/8	石・大・多，赤・大・多	7.5YR5/4にぶい褐色	不明	横ナデ,ナデ,回転ヘラ切リ	外底に粘土紐を巻いたような成形の痕跡が残る
1779	383		弥生土器・鉢	F包含層	6/8	石・大・多	5Y7/3浅黄色	ナデ後ハケ目	ハケ目後ヘラ削リ，ナデ	―
1780	383		弥生土器・鉢	F包含層	2/8	石・中・少，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	板ナデ，ナデ	ハケ目，指押サエ	―
1782	384		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・中・普，赤・中・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
1783	384		弥生土器・壷	F包含層	1/8	石・大・少，赤・中・普	5YR5/6明赤褐色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目，	外面煤付着
1784	384		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・大・普，赤・大・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ後ハケ目，指押サエ	横ナデ，ハケ目	３種のハケ目を使い分ける
1785	384		弥生土器・甕	F包含層	5/8	雲・中・多，角・中・普，石・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1786	384		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・大・多，赤・大・少	10YR8/3浅黄橙色	不明，ハケ目，指押サエ，ヘラ削リ後ナデ	不明,ハケ目,叩き後ハケ目	―
1787	384		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・小・普，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目	―

第86表　土器観察表(68)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1788	384		弥生土器・甕	F包含層	7/8	石・中・少	5Y7/2灰白色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	指押サエ，叩き後ハケ目	―
1789	384		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・大・普，赤・大・少	10YR5/2灰黄褐色	横ナデ，ハケ目，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後指押サエ，叩き，叩き後ハケ目，ハケ目	―
1790	384		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・大・普，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ	―
1791	384		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・普，他・小・普	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，ナデ，ヘラ削リ，指押サエ	横ナデ,ナデ，叩き，叩き後ハケ目，ナデ	―
1792	384		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・小・普，他・中・少	7.5YR7/4にぶい橙色	指押サエ	ナデ	―
1793	384		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・中・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ	指押サエ	―
1794	384		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・多，赤・中・多	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，板ナデ，ナデ	―
1795	384		弥生土器・甕	F包含層	4/8	雲・中・多，石・小・多，赤・小・普	7.5YR5/6明褐色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	―
1796	385		弥生土器・壷	F包含層	8/8	石・中・普，赤・中・普	2.5Y7/2灰黄色	ナデ	ナデ，ミガキ	沈線２本１組による斜格子文
1797	385		弥生土器・壷	F包含層	2/8	石・大・少，赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，指押サエ後横ナデ，指押サエ後板ナデ	横ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
1798	385		弥生土器・甕	F包含層	5/8	雲・中・少，石・中・普	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目後横ナデ，ハケ目，ナデ，指押サエ，指押サエ後ハケ目	横ナデ，ハケ目後横ナデ，指押サエ後ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
1799	385		弥生土器・壷	F包含層	7/8	石・大・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ後ナデ	横ナデ	―
1800	385		弥生土器・壷	F包含層	8/8	石・中・少，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
1801	385		弥生土器・壷	F包含層	8/8	石・大・多，赤・大・普	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，ハケ目	―
1802	385		弥生土器・壷	F包含層	5/8	石・大・多，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，不明	不明	―
1803	385		弥生土器・壷	F包含層	4/8	石・小・普	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目	―
1804	385		弥生土器・壷	F包含層	3/8	雲・大・普，角・中・多，石・中・多，赤・小・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
1805	385		弥生土器・壷	F包含層	4/8	雲・小・普，角・大・普，石・中・多，赤・大・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ,ナデ，ハケ目	三角区画文
1806	385		弥生土器・壷	F包含層	6/8	雲・小・普，石・大・普	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ，不明	横ナデ，不明	―
1807	385		弥生土器・壷	F包含層	1/8	石・大・普，赤・中・少	10YR6/4にぶい黄橙色	横ナデ	ナデ	口縁に鋸歯文

第87表　土器観察表(69)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1808	385		弥生土器・壷	F包含層	3/8	石・中・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ	横ナデ	―
1809	385		弥生土器・壷	F包含層	6/8	石・大・普，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目後横ナデ，ハケ目	―
1810	386		弥生土器・壷	F包含層	―	雲・小・普，角・中・普，石・中・普	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ後ナデ	ハケ目	―
1811	386		弥生土器・壷	F包含層	―	雲・中・普，角・大・多，石・中・普，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	指押サエ後ナデ	ハケ目	―
1812	386		弥生土器・壷	F包含層	―	石・中・多，赤・中・少	2.5Y8/2灰白色	ナデ，指押サエ，ナデ	不明	内面朱付着。天地不確定
1813	386		弥生土器・壷	F包含層	―	石・大・少	10YR5/3にぶい黄褐色	板ナデ	ミガキ	―
1814	386		弥生土器・壷	F包含層	―	角・中・多，石・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ，ナデ	ナデ	壷の頸部
1815	386		弥生土器・壷	F包含層	―	雲・小・少，角・中・多，他・小・多	7.5YR6/4にぶい橙色	指押サエ後板ナデ	横ナデ,不明，ミガキ，不明	―
1816	386		弥生土器・壷	F包含層	―	角・中・多，石・大・普，赤・大・普	10YR6/3にぶい黄橙色	ナデ，ヘラ削リ，指押サエ	ミガキ	―
1817	386		弥生土器・高杯	F包含層	6/8	石・大・普，赤・大・普	7.5YR6/6橙色	不明	ミガキ	―
1818	386		弥生土器・高杯	F包含層	小片	石・小・普	7.5YR8/4浅黄橙色	横ナデ	横ナデ，ヘラ削リ	内面朱付着
1819	386		弥生土器・高杯	F包含層	3/8	雲・中・普，角・中・多，石・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，ミガキ	横ナデ，ナデ	―
1820	386		弥生土器・高杯	F包含層	3/8	雲・中・普，角・小・多，石・小・普	7.5YR6/6橙色	ナデ，ヘラ削リ	不明，横ナデ	穿孔２段，上下共３ヶ所
1821	386		弥生土器・高杯	F包含層	―	石・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ナデ	指押サエ後ナデ	穿孔４ヶ所
1822	387		弥生土器・鉢	F包含層	6/8	石・大・普	7.5YR7/4にぶい橙色	不明	不明	―
1823	387		弥生土器・鉢	F包含層	5/8	石・大・少，赤・中・普	10YR8/4浅黄橙色	板ナデ	ナデ，ヘラ削リ後ナデ，指押サエ，ナデ	―
1824	387		弥生土器・鉢	F包含層	2/8	石・大・少，赤・大・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目，ナデ	横ナデ，ハケ目，叩き，ナデ	―
1825	387		弥生土器・鉢	F包含層	1/8	石・中・少，赤・中・少	10YR4/2灰黄褐色	横ナデ後ミガキ	横ナデ，ハケ目	内面朱付着
1826	387		弥生土器・鉢	F包含層	4/8	石・大・少，赤・大・少	7.5YR7/4にぶい橙色	ナデ，ハケ目	ナデ，ナデ後ハケ目，ナデ	―
1827	387		弥生土器・鉢	F包含層	1/8	石・中・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	指押サエ後ナデ	内面朱付着
1828	387		弥生土器・鉢	F包含層	7/8	石・大・多	5Y6/2灰オリーブ色	ハケ目	叩き，ナデ	―
1829	387		弥生土器・鉢	F包含層	4/8	石・中・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，ハケ目	ナデ	底部外面にヘラ痕
1830	387		弥生土器・鉢	F包含層	4/8	雲・中・多，石・大・普	10YR5/4にぶい黄褐色	ナデ後ハケ目	指押サエ後板ナデ，ナデ	外底に籾圧痕
1831	387		弥生土器・鉢	F包含層	8/8	石・小・普，赤・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	不明，ハケ目，指押サエ	不明	―

第88表　土器観察表(70)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1832	387		弥生土器・脚付鉢	F包含層	—	石・大・普，赤・中・普	2.5Y7/2灰黄色	不明	不明	—
1833	387		弥生土器・鉢	F包含層	8/8	石・大・普，赤・中・少	5Y7/2灰白色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	—
1834	387		弥生土器・鉢	F包含層	1/8	石・中・少	2.5Y7/3浅黄色	ナデ	ナデ	—
1835	387		弥生土器・壷	F包含層	8/8	石・大・少	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ，指押サエ後板ナデ	ナデ，ハケ目	—
1836	387		弥生土器・甑	F包含層	8/8	石・大・多	2.5Y3/1黒褐色	ハケ目	叩き	焼成前穿孔
1837	387		弥生土器・蓋	F包含層	6/8	石・大・多，赤・大・普	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	ナデ	穿孔は対向する位置に2ヶ所
1838	387		弥生土器・紡錘車	F包含層	8/8	石・大・多	7.5YR7/4にぶい橙色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ	—
1847	389		弥生土器・壷	F包含層	3/8	石・大・多，赤・大・少	2.5Y7/2灰黄色	横ナデ，不明	横ナデ，ハケ目，ミガキ，ハケ目	—
1848	389		弥生土器・壷	F包含層	7/8	石・中・普，赤・大・少	2.5Y8/3淡黄色	横ナデ	横ナデ，ハケ目	口縁に2段の半截竹管文
1849	389		弥生土器・壷	F包含層	1/8	石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ，ハケ目，指押サエ，板ナデ	ナデ，ハケ目	—
1850	389		弥生土器・壷	F包含層	—	雲・中・普，角・小・多	7.5YR6/4にぶい橙色	ナデ	不明	—
1851	389		弥生土器・鉢	F包含層	—	石・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ	不明	—
1852	389		弥生土器・脚付鉢	F包含層	—	雲・中・少，角・中・多，石・小・普	10YR6/4にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	—
1853	389		弥生土器・鉢	F包含層	2/8	石・小・普，赤・中・少	10YR7/4にぶい黄橙色	ナデ，不明	ナデ，指押サエ後ナデ，ナデ	—
1854	389		弥生土器・鉢	F包含層	4/8	石・小・少	2.5Y7/3浅黄色	板ナデ	ナデ，ハケ目	—
1855	389		須恵器・壷	F包含層	—	石・小・少	5YR5/2灰褐色	回転ナデ	回転ナデ	頸と胴に沈線各1
1857	389		弥生土器・甕	F包含層	3/8	雲・小・多，角・小・普，石・中・少，他・小・普	2.5Y7/3浅黄色	横ナデ，指押サエ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目	—
1858	389		弥生土器・甕	F包含層	8/8	石・中・多，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目後横ナデ,ナデ,ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目後横ナデ，叩き後ハケ目，ハケ目	—
1859	389		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・中・少，赤・小・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，板ナデ	ナデ,ハケ目，ナデ	—
1860	389		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・大・多，赤・中・普	10YR8/4浅黄橙色	不明，板ナデ，ヘラ削リ	ナデ，ハケ目	—
1861	389		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・少	5Y7/3浅黄色	ハケ目，ハケ目後ヘラ削リ	ハケ目，不調整	—
1862	389		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・普，赤・小・普	2.5Y6/3にぶい黄色	ハケ目，指押サエ後ヘラ削リ	ハケ目，ハケ目後ナデ	—
1863	390		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・普，赤・大・普	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，叩き後ハケ目	—
1864	390		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・中・多	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，ヘラ削リ	横ナデ，ハケ目	—

第89表　土器観察表(71)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1865	390		弥生土器・甕	F包含層	2/8	石・大・普，赤・小・少	2.5Y6/2灰黄色	横ナデ，ハケ目後板ナデ，指押サエ後板ナデ，ナデ	横ナデ，ハケ目，ハケ目後ナデ，ナデ	―
1866	390		弥生土器・甕	F包含層	4/8	石・大・普，赤・中・少	2.5Y7/3浅黄色	指押サエ後ナデ	指押サエ後ナデ，ハケ目，ナデ	―
1867	390		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・大・少	2.5Y6/3にぶい黄色	ナデ，指押サエ後板ナデ	ナデ,ハケ目，板ナデ	―
1868	390		弥生土器・甕	F包含層	1/8	石・大・少，赤・小・普	10YR7/3にぶい黄橙色	ハケ目，指押サエ	指押サエ，指押サエ後ハケ目	―
1869	390		弥生土器・甕	F包含層	2/8	雲・中・少，角・中・多，石・小・少，他・小・普	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1870	390		弥生土器・高杯	F包含層	4/8	石・中・普，赤・中・少	2.5Y6/3にぶい黄色	横ナデ，ミガキ，不調整,板ナデ，ナデ	横ナデ，横ナデ後ハケ目，ミガキ，板ナデ，ハケ目	―
1871	390		弥生土器・甕	F包含層	3/8	石・中・普，赤・中・少	10YR6/3にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ハケ目	―
1872	390		弥生土器・鉢	F包含層	3/8	石・小・普，赤・中・少	7.5YR6/4にぶい橙色	横ナデ，ハケ目	横ナデ，横ナデ後指押サエ，ナデ	―
1873	390		弥生土器・壷	F包含層	8/8	石・小・普	10YR7/4にぶい黄橙色	横ナデ，指押サエ	横ナデ，ヘラ削り後ハケ目，ハケ目	―
1874	390		弥生土器・鉢	F包含層	5/8	石・大・多，赤・小・少	10YR6/3にぶい黄橙色	指押サエ，ナデ	指押サエ，板ナデ	―
1875	391		須恵器・蓋	F包含層	3/8	石・小・少	5B6/1青灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転
1876	391		須恵器・蓋	F包含層	4/8	―	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1877	391		須恵器・蓋	F包含層	1/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1878	391		須恵器・蓋	F包含層	2/8	石・小・少	2.5Y8/4淡黄色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転，やや土師質
1879	391		須恵器・蓋	F包含層	小片	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ	―
1880	391		須恵器・杯	F包含層	4/8	石・小・少	7.5Y7/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り，ヘラ切り	ロクロ左回転
1881	391		須恵器・杯	F包含層	1/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1882	391		須恵器・杯	F包含層	1/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1883	391		須恵器・高台付杯	F包含層	2/8	精良	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
1884	391		須恵器・高台付杯	F包含層	5/8	石・小・少	N5灰色	回転ナデ	回転ナデ，回転ヘラ削り	ロクロ右回転
1885	391		須恵器・皿	F包含層	1/8	石・小・少	N6灰色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1886	391		須恵器・皿	F包含層	1/8	石・中・普	5Y8/1灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	―
1887	391		須恵器・皿	F包含層	―	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	外底に十字のヘラ記号
1888	391		須恵器・甕	F包含層	2/8	石・小・少	N7灰白色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，平行叩き	―
1889	391		須恵器・甕	F包含層	1/8	石・中・普	N6灰色	回転ナデ，当て具	回転ナデ，平行叩き後カキ目	突起状の小さな取手をもつ

第90表　土器観察表(72)

遺物番号	挿図	図版	種類・器種	遺構名	残存	胎　　土	外面色調	内面調整	外面調整	備　考
1890	391		須恵器・甕	F包含層	―	他・小・多	2.5GY4/1暗オリーブ灰色	平行叩き，ナデ	当て具，ナデ	内外面調整ナデ消し
1891	392		弥生土器・壷	F包含層	2/8	石・大・多，赤・大・少	5Y7/2灰白色	横ナデ，ナデ	横ナデ，ナデ	―
1892	392		弥生土器・壷	F包含層	2/8	石・中・多，赤・大・少	10YR7/3にぶい黄橙色	指押サエ後ナデ，板ナデ	ナデ，指押サエ後ハケ目	―
1893	392		弥生土器・壷	F包含層	―	雲・小・少，角・小・少，石・小・少	2.5Y7/2灰黄色	ミガキ，指押サエ後ナデ	ナデ	三角区画文を壷肩部に描く
1894	392		弥生土器・鉢	F包含層	5/8	石・中・多，他・小・多	2.5Y7/3浅黄色	ハケ目，ナデ	ナデ，板ナデ	―
1895	392		土師器・杯	F包含層	1/8	石・小・少，他・小・少	5YR7/6橙色	ナデ	横ナデ，ミガキ	放射状暗文
1896	392		土師器・皿	F包含層	1/8	石・小・少	5YR6/6橙色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り後ヘラ削り	―
1897	392		土師器・杯	F包含層	4/8	石・小・少，赤・中・少	10YR7/3にぶい黄橙色	横ナデ	横ナデ	―
1898	392		土師器・杯	F包含層	1/8	他・小・少	2.5Y5/2暗灰黄色	横ナデ	横ナデ	―
1899	392		土師器・高杯	F包含層	―	赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	板ナデ，指押サエ，ナデ	ヘラ削り	脚部ヘラによる面取り（9面）
1900	392		土師器・杯	F包含層	3/8	石・中・普	2.5Y7/4浅黄色	横ナデ	横ナデ，ヘラ切り後ナデ	―
1901	392		土師器・杯	F包含層	2/8	赤・小・少	2.5Y7/3浅黄色	回転ナデ	回転ナデ，ヘラ切り	底部はヘラ切りにより低い高台状になっている
1902	392		土師器・土釜	F包含層	1/8	石・小・多	10YR6/3にぶい黄橙色	板ナデ	横ナデ	―
1909	393		弥生土器・壷	区不明包含層	7/8	石・大・普，赤・中・少	2.5Y6/2灰黄色	ナデ	横ナデ，ハケ目，ナデ	下段の文様は櫛描波状文か？

第91表　土器観察表(73)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
3	16	52	磨製用途不明	ＳＨ21	4.1	3.7	3.5	101.2	流紋岩	平坦面よりなる正六面体であることから，加工品と考える。加工痕筋が入る。
4	16		打製石鏃	ＳＨ21	2.1	1.5	－	0.9	サヌカイト	－
5	16		打製石鏃	ＳＨ21	2.1	1.2	0.3	0.8	サヌカイト	－
6	16	52	打製石包丁	ＳＨ21	8.1	3.5	0.7	30.0	サヌカイト	－
7	16	52	打製石鎌	ＳＨ21	9.6	3.8	1.3	61.8	サヌカイト	刃部は潰れている
8	16	52	打製石包丁	ＳＨ21	7.7	3.8	1.1	48.5	サヌカイト	－
32	19	53	打製石包丁	ＳＨ32	9.7	4.5	1.2	60.9	サヌカイト	－
33	20	52	打製石匙	ＳＨ34	3.2	6.0	1.0	12.4	サヌカイト	－
34	20	52	打製石鏃	ＳＨ34	3.2	1.9	0.5	2.1	サヌカイト	－
38	21	52	打製石鏃	ＳＢ001A	3.3	1.3	0.4	1.8	サヌカイト	－
43	22	52	打製石錐	ＳＰ0614E	4.7	1.7	0.5	2.6	サヌカイト	錐部は縦にさけている。調整痕が見られないことから完成後のものか
44	22		敲石	ＳＰ0193A	5.0	5.0	3.4	100.4	砂岩	縁辺部の一部が使用されている
45	22		打製石錐	ＳＰ0500A	3.9	3.0	0.6	9.6	サヌカイト	－
46	22	53	打製石包丁	ＳＰ0207F	7.8	5.0	0.8	33.3	サヌカイト	－
53	23	53	打製石包丁	ＳＫ08	9.7	4.4	1.3	55.0	サヌカイト	刃先が磨滅
58	24	53	打製石包丁	ＳＫ14	4.7	8.2	0.9	47.8	サヌカイト	抉りは片面からのみ加工
76	31	53	打製石包丁	ＳＫ38	10.6	4.7	1.1	58.3	サヌカイト	－
125	38		打製石錐	ＳＤ059/100	4.1	2.1	0.7	5.6	サヌカイト	白斑が多い。産地が異なるのか
126	38		打製スクレイパー	ＳＤ059/100	6.1	6.6	2.0	65.3	サヌカイト	－
127	38	53	打製石包丁	ＳＤ059/100	8.0	4.8	1.2	36.2	サヌカイト	抉りを入れるための明瞭な調整は無いが形態から石包丁と判明した
128	38	53	打製石包丁	ＳＤ059/100	7.0	3.6	1.0	34.4	サヌカイト	－
129	38	53	打製石包丁	ＳＤ059/100	13.1	4.0	1.1	78.6	サヌカイト	－
130	38	54	打製楔形石器	ＳＤ059/100	4.0	3.7	1.8	30.1	サヌカイト	刃部に相当する部分は無い
131	38		打製スクレイパー	ＳＤ059/100	6.0	2.9	0.4	8.7	サヌカイト	片面調整
132	38	54	打製スクレイパー	ＳＤ059/100	7.0	3.9	1.3	40.8	サヌカイト	－
133	39	54	磨製太型蛤刃石斧	ＳＤ059/100	11.4	7.2	3.7	438.2	角閃石閃緑岩(深成岩)	－
134	39		打製石斧	ＳＤ059/100	8.0	5.4	1.6	75.7	サヌカイト	基部から刃部へと片側にのみ広がる
135	39	53	打製石包丁	ＳＤ059/100	6.8	5.6	1.6	76.4	サヌカイト	明瞭な抉りが無い
136	39	54	打製楔形石器	ＳＤ059/100	5.8	10.5	3.6	426.4	サヌカイト	敲打が全面に及び握り心地から叩き石ともとれるが，擦痕のあり方から楔形石器としておきたい
150	43	54	打製石錐	ＳＤ062	4.3	2.9	0.6	6.7	サヌカイト	先端欠損

第92表　石器・木器・金属器観察表(1)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
151	43	54	打製スクレイパー	SD062/SD112/SD110	8.3	5.7	1.1	57.4	サヌカイト	両面に礫面存在。薄い板から成形したか
152	43		打製石包丁	SD062	4.5	5.2	1.1	27.8	サヌカイト	抉りは小さい
153	43		打製石鏃	SD062	3.3	1.9	0.4	2.0	サヌカイト	―
154	43	54	磨製太型蛤刃石斧	SD062	8.1	6.1	3.8	327.1	安山岩	基部の一部，原石は雨滝山に似たものがある
155	43	54	打製石匙	SD062	7.8	5.4	1.1	30.4	サヌカイト	風化著しい。左面の左側面に礫面
172	46		打製石鏃	SR01	3.3	1.3	0.4	1.4	サヌカイト	―
225	52		打製石包丁	SH07	5.0	4.0	0.7	15.9	サヌカイト	右面の磨滅が著しい。刃部はあまり磨滅していない
226	52	55	石錘	SH07	6.7	6.3	2.0	76.6	流紋岩	上下２ヶ所を僅かに加工し小さな抉りを作っている
227	52	55	砥石	SH07	11.7	14.5	6.2	1581.8	砂岩	使用による磨滅が著しい
237	54	55	打製有舌尖頭器	SH08	9.2	2.9	0.8	22.0	サヌカイト	細かい調整のやり方から縄文時代と考える
257	58	55	打製石鏃	SH13	2.6	1.8	0.3	1.4	サヌカイト	―
258	58	55	打製石鏃	SH13	2.4	1.8	0.3	1.6	サヌカイト	―
271	59	55	打製石鏃	SH18	3.0	1.4	0.3	1.5	サヌカイト	―
324	67	55	石錘	SH23	6.6	5.1	1.5	47.5	安山岩	―
384	76	55	打製石鏃	SH29	2.2	1.5	0.2	0.6	サヌカイト	―
385	76	55	打製石鏃	SH29	2.5	1.2	0.3	1.0	サヌカイト	―
386	76	55	打製石鏃	SH29	2.3	1.8	0.3	1.1	サヌカイト	右面に磨滅痕らしきもの有り
387	76	55	打製石鏃	SH29	2.6	1.2	0.3	1.1	サヌカイト	―
388	76	55	打製石鏃	SH29	4.1	1.8	0.3	2.6	サヌカイト	―
389	76	65	用途不明	SH29	5.6	3.0	1.3	29.4	鉄	平坦面の片側が少しくぼむ。頭部も丸く刃となるような部分はない
408	78	55	打製石鏃	SH33	3.1	1.8	0.4	2.1	サヌカイト	―
409	78	55	打製石鏃	SH33	2.2	1.5	0.4	1.4	サヌカイト	―
410	78	55	打製石鏃	SH33	2.2	1.3	0.4	1.1	サヌカイト	―
539	93		打製石包丁	SD030	10.6	4.3	1.0	59.3	サヌカイト	抉り部欠損
540	93		打製石包丁	SD030	5.6	4.3	1.0	38.0	サヌカイト	―
541	93		打製石包丁	SD030	4.4	4.2	0.9	13.7	サヌカイト	―
542	93		打製石包丁	SD030	4.8	3.9	0.8	11.8	サヌカイト	刃部は自然の剥離を基本的に利用
543	93		打製スクレイパー	SD030	4.2	4.5	0.6	14.0	サヌカイト	―
544	93	56	打製石斧	SD030	9.2	5.4	1.9	120.2	サヌカイト	抉りに紐ずれの痕が残る
545	93	56	叩き石	SD030	5.6	5.4	3.8	134.4	サヌカイト	全面に叩き痕著しく残る
546	93		打製石鏃	SD030	2.8	1.4	0.3	1.4	サヌカイト	磨滅痕は細部調整前のものか
547	93		打製石剣	SD030	5.4	2.5	0.7	10.2	サヌカイト	―
563	97	56	打製石包丁	SD097/113	10.3	3.5	0.9	37.7	サヌカイト	刃部が揃ってないことから未製品と考える。背部や一方の抉りの欠損がその理由であろう。

第93表　石器・木器・金属器観察表(2)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
564	97		砥石，凹石	ＳＤ097/113	11.6	12.8	4.2	930.1	砂岩	左面は凹石に，右面は砥石に使用。また，縁が欠けていることから叩石の使用も考えられる。
566	98		打製石錐	ＳＤ099	1.8	1.0	0.3	0.8	サヌカイト	－
585	100	56	打製石包丁	ＳＤ112	13.2	4.7	1.3	111.9	サヌカイト	－
586	100	56	打製スクレイパー	ＳＤ112	8.4	3.9	0.8	26.7	サヌカイト	－
650	129	56	打製石鏃	ＳＢ023	2.5	1.7	0.4	1.4	サヌカイト	－
653	130	56	打製石鏃	ＳＢ027	2.3	2.0	0.3	1.3	サヌカイト	－
669	136	56	打製石錐	ＳＢ032	4.4	2.1	0.6	5.5	サヌカイト	－
671	139	56	打製石鏃	ＳＢ035	2.0	1.6	0.3	0.9	サヌカイト	風化が著しい。縄文？
680	148	65	帯金具(巡方)	ＳＢ049	2.9	2.3	0.2	3.5	銅	表側の金具の突起がさびついて残されている
686	150	56	打製石鏃	ＳＢ051	2.6	1.2	0.3	1.1	サヌカイト	右面に細部調整前の摩滅痕らしきもの有り
688	151	56	打製石鏃	ＳＢ052	3.4	1.9	0.4	2.7	サヌカイト	左面右側の刃部が不揃いで未製品の可能性がある
755	176	65	鉄製刀子	ＳＢ076	11.5	1.7	0.7	－	鉄	柄と刃部の境不明
768	192	57	打製楔形石器	ＳＢ091	10.3	7.7	2.2	210.0	サヌカイト	礫面が左面にある
785	205	56	打製石鏃	ＳＢ106	2.5	1.5	0.3	1.0	サヌカイト	－
795	212	57	砥石	ＳＢ114	6.6	3.0	2.7	99.9	流紋岩	研ぎ面４面
799	218		打製石包丁	ＳＢ120	4.6	3.8	0.6	0.6	サヌカイト	－
810	227	57	打製石匙	ＳＢ130	6.8	5.2	0.7	21.7	サヌカイト	－
881	263	56	打製石鏃	ＳＸ10	2.3	1.5	0.4	1.1	サヌカイト	－
889	266	57	打製石包丁	ＳＤ006C	7.2	3.4	0.8	24.5	サヌカイト	－
1265	294		打製石包丁	ＳＤ010	3.8	4.3	1.2	18.1	サヌカイト	－
1266	294		打製石包丁	ＳＤ010	3.2	3.8	0.7	10.1	サヌカイト	－
1267	294		打製石包丁	ＳＤ010	10.6	4.9	1.4	68.9	サヌカイト	－
1268	29		打製スクレイパー	ＳＤ010	5.8	4.6	1.2	38.3	サヌカイト	左面の稜線が磨滅
1269	294		打製石鎌	ＳＤ010	7.8	3.2	1.1	30.2	サヌカイト	－
1270	294		打製石鎌	ＳＤ010	6.6	3.8	1.0	31.1	サヌカイト	－
1271	294		打製石包丁	ＳＤ010	3.5	3.9	0.9	16.8	サヌカイト	右面少し磨滅
1272	294		打製スクレイパー	ＳＤ010	6.4	5.2	1.0	29.9	サヌカイト	自然面が小さく残る
1273	294		打製スクレイパー	ＳＤ010	7.5	3.9	1.0	32.4	サヌカイト	－
1274	295	57	打製石斧	ＳＤ010	10.1	4.7	1.9	103.3	サヌカイト	斧先端打撃による折損
1275	295		打製石斧	ＳＤ010	6.5	3.8	1.6	47.4	サヌカイト	－
1276	295		打製石斧	ＳＤ010	6.0	4.8	2.0	56.7	サヌカイト	－
1277	295		打製石鏃	ＳＤ010	2.0	1.6	0.3	0.8	サヌカイト	－
1278	295		打製石鏃	ＳＤ010	3.1	1.3	4.0	1.7	サヌカイト	－
1279	295		打製石鏃	ＳＤ010	2.9	1.9	0.3	1.1	サヌカイト	－
1280	295	58	打製楔形石器？	ＳＤ010	11.2	5.2	1.7	127.3	サヌカイト	－
1281	295	57	打製石斧	ＳＤ010	8.7	7.3	2.4	210.9	サヌカイト	右面も平坦面がやや磨滅し白くなっている

第94表　石器・木器・金属器観察表(3)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
1282	296	58	打製楔形石器	ＳＤ010	8.8	6.5	1.9	161.8	サヌカイト	上面は平坦に折れておりこの面を叩いたと考える
1283	296	58	打製楔形石器	ＳＤ010	8.7	6.8	1.6	138.3	サヌカイト	両面が折れている
1284	296	58	打製石核	ＳＤ010	11.6	7.7	3.4	338.3	サヌカイト	旧石器？風化著しい
1285	296	58	砥石	ＳＤ010	5.1	6.3	2.4	112.6	砂岩	両側の広い面を砥ぎ面に利用。左の面はやや深めの砥ぎ傷多数有り
1286	296	58	石錘	ＳＤ010	6.8	4.8	4.7	199.4	砂岩	抉りが部分的で浅い
1287	296	58	砥石	ＳＤ010	5.2	3.7	1.4	36.2	流紋岩	携帯用か？４面を研ぎ面に利用
1288	297		打製石斧	ＳＤ011	8.9	4.4	2.3	111.1	サヌカイト	両面に自然面，少し磨滅
1327	310	59	打製石包丁	ＳＤ040/060	8.0	5.9	1.3	69.0	サヌカイト	－
1328	310		凹石	ＳＤ040/060	9.8	12.0	9.4	1368.8	砂岩	側面も凹凸が目立つ。少し重いが叩き石にも使った可能性がある
1340	313	59	磨製太型蛤刃石斧	ＳＤ051	11.5	5.2	3.2	238.2	安山岩	－
1411	326		石錘	ＳＤ080/110	9.5	7.8	3.5	407.2	サヌカイト	－
1412	326		打製楔形石器	ＳＤ080/110	5.4	4.0	1.4	36.0	サヌカイト	両端が折れた横(縦)長の製品の可能性もある
1413	326	59	打製楔形石器	ＳＤ080/110	8.3	9.2	1.0	125.2	サヌカイト	－
1422	329		打製石槍状石器	ＳＤ095/096/ＳＸ08	7.3	3.1	1.4	43.8	サヌカイト	－
1423	329		打製石包丁	ＳＤ095/096/ＳＸ08	7.2	4.5	0.7	30.7	サヌカイト	抉りは刃部寄りに片側につく。偶然のものの可能性もある
1424	329		打製スクレイパー	ＳＤ095/096/ＳＸ08	8.4	3.4	0.7	18.7	サヌカイト	刃部は細部調整を施していない
1436	335		打製楔形石器	ＳＺ01	7.1	6.1	1.4	109.0	サヌカイト	上面打撃痕著しいが刃部には摩滅痕等なし
1437	335	59	打製石鎌	ＳＺ01	11.5	3.2	1.0	55.4	サヌカイト	－
1469	351	56	打製石鏃	ＳＤ008/012/028	2.7	1.9	0.4	1.7	サヌカイト	－
1470	351		打製楔形石器	ＳＤ012	7.7	8.1	2.8	228.0	サヌカイト	左面に自然面。上には打撃による潰れ，下には繰り返しての使用による潰れ
1491	356	65	鉄鏃	A包含層	6.3	2.2	0.5	－	鉄	－
1492	356		打製石斧	A包含層	6.6	3.1	1.4	37.2	サヌカイト	両側とも刃潰しをしている
1493	357		打製石錐	A包含層	5.6	1.7	0.7	7.8	サヌカイト	－
1494	357		打製石包丁	A包含層	10.9	4.8	1.2	79.8	サヌカイト	左面右側に抉り無く，左側の抉りはごく小さい
1495	357		打製石鎌	A包含層	8.8	3.5	1.0	35.5	サヌカイト	抉り部分が欠けているため石包丁の可能性もある

第95表　石器・木器・金属器観察表(4)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
1496	357		打製石包丁	A包含層	11.5	6.4	1.4	146.1	サヌカイト	未製品，刃部調整の段階で折れて捨てられたものと考える。礫面残る。
1497	357		打製石斧	A包含層	8.8	9.2	2.4	244.0	サヌカイト	刃部少し磨滅
1514	358		打製スクレイパー	B包含層	17.8	10.8	1.9	358.4	サヌカイト	大型品
1542	361	59	磨製太型蛤刃石斧	B包含層	6.6	5.9	3.0	119.6	安山岩	両平面に擦痕多数残る。他に側縁部に太い平行の傷が残る。
1543	361	60	打製石槍状石器	B包含層	13.1	3.7	1.1	56.3	サヌカイト	―
1544	361		石皿	B包含層	8.4	8.1	4.7	448.1	砂岩	片面がわずかに凹む
1545	361		打製石錐	B包含層	3.6	1.2	0.6	3.2	サヌカイト	―
1546	361		打製石鏃	B包含層	2.6	1.1	0.3	1.1	サヌカイト	―
1547	362	60	打製石包丁	B包含層	11.1	4.4	1.1	75.7	サヌカイト	―
1548	362	60	打製石包丁	B包含層	9.8	3.5	1.1	45.4	サヌカイト	刃部の抉れが，使用によるものか不明
1549	362	60	打製石包丁	B包含層	6.0	2.8	0.6	9.8	サヌカイト	未製品？
1550	362	60	打製石包丁	B包含層	9.3	4.0	1.1	56.4	サヌカイト	未製品
1551	362	60	打製石包丁	B包含層	9.0	5.1	1.0	65.3	サヌカイト	―
1552	362	60	打製石包丁	B包含層	7.4	4.6	0.8	36.2	サヌカイト	―
1584	364	61	石錘	B包含層	4.2	5.2	3.7	105.8	砂岩	―
1585	364	60	打製石包丁	B包含層	5.4	3.9	0.7	17.1	サヌカイト	―
1586	364	60	打製石包丁	B包含層	10.1	4.0	1.1	64.5	サヌカイト	未製品か？
1587	364	59	磨製柱状片刃石斧	B包含層	11.6	4.1	1.5	106.1	黒色片岩	側面基部と思われるが抉れがない。
1593	365	61	石錘	B包含層	6.9	5.7	1.3	46.3	角閃石を含む安山岩	―
1609	366	60	打製石槍状石器	B包含層	29.6	8.0	1.9	535.3	サヌカイト	―
1622	368	65	用途不明	B包含層	―	7.6	1.2	116.3	銅	仏具の賜杖か？中央の輪状はハート形になる可能性がある。左右の突起はそれぞれの方向へ蕨手状に巻く
1623	368		打製楔形石器	B包含層	7.8	5.8	1.9	109.7	サヌカイト	―
1624	368	61	打製石錐	B包含層	7.1	6.9	2.8	126.3	サヌカイト	上面打撃痕著しい。穴を開けるのに叩いたか？
1625	368		打製石錐	B包含層	8.8	2.4	1.1	29.6	サヌカイト	先端欠損のため錐で良いか断定不可能
1626	368		打製石鏃	B包含層	4.1	3.1	0.5	7.2	サヌカイト	―
1627	368		打製石鏃	B包含層	3.5	3.1	0.6	6.4	サヌカイト	―
1628	368	60	打製石包丁	B包含層	9.4	5.7	1.9	94.2	サヌカイト	未製品か，或いは自然面を極度に利用したか
1629	369	62	砥石	B包含層	19.3	12.0	6.2	1664.9	砂岩？	研ぎ面６面。磨滅著しい。２面に彫りの深い研磨痕
1637	370	61	打製石包丁	C・D包含層	8.6	4.4	1.0	39.2	サヌカイト	―
1641	371	65	刀子	C・D包含層	4.8	1.6	0.3	7.1	鉄	鋒が湾曲するらしい

第96表　石器・木器・金属器観察表(5)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
1646	371	65	杭	C・D包含層	35.3	1.8	1.7	—	広葉樹？	先端部のみ加工
1647	372	61	打製石包丁	C・D包含層	13.5	6.0	0.6	76.9	サヌカイト	—
1648	372		打製楔形石器	C・D包含層	10.4	8.1	3.0	318.1	サヌカイト	—
1649	372	61	打製石包丁	C・D包含層	12.9	6.5	0.8	82.6	サヌカイト	左面右下の抉りは元々礫面の凹みである。
1650	372	61	磨製小型方柱状片刃	C・D包含層	5.2	2.4	—	27.6	？	—
1651	372	61	打製石鏃	C・D包含層	5.3	2.6	0.7	5.8	サヌカイト	平基式
1652	372	61	打製石鏃	C・D包含層	2.3	1.4	0.3	0.8	サヌカイト	著しく風化する
1653	373	61	打製石包丁	C・D包含層	8.6	5.6	0.9	62.8	サヌカイト	—
1665	373	65	用途不明	C・D包含層	9.6	1.1	0.1	3.1	鉄	飾り金具？地の上に銅をまぜた銀を鍍金しているように見える。
1687	374		打製石包丁	E包含層	4.4	8.4	1.1	69.9	サヌカイト	—
1707	376	63	打製石斧	E包含層	13.9	8.2	2.4	303.4	サヌカイト	全体磨滅が著しい先端横方向に大きく折れる。磨滅状況からその後も捨てずに使用したと思われる。
1708	376	63	打製石鍬	E包含層	15.1	6.8	2.2	267.9	サヌカイト	先端が尖るが両側面の抉りの左右から石鍬としておく。
1709	376		打製石錐	E包含層	1.9	1.7	0.8	2.1	サヌカイト	—
1710	376		打製石鏃	E包含層	2.3	1.5	0.4	1.1	サヌカイト	—
1711	377		打製スクレイパー	E包含層	5.9	6.5	1.0	54.0	サヌカイト	—
1712	377		砥石	E包含層	8.4	5.5	2.9	204.2	流紋岩	4面を砥ぎ面に利用。磨滅著しい
1725	379	62	打製石包丁	F包含層	11.5	4.5	0.9	61.7	サヌカイト	片側の抉り部に礫面が残る
1726	379	62	打製石包丁	F包含層	10.8	4.5	1.4	75.0	サヌカイト	—
1727	379	62	打製石包丁	F包含層	9.8	4.0	1.0	36.1	サヌカイト	—
1728	379	62	打製石包丁	F包含層	8.1	3.9	1.1	34.3	サヌカイト	背部は礫面を利用
1729	379	63	打製石槍状石器	F包含層	5.3	2.9	0.7	13.9	サヌカイト	刃部，切先とも鋭い
1730	379	64	打製石錐	F包含層	4.4	3.3	0.8	9.4	サヌカイト	先端欠損
1731	379	64	石錘	F包含層	8.5	6.9	3.4	204.1	安山岩	上側のみ加工して凹みを作る。下側は自然の欠損を利用
1781	383	63	打製石鎌	F包含層	8.0	3.8	1.3	54.6	サヌカイト	風化著しい。石材に白斑が入る
1839	387	63	打製楔形石器	F包含層	9.1	4.4	1.1	74.7	サヌカイト	—
1840	387	64	石錘	F包含層	8.7	7.3	4.2	353.7	安山岩	鉄器等で削って成形しており，その痕跡の線が残る
1841	388	62	打製石包丁	F包含層	9.8	4.2	1.0	52.5	サヌカイト	—

第97表　石器・木器・金属器観察表(6)

遺物番号	挿図	図版	器種・種類	遺構名	現存長	最大幅	最大厚	重量	種類・材質	備考
1842	388	62	打製石包丁	F包含層	8.6	4.2	1.0	49.7	サヌカイト	刃部の潰れが著しい
1843	388		打製スクレイパー	F包含層	9.1	5.1	1.0	63.0	サヌカイト	抉りがないので，スクレイパーと考えた
1844	388		打製スクレイパー	F包含層	12.1	4.4	1.2	67.5	サヌカイト	刃部と背部の境の片方が尖っているので，スクレイパーとした。
1845	388	63	打製石斧	F包含層	14.0	8.2	1.9	338.6	流紋岩	右面右下に擦痕が残ることから，自然石を利用した石斧と考えた。刃部欠損。擦痕の角度から柄と刃部を直角に装着して振り下ろしたか
1846	388	64	石錘	F包含層	9.1	5.0	1.6	87.4	斜方輝石の安山岩	自然の凹みを紐を巻く部分とする。上部中央にわずかに打ち欠きか紐ずれの痕が残る
1856	389		打製石鏃	F包含層	3.2	1.7	0.3	1.0	サヌカイト	抉りが深い
1903	392		打製石鏃	F包含層	2.5	1.9	0.4	2.7	サヌカイト	―
1904	392	64	打製石錐	F包含層	8.6	5.9	1.5	68.1	サヌカイト	先端欠損
1905	392		磨製太型蛤刃石斧	F包含層	8.3	2.1	3.3	90.5	安山岩の脈岩	原石は郷東川・塩江付近に多い
1906	392	65	棒状鉄器	F包含層	7.9	1.3	1.2	12.1	鉄	―
1907	392		打製石匙	F包含層	7.1	4.1	0.8	17.1	サヌカイト	―
1908	392	62	打製石包丁	F包含層	10.3	5.8	1.3	81.7	サヌカイト	刃部不揃いや背部の敲打が殆ど認められないことから未製品と考える。
1910	393		打製石錐	F包含層	4.2	2.3	5.0	2.8	サヌカイト	―
1911	393		磨製太型蛤刃石斧	F包含層	16.0	4.8	2.7	312.9	変成岩	柄との摩擦により欠けたと思われる凹み有り
1912	393	62	打製石包丁	F包含層	11.3	4.5	1.0	53.5	サヌカイト	―

第98表　石器・木器・金属器観察表(7)

遺構名	調査区	構造	桁行	梁間	桁長（m）	梁長（m）	面積（㎡）	桁柱間(m)	梁柱間(m)	主軸方位	長軸比率	図版番号	挿図番号
SB001A	A	側	3	2	6.87	3.28	22.5	2.29	1.64	N87E	2.09	7	21
SB001F	F	総	5	3	9.10	4.72	43.0	1.82	1.57	N28W	1.93		109
SB002	A	側	3	2	4.84	3.20	15.5	1.61	1.60	N32W	1.51		110
SB003	A	総？	3	3	5.47	3.90	21.3	1.82	1.30	N56E	1.40	23	111
SB004	A	側	4	2	6.04	4.47	27.0	1.51	2.24	N21W	1.35		112
SB005	A	側	4	2	6.24～6.30	3.70～4.04	24.3	1.56～1.58	1.85～2.02	N65～67W	－		113
SB006	A	総	3	2	4.57	3.76	17.2	1.52	1.88	N63W	1.22	24	114
SB007	A	側	3	2	7.72	4.43	34.2	2.57	2.22	N27E	1.74	24	115
SB008	A	総	3	2	5.80	3.26	18.9	1.93	1.63	N26W	1.78		116
SB009	A	側	3～4	2～3	6.10	4.60～4.92	31.8	1.02～3.18	1.64～2.30	N32E	1.24～1.33	24	117
SB010	A	側	2～3	2	3.56	3.76	13.4	1.19～1.78	1.88	N50W	0.95		118
SB011	A	側	3	2	4.94～5.06	5.54～5.60	27.3	1.65～1.69	2.77～2.80	N37W	－	23	119
SB012	A	側	2～3	1	3.58	2.78	10.0	1.19～1.79	2.78	N67W	1.29		120
SB014	A	側	2	2	4.06	3.62～3.88	14.2	1.81～1.94	2.03	N30W	1.05～1.12		121
SB015	A	側	1	2	5.34～5.50	2.95～3.64	17.8	5.34～5.50	1.48～1.82	N24～32W	－		122
SB016	A	側	3	3	4.94	3.62	17.9	1.65	1.21	N56W	1.36		123
SB017	A	側	4	2	6.92	3.74	25.9	1.73	1.87	N08W	1.85	25	124
SB018	A	側	3	2	5.57	3.68	20.5	1.86	1.84	N16W	1.51		125
SB019	A	側	3	2	6.60	4.34	28.6	2.20	2.17	N07W	1.52		126
SB020	A	側	6	2	12.07～12.40	4.54	55.5	2.01～2.07	2.27	N07W	2.66～2.73		127
SB022	E	側	5	2	9.86	3.78	37.3	1.97	1.89	N66E	2.61		339
SB023	E	側	2	2	4.03	3.23	13.0	2.02	1.62	N51W	1.25		129
SB024	E	総	3	2	4.68	3.60	16.8	1.56	1.80	N16W	1.30		128
SB025	E	側	3	2	4.71	3.76	17.7	1.57	1.88	N05W	1.25		130
SB026	E	側	4	2～4	5.90	3.46	20.4	1.48	0.87～1.73	N89E	1.71		131
SB027	E	総	3	2	4.85	3.97	19.3	1.62	1.99	N09W	1.22		132
SB028	E	側	3	1	5.25	4.20	22.1	1.75	4.20	N10W	1.25		133
SB030	E	側	3	2	6.52	4.10	26.7	2.17	2.05	N87E	1.59		134
SB031	E	側	3	2	4.33	3.95	17.1	1.44	1.98	N05W	1.10		135
SB032	E	総	3	3	4.77	4.06	19.4	1.59	1.35	N12W	1.17		136
SB033	E	側	4	3	6.27	4.84	30.3	1.57	1.61	N10W	1.30		137
SB034	E	総	3	2	4.80	3.70	17.8	1.60	1.85	N07W	1.30	25	138
SB035	E	側	3	3	4.78～5.06	3.74～4.08	19.2	1.59～1.69	1.25～1.36	N07～11W	－		139
SB036	E	側	3	1	4.85	4.35	21.1	1.62	4.35	N13W	1.11		140
SB038	E	総	3	2	5.00	3.67	18.4	1.67	1.84	N12W	1.36		141
SB040	E	側	3	2	5.27	3.98	21.0	1.76	1.99	N89E	1.32		143
SB042	E	?	3	1～2	5.00	3.60	18.0	1.67	1.80	N48E	1.39		142
SB045	F	側	3	1	4.11	2.46	10.1	1.37	2.46	N64E	1.67	26	144
SB046	F	総	3	2	5.03	3.87	19.5	1.68	1.94	N25W	1.30		145
SB047	F	総	3	3	5.00	3.82	19.1	1.67	1.27	N25W	1.31		146
SB048	F	側	3	2	7.16	4.17	29.9	2.39	2.09	N21W	1.72		147
SB049	F	側	5	3	7.96	4.10	32.6	1.59	1.37	N64E	1.94	27	148
SB050	F	総	3	3	5.55	4.17	23.1	1.85	1.39	N25W	1.33	26	149
SB051	F	側	5	3	9.45	4.95	46.8	1.89	1.65	N66W	1.91	27	150
SB052	F	側	3	2	6.69	4.50	30.1	2.23	2.25	N23W	1.49		151
SB053	F	側	3	2	5.53	4.60	25.4	1.84	2.30	N17W	1.20		152

第99表　掘立柱建物跡・柵列跡一覧(1)

遺構名	調査区	構造	桁行	梁間	桁長（m）	梁長（m）	面積（㎡）	桁柱間(m)	梁柱間(m)	主軸方位	長軸比率	図版番号	挿図番号
SB054	E	側	3	2	4.88	3.53	17.2	1.63	1.77	N08W	1.38		153
SB055	E	総	2	2	2.80	2.65	7.4	1.40	1.33	N11W	1.06		154
SB056	B	側	2	1	3.76	2.72	10.2	1.88	2.72	N03W	1.38	27	155
SB057	F	側	4	2	8.10	4.40	35.6	2.03	2.20	N25W	1.84		156
SB058	B	側	3	2	6.74	4.30	29.0	2.25	2.15	N11W	1.57		157
SB059	F	側	5	3	8.72	5.22	45.5	1.74	1.74	N70E	1.67	28	158
SB060	F	総	3	2	5.18	3.43	17.8	1.73	1.72	N22W	1.51	28	159
SB061	F	側	5	2	8.94	3.15	28.2	1.79	1.58	N66W	2.84		160
SB062	B	側	3	2	6.88	4.90	33.7	2.29	2.45	N12W	1.40		161
SB063	B	側	2	2	4.93	4.67	23.0	2.47	2.34	N78W	1.06		162
SB064	B	総	3	3	4.99	3.95	19.7	1.66	1.32	N12W	1.26	28	164
SB065	B	総	3	3	4.85	4.14	20.1	1.62	1.38	N13W	1.17		165
SB066	B	総	2	2	3.27	3.21	10.5	1.64	1.61	N13W	1.02		166
SB068	B	側	5	3	10.43	4.35	45.4	2.09	1.45	N76E	2.40		167
SB069	B	側	3	2	5.50	3.89	21.4	1.83	1.95	N14W	1.41		168
SB070	F	側	4	2	7.90	2.82	22.3	1.98	1.41	N63E	2.80		169
SB071	F	側	3	2	3.99	3.25	13.0	1.33	1.63	N20W	1.23	29	170
SB072	F	側	3	2	5.25	3.30	17.3	1.75	1.65	N27W	1.59	29	173
SB073	F	側	5	3～4	9.64	4.97	47.9	1.93	1.24～1.66	N24W	1.94	29	172
SB074	B	側	3	3	6.28	5.78	36.3	2.09	1.93	N74E	1.09		174
SB075	F	側	4	2	6.30	4.21	26.5	1.58	2.11	N20W	1.50		175
SB076	B	総	4	3	6.47	4.67	30.2	1.62	1.56	N21W	1.39	29	176
SB077	B	側 or 総	2	2	4.82	4.28	20.6	2.41	2.14	N72E	1.13		177
SB078	F	側	4	2	7.00	3.66	25.6	1.75	1.83	N09W	1.91		178
SB079	F	側	3	2	6.27	4.33	27.1	2.09	2.17	N29W	1.45		179
SB080A	A	側	2	2	3.63	2.94	10.7	1.82	1.47	N35E	1.23		180
SB081	A	側	4	2	8.00	4.27	34.2	2.00	2.14	N32E	1.87		181
SB082	A	側	2	1	6.04	2.03	12.3	3.02	2.03	N87E	2.98		182
SB083	A	側	3	2	5.53	3.91	21.6	1.84	1.96	N33E	1.41		183
SB084	A	総	3	2	5.47	4.00	21.9	1.82	2.00	N81E	1.37		184
SB085	B	側	4～5	2	7.39	5.30～5.46	39.1	0.95～2.56	2.65～2.73	N73E	1.35～1.39		185
SB086	E	側	2～3	1	4.35	2.07	9.0	1.45～2.18	2.07	N83E	2.10		186
SB087	E	総	3	2	6.75	3.85	26.0	2.25	1.93	N18W	1.75		187
SB088	E	側	2	2	3.99	2.89	11.5	2.00	1.45	N74E	1.38		188
SB089	E	側	3	2	4.93	3.73	18.4	1.64	1.87	N02W	1.32		189
SB090	E	側	3	2	4.58	3.85	17.6	1.53	1.93	N31W	1.19		190
SB091	E	側	2	1	3.62	1.51	5.5	1.81	1.51	N62E	2.40		191
SB092	E	側	3	2	4.10	2.95	12.1	1.37	1.48	N72W	1.39		193
SB093	E	側	3	2	5.03	3.59	18.1	1.68	1.80	N72E	1.40		194
SB094	E	側	4	1	7.83	3.40～3.59	27.4	1.96	3.40～3.59	N25W	2.18～2.30		340
SB095	E	側	4	1	7.88	3.11	24.5	1.97	3.11	N26W	2.53		341
SB096	E	側	1～2	2	3.93	3.65	14.3	1.97～3.93	1.83	N70E	1.08		195
SB097	F	側	3	2	6.43	3.07	19.7	2.14	1.54	N85E	2.78		196
SB098	F	側	2	2	4.28	3.93	16.8	2.14	1.97	N69E	1.09		197
SB099	F	側	2	2	3.97	3.41	13.5	1.99	1.71	N21W	1.16		198
SB100	F	側	6	1	9.78	1.89	18.5	1.63	1.89	N67E	5.17		199

第100表　掘立柱建物跡・柵列跡一覧(2)

遺構名	調査区	構造	桁行	梁間	桁長（m）	梁長（m）	面積（㎡）	桁柱間(m)	梁柱間(m)	主軸方位	長軸比率	図版番号	挿図番号
SB101	F	総	2	2	4.13	4.05	16.7	2.07	2.03	N66E	1.02		200
SB102	F	側	2	1	4.30	1.87	8.0	2.15	1.87	N67E	2.30		201
SB103	F	側	2	1	3.93	2.99	11.8	1.97	2.99	N23W	1.31		202
SB104	F	側	3	1	5.72	3.60	20.6	1.91	3.60	N70E	1.59		203
SB105	E	側	2	2	3.27	2.97	9.7	1.64	1.49	N83E	1.10	25	204
SB106	E	総	3	3	5.05	4.33	21.9	1.68	1.44	N08W	1.17		205
SB107	F	側	2	2	3.48	3.00	10.4	1.74	1.50	N17W	1.16		206
SB108	F	側	3	2	6.11	3.75	22.9	2.04	1.88	N70E	1.63		207
SB109	F	側	4	3	8.46	6.18	52.3	2.12	2.06	N72E	1.37		208
SB110	F	側	2	2	4.36	3.68	16.0	2.18	1.84	N18W	1.18		209
SB112	F	側	2	2	5.44	3.80	20.7	2.72	1.90	N78E	1.43		210
SB113	F	側	3～4	1	3.58	3.03	10.8	0.90～1.19	3.03	N68E	1.18		211
SB114	F	側	1～2	2	4.95	4.13	20.4	2.48～4.95	2.07	N23W	1.20		212
SB115	A	側	1	1	2.40	1.92	4.6	2.40	1.92	N14E	1.25		213
SB116	E	側	2	1	3.90	2.01	7.8	1.95	2.01	N15W	1.94	25	214
SB117	B	側	3	1	5.56～5.94	4.33	24.9	1.85～1.98	4.33	N16W	1.28～1.37		215
SB118	F	側	2	1	2.90	2.57	7.5	1.45	2.57	N78E	1.13		216
SB119	A	側	2	1～2	4.19	3.47	14.5	2.10	1.74～3.47	N34W	1.21		217
SB120	A	側	3	1	4.52	3.63	16.4	1.51	3.63	N37W	1.25		218
SB121	B	側	2	1～2	3.81	2.74	10.4	1.91	1.37～2.74	N21W	1.39		219
SB122	F	側	2	1	4.34	2.75	11.9	2.17	2.75	N19W	1.58		220
SB123	F	側	1～2	1～2	6.70	4.78	32.0	3.35～6.70	2.39～4.78	N16W	1.40		221
SB124	F	側	1～2	1	3.42	1.74	6.0	1.71～3.92	1.74	N32E	1.97		222
SB125	E	総	2	1～2	3.98	3.84	15.3	1.99	1.92～3.84	N20W	1.04		223
SB126	E	側	2	1	3.58	2.51	9.0	1.79	2.51	N64E	1.43		342
SB127	B	側	3	1	4.09	3.61	14.8	1.36	3.61	N79E	1.13		224
SB128	B	側	3	?	5.00	?	?	1.67	?	N19W	?		225
SB129	B	側	2	1	4.50	3.68	16.6	2.25	3.68	N13W	1.22		226
SB130	B	側	2	1	3.62	1.76	6.4	1.81	1.76	N78E	2.06		227
SB131	B	側	2	1～2	4.08	3.90	15.9	2.04	1.95～3.90	N74E	1.05		228
SB132	B	側	2	1	3.58	2.02	7.2	1.79	2.02	N24W	1.77		229
SB133	A/E	側	2	1	3.38	2.00	6.8	1.69	2.00	N17E	1.69		230
SB134	E	側	2	1	2.97	2.77	8.2	1.49	2.77	N83E	1.07		231
SB135	A	側	6	1	9.50	3.67	34.9	1.58	3.67	N69E	2.59		343
SB136	A	側	3	1	5.65	3.76	21.2	1.88	3.76	N05E	1.50		232
SB137	F	側	3	1	5.20	3.88	20.2	1.73	3.88	N27W	1.34		233
SB138	A	側	5	2	10.40	4.13	43.0	2.08	2.07	N17E	2.52		234
SB139	A	?	2	?	4.20	?	?	2.10	?	N70E	?		235
SB140	F	側	5	1	8.94	2.32	20.7	1.79	2.32	N66W	3.85		236
SB141	B	側	2	2	4.28	3.63	15.5	2.14	1.82	N18W	1.18		237
SB142	B	側	3	2+	4.96	?	?	1.65	1.65	N16W	?		238
SA08	A	—	2	—	6.30	—	—	3.15	—	N87E	—		239
SA22	E	—	5	—	5.10	—	—	1.02	—	N34E	—		240
SA23	F	—	5	—	9.30	—	—	1.86	—	N67E	—		241
SA24	F	—	3	—	5.35	—	—	1.78	—	N27W	—		242
SA26	F	—	4	—	8.55	—	—	2.14	—	N62E	—		243
SA27	B	—	2	—	4.10	—	—	2.10	—	N18W	—		244
SA28	B	—	2	—	3.95	—	—	1.98	—	N14W	—		245

第101表　掘立柱建物跡・柵列跡一覧(3)

遺構名	層　位	調査区	報告書遺物番号	形　　状
ＳＨ03		A		径３cmの鉄滓１
ＳＨ06		E		径５cmの鉄塊１。形態不明
ＳＨ21		F		長４cmの鉄塊。用途・性格不明
ＳＨ23		F		鉄細片多数。形態不明。
ＳＨ29		E	389	用途不明
ＳＨ32		E		５＊4.5＊１cmの鉄板１
ＳＨ34		E		５＊４＊１cmの鉄板１。性格不明
ＳＢ026		E		鉄細片少量。用途不明
ＳＢ049		F	680	帯金具（巡方）
ＳＢ065		B		径２cmの鉄分の多い鉄滓４
ＳＢ076		F	755	鉄製刀子
ＳＢ089		A		2.5
ＳＰ0043B		B		径３cmの鉄塊３。鉄滓？
ＳＰ0758E		E		径２cmのガラス質鉄滓２
ＳＰ0824F		F		長９cm・径８mmの棒状品１。性格・用途不明
ＳＤ010		E		炉関係。炉かフイゴ羽口に付着したガラス質。径２cm
ＳＤ010		E		炉関係。炉かフイゴ羽口に付着したガラス質。径３cm
ＳＤ010		E		径２cmの鉄塊１
ＳＤ010		E		径４cmの鉄分の多い鉄滓
ＳＤ010	下層	E		フイゴ羽口１
ＳＤ010	上層	E		径２cmの鉄滓２
ＳＤ010	上層	E		径５～７mmの棒状品１。径３cmのガラス質鉄滓１
ＳＤ010	上層	E		径２cmと４cmの鉄塊各１。径５cmの鉄分の多い鉄滓１。フイゴ羽口１
ＳＤ010	上層	E		フイゴ羽口１。径４cmの鉄滓１
ＳＤ010	中～下層	A		４＊３＊１cmの鉄塊
ＳＤ010	中～下層	E		炉関係。炉かフイゴ羽口に付着したガラス質
ＳＤ010	中～下層	E		フイゴ羽口片３
ＳＤ010	中～下層	E		幅３＊厚0.5cmの鉄板。刀子？
ＳＤ010	中～下層	E		径５cmの鉄分の多い鉄滓１。フイゴ羽口３
ＳＤ010	中層	E		フイゴ羽口１
ＳＤ010	中層	A		６＊４＊１cmの鉄板１。性格不明
ＳＤ012		E		径３cmの鉄塊１。鉄滓？
ＳＤ012		E		径２cmのガラス質の鉄滓１
ＳＤ040/060	中層	B		径２cmの鉄滓３
ＳＤ051		F		残存長10cm・径４mmの鉄釘？２本
ＳＤ053/070		B		径３cmの鉄滓４
ＳＤ071	北の流れ	B		径２cmのガラス質～鉄分の多い鉄滓３
ＳＺ01		B		径５cmの鉄滓１
A包含層		A	1491	鉄鏃
A包含層		A		５＊３＊0.4cmの鉄板１。性格不明
B包含層	最上層	B	1622	用途不明
C･D包含層		ＣＤ	1641	刀子
C･D包含層		ＣＤ	1665	用途不明
C･D包含層	20～23層	C		径７cmの鉄滓４
C･D包含層	20～23層	C		径５cmの鉄塊４。鉄滓？

第102表　鉄器関係遺物一覧(1)

遺構名	層位	調査区	報告書 遺物番号	形　　状
E包含層	7層	E		8＊3＊0.4cmの鉄板1
E包含層	?	E		フイゴ羽口1
F包含層		F	1906	棒状鉄器
F包含層	21・4・6層	F		4＊3＊0.5cmの鉄板2
F包含層		F		径3cmの鉄塊1
F包含層	灰色粘質土	F		径3cmの鉄滓2
不明	?	?		径2cmの鉄滓2
不明	?	?		径5cm(2)と径5cm(1)と径7cm(1)の鉄分の多い鉄滓。長3＊径0.7cmの棒状品3

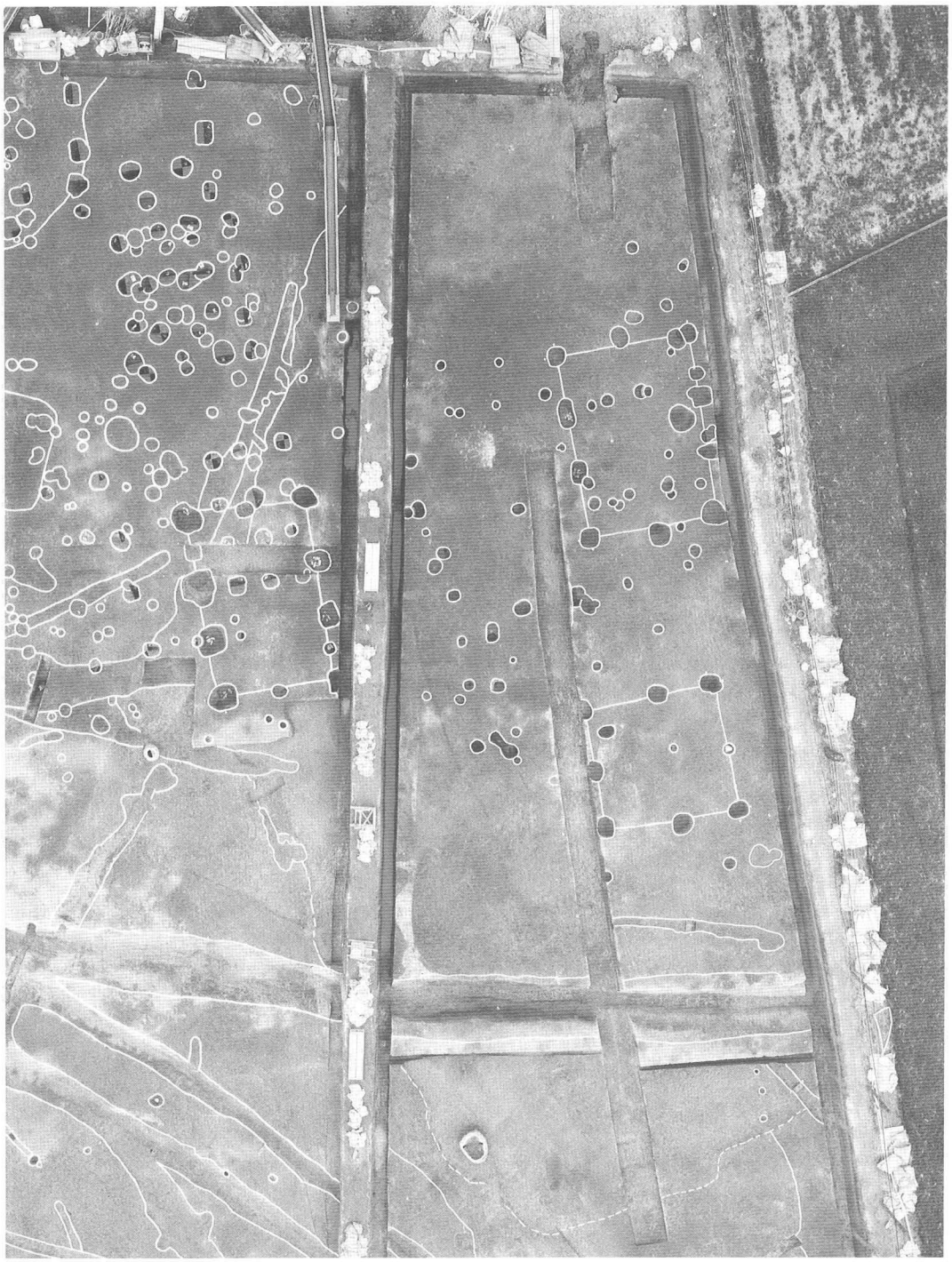
第103表　鉄器関係遺物一覧(2)

図　　版

A区空中写真

A区南半部空中写真

図版 2



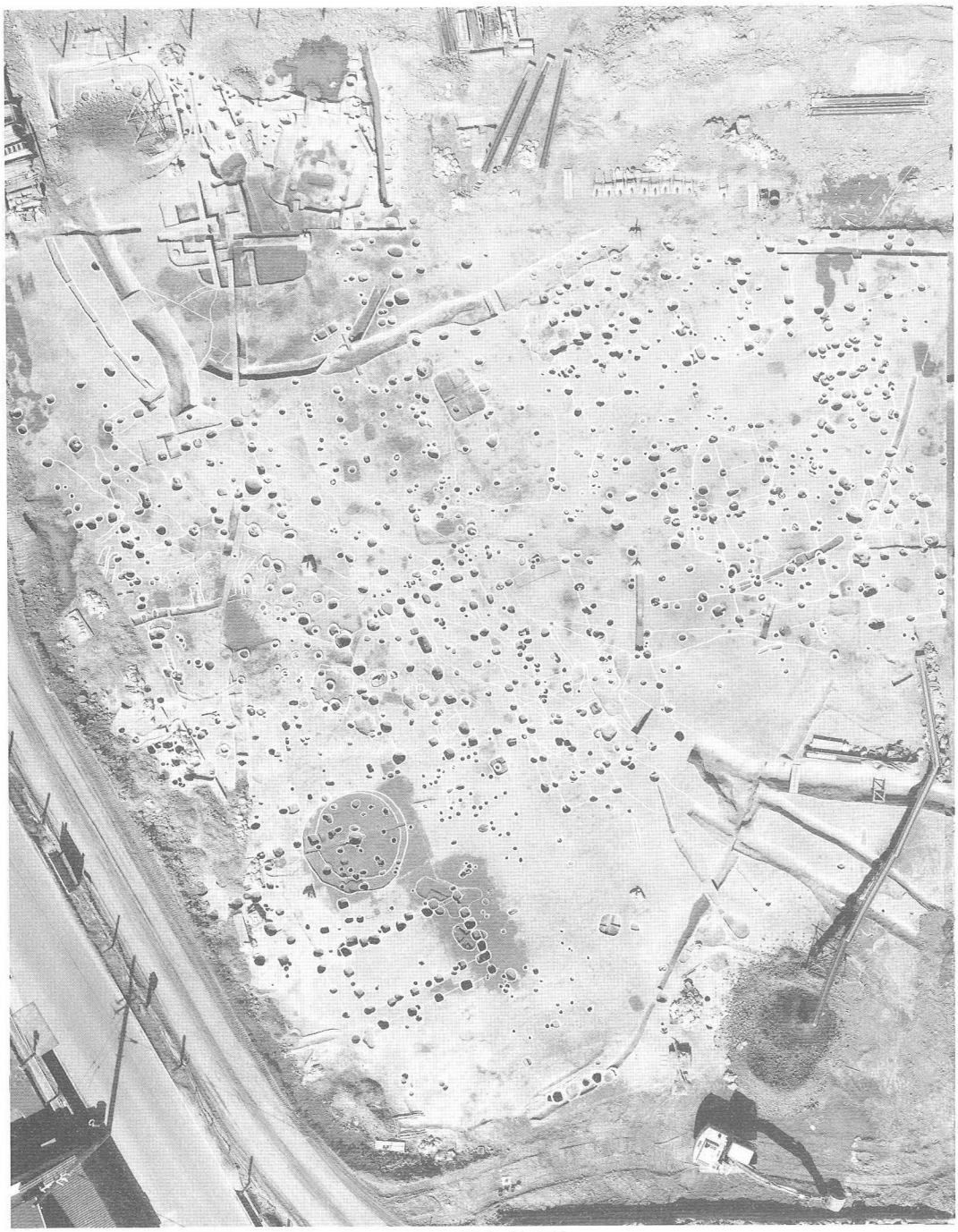
B 区第 1 遺構面空中写真

B 区第 2 遺構面空中写真

図版 4

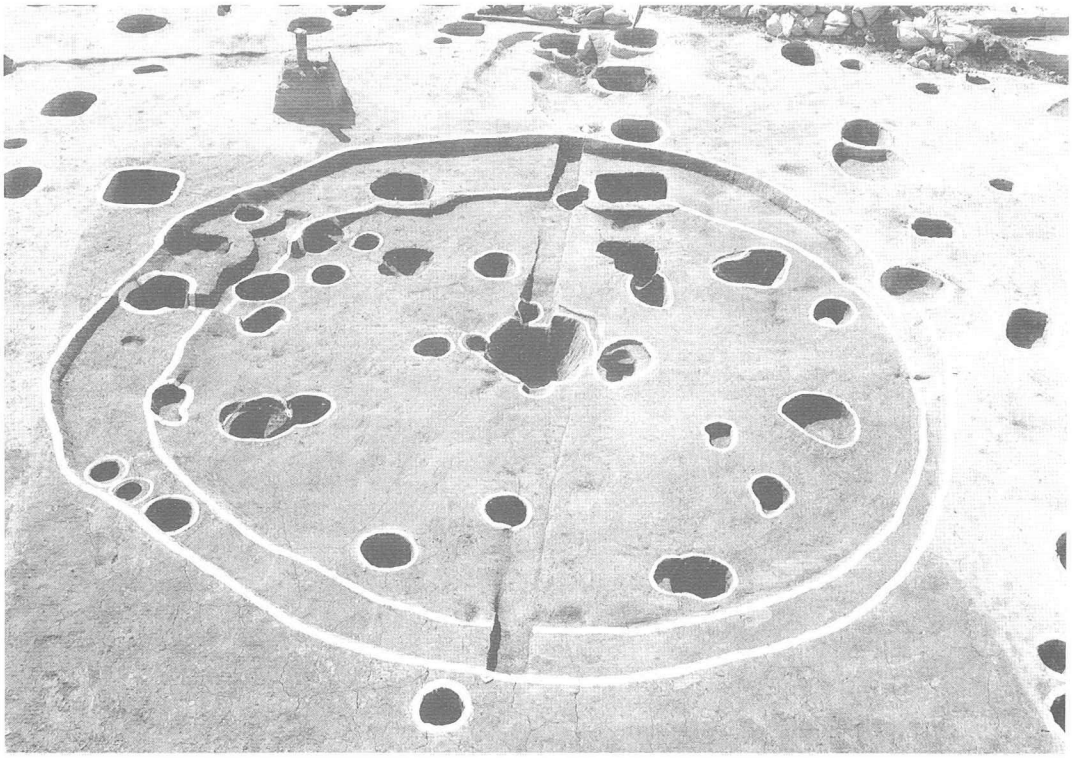
B・F区中央部空中写真

F区南半部空中写真



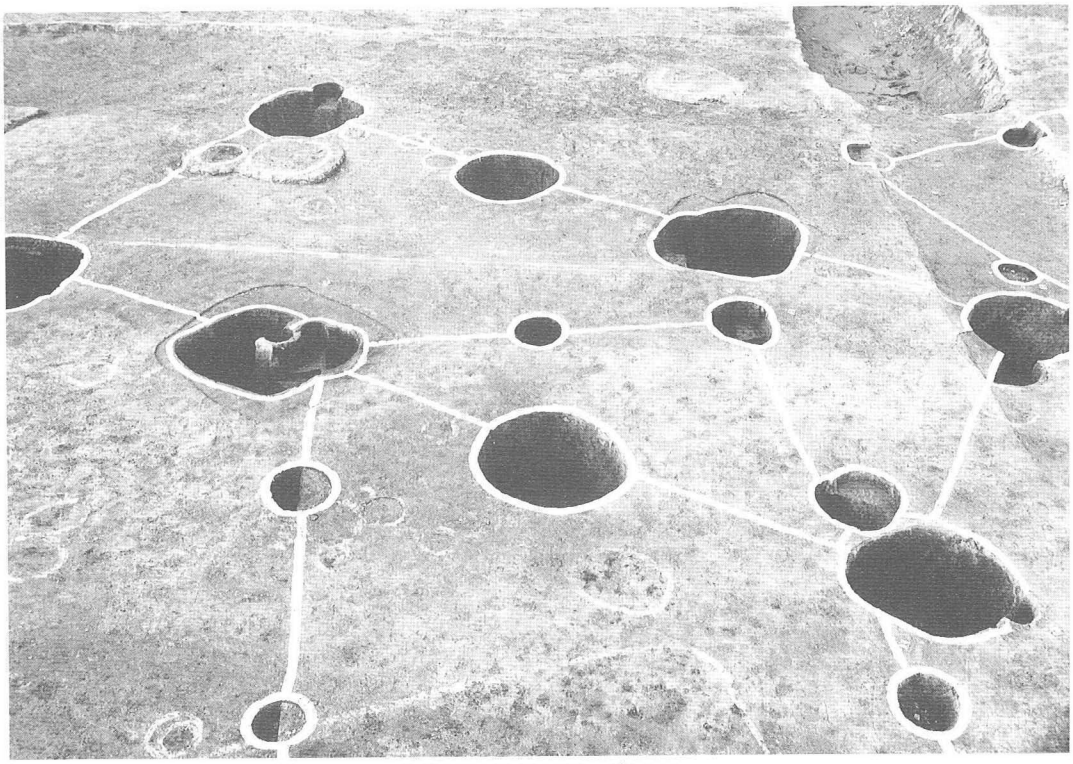
B・F区空中写真

図版 6



ＳＨ21完掘状況　東より

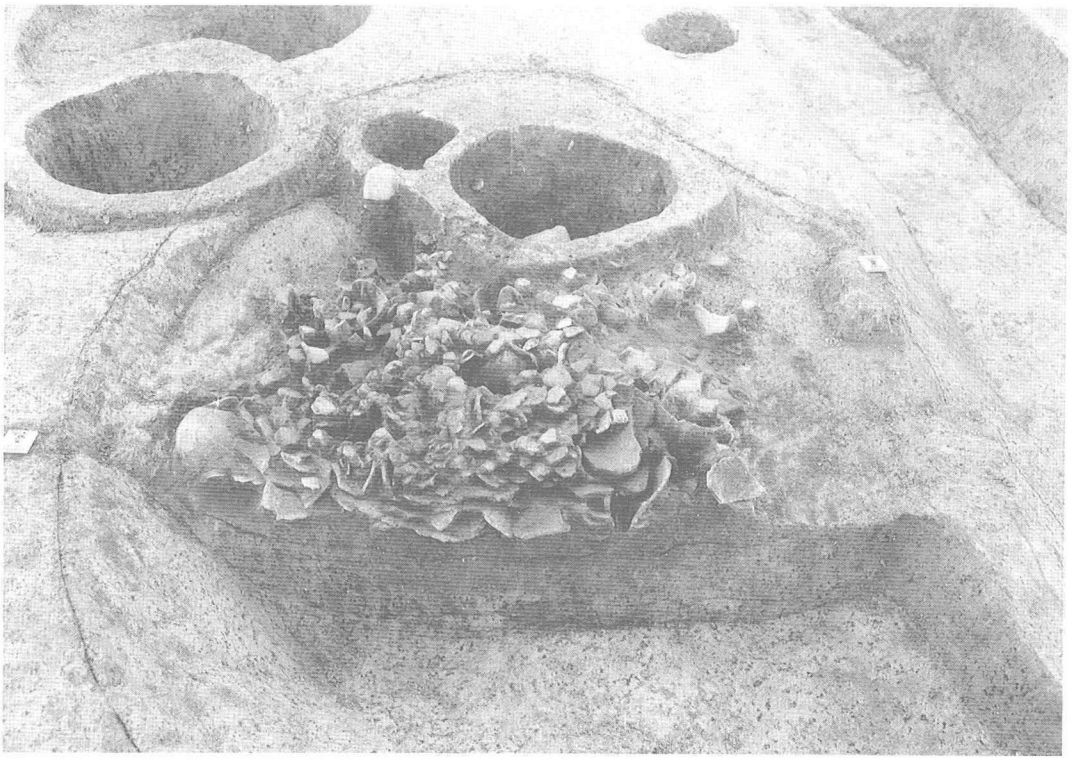
ＳＨ32完掘・土器出土状況　南東より



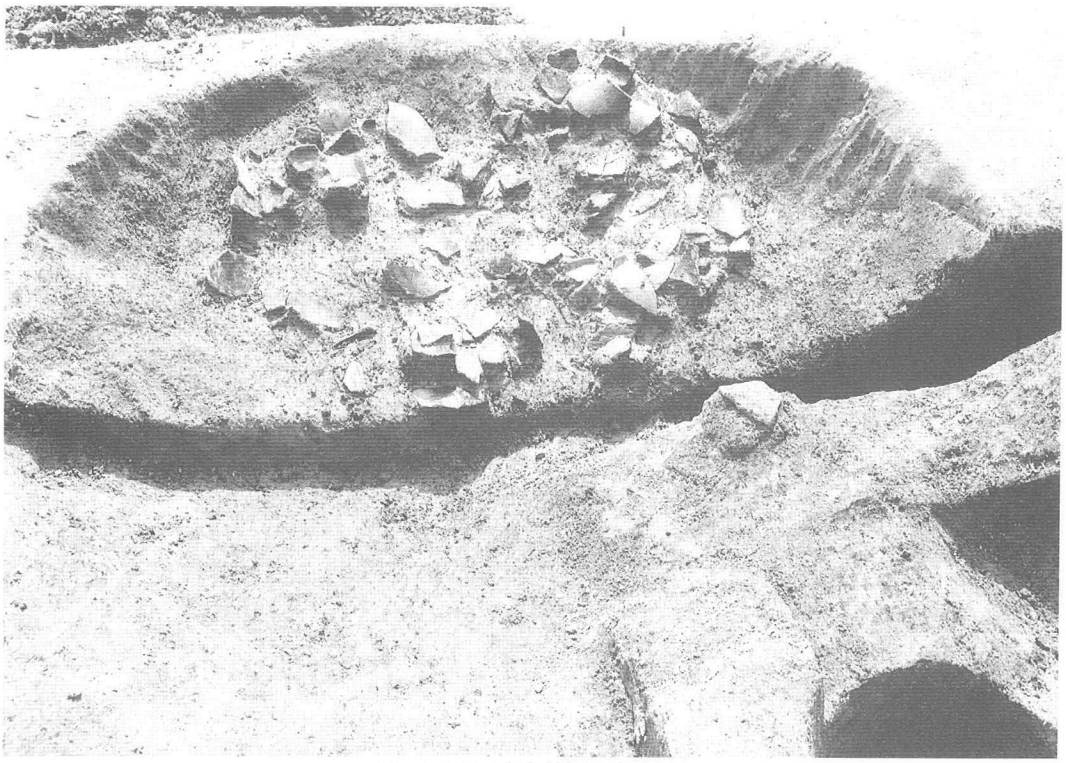
ＳＢ001A完掘状況　南より

ＳＰ0876A土器出土状況　西より

図版 8

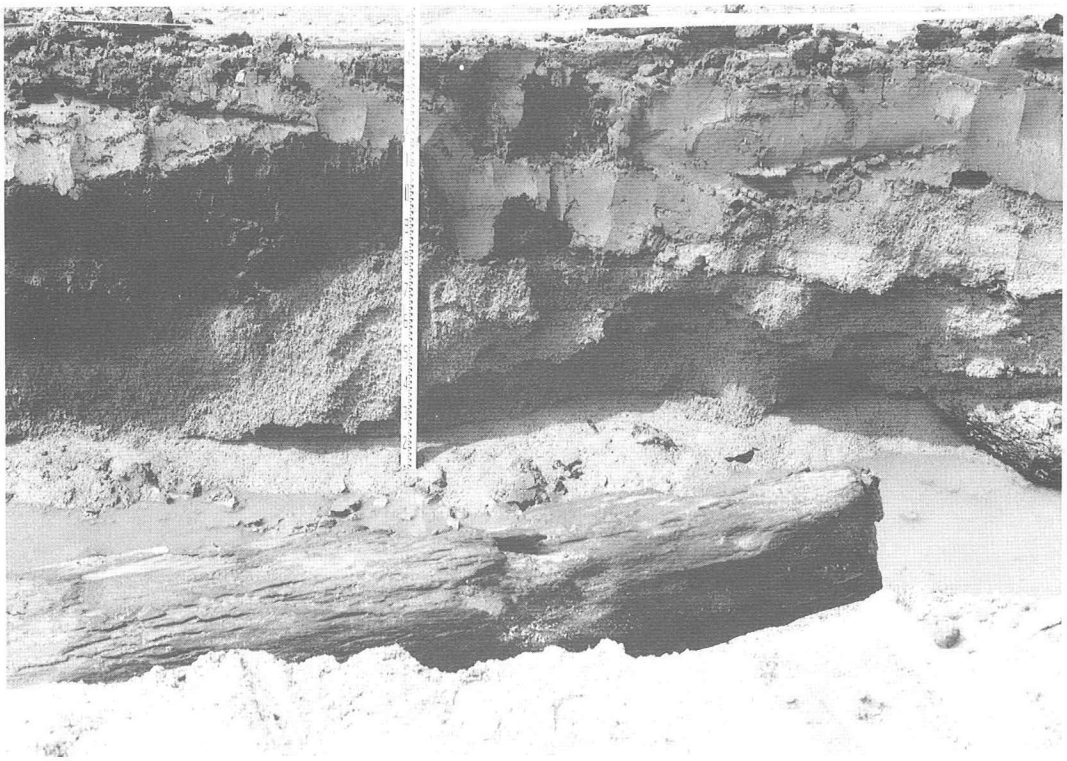


ＳＫ21上層土器出土状況　南より



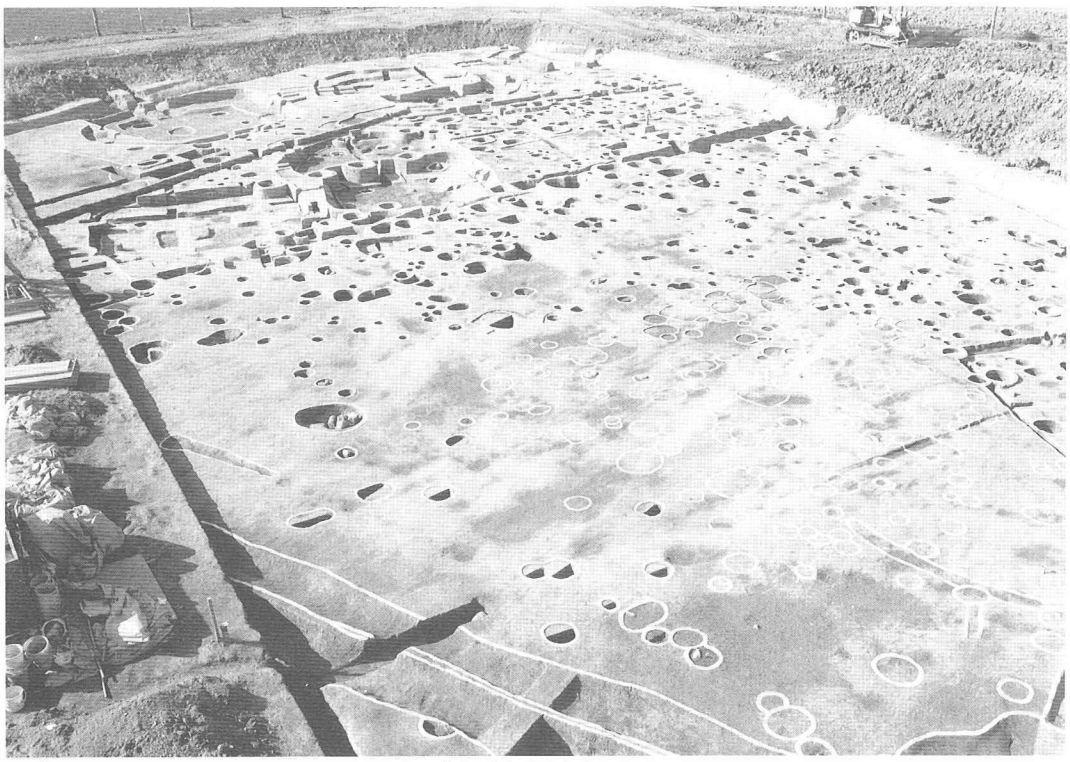
ＳＫ38土器出土状況　北より

ＳＤ062土器出土状況及び下部土層断面

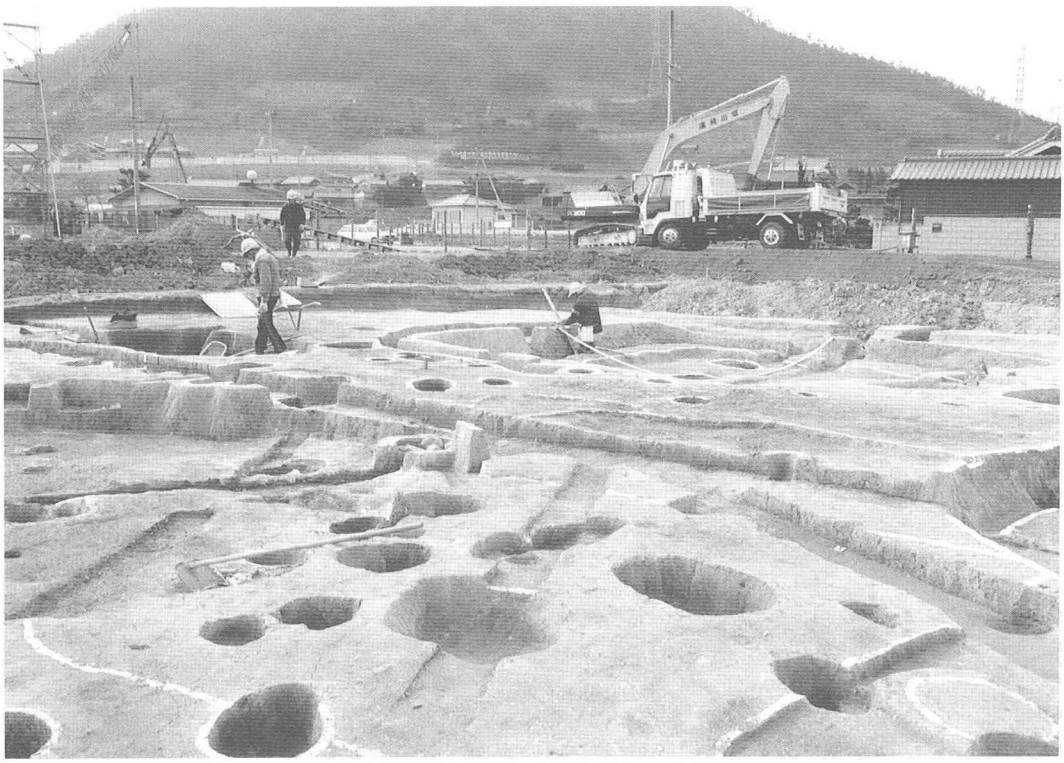


ＳＲ01最深部流木検出状況　北より

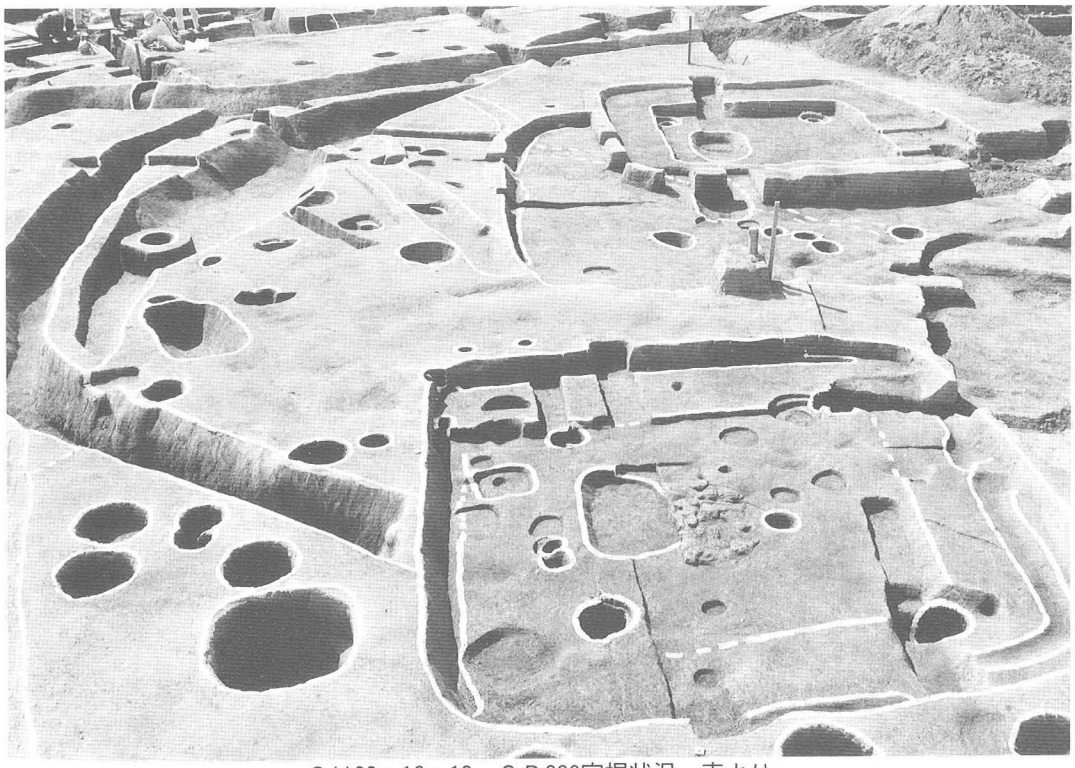
図版10



E区完掘状況　南東より



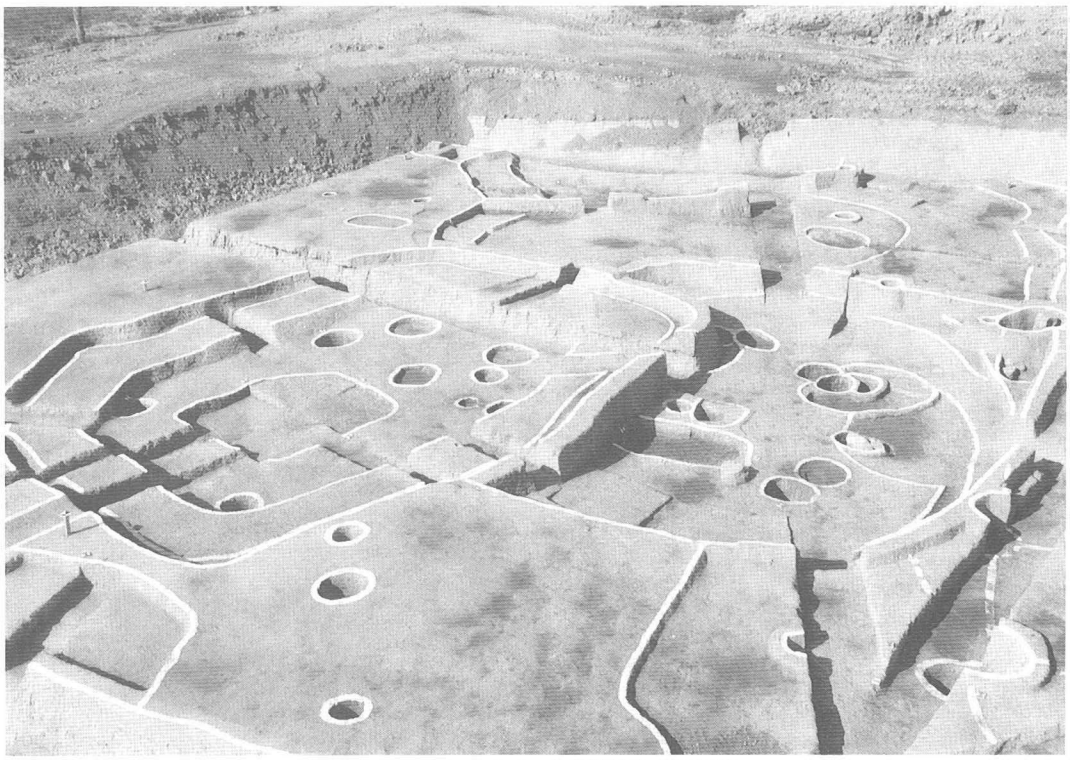
E区調査風景（ＳＨ09・10付近，後方飯野山）　北東より



ＳＨ08・12・18，ＳＤ030完掘状況　東より

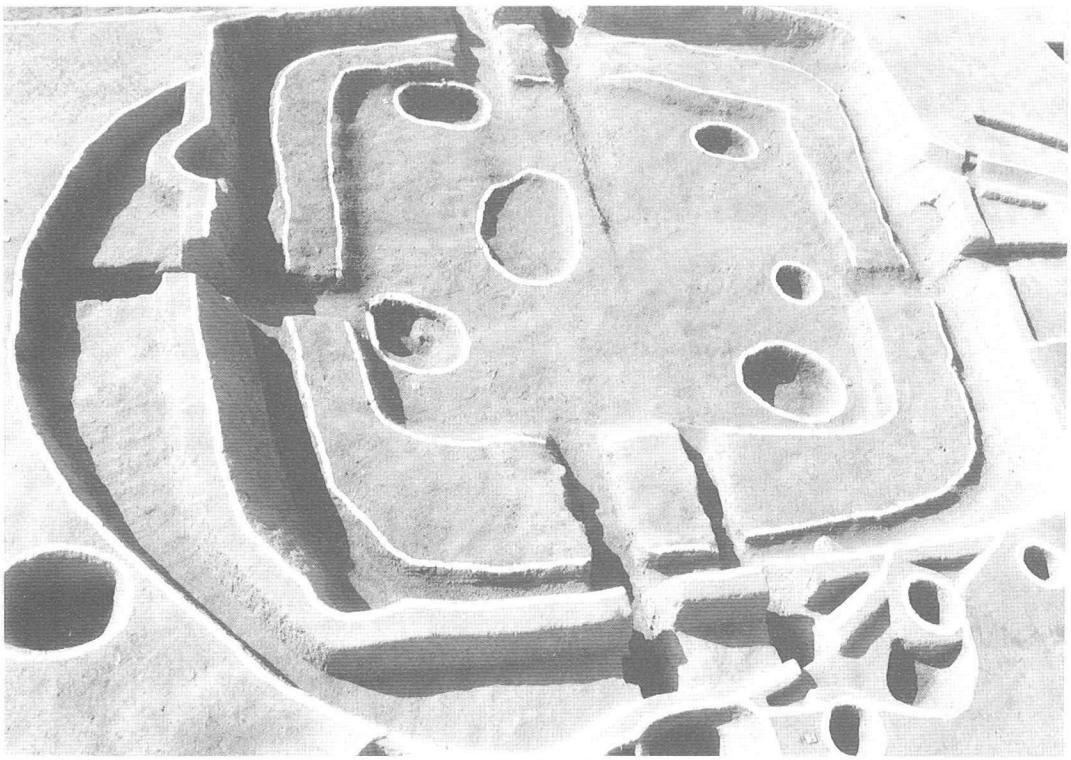
Ｆ区完掘状況（後方山裾が川津東山田遺跡）　北より

図版12



ＳＨ29・31・32・33完掘状況　南より

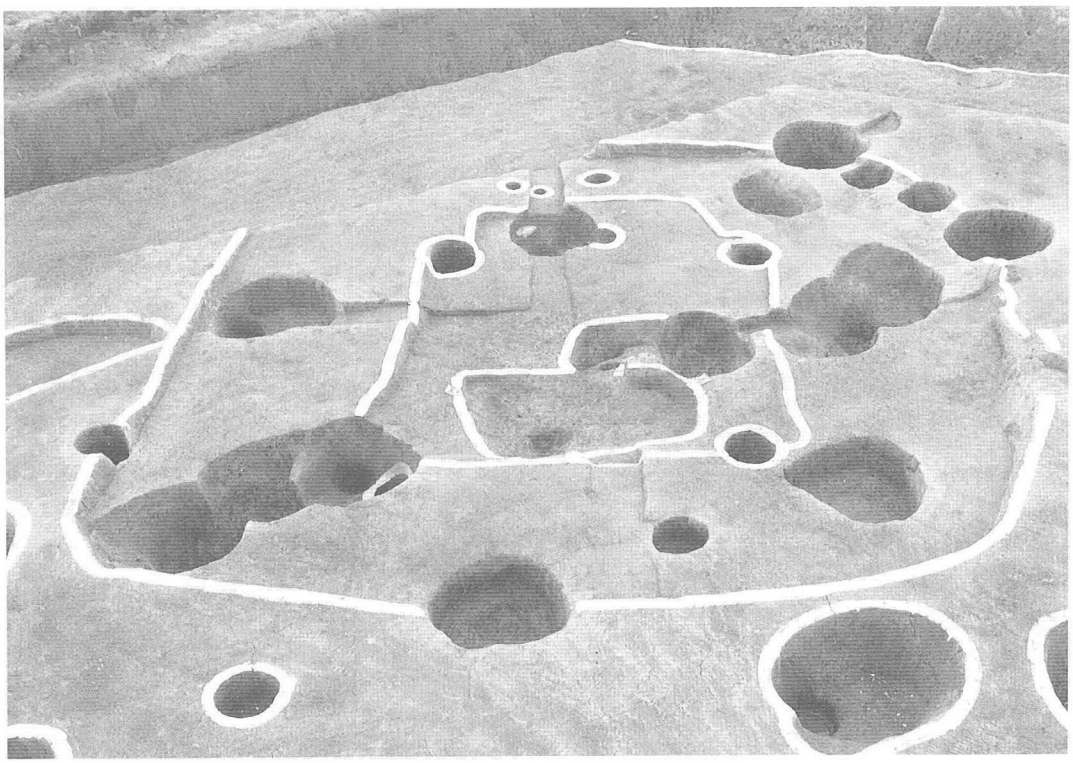
ＳＨ08・22完掘状況　北より



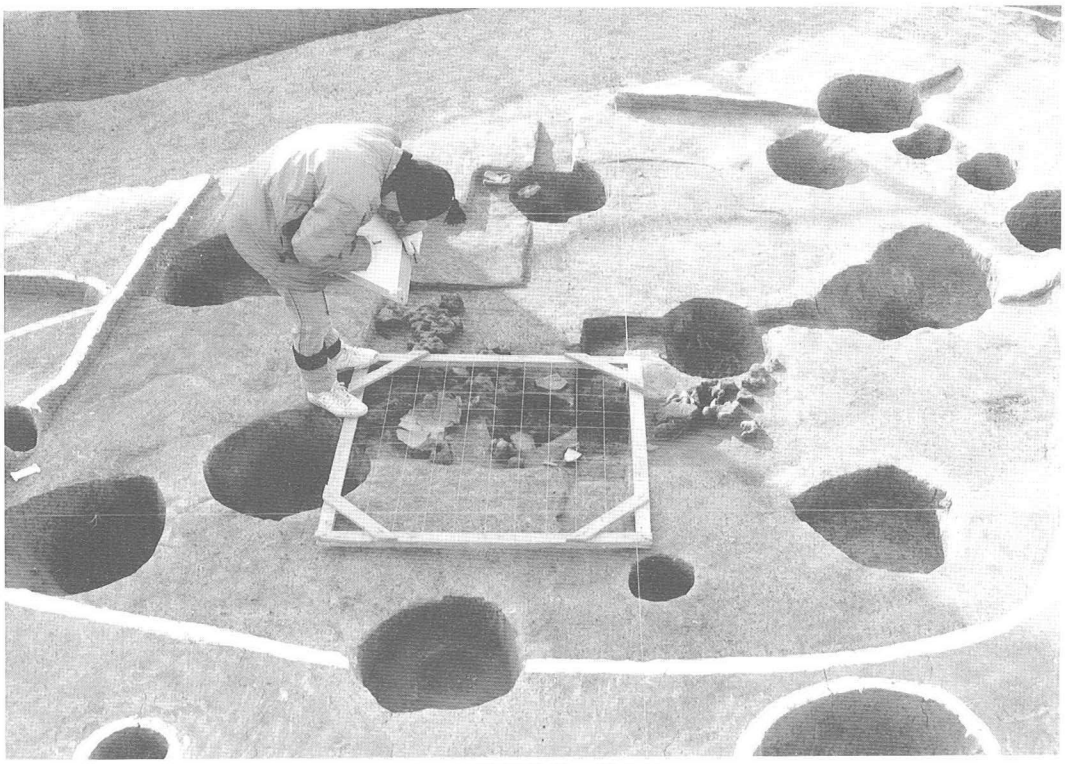
ＳＨ09・10完掘状況　東より

ＳＨ20炭化材・焼土等検出状況　東より

図版14



ＳＨ20完掘状況　東より

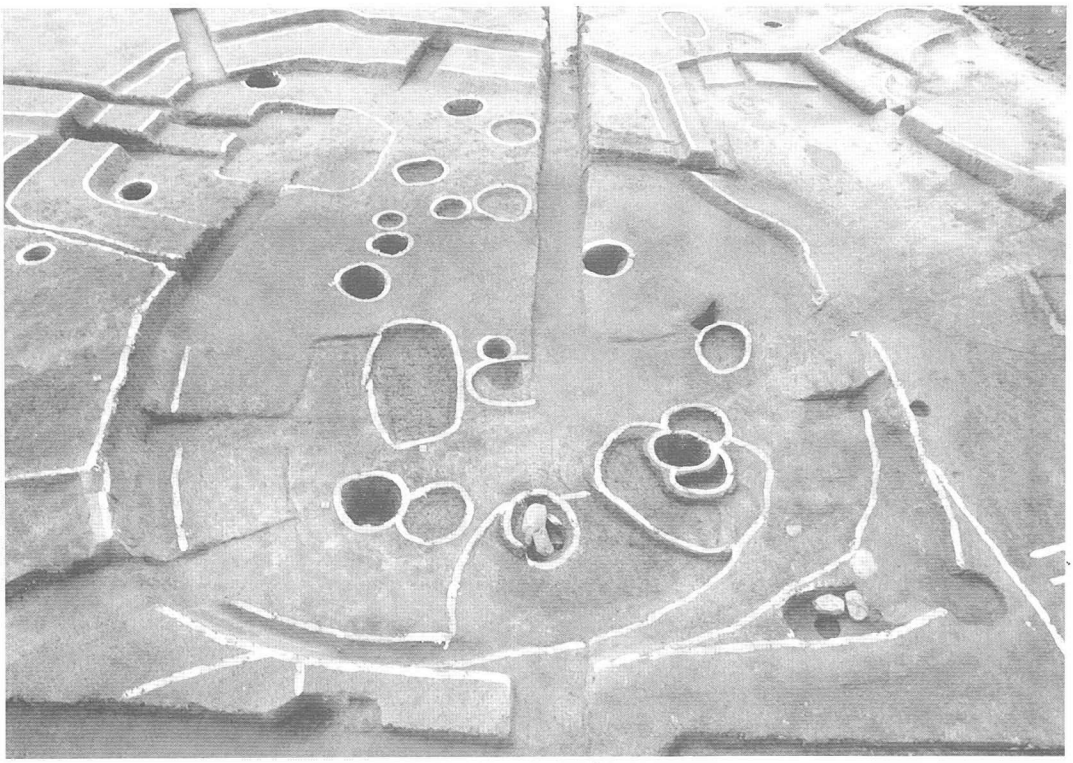


ＳＨ20調査風景　東より

ＳＨ25南東主柱穴根石検出状況　北より

ＳＨ27完掘状況　北西より

図版16



ＳＨ29完掘状況　東より

ＳＰ0431E詰め石・土器検出状況

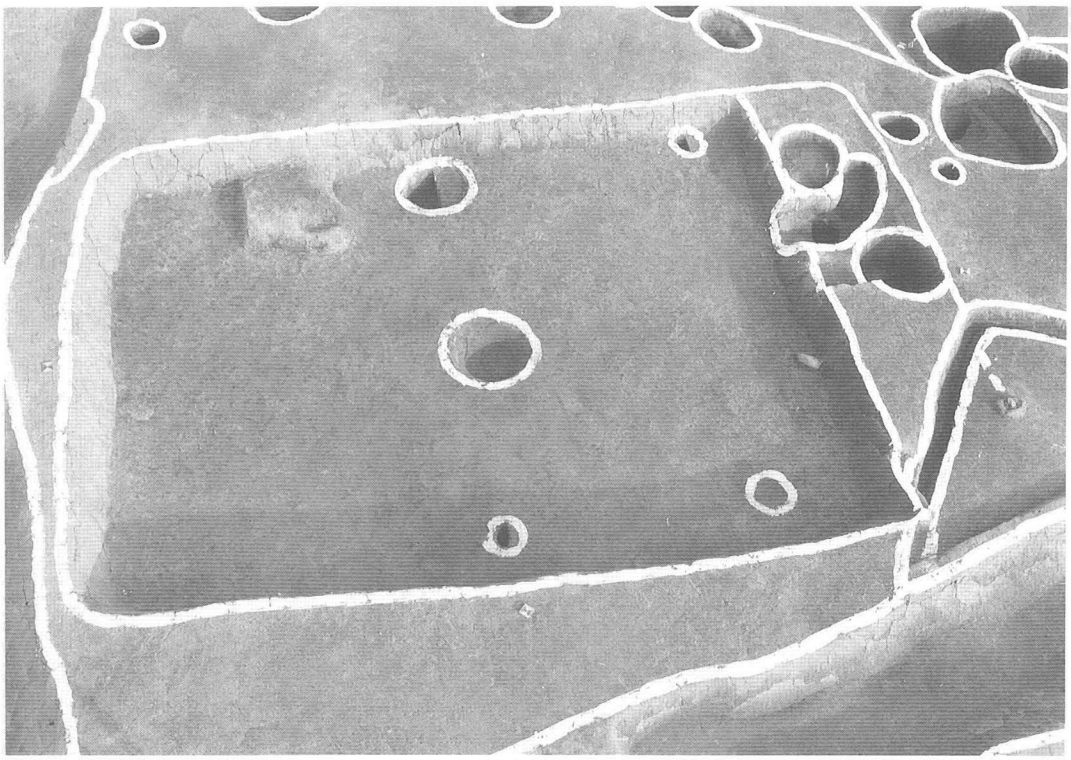
ＳＫ09土器出土状況　西より

ＳＥ01木材・石等検出状況

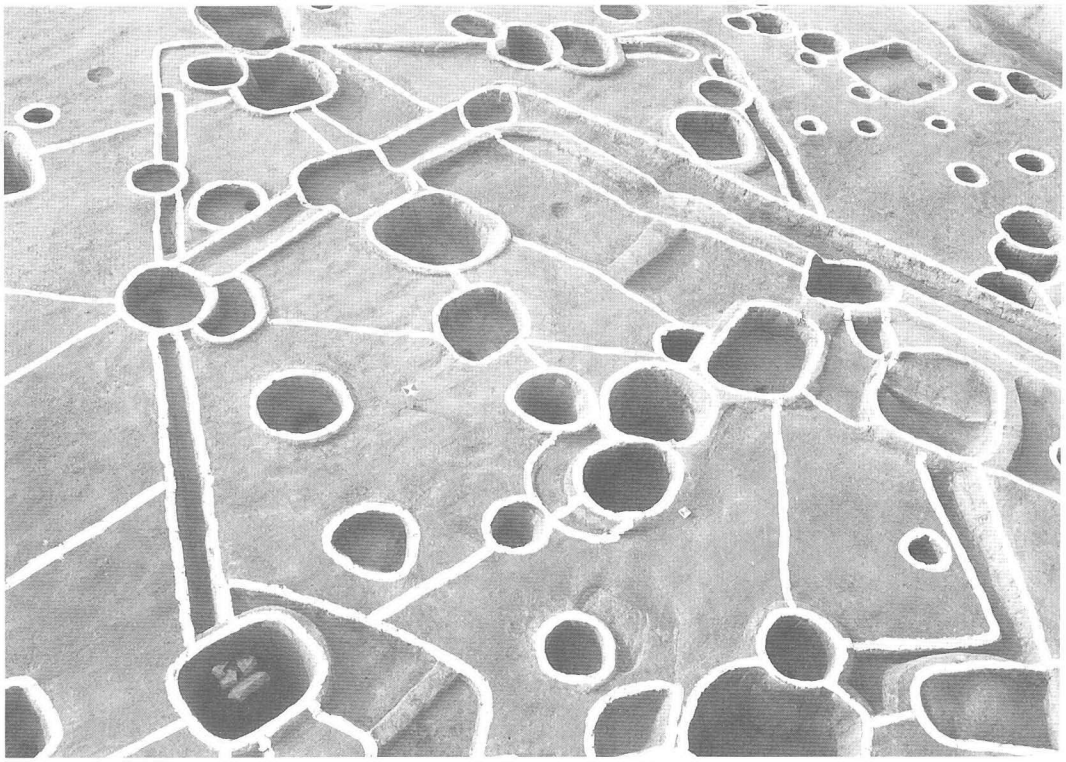
ＳＤ030土層断面③礫積み上げ検出状況　北より

ＳＤ030上層土器出土状況（Ｄ24付近）　東より

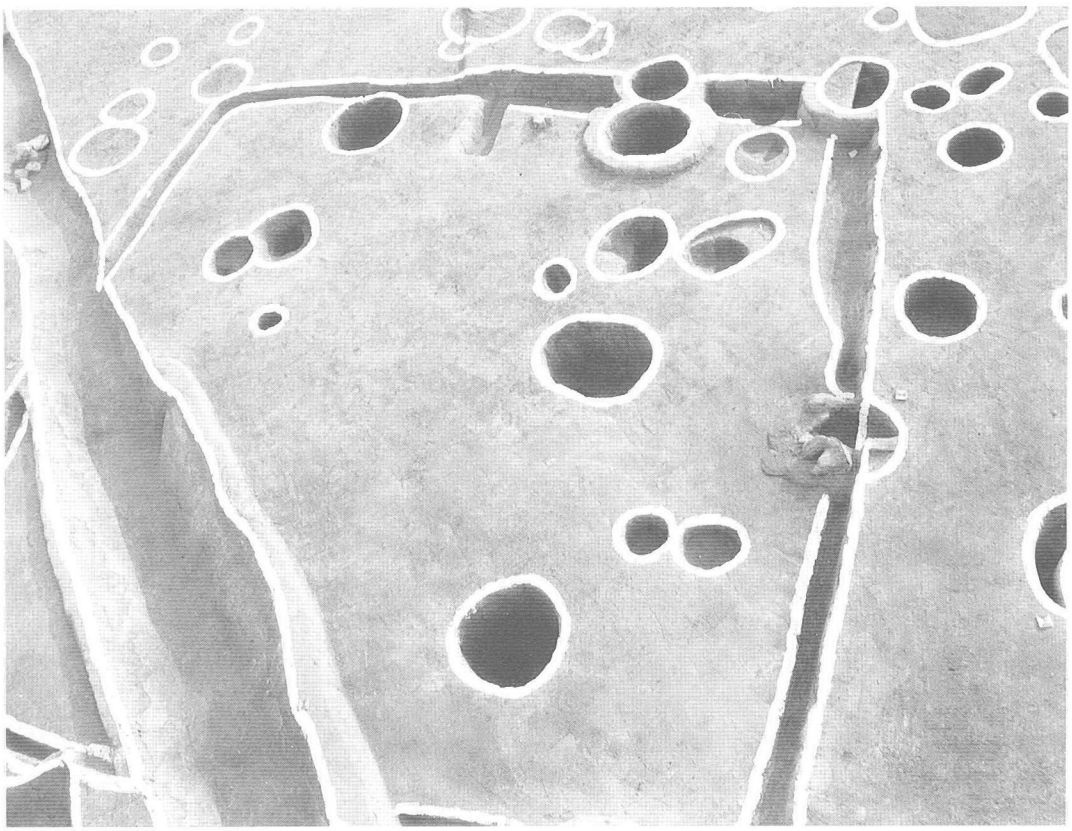
Ｃ・Ｄ区包含層落ち込み検出土器群



ＳＨ02完掘状況　西より

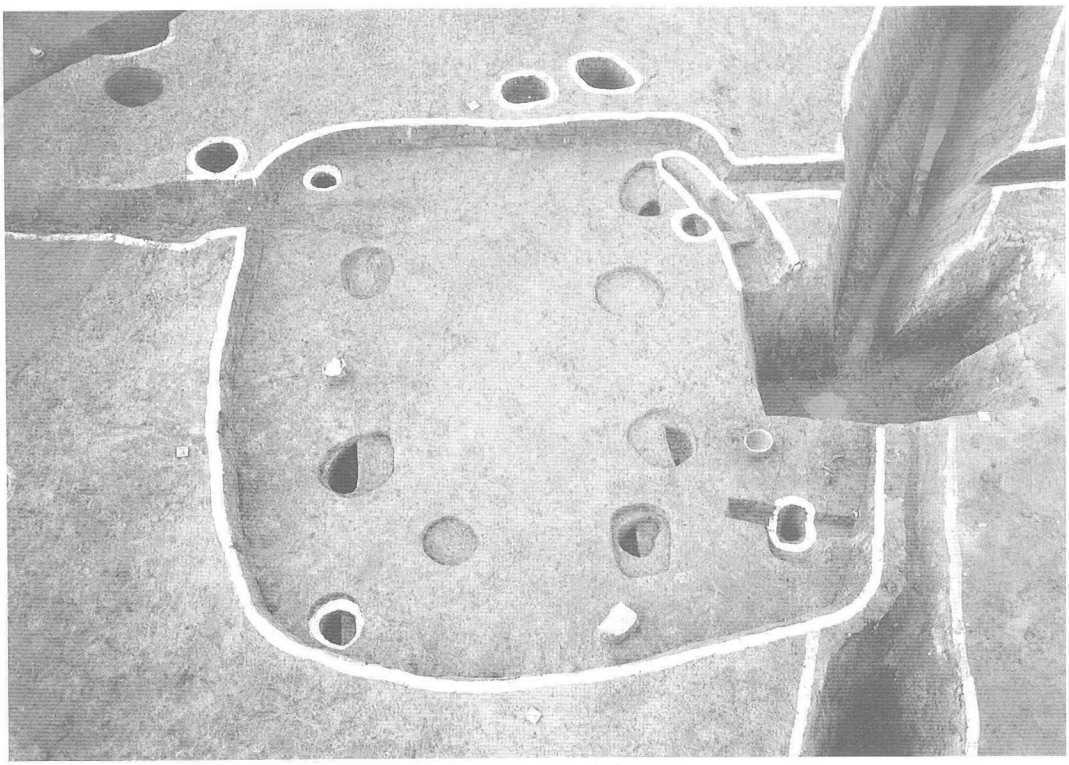


ＳＨ04完掘状況　東より

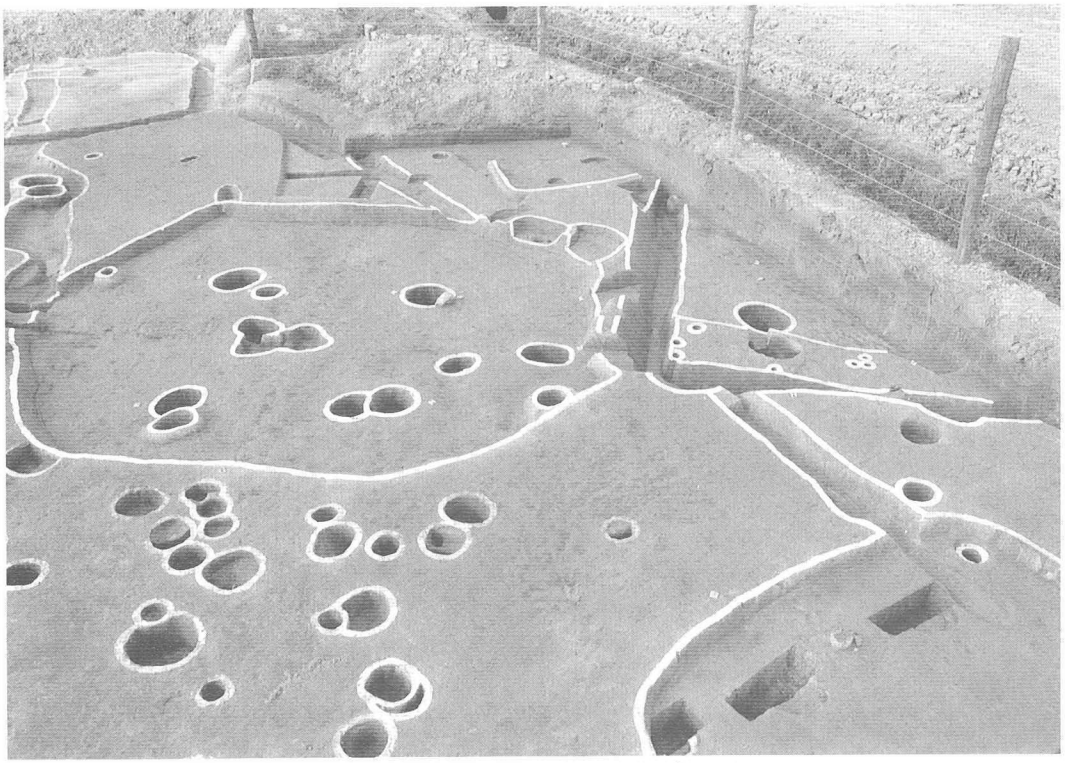


ＳＨ03完掘状況　北より

ＳＨ03竈部土器検出状況　南より



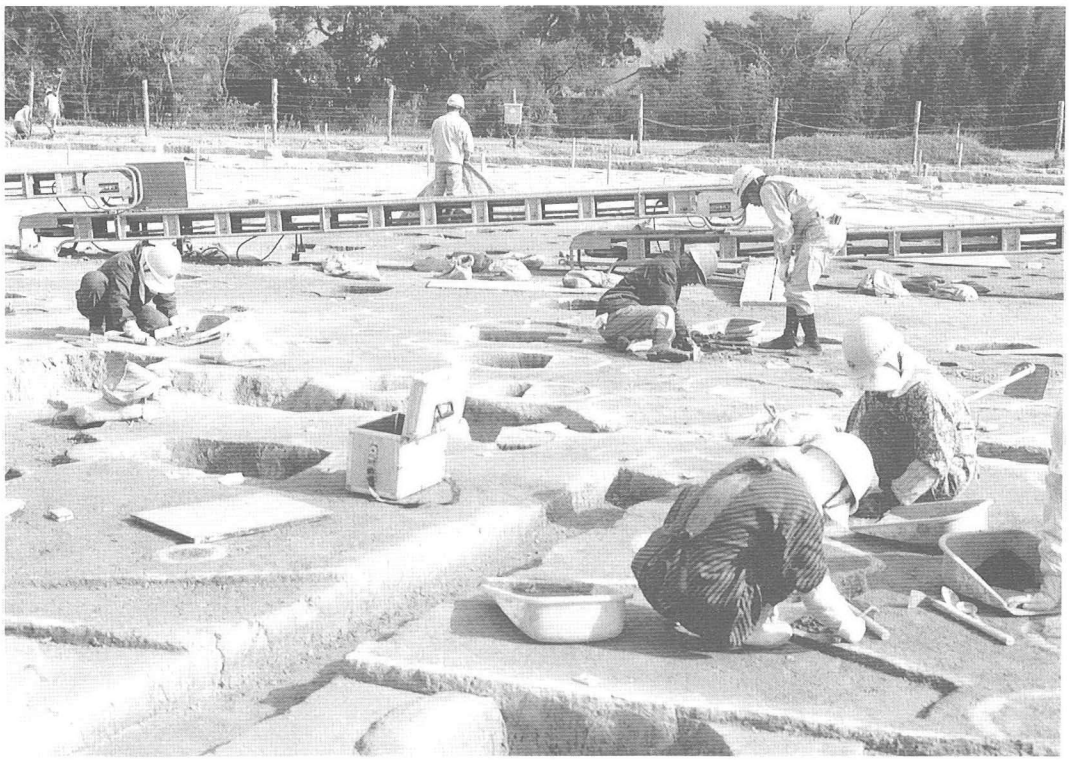
ＳＨ11完掘状況　南東より



ＳＨ12・15・16・17完掘状況　東より

図版22

ＳＨ15・16完掘状況　西より



Ｅ区調査風景　西より